

上和田住宅建築工事（第1工区）

図面目録

| 番号 | 図面名称 | 縮尺 | 番号 | 図面名称 | 縮尺 | 番号 | 図面名称 | 縮尺 | 番号 | 図面名称 | 縮尺 |
|----|-----------------|----------------|----|--------------------------------|--------------------|----|--------------------------------|-------|-----|------------------|-----------|
| | <急匠> | | | | | | <構造> | | | <外構・撤去> | |
| 0 | 図面目録 | — | 34 | 共用部分天井伏図 | 1/150 | 67 | 鉄筋コンクリート構造配筋基準図(1) | — | 94 | 雨水排水桁位置図 | 1/200 |
| 1 | 建築工事特記仕様書 1 | — | 35 | 2DKタイプ 平面詳細図 | 1/30 | 68 | 鉄筋コンクリート構造配筋基準図(2) | — | 95 | 雨水桁詳細図・雨水桁リスト | 1/10 1/20 |
| 2 | 建築工事特記仕様書 2 | — | 36 | 2DKタイプ 展開図(1) | 1/50 | 69 | 鉄筋コンクリート構造配筋基準図(3) | — | 96 | 外構自転車置場詳細図1(参考図) | 図示 |
| 3 | 建築工事特記仕様書 3 | — | 37 | 2DKタイプ 展開図(2) | 1/50 | 70 | 鉄筋コンクリート構造配筋基準図(4) | — | 97 | 外構自転車置場詳細図2(参考図) | 図示 |
| 4 | 建築工事特記仕様書 4 | — | 38 | 2DKタイプ 建具表・建具キープラン | 1/50 | 71 | 鉄筋コンクリート構造配筋基準図(5) | — | 98 | ポンプ室・受水槽基礎詳細図 | 1/30 |
| 5 | 建築工事特記仕様書 5 | — | 39 | 2DKSタイプ 平面詳細図 | 1/30 | 72 | 鉄筋コンクリート構造配筋基準図(6) | — | 99 | 現況図・撤去図 | 1/300 |
| 6 | 建築工事特記仕様書 6 | — | 40 | 2DKSタイプ 展開図(1) | 1/50 | 73 | 鉄筋コンクリート構造配筋基準図(7) | — | 100 | 外構撤去参考詳細図1 | — |
| 7 | 建築工事特記仕様書 7 | — | 41 | 2DKSタイプ 展開図(2) | 1/50 | 74 | 鉄筋コンクリート構造配筋基準図(8) | — | 101 | 外構撤去参考詳細図2 | — |
| 8 | 建築工事指定資材 | — | 42 | 2DKSタイプ 建具表・建具キープラン | 1/50 | 75 | 鉄筋コンクリート構造配筋基準図(9) | — | 102 | 杭撤去図 | 1/300 |
| 9 | 付近見取図・全体配置図 | 1/500 | 43 | 3DKタイプ 平面詳細図 | 1/30 | 76 | 杭・基礎伏図 | 1/100 | 103 | 仮設計画図 | 1/300 |
| 10 | 配置図 | 1/200 | 44 | 3DKタイプ 展開図(1) | 1/50 | 77 | 地下ビット・地中梁伏図 | 1/100 | | | |
| 11 | 敷地求精図(1) | 1/500 | 45 | 3DKタイプ 展開図(2) | 1/50 | 78 | 2階・3～7階梁伏図 | 1/100 | | | |
| 12 | 敷地求精図(2) | 1/500 | 46 | 3DKタイプ 建具表・建具キープラン | 1/50 | 79 | 8階・R階梁伏図 | 1/100 | | | |
| 13 | 求精図・面積表(建築基準法) | 1/200 | 47 | 4DKタイプ 平面詳細図 | 1/30 | 80 | 軸組図 | 1/100 | | | |
| 14 | 求精図・面積表(公営住宅法) | 1/200 | 48 | 4DKタイプ 展開図(1) | 1/50 | 81 | 杭・基礎リスト | 1/50 | | | |
| 15 | 仕上表(1) | — | 49 | 4DKタイプ 展開図(2) | 1/50 | 82 | 地中梁・柱リスト | 1/50 | | | |
| 16 | 仕上表(2) | — | 50 | 4DKタイプ 建具表・建具キープラン | 1/50 | 83 | 大梁リスト・小梁リスト・壁リスト | 1/50 | | | |
| 17 | 仕上表(3) | — | 51 | 部分詳細図(1) | 1/2 1/5 1/10 1/20 | 84 | スラブリスト・雑配筋図 | 1/30 | | | |
| 18 | 地下ビット図 | 1/100 | 52 | 部分詳細図(2) | 1/5 1/10 1/20 1/30 | 85 | 中空スラブ標準仕様書 | — | | | |
| 19 | 1階平面図 | 1/100 | 53 | 部分詳細図(3) | 1/2 1/3 1/10 1/20 | 86 | 中空スラブ伏図 | 1/100 | | | |
| 20 | 2～3階平面図 4～7階平面図 | 1/100 | 54 | 部分詳細図(4) | 1/3 1/5 1/10 1/20 | 87 | 中空スラブリスト・施工断面図・配筋区分・補強要領・断面配筋図 | 1/30 | | | |
| 21 | 8階平面図 屋根平面図 | 1/100 | 55 | 部分詳細図(5) | 1/10 1/30 1/50 | 88 | 架橋配筋図 | 1/30 | | | |
| 22 | 立面図(1) | 1/100 | 56 | 2DK 内装平面詳細図 | 1/10 | 89 | 地下ビットスリーブ伏図 | 1/100 | | | |
| 23 | 立面図(2) | 1/100 | 57 | 2DKS 内装平面詳細図 | 1/10 | 90 | 2階・3～7階スリーブ伏図 | 1/100 | | | |
| 24 | 断面図(1) | 1/100 | 58 | 3DK 内装平面詳細図 | 1/10 | 91 | 8階スリーブ伏図 | 1/100 | | | |
| 25 | 断面図(2) | 1/100 | 59 | 4DK 内装平面詳細図 | 1/10 | 92 | ボーリング柱状図 1 | — | | | |
| 26 | 矩計図 | 1/50 | 60 | 内装断面詳細図 1 | 1/10 | 93 | ボーリング柱状図 2 | — | | | |
| 27 | 断面詳細図 | 1/20 | 61 | 内装断面詳細図 2 | 1/10 | | | | | | |
| 28 | A階段詳細図(1) | 1/50 | 62 | 内装断面詳細図 3 | 1/10 | | | | | | |
| 29 | A階段詳細図(2) | 1/50 | 63 | 内装断面詳細図 4 | 1/5 1/10 | | | | | | |
| 30 | A階段詳細図(3) | 1/20 1/30 1/50 | 64 | 2DK, 2DKS, 3DK, 4DK内装床・床下地伏図 | 1/50 | | | | | | |
| 31 | A階段詳細図(4) | 1/20 1/50 | 65 | 2DK, 2DKS, 3DK, 4DK内装天井・天井下地伏図 | 1/50 | | | | | | |
| 32 | A階段展開図 | 1/20 1/50 | 66 | 基本パネル標準図 | 1/40 | | | | | | |
| 33 | B階段詳細図 | 1/50 | | | | | | | | | |

愛知県建設部建築局公営住宅課

工事(積算)番号: H26Q12J01550

| 課長 | 主幹 | 課長補佐 | 主査 | 担当 |
|----|----|------|----|----|
| | | | | |

| 項目 | 特記事項 |
|------------------|---|
| 【建築工事】 | ■総則編 1章 一般共通事項■ |
| 1.1.1 共通仕様書の適用範囲 | A. この特記事項以外は下記に準拠する。ただし、本工事に関係のない項目は適用しない。 1) 愛知県財務規則 2) 工事請負契約書 3) 公共住宅事業者等連絡協議会編集 公共住宅建設工事共通仕様書（平成25年度版） 4) 関係法令及び諸工事基準 5) 愛知県建築工事品質管理要領 B. 特記事項は、○印のついたものを適用する。○印のない場合は、※印のついたものを適用する。 ○印と、○で囲まれた※印のある場合は、共に適用する。 |
| 1.1.3 設計図書の適用 | * 設計図書の優先順位は、次の1)から5)までの順番のとおりとする。 1) 質問回答書(2)から5)に対するもの) 3) 特記仕様書 2) 現場説明書 3) 特記仕様書 4) 図面 5) 公共住宅建設工事共通仕様書(「機材の品質・性能基準」を含む。) |
| 1.1.5 疑義に対する協議等 | * 設計図書に関する疑義は、原則として、入札執行前に質問書の提出によって確かめる。 * 設計図書について監督員と協議を行った結果、設計図書の訂正又は変更を行う場合の措置は、契約書の規定によるほか「愛知県建設部設計変更事務取扱要領」(平成23年4月1日適用)に定めるところによる。 (http://www.pref.aichi.jp/kensetsu-kikaku/gi_jyutsu/sekkeihennkouyouyou.pdf) |
| 1.1.10 工事実績情報の登録 | * 請負代金額が500万円以上の工事は、(財)日本建設情報総合センター(JACIC)の工事実績情報システム(CORINS)に、工事実績情報の登録を、その内容について監督員の確認を(JACICの様式「登録のための確認のお願い」に従って)受けた上、行う。(受注時、変更時、竣工時)また、登録後にJACICが発行する「登録内容確認書」を、監督員へ提出する。 |
| 1.2.1 施工管理 | 「工事監理ガイドライン」(平成21年9月1日策定 国土交通省住宅局建築指導課) : ・適用する ※適用しない * 適用に当たっては、「工事監理ガイドライン」4.(1)確認項目及び確認方法の例示一覧(別紙)に、確認項目として掲げられた工事内容のうち、「具体的な確認方法」欄に品質管理記録により確認するものについて、(2)留意事項に留意し、品質管理の記録を監督員に提出し確認を受ける。ただし、あらかじめ監督員の承諾を受けた確認項目については、この限りでない。 * 主任技術者・監理技術者の設置その他の主任技術者・監理技術者に関する制度の運用については、「監理技術者制度運用マニュアル」(平成16年3月1日付け国総建第318号国土交通省総合政策局建設業課長通知)によるものとする。 |
| 1.2.5 電気保安技術者 | ・適用する ※適用しない |
| 1.2.14 発生材の処理等 | 1. 大気汚染防止法の改正(平成26年6月1日施行)に基づき、適正に対応すること。 2. 発注者に引渡しを要するもの:PCBを使用している機器材料 特別管理産業廃棄物 : ・有(処理方法:) ※ 無 現場において再利用を図るもの: |
| 引渡し等 | A. 引渡しを要するものは、監督員の指示する場所に整理し、リスト表を作成し、監督員に引渡す。 * 引渡しを要しないものは、すべて場外に搬出し、関係法規に従い適正に処理する。 * 次の物品はPCBの混入が疑われるため、専門的分析機関に依頼し、その有無を確認する。 昭和47年以前の建築物:ポリサルファイド(チオコール)系コーキング 平成元年以前の建築物:蛍光灯安定器、コンデンサ、リアクトル、コンデンサ用放電コイル、変圧器、(絶縁油中の濃度0.5mg/kg以下のものは対象外) 上記以外においても、PCB混入の恐れがある場合は、監督員と協議の上、確認すること。 B. 解体材、発生材等の処理については、「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」、「資源の有効な利用の促進に関する法律」及び「建設工事に係る資材の再資源化等に関する法律」、その他、関係法令の規定を遵守し、「愛知県建設副産物リサイクルガイドライン実施要綱」(以下「リサイクルガイドライン」という。http://www.pref.aichi.jp/kensetsu-kikaku/recycle/recycle.htmlを参照。)に基づき適正に行う。 * 施工計画書に添えて(工事完了時に)、「リサイクルガイドライン」により次の計画書(実施書)を監督員に提出する。なお、1)と2)の実施書については電子データと併せて提出する。 1) 再生資源利用計画書(実施書)(CREDAS打ち出し様式1) 2) 再生資源利用促進計画書(実施書)(CREDAS打ち出し様式2) 3) 建設廃棄物処理計画書(実施書)(様式7) * マニフェスト集計表を作成し、監督員に提出する。また、マニフェスト伝票は整理して保管し、必要に応じて検査員等に提示する。マニフェスト集計表は任意様式とし、交付した全てのマニフェストについて、交付年月日、交付番号、車両ナンバー、廃棄物の内訳(tまたはm)、マニフェスト返却日(B2票、D票、E票)が記載され、受注者の社印を押したものとする。 * 本工事で発生する産業廃棄物のうち、愛知県内の最終処分場に搬入する産業廃棄物については、愛知県産業廃棄物税が課税されるので適正に処理する。 C. 工事に伴い発生する建設廃棄物のうち、次のものは適正に再資源化施設へ搬出する。 ※コンクリート塊 ※アスファルトコンクリート塊 ※建設発生木材 ・その他 [] * 以下の資料は次のHPから入手することができます。 ・愛知県建設副産物リサイクルガイドライン実施要綱、様式 http://www.pref.aichi.jp/kensetsu-kikaku/recycle/recycle.html、CREDAS打ち出し様式 http://www.mlit.go.jp/sogoseisaku/region/recycle/fukusanbutsu/credas/index.htm、愛知県あいくる材率先利用方針、あいくる材認定資材一覧 http://www.pref.aichi.jp/kensetsu-kikaku/recycle/shizai.html、再資源化等報告書 http://www.pref.aichi.jp/kensetsu-kikaku/gi_jyutsu/kenchiku-tebiki23.pdf、その他提出書類の様式等 http://www.pref.aichi.jp/kensetsu-kikaku/recycle/recycle_yoshiki.html |
| 建設副産物 | |
| 再資源化 | D. 分別収集は、「リサイクルガイドライン」別表3の区分により実施する。 E. リサイクル資材の率先利用を図るため、「愛知県あいくる材率先利用方針」(http://www.pref.aichi.jp/kensetsu-kikaku/recycle/top/unyou/sossenriyou.pdfを参照。)を遵守し、あいくる材として認定されている資材の利用に努める。 * 次の資材のうち、「愛知県あいくる材率先利用方針」第3のAグループの資材は、あいくる材の認定資材を使用する。 ①再生加熱アスファルト混合物 ②再生路盤材 ③コンクリート二次製品 ④舗装用ブロック ⑤再生硬質塩化ビニル管 ⑥PET製小口径ます用のふた ⑦堆肥・植栽基盤材 ⑧間伐材利用の工事用看板 ①の使用箇所:敷地内アスファルト舗装 ②の使用箇所:砂利地業、敷地内舗装の路盤 ⑤の使用箇所:屋内・屋外の硬質塩化ビニル管使用箇所 あいくる材の指定があるものについて、それ以外のものを使用する場合は、監督員の承諾を要する。 * 工事完了時に、あいくる材の使用実績を「リサイクルガイドライン」に定める次の様式に記入し、電子データと共に監督員に提出する。 1) あいくる材使用状況報告書(様式8) 2) あいくる材使用実績集約表(様式9) |
| 分別収集 再生資源の利用 | |

| 項目 | 特記事項 | |
|---|---|---|
| 非飛散アスベスト処分 | * あいくる材認定資材一覧、愛知県あいくる材率先利用方針、その他提出書類の様式等の資料は次のHPから入手することができます。 ・http://www.pref.aichi.jp/kensetsu-kikaku/recycle/shizai.html ・http://www.pref.aichi.jp/kensetsu-kikaku/recycle/recycle_yoshiki.html F. 非飛散アスベスト建材の処分方法: ・指定しない ※指定する(処分方法:) | |
| 1.3.1 足場, その他 | 2. 設置する足場, 棧橋, リフト等の設置 : ※ 建築工事 ・ 本工事 ・ 別契約工事 足場 : (幅 : ・ 0.9 ※ 1.2 m) 手すり先行工法 * 工事で設置する足場については、「公共住宅建設工事共通仕様書(平成25年度版)」の総則編1.3.1足場、その他の2の規定にかかわらず、「手すり先行工法等に関するガイドライン」(厚生労働省平成21年4月)により、「働きやすい安心感のある足場に関する基準」に適合する手すり、中さん及び幅木の機能を有する足場とし、足場の組立て、解体又は変更の作業は「手すり先行工法による足場の組立て等に関する基準」の2の(2)手すり据置き方式又は(3)手すり先行専用足場方式により行うこと。 * 屋根面からの墜落事故防止対策として、必要に応じて、JIS A8971(屋根工事用足場及び施工方法)に基づき、建方作業台、渡り廊下、墜落防護さく等を設置する。 3. 仮囲い: ※設置する ・ 設置しない 仮囲いの構造: ※成型鋼板(H=3.0m) ・ 波型カラー鉄板(H=1.8m) 仮囲いの位置: 図面による 4. 工事用道路, 工事用水, 排水及び特殊仮設: | |
| 1.3.4 監督員事務所 | ※設ける ・ 設けない A. 規模: ・ 10 ※20 ・ 35 ・ 65 ・ 100 m ² 程度 B. 標準仕上げ 1) 床: 合板張り又はビニル床シート張り 2) 壁, 天井: 合板又はせつこうボード張り, 合成樹脂エマルジョンペイント塗り C. 設備, 備品等 監督員の指示を受け、電灯、給排水その他の設備を設け、必要に応じて次の備品を置く。 1) 標準備品: 机, いす, 書棚, 行事予定表, ゴム長靴, 雨合羽, 保護帽, 懐中電灯, 寒暖計, 安全帯, 衣類ロッカー, 請負者加入の電話子機, 冷暖房機器, 消火器, 湯沸器, 掃除機 2) 選択備品: ○パソコン ○プリンター ○FAX ○複写機 ○インターネット設備 * 監督員事務所の電気、水道、ガス及び電話の使用料並びに便所の清掃料などは受注者の負担とする。 | |
| 1.3.5 受注者事務所その他 | 1. 建設に係る区域内に、受注者の仮設事務所、現場作業所及び仮設便所等を設置できる。設置する場所は、仮設建物の位置、規模及び設置期間について仮設計画図に記入の上、事前に監督員の承諾を受ける。 3. 工事PR看板(愛知県建設部「PR看板設置要綱」による): ※設置する ・ 設置しない * 設置にあたっては「公営住宅建設工事に係るPR看板設置について」により、設置状況について報告書を監督員に提出する。 | |
| 1.4.2 施工計画書等 | * つり足場を使用するすべての工事において、つり足場の組立・解体作業中の墜落・転落による労働災害防止の方法等の記入及び愛知労働局労働基準部労働基準部安全課長事務連絡(平成22年7月6日)の注意事項をふまえた施工計画書を作成し、監督員に提出する。(平成22年7月23日付22建企第332号建設企画課長通知) | |
| 1.5.1 環境への配慮 | A. 「愛知県公共建築グリーン整備基準」(平成19年版): ※適用する(評価シートの作成: ・する ○しない) ・適用しない B. 「愛知県環境物品等調達方針」(http://www.pref.aichi.jp/000009402.htmlを参照。)別記2(2)に掲げられた一般資材、建設機械等の選定に当たっては、事業ごとの特性、必要とされる強度や耐久性、機能の確保、コスト等に留意しつつ、品目ごとの判断の基準を満足するものを使用するものとする。 | |
| 1.5.2 機材の品質等 | * 本工事に使用する資材等は、品質が規格値を満足し、かつ価格が適正である場合には、県内産の優先使用に努めるものとする。 * 本工事において愛知県内で算出された木材(愛知県内で算出された木材を使用した製材加工品を含む。以下、「県産材」という。)を使用する場合は、以下による。 ・県産材を使用する部位は、設計図書で定められた部位のほか、次のとおりとする。 ・ ・ ・ ・ ・使用する県産材は、愛知県産材認証機構に登録された認定事業者(以下、単に「認定事業者」という。)が「あいち認証材」として証明し、出荷したものとする。 ・受注者は、工事現場に搬入した県産材が「あいち認証材」であることの確認を、出荷事業者が交付する、認定事業者登録番号等(図-1)が明記された出荷伝票等により行う。 ・受注者は、出荷伝票に記載された出荷事業者が認定業者であることの確認を、愛知県産材認証機構が運営管理するWebページ(http://www2.ocn.ne.jp/~ninkikou/)にて公表される認定事業者登録台帳により行う。 図-1 <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto;"><tr><td style="padding: 5px;">この木材は、<あいち認証材>です。 愛知県産材認証機構認定事業者登録番号 No. ○-○○○</td></tr></table> | この木材は、<あいち認証材>です。 愛知県産材認証機構認定事業者登録番号 No. ○-○○○ |
| この木材は、<あいち認証材>です。 愛知県産材認証機構認定事業者登録番号 No. ○-○○○ | | |
| 1.6.2 技能士 | ※適用する(延べ面積5,000m ² 以上の工事に適用) ・ 適用しない * 適用する技能検定の職種及び作業の種別は次のとおりとする。 | |
| | 株式会社 丹羽英二建築事務所 上和田住宅建築工事(第1工区) 図面番号 一級建築士登録番号 第184619号 濱田 仁 建築工事特記仕様書1 No. 1 | |
| | 検 図 製 図 設 計 平成26年3月 愛知県建設部建築局公営住宅課 | |

| 項目 | 特記事項 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|----------------------|---|--------------|------------------|-------|------------------|---|------|----------|---------|---|----------|----|-----------|---|--------------|---------|---|------|----------|-----------|---|-------|---|------|---|-------|
| | <table border="1"> <thead> <tr> <th>適用職種</th> <th>工事種別</th> <th>工事の細分</th> <th>資格(技能検定における選択作業)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>※</td> <td>鉄筋工事</td> <td>加工及び組み立て</td> <td>1級鉄筋技能士</td> </tr> <tr> <td>※</td> <td rowspan="2">コンクリート工事</td> <td>型枠</td> <td>1級型枠施工技能士</td> </tr> <tr> <td>※</td> <td>床コンクリートこて仕上げ</td> <td>1級左官技能士</td> </tr> <tr> <td>※</td> <td rowspan="4">防水工事</td> <td>アスファルト防水</td> <td rowspan="4">1級防水施工技能士</td> </tr> <tr> <td>※</td> <td>シート防水</td> </tr> <tr> <td>※</td> <td>塗膜防水</td> </tr> <tr> <td>※</td> <td>シーリング</td> </tr> </tbody> </table> | 適用職種 | 工事種別 | 工事の細分 | 資格(技能検定における選択作業) | ※ | 鉄筋工事 | 加工及び組み立て | 1級鉄筋技能士 | ※ | コンクリート工事 | 型枠 | 1級型枠施工技能士 | ※ | 床コンクリートこて仕上げ | 1級左官技能士 | ※ | 防水工事 | アスファルト防水 | 1級防水施工技能士 | ※ | シート防水 | ※ | 塗膜防水 | ※ | シーリング |
| 適用職種 | 工事種別 | 工事の細分 | 資格(技能検定における選択作業) | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| ※ | 鉄筋工事 | 加工及び組み立て | 1級鉄筋技能士 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| ※ | コンクリート工事 | 型枠 | 1級型枠施工技能士 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| ※ | | 床コンクリートこて仕上げ | 1級左官技能士 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| ※ | 防水工事 | アスファルト防水 | 1級防水施工技能士 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| ※ | | シート防水 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| ※ | | 塗膜防水 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| ※ | | シーリング | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 1.6.7 施工の確認等 | * 見本施工 ・ 実施する ※ 実施しない | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 1.6.10 化学物質の室内濃度測定 | <p>※実施する ・ 実施しない</p> <p>* 実施に当たっては、「平成15年6月6日付事務連絡 公営住宅における化学物質の室内濃度測定方法等について」により、その測定値が厚生労働省が定める指針値以下であることを確認する。</p> <p>測定対象の化学物質：ホルムアルデヒド、トルエン、キシレン、エチルベンゼン、スチレン</p> <p>測定方法：アクティブ法により採取し、HPLC法、GC法により測定</p> <p>測定対象室及び測定箇所数：建設戸数の10%以上で各住戸2室以上とする。</p> | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 1.8.1 工事の記録 | <p>A. 本工事は電子納品の対象工事とする。</p> <p>B. 対象となる成果品の作成については、「愛知県電子納品運用ガイドライン(案)」及び「愛知県デジタル写真管理情報基準(案)」(http://www.pref.aichi.jp/kensetsu-kikaku/cals/nouhin/)に基づく。</p> <p>C. 成果品の提出部数については、電子媒体(CD-R又はDVD-R)2部とする。</p> <p>D. 受注者は、電子納品に必要なハード及びソフト環境の整備を行なう。また、受注者は、検査時(中間検査、完了検査)に写真情報の閲覧機器を準備する。</p> <p>E. その他、電子納品に関する詳細な取扱いについては、発注者、請負者協議の上、決定する。</p> <p>F. 工事写真の撮影時期、内容、枚数等は下記のとおりとする。</p> <ol style="list-style-type: none"> 着工前：工事に先立ち、敷地及び周辺の道路、建築物、工作物の現況を撮影する。 工事中：①右図(参考図)に示す黒板に所定事項を明記し、工事の進捗状況を撮影記録すると共に、特に施工後隠ぺい又は埋設される部分は、被写体に幅広テープを添えて撮影する。 ②監督員の指示により、適宜提出する。 完成時：外部、内部ともカラーで撮影し、箇所、枚数は監督員指示による。 <p>※ デジタルカメラの撮影素子の有効画素数は100万画素を標準とする。</p> <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <tr> <td>件名</td> <td></td> <td rowspan="5" style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: mixed;">600程度</td> </tr> <tr> <td>名称</td> <td></td> </tr> <tr> <td>位置</td> <td></td> </tr> <tr> <td>工程</td> <td></td> </tr> <tr> <td>備考</td> <td></td> </tr> <tr> <td>撮影年月日</td> <td></td> <td></td> </tr> </table> | 件名 | | 600程度 | 名称 | | 位置 | | 工程 | | 備考 | | 撮影年月日 | | | | | | | | | | | | | |
| 件名 | | 600程度 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 名称 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 位置 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 工程 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 備考 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 撮影年月日 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 1.8.4 完成図その他 | <p>A. 完成図の種類は次のとおりとし、工事完了前に、A1判又はA2判で作成し、監督員に提出する。</p> <p>1) 配置図 2) 平面図・求積図 3) その他 []</p> <p>B. 次の図面をマイクロフィルムに撮り、ポリエステルベースA4判に拡大の上、監督員に提出する。</p> <p>1) 設計図(変更設計図を含む) 2) 完成図</p> | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 提出書類 | * 次の書類を監督員に提出する。 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 火災保険等 | * 1) 使用資材(機材)一覧 2) 建築工事監理事務の手引等によるもの | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 常備図書 | * 工事現場には次の図書を常備する。 公共住宅建設工事共通仕様書〔平成25年度版〕(「機材の品質・性能基準」を含む。) | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 建設業退職金共済制度 | * この制度の趣旨に該当しない場合は、その旨を監督員に文書により通知し承諾を得て、建設業共済組合への加入及び掛金収納書の提出を省くことができる。 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 施工体系図の掲示 | * 請負金額が500万円以上の工事については、1次下請総額の如何に関わらず施工体系図を作成し、工事現場の工事関係者及び公衆が見やすい場所(仮囲いなど)に掲示する。ただし、下請負に付さない工事、当初請負金額が500万円未満で、変更後500万円以上となる工事を除く。 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 各種調査への協力 工事中の安全管理 | * 本工事が、公共事業労務調査、共通費実態調査等の対象工事となった場合は必要な協力をする。 * 工事中の建築物その他工作物又は施設については、東海、東南海地震注意情報が発表された場合、安全対策を講じた上で、原則として工事を中止する。 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 工事コスト調査の協力 | * 本工事が低入札価格調査制度の調査対象工事となった場合は、工事完了時に県が行なう工事コスト調査に協力しなければならない。なお、コスト調査における作業内容等については別途、監督員の指示による。また、本工事の一部を下請けする場合は、下請負者についても工事コスト調査等の協力を得ること。 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 光熱水費 特定住宅瑕疵担保責任 | * 施設管理開始までの電気、水道、ガス等の料金(基本料金を含む)は、協議の上、各工事受注者が負担する。 * 「特定住宅瑕疵担保責任の履行の確保に関する法律」に基づく、保険への加入又は保証金の供託： ※要する ・ 要しない | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 工事費内訳明細書 工事下請負届 | * 愛知県公共工事請負契約約款第3条第1項に規定する工事費内訳明細書の提出：・要する ※要しない * 低入札価格調査対象工事(施工体制台帳の提出が義務づけられている工事は除く)においては、下請負契約書(写)を添付すること。 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 騒音・振動対策 | * 「建設工事に伴う騒音振動対策技術指針(建設大臣官房技術審議官通達)」及び関連法規の規定を厳守し施工する。また、騒音規制法、振動規制法の規制の対象となる作業(特定建設作業)及び下記に指定した建設機械については、「低騒音型、低振動型建設機械の指定に関する規程」(建設大臣告示)により指定された建設機械を使用する。 作業名： 建設機械名： 作業名： 建設機械名： | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 排出ガス対策型建設機械 | * 排出ガス対策型建設機械の適用 ※ 有り ・ なし (対象機種：バックホウ、車輪式トラクターショベル、ブルドーザー、発動発電機、空気圧縮機、油圧ユニット、ローラー類、ホイールクレーン(いずれもディーゼルエンジン出力7.5~260KW)) (対象規制値：排出ガス対策型建設機械指定要領(国土交通省総合政策局)の別表1(1次基準値)) | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 貨物自動車等の車種規制 | 貨物自動車等の車種規制制非適合車の使用抑制等に関する要綱 (http://www.pref.aichi.jp/kankyo/taiki-ka/car/yoko/faq/) * 工事場所在「自動車NOx・PM法」の規制対象地域内においては、「貨物自動車等の車種規制非適合車の使用抑制等に関する要綱」(愛知県)に基づき、対象地域外からの流入車も含め、車種規制非適合車の使用抑制に努めるものとする。 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 特定特殊自動車の燃料 | * 受注者は、軽油を燃料とする特定特殊自動車の使用にあたって、燃料を購入して使用するときは、当該特定特殊自動車の製作等に関する事業者または団体が推奨する軽油(ガソリンスタンド等で販売されている軽油をいう)を選択しなければならない。また、監督員から特定特殊自動車に使用した燃料の購入伝票を求められた | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |

| 項目 | 特記事項 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|----------------------------|---|----------------|-----------------|---------------|----------------------------|------------|--|-------|---|---|---|---|---|-------|---|--|--|--|--|---|-----|---|--|---|--|--|---|-----------|---|--|--|--|--|---|------------------|---|--|--|--|--|---|------------|---|--|--|--|--|--|----------|--|--|---|--|--|--|-----------|---|--|--|--|--|--|---------------|---|--|--|--|--|--|----------|---|--|--|--|--|--|----------|--|---|---|---|--|---|-------------|---|--|--|--|--|---|------------|---|--|--|--|--|---|-------------|---|--|---|--|--|---|--------------|---|---|---|---|--|---|-----------------|---|--|--|--|--|---|---------------|--|--|---|--|--|--|-----------|--|--|---|--|--|--|-------------|--|--|--|---|--|--|----------|--|--|--|---|--|--|------------------|---|--|--|--|--|--|------------------|--|---|--|--|--|--|
| 工事の下請負 | <p>場合、提示しなければならない。なお、軽油を燃料とする特定特殊自動車の使用にあたっては、下請負者等に関係法令等を遵守させるものとする。</p> <p>* 受注者は、下請負に付する場合には、次の各号に掲げる要件をすべて満たさなければならない。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1) 受注者が、工事の施工につき総合的に企画、指導及び調整するものであること。 2) 下請負者は、当該下請負工事の施工能力を有すること。 3) 下請負者は、建設業法に基づく営業停止の期間中でないこと。 4) 下請負者が愛知県の競争入札参加資格者である場合には、愛知県建設工事等指名停止取扱要領に基づく指名停止期間中でないこと。 5) 下請負者は、「愛知県が行う調達契約からの暴力団排除に関する事務取扱要領」に掲げる排除措置の措置要件に該当しない者であること。 <p>* 施工体制については「施工体制の適正化に向けての現場点検の手引き(案)」によること。</p> <p>* 現場代理人においては、受注者との直接的な雇用関係があること。</p> | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 施工体制 現場代理人 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 1.1.3 関連工事との取合い | <p>■建築編 1章 一般共通事項■</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">項目</th> <th colspan="5">工事区分</th> <th rowspan="2">汚水処理場</th> </tr> <tr> <th>建</th> <th>電</th> <th>給</th> <th>ガ</th> <th>外</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>機械用基礎</td> <td>※</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>※</td> </tr> <tr> <td>排水枘</td> <td>※</td> <td></td> <td>※</td> <td></td> <td></td> <td>※</td> </tr> <tr> <td>堅種(横引き管共)</td> <td>※</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>※</td> </tr> <tr> <td>フロアードレイン・ルーフドレイン</td> <td>※</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>※</td> </tr> <tr> <td>照明器具穴明及び補強</td> <td>※</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>化粧キャビネット</td> <td></td> <td></td> <td>※</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>クーラー用スリープ</td> <td>※</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>居室・浴室・換気レジスター</td> <td>※</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>杭頭処理及び補強</td> <td>※</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>設備スリープ箱入</td> <td></td> <td>※</td> <td>※</td> <td>※</td> <td></td> <td>※</td> </tr> <tr> <td>設備スリープ構造体補強</td> <td>※</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>※</td> </tr> <tr> <td>設備スリープ防水処理</td> <td>※</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>※</td> </tr> <tr> <td>水槽(高架、受水)架台</td> <td>※</td> <td></td> <td>※</td> <td></td> <td></td> <td>※</td> </tr> <tr> <td>設備関係取合せ部内装穴明</td> <td>※</td> <td>※</td> <td>※</td> <td>※</td> <td></td> <td>※</td> </tr> <tr> <td>機械室床の穴明け及び穴埋め工事</td> <td>※</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>※</td> </tr> <tr> <td>液面電極棒フロートスイッチ</td> <td></td> <td></td> <td>※</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>同上用リレー及び盤</td> <td></td> <td></td> <td>※</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>水道用集中検診配管配線</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>※</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>同上結線及び調整</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>※</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>エレベーター関連工事(建築)*1</td> <td>※</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>エレベーター関連工事(建築)*2</td> <td></td> <td>※</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>この項に該当しないもの及び明らかに区分されるものは別途協議する。</p> <p>*1：昇降路築造工事、各階出入口の穴明け明け工事、乗場関係機器取付後の出入口壁床仕上工事、ビット内防水工事及び排水設備工事のことをいう。</p> <p>*2：動力用照明用の電源引込み工事及び結線工事昇降路ビット内点検用コンセント設備工事、昇降路の煙感知器設置工事、遠隔監視メンテナンス用電話配管・配線工事のことをいう。</p> | 項目 | 工事区分 | | | | | 汚水処理場 | 建 | 電 | 給 | ガ | 外 | 機械用基礎 | ※ | | | | | ※ | 排水枘 | ※ | | ※ | | | ※ | 堅種(横引き管共) | ※ | | | | | ※ | フロアードレイン・ルーフドレイン | ※ | | | | | ※ | 照明器具穴明及び補強 | ※ | | | | | | 化粧キャビネット | | | ※ | | | | クーラー用スリープ | ※ | | | | | | 居室・浴室・換気レジスター | ※ | | | | | | 杭頭処理及び補強 | ※ | | | | | | 設備スリープ箱入 | | ※ | ※ | ※ | | ※ | 設備スリープ構造体補強 | ※ | | | | | ※ | 設備スリープ防水処理 | ※ | | | | | ※ | 水槽(高架、受水)架台 | ※ | | ※ | | | ※ | 設備関係取合せ部内装穴明 | ※ | ※ | ※ | ※ | | ※ | 機械室床の穴明け及び穴埋め工事 | ※ | | | | | ※ | 液面電極棒フロートスイッチ | | | ※ | | | | 同上用リレー及び盤 | | | ※ | | | | 水道用集中検診配管配線 | | | | ※ | | | 同上結線及び調整 | | | | ※ | | | エレベーター関連工事(建築)*1 | ※ | | | | | | エレベーター関連工事(建築)*2 | | ※ | | | | |
| 項目 | 工事区分 | | | | | 汚水処理場 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 建 | 電 | 給 | ガ | 外 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 機械用基礎 | ※ | | | | | ※ | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 排水枘 | ※ | | ※ | | | ※ | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 堅種(横引き管共) | ※ | | | | | ※ | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| フロアードレイン・ルーフドレイン | ※ | | | | | ※ | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 照明器具穴明及び補強 | ※ | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 化粧キャビネット | | | ※ | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| クーラー用スリープ | ※ | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 居室・浴室・換気レジスター | ※ | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 杭頭処理及び補強 | ※ | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 設備スリープ箱入 | | ※ | ※ | ※ | | ※ | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 設備スリープ構造体補強 | ※ | | | | | ※ | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 設備スリープ防水処理 | ※ | | | | | ※ | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 水槽(高架、受水)架台 | ※ | | ※ | | | ※ | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 設備関係取合せ部内装穴明 | ※ | ※ | ※ | ※ | | ※ | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 機械室床の穴明け及び穴埋め工事 | ※ | | | | | ※ | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 液面電極棒フロートスイッチ | | | ※ | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 同上用リレー及び盤 | | | ※ | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 水道用集中検診配管配線 | | | | ※ | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 同上結線及び調整 | | | | ※ | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| エレベーター関連工事(建築)*1 | ※ | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| エレベーター関連工事(建築)*2 | | ※ | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 3.2.3 埋戻し及び盛土 | <p>※発生土の中の良質土 ・ 山砂</p> <p>建設発生土の利用指定：※無 ・ 有 [] からの建設発生土を利用する</p> | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 3.2.4 地ならし | 地ならしの高さ： | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 3.2.5 残土処分 | <p>・ 構内処理</p> <p>※構外搬出(処分地の指定：※無(自由処分) ・ 有 [] に搬出し、利用する)</p> <p>* 処分に当たっては「リサイクルガイドライン」に基づき、適正に行う。</p> | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 4.2.3 杭の載荷試験 | <p>■建築編 3章 土 工 事■</p> <p>1. ・ 実施する(・水平載荷試験 ・鉛直載荷試験) ※ 実施しない</p> <p>2. 試験杭の位置：図面による</p> | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 4.2.4 地盤の載荷試験 | <p>■建築編 4章 地 業 工 事■</p> <p>1. ・ 実施する(平板載荷試験) ⊙実施しない</p> <p>2. 試験の位置：図面による 載荷荷重：</p> <p>3. 試験の方法、報告書の記載事項等：(公社)地盤工学会基準による</p> | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| <既製コンクリート杭> 4.3.3 材料 | <p>1. 既製コンクリート杭の種類： ・ PHC杭 ・ SC杭 ・ PRC杭 ・ ()</p> <p>性能及び曲げ強度等による区分等： ・ A種 ・ B種 ・ C種</p> <p>2. 杭の寸法、継手の箇所数、杭先端部の形状等：図面による</p> | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 4.3.5 セメントミルク工法 | 3. 支持地盤：図面による | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | <table border="1"> <tr> <td>株式会社 丹羽英二建築事務所</td> <td>上和田住宅建築工事(第1工区)</td> <td rowspan="2">図面番号 No. 2</td> </tr> <tr> <td>一級建築士登録番号 第184619号 濱田 仁</td> <td>建築工事特記仕様書2</td> </tr> </table> | 株式会社 丹羽英二建築事務所 | 上和田住宅建築工事(第1工区) | 図面番号 No. 2 | 一級建築士登録番号 第184619号 濱田 仁 | 建築工事特記仕様書2 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 株式会社 丹羽英二建築事務所 | 上和田住宅建築工事(第1工区) | 図面番号 No. 2 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 一級建築士登録番号 第184619号 濱田 仁 | 建築工事特記仕様書2 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | <table border="1"> <tr> <td>検図</td> <td>製図</td> <td>設計 平成26年3月</td> <td>愛知県建設部建築局公営住宅課</td> </tr> </table> | 検図 | 製図 | 設計 平成26年3月 | 愛知県建設部建築局公営住宅課 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 検図 | 製図 | 設計 平成26年3月 | 愛知県建設部建築局公営住宅課 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |

| 項目 | 特記事項 |
|---|---|
| 4.3.7 特定埋込杭工法 | 3. 水平方向への位置ずれ：図面による 4. 支持地盤：図面による |
| 4.3.8 継手 | 1. 杭の継手工法：※ 無溶接工法（仕様等：日本建築センター評定取得工法） ・溶接継手工法 |
| 4.3.10 杭頭の処理 <場所打ちコンクリート杭> | 2. 杭頭の切り揃えの方法：・外圧方式 ・ダイヤモンドカッター方式 |
| 4.5.3 材料 | 2. 場所打ちコンクリート杭のコンクリートの設計基準強度： 30N/mm ² 場所打ちコンクリート杭のコンクリートの種別：・A種 ⊙B種 [4.5.1表による] 構造体強度補正值(S)：・3N/mm ² ⊙認定工法の条件による 孔壁の超音波測定器による確認 ※ 行う（全数の10%以上） ・行わない |
| 4.5.4 アースドリル工法ほか | 1. 掘削の工法：・アースドリル工法 ・リバース工法 ・オールケーシング工法 ・性能評価機関の評価，認定を受けた工法（種別：） 使用材料及びコンクリートの打設方法等：各工法の標準仕様による |
| 4.5.5 場所打ち鋼管コン杭ほか | 2. 支持地盤の位置、種類：図面による |
| 4.6.6 床下防湿層 | 1. 防湿層：※適用する（範囲：図面による） ・適用しない |
| ■建築編 5章 鉄筋工事■ | |
| 5.2.1 鉄筋 | 1. 異形鉄筋棒鋼の種別：※ SD295A (D16以下) ※ SD345 (D19～D25) ※ SD390 (D29以上) 2. 高強度せん断補強筋の種別，使用部位及び加工：図面による |
| 5.2.2 溶接金網 | 網目の形状，寸法及び鉄線の径：図面による |
| 5.3.3 組立 | * 鉄筋の定着方法 ※折り曲げ定着方法 ※図示による ・機械式定着 ・（ ） |
| 5.3.4 継手 | 鉄筋継手：※ 重ね継手 (D16以下) ※ガス圧接継手 (D19以上) ・機械式継手又は溶接継手 * 加工及び組立ては，公共住宅標準詳細設計図集及び(社)日本建築学会(JASS5)による。 |
| 5.4.8 圧接完了後の試験 | ・超音波探傷試験 ※引張試験 |
| ■建築編 6章 コンクリート工事■ | |
| 受注者は，レディーミクストコンクリートを用いる場合の工場選定は以下による。 (1) J I Sマーク表示認証製品を製造している工場（工業標準化法の一部を改正する法律（平成16年6月9日公布）に基づき国に登録された民間の第三者機関（登録認証機関）により製品にJ I Sマーク表示する認証を受けた製品を製造している工場）で，かつ，コンクリートの製造、施工、試験、検査及び管理などの技術的業務を実施する能力のある技術者（コンクリート主任技士等）が常駐しており，配合設計及び品質管理等を適切に実施できる，全国品質管理監査会議の策定した統一監査基準に基づく監査に合格した工場（以下「◎マークを取得した工場」という。） から選定し，JIS A 5308（レディーミクストコンクリート）に適合するものを用いなければならない。 (2) J I Sマーク表示認証製品を製造し，◎マークを取得した工場が工事現場近くに見当たらない場合は，使用する工場について，設計図書に指定したコンクリートの品質が得られることを確かめたうえ，その資料により監督員の確認を得なければならない。なお，コンクリートの製造、施工、試験、検査及び管理などの技術的業務を実施する能力のある技術者（コンクリート主任技士等）が常駐しており，配合設計及び品質管理等を適切に実施できる工場から選定しなければならない。 | |
| 6.2.1 コンクリートの種類等 | 気乾単位容積質量による種類：※普通コンクリート ・軽量コンクリート 施工時期：※監督員と協議 ・（ ） 国土交通大臣認定コンクリート（建築基準法第37条第二号）：（ ） |
| 6.2.2 コンクリートの強度 | 設計基準強度 (F _c)：⊙ 18 ・ 21 ⊙ 24 ⊙ 27 ・ 30 ・ 33 N/mm ² |
| 6.2.6 構造体コンクリート仕上り | 2. 合板せき板を用いるコンクリートの打放し仕上げの種別：・A種 ※B種 ・C種 [6.2.4表による] |
| 6.3.1 コンクリートの材料 | 1. セメントの種類：※ 普通ポルトランドセメント ※ 高炉セメントB種 ・高炉セメントA種 ・シリカセメントA種 ・フライアッシュセメントA種 1. 適用箇所 高炉セメントB種：（外構 小規模構造物） フライアッシュセメントB種：（ ） 2. 骨材の使用 フェロニッケルスラグ細骨材：・有り ※なし 銅スラグ細骨材：・有り ※なし 電気炉酸化スラグ骨材：・有り ※なし 再生骨材H：・有り ※なし 4. 混和材料 ※適用する（種類：・AE剤 ※AE減水剤 ※高性能AE減水剤） ・適用しない |
| 6.6.3 打継ぎ <型枠> | 2. 目地寸法：図面による |
| 6.8.2 一般事項 | 4. 外部に面するコンクリート打放し仕上げ（仕上塗材、塗装等の仕上げを行う場合を含む）の打増し厚さ：※ 配筋基準図による ・（ ） 5. ひび割れ誘発目地 位置：（ ） 形状：（ ） 寸法：（ ）m/m |
| 6.8.3 材料 | 2. せき板の種別：・A種 ※B種 [6.8.1表による] 6. スリーブ，設置位置及び補強等：図面による 9. MCR工法用シート 適用：・する（適用か所：） ※しない 10. スリーブの材種：・鋼管 ⊙硬質ポリ塩化ビニル管 ・亜鉛鉄板 ⊙つば付き鋼管 ⊙紙チューブ [6.8.2表による] |
| <軽量コンクリート> | |
| 6.10.1 一般事項 | 1. 軽量コンクリートの適用箇所：※図示による 3. 軽量コンクリートの種別： [6.10.1表による] 4. 所要気乾単位容積質量： kg/m ³ |
| ■建築編 7章 鉄骨工事■ | |
| 7.1.3 鉄骨製作工場 | * 建築基準法第77条の45第1項に基づき国土交通大臣から性能評価機関として認可を受けた、(株)日本鉄骨評価センター又は(株)全国鉄骨評価機構の「鉄骨製作工場の性能評価基準」に定める下記のグレードとして国土交通大臣から認定を受けた工場又は同等以上の能力のある工場とする。 |

| 項目 | 特記事項 | | |
|----------------------------|---|-----------------|----------------|
| 7.2.1 鋼材 | グレード：・S ・H ・M ・R 施工管理技術者：※適用する ・適用しない 材質，形状及び寸法：図面による [7.2.1表による] | | |
| 7.2.2 高力ボルト | 1. 高力ボルトの種類：※トルシア形高力ボルト ・JIS形高力ボルト ・溶融亜鉛めっき高力ボルト 2. 高力ボルトの径：図面による | | |
| 7.2.3 普通ボルト | 2. ボルトの径：図面による | | |
| 7.2.4 アンカーボルト | 1. 構造用アンカーボルトの種類：図面による 2. 建方用アンカーボルトの種類：図面による 3. アンカーボルト及びアンカーフレームの形状及び寸法：図面による 5. アンカーボルト ねじの種類規格：図面による ねじの等級規格：図面による 仕上げの程度：図面による ねじの種類規格：図面による ねじの等級規格：図面による 仕上げの程度：図面による ナット | | |
| 7.2.7 デッキプレート | 1. デッキプレート版（デッキプレート単独の構法）に用いるデッキプレートの材質，形状及び寸法：図面による デッキプレートの種類 ※JIS G 3352 2. デッキプレート版（デッキプレートとコンクリートとの合成スラブとする構法）に用いるデッキプレートの材質，形状及び寸法：図面による デッキプレートの種類 ※JIS G 3352 | | |
| 7.2.8 柱底均しモルタル | 2. 無収縮モルタル：※使用する ・使用しない | | |
| 7.2.9 材料試験等 | 3. 板厚方向に引張力を受ける鋼板の試験：※実施する (JIS G 0901) ・適用しない | | |
| 7.3.3 工作図 | 2. 高力ボルト、普通ボルト及びアンカーボルトの縁端距離，ボルト間隔，ゲージ等：図面による | | |
| 7.3.11 仮組 <高力ボルト接合> | ・実施する ※実施しない | | |
| 7.4.2 摩擦面の性能及び処理 | 3. すべり係数試験：・実施する ※実施しない 試験の方法： 試験片の摩擦面の状態： | | |
| 7.4.7 締付け | 8. (2) ナット回転法（J I S形高力ボルトの本締め） 回転量（ボルトの長さがねじの呼びの5倍を超える場合）：（ ） | | |
| <溶接接合> | | | |
| 7.6.3 技能資格者 | 2. 溶接技能者に対する技量付加試験：・実施する ※実施しない | | |
| 7.6.4 材料準備 | 1. 開先の形状：図面による | | |
| 7.6.7 溶接施工 | 1. エンドタブの取扱い 切除の有無：・あり ※なし 適用箇所：（ ） 2. 完全溶込み溶接 スカラップの形状：図面による | | |
| 7.6.11 溶接の試験 <耐火被覆> | 2. 完全溶込み溶接部の超音波探傷試験：※実施する ・実施しない | | |
| 7.9.2 耐火被覆の種別及び性能 | 種別：・耐火材吹付け ・耐火板張り ・耐火材巻付け ・ラス張りモルタル塗り 性能：図面による | | |
| <工事現場施工> | | | |
| 7.10.3 アンカーボルト等の設置 | 1. 建方用アンカーボルト： ※適用する（工法：・A種 ※B種 ・C種） ・適用しない [7.10.1表による] 構造用アンカーボルト： ※適用する（工法：※A種 ・B種 ・C種） ・適用しない [7.10.1表による] 2. 構造用アンカーボルト及びアンカーフレームの形状並びに寸法：図面による 5. 柱底均しモルタルの工法：・A種 ※B種 [7.10.2表による] | | |
| <コンクリートブロック> | | | |
| 8.3.2 材料 | ■建築編 8章 コンクリートブロック・ALCパネル・押出成形セメント板工事■ 1. コンクリートブロックの種類：※ 空洞ブロック(16) ・空洞ブロック(08) コンクリートブロックの厚さ：図面による | | |
| <ALCパネル> | | | |
| 8.4.2 材料 | 1. ALCパネルの種類，単位荷重，厚さ，長さ等： 床パネルの耐火性能： | | |
| 8.4.3 外壁パネル構法 | 1. 外壁パネル構法の種別：・A種 ・B種 ・C種 [8.4.2表による] 2. 建築基準法に基づき定まる風圧力に対応した工法： 7. 伸縮目地の目地幅：図面による 8. 伸縮目地部分の耐火目地材：・充填する ・充填しない | | |
| 8.4.4 間仕切壁パネル構法 | 1. 間仕切壁パネル構法の種別：・C種 ・D種 ・E種 [8.4.3表による] | | |
| 株式会社 丹羽英二建築事務所 | | 上和田住宅建築工事(第1工区) | 図面番号 |
| 一級建築士登録番号 第184619号 濱田 仁 | | 建築工事特記仕様書 3 | 縮尺 No. 3 |
| 検図 | 製図 | 設計 平成26年3月 | 愛知県建設部建築局公営住宅課 |

| 項目 | 特記事項 |
|--|--|
| 9.1.2 一般事項 | <p>■建築編 9章 防水工事■</p> <p>* 防水の保証期間は、工事目的物引き渡しの日からモルタル防水5年、その他防水10年とする。</p> |
| 9.1.3 施工一般 | <p>1. 屋根防水等の種別： ・アスファルト防水 ・改質アスファルトシート防水 ・合成高分子系ルーフィングシート防水 ※塗膜防水 ・ケイ酸質系塗布防水</p> |
| <塗膜防水> 9.5.3 種別及び工程 | <p>1. ウレタンゴム系塗膜防水の種別： ・絶縁工法 ※密着工法 [9.5.1表による] 絶縁工法の場合の脱気装置の種別及び設置数量： 2. ゴムアスファルト系塗膜防水の種別： ・密着工法(1) ・密着工法(2) [9.5.2表による] 密着工法(2)における保護層（工程4及び工程5）： ・適用する ・適用しない</p> |
| <ケイ酸質系塗布防水> 9.6.3 防水層の種別及び工程 | <p>ケイ酸質系塗布防水の種別： ・C-U I ・C-U P [9.6.2表による]</p> |
| 11.1.3 伸縮調整目地 | <p>■建築編 11章 タイル工事■</p> <p>3. シーリングの目地寸法及びシーリング用材料：</p> |
| 11.2.2 材料 | <p>1. 形状、寸法、用途による区分、耐凍害性の有無、滑り抵抗性、標準色・特注色の別等： 2. 役物タイル： ・使用する ・使用しない</p> |
| 11.2.7 施工 | <p>2. 下地及びタイルごしらえ モルタル塗りのコンクリート素地面： ・MCR工法 ・目荒し工法</p> |
| <接着剤によるタイル張り> 11.3.2 材料 | <p>3. 試験張り： ・有（ ） ※無 見本焼き： ・有（ ） ※無</p> |
| <タイル型枠先付け工法> 11.4.2 材料 | <p>1. タイルのきじの質： ※磁器質 ・せっ器質 2. 役物タイルの仕様： タイル型枠先付け面のせき板： ・6.8.1表のB種 ・金属製タイル先付け用パネル</p> |
| 11.4.3 タイル型枠先付けの種別 | <p>タイル型枠先付けの種類： ・タイルシート法 ・目地ます法 ・栈木法 [11.4.1表による]</p> |
| 12.1.4 表面仕上げ | <p>■建築編 12章 木 工 事 ■</p> <p>仕上げの程度の種類及び適用箇所： ・A種 ※B種 ・C種 ・D種 [12.1.1表による]</p> |
| 12.2.1 木材 | <p>2. 製材： ※「製材の日本農林規格」による ・その他</p> |
| 12.2.3 集材材等 | <p>3. 造作用集材材： ・使用する ※使用しない 樹種名、見付け材面の等級、寸法等： 化粧ばり造作用集材材： ・使用する ※使用しない 樹種名（化粧薄板、芯材）、化粧薄板の樹種名及び厚さ、見付け材面の等級、寸法等： 化粧ばり造作用集材柱： ・使用する ※使用しない 樹種名（化粧薄板、芯材）、化粧薄板の厚さ、見付け材面の等級、寸法等： 4. 造作用単板積層材： ・使用する ※使用しない 厚さ、表面の品質（表面化粧加工の有無、表面の化粧加工しない場合は、等級について、表面化粧加工の場合は、天然木化粧加工・塗装加工について）及び防虫処理： 5. 床張り用合板等 普通合板の厚さ、表板の樹種名、接着の程度、板面の品質： 防虫処理、難燃処理及び防煙処理： ・行う ※行わない 構造用合板の等級、表板の樹種名、接着の程度、板面の品質及び厚さ： 防虫処理（ ），強度等級（ ） 「愛知県公営住宅課 内装プレハブ工事特記仕様書（H25版）」による。 パーティクルボードの表裏面の状態による区分、曲げ強さによる区分、接着剤による区分、難燃性による区分及び厚さ： 「愛知県公営住宅課 内装プレハブ工事特記仕様書（H25版）」による。 構造用パネルの等級及び厚さ：</p> |
| 12.2.2 接合具等 | <p>3. 諸金物 ・（ ）</p> |
| 12.3.1 防腐・防蟻処理 | <p>※実施する（ ） ・実施しない</p> |
| 13.1.4 施工一般 <長尺金属板葺> 13.2.2 材料 | <p>■建築編 13章 屋根及びとい工事■</p> <p>2. 屋根葺材、断熱材、防水立上り等の納まり： 図面による</p> |
| 13.2.3 工法 | <p>1. 長尺金属板、板及びコイルの種類： ※JIS G 3322の屋根用コイル（種類： ，記号： ） [13.2.1表による] 塗膜の耐久性の種類、めっき付着量、厚さ等： 下葺材料（釘またはステーブルが打てる場合）： ・アスファルトルーフィング940 ・改質アスファルトルーフィング下葺材</p> |
| <化粧及び厚形スレート葺き> 13.3.3 工法 <粘土瓦葺> 13.4.2 材料 | <p>1. 屋根葺形式（ ） 2. 屋根葺工法（ ） 3. 建築基準法に基づき定まる風圧力及び積雪荷重に対応した工法： 4. 雪とめ ・設ける ※設けない</p> |
| 13.4.3 工法 | <p>1. 建築基準法に基づき定まる風圧力及び積雪荷重に対応した工法： 3. 瓦葺木の留付け工法： 4. 棟の工法： ・7寸丸伏せ棟 ・のし一棟 ・のし積み棟 ・（ ）</p> |
| <と い> 13.5.2 材料 | <p>1. といその他の材種： ※硬質塩化ビニル管（VP） ・硬質塩化ビニル管（VU） [13.5.1表による] ・配管用鋼管</p> |

| 項目 | 特記事項 |
|---|--|
| 14.1.3 施工一般 | <p>3. とい受け金物： ※ ステンレス製 ・溶融亜鉛めっきを行った鋼製</p> <p>■建築編 14章 金 属 工 事 ■</p> <p>2. あと施工アンカーの引抜き耐力の確認試験： ・行う ・行わない 設計用引張強度： 表面仕上げの種類： ※ヘアライン仕上げ ・鏡面仕上げ</p> |
| 14.2.1 ステンレスの表面仕上げ | <p>1. 表面処理の種別： [14.2.1表による] 2. 陽極酸化皮膜の二次電解着色の色合等：</p> |
| 14.2.2 アルミニウムの表面処理 | <p>1. 鉄鋼の亜鉛めっきの種別： [14.2.2表による] 2. スタッド、ランナー等の種類： ・50形 ・65形 ・90形 ・100形 ・（ ） [14.4.1表による]</p> |
| 14.2.3 鉄鋼の亜鉛めっき <軽量鉄骨壁下地> 14.4.2 材料 <軽量鉄骨天井下地> 14.5.2 材料 | <p>1. 鉄鋼の亜鉛めっきの種別： [14.2.2表による] 2. スタッド、ランナー等の種類： ・50形 ・65形 ・90形 ・100形 ・（ ） [14.4.1表による] 2. 野縁等の種類： ○19形（屋内） ○25形（屋外） [14.5.1表による]</p> |
| 14.5.3 工法 | <p>8. ダクト等によってつりボルトの間隔が900mmを超える場合の補強： 図面による 11. 天井ふところが3mを超える場合の補強： 図面による 14. 天井下地材における耐震性を確保した補強： 図面による 15. 屋外の軒天井、ピロティ天井等における耐風圧性を考慮した補強： 図面による</p> |
| <雑 金 物> 14.6.1 カーテンレール | <p>1. カーテンレールの材質及び形状： 図面による</p> |
| 14.6.3 ノンスリップ | <p>1. ノンスリップの材種、形状、寸法等： 図面による</p> |
| 14.6.4 引抜き耐力等 | <p>ナイロンプラグの種別（サイズ）： [14.6.1表による] 鋼製拡張式アンカーの種別（サイズ）： [14.6.1表による]</p> |
| 14.6.5 その他の雑金物 | <p>・（ ）</p> |
| <モルタル塗り> 15.2.2 材料 | <p>■建築編 15章 左 官 工 事 ■</p> <p>8. 既製目地材： ・使用する（形状： ） ※使用しない</p> |
| 15.2.5 工法 <床コンクリート直均し仕上げ> 15.3.1 適用範囲 <セルフレベリング材塗り> 15.4.2 材料 <パーライトモルタル塗り> 15.6.1 適用範囲 | <p>3. 外壁タイル張り下地等の均しモルタルの接着力試験： ・行う ※行わない ・（ ）</p> <p>1. セルフレベリング材の種類及び品質： ・せっこう系 ※セメント系 [15.4.1表による] 2. パーライトモルタル： ※使用する ・使用しない 2. パーライトモルタルの割合（容積比）： 製造所の仕様による</p> |
| 15.6.2 材料、割合 | <p>■建築編 16章 建具・ガラス工事■</p> |
| 16.1.3 防火戸 | <p>1. 防火戸の指定： 図面による 3. 防火戸の自動閉鎖機構及び防火戸と煙感知器等との連動： ・する ※しない</p> |
| 16.1.5 その他 | <p>2. 開口部の侵入防止対策上有効な措置が講じられた「防犯建物部品」の使用箇所： ※玄関錠前 ・面格子 ※接地階バルコニー側</p> |
| <アルミニウム製建具> 16.2.2 一般事項 | <p>2. 耐風圧性の等級： ※ S-4 ・ S-5 ○ S-6（適用箇所： 5 階以上） 気密性の等級： ※ A-3 ・ A-4 水密性の等級： ※ W-4 ・ W-5 色彩等の種類： ※ シルバー ・ ブロンズ 3. 防音サッシ及び断熱サッシの種別及び等級：</p> |
| 16.2.3 材料 | <p>5. 網戸等の防虫網： ・合成樹脂製 ・ガラス繊維入り合成樹脂製 ・ステンレス（SUS316）製</p> |
| 16.2.4 形状及び仕上げ | <p>2. 建具の枠の見込み寸法： 図面による 3. 構造： 網戸用レールは、一般網戸対応型とする。 4. アルミニウムの表面処理の種別： ・A-1種 ※B-1種 ・C-1種 ・A-2種 ・B-2種 ・C-2種 標準色・特注色の別等：</p> |
| 16.2.5 工法 <樹脂製建具> 16.3.2 性能及び構造 | <p>1. 水切り板、ぜん板等： 図面による 2. 耐風圧性の等級： ・ S-4 ・ S-5 ・ S-6（適用箇所： 階以上） 気密性の等級： ・ A-4 水密性の等級： ・ W-4 ・ W-5 外部に面する建具の種別： ・ A種 ・ B種 ・ C種 [16.3.1表による] 防音ドアセット、防音サッシの適用及び遮音性の等級： 外部に面する建具の種別： ・ T-A種 ・ T-B種 [16.3.2表による] 断熱ドアセット、断熱サッシの適用及び断熱性の等級： 外部に面する建具の種別： ・ H-A種 ・ H-B種 [16.3.3表による]</p> |
| 株式会社 丹羽英二建築事務所 | <p>上和田住宅建築工事(第1工区)</p> |
| 一級建築士登録番号 第184619号 濱田 仁 | <p>縮尺 建築工事特記仕様書 4</p> |
| 検 図 | <p>製 図</p> |
| 設 計 平成26年3月 | <p>愛知県建設部建築局公営住宅課</p> |
| 図面番号 No. 4 | |

| 項目 | 特記事項 |
|------------------------------|--|
| 16.3.3 材料 | 6. ガラス：※複層ガラス・() |
| 16.3.4 形状及び仕上げ | 2. 建具の枠の見込み寸法：図面による 4. ステンレス製くつずりの厚さ及び仕上げ：図面による 6. 表面色：・標準色・特注色 |
| 16.3.5 工法 <鋼製建具> | 1. 水切り板、ぜん板等：図面による |
| 16.4.2 一般事項 | 3. 耐風圧性、気密性、水密性、遮音性、断熱性、面内変形追従性等の等級及び種類：S-4、A-3、W-1 |
| 16.4.3 材料 | 1. 鋼板の種類：○JIS G 3302・JIS G 3317、めっき付着量（Z12またはF12） |
| 16.4.4 形状及び仕上げ <ステンレス製建具> | 1. 形状、仕上げ：図面による |
| 16.5.2 一般事項 | 建具の性能： |
| 16.5.3 材 料 | ※SUS304・SUS430J1L・SUS443J1・SUS430・() |
| 16.5.4 形状及び仕上げ <木製建具・その他> | 1. 形状、仕上げ： |
| 16.6.2 一般事項 | * 内装ドアについては「愛知県公営住宅課 内装プレハブ工事特記仕様書（平成25年度版）」による。 |
| 16.6.3 フラッシュ戸 | 1. フラッシュ戸の寸法、形状：図面による |
| 16.6.4 かまち戸 | 1. かまち戸の寸法、形状：図面による 2. かまち及び鏡板の樹種：図面による |
| 16.6.5 ふすま | * 寸法、形状及び上張りの種類：図面による 1) 和ふすま 周囲縁の仕上げ、寸法（mm）：ラワンカシュー仕上げ、縦19.5×19.5 上30×16.5 下24×16.5 周囲骨の寸法（mm）：20×15.1 中骨縦子の寸法（mm）、本数：6×15.1、2本 中骨横子の寸法（mm）、本数：6×15.1、20本 引手受け板の寸法（mm）：15.1 引手の材種：※合成樹脂製・銅製 形状：※丸型・図示 2) 戸ふすま * 「愛知県公営住宅課 内装プレハブ工事特記仕様書（平成25年度版）」による。 |
| <建具用金物> | |
| 16.7.2 一般事項 | * キーは、アクリル製室名札をつけ、スチール製箱に収納して提出する。 * マスターキーは、共用部のみで使用でき、各住戸の玄関戸では使用できないものとする。 * ドアクローザーは、BL部品のII型の性能を有するものとする。 |
| 16.7.3 材料 | 1. コンストラクションキー装置：※取付ける・取付けない 3. 丁番（ふすまを除く。）の形状・材質・寸法：図面による フロアヒンジ：図面による |
| <ガラス> | |
| 16.8.2 材料 | 1. ガラスの種類及び厚さ：図面による |
| <素地ごしらえ> | ■建築編 17章 塗装工事■ |
| 17.2.2 木部 | 1. 透明塗料塗りの木部の素地ごしらえの種類：・A種 ※B種 [17.2.1表による] 不透明塗料塗りの木部の素地ごしらえの種類：※A種 ・B種 [17.2.1表による] |
| 17.2.3 鉄鋼面 | 鉄鋼面の素地ごしらえの種類：・A種 ・B種 ※C種 [17.2.2表による] |
| 17.2.4 亜鉛めっき鋼面 | 亜鉛めっき鋼面の素地ごしらえの種類：・A種 ・B種 ※C種 [17.2.3表による] |
| 17.2.5 コンクリート面等 | コンクリート面の素地ごしらえの種類：・A種 ※B種 [17.2.4表による] ALCパネル面の素地ごしらえの種類：・A種 ※B種 [17.2.4表による] |
| 17.2.7 ボード類等 | 目地工法が継目処理工法のせっこうボードの素地ごしらえの種類：※A種 ・B種 [17.2.6表による] その他のボード類の素地ごしらえの種類：・A種 ※B種 [17.2.6表による] |
| <錆止め塗料塗り> | |
| 17.3.2 塗料種別 | 1. 屋外の鉄鋼面錆止め塗料の種類：※A種 ・B種 ・C種 [17.3.1表による] 屋内の鉄鋼面錆止め塗料の種類：※A種 ・B種 ・C種 [17.3.1表による] 2. 亜鉛めっき鋼面錆止め塗料の種類：※A種 ・B種 ・C種 [17.3.2表による] |
| 17.3.3 塗り工程 | 1. 見え掛り部分の鉄鋼面錆止め塗料塗りの種類：※A種 ・B種 [17.3.3表による] 見え隠れ部分の鉄鋼面錆止め塗料塗りの種類：・A種 ※B種 [17.3.3表による] 2. 鋼製建具等の亜鉛めっき鋼面錆止め塗料塗りの種類：※A種 ・B種 ・C種 [17.3.4表による] その他の亜鉛めっき鋼面錆止め塗料塗りの種類：・A種 ・B種 ※C種 [17.3.4表による] |
| <クリヤラッカー塗り> | |
| 17.5.2 塗り工程 | クリヤラッカー塗りの工程の種類：・A種 ※B種 [17.5.1表による] 目止めと着色：・兼用する ※兼用しない |
| <厚付け仕上塗材> | ■建築編 18章 仕上塗材工事■ |
| 18.3.1 厚塗材C <複層仕上塗材> | 3. 凸部処理仕上げ及び上塗り：・有 ※無 |
| 18.4.1 複層塗材CE | 3. 仕上げの形状：・ゆず肌模様 ※凹凸模様 ・凸部処理 [18.4.1-2表による] |
| 18.4.2 複層塗材Si | 3. 仕上げの形状：・ゆず肌模様 ※凹凸模様 ・凸部処理 [18.4.3-4表による] |
| 18.4.3 複層塗材E | 3. 仕上げの形状：・ゆず肌模様 ※凹凸模様 ・凸部処理 [18.4.5-6表による] |
| 18.4.4 複層塗材RE | 3. 仕上げの形状：・ゆず肌模様 ※凹凸模様 ・凸部処理 [18.4.7-8表による] |

| 項目 | 特記事項 |
|--------------------------------|--|
| <マスチック塗材> | |
| 18.5.1 種別 <その他> 軽量骨材仕上塗材 | 2. マスチック塗材（MR）の種別及び仕上げ： [18.5.1表による] * 軽量骨材仕上塗材の吹き付けによる天井等の仕上工事は次による。 1) 材料：※セメント系 ・有機結合材系 2) 工法：工法は製造所の仕様によるものとするが、事前に施工計画書を監督員に提出し承諾を受ける。 |
| <発泡プラスチック系床下地> | |
| 19.2.1 材料 <乾式遮音二重床下地> | |
| 19.3.1 材料 | 1. 乾式遮音二重床下地材の遮音性能： 1. 乾式遮音二重床下地材の遮音性能：△LL（II）-3、△LH（II）-2 |
| 19.4.1 材料 | 1. 天然木化粧複合フローリングA種（積層フローリング）： ・使用する ※使用しない 天然木化粧複合フローリングB種（ベニヤフローリングB種）： ・使用する ※使用しない 天然木化粧複合フローリングC種（ベニヤフローリングC種）： ・使用する ※使用しない 天然木化粧複合フローリングD種（ベニヤフローリングD種）： ・使用する ※使用しない 2. 特殊加工化粧複合フローリング： ・使用する ※使用しない |
| <畳敷き> | |
| 19.5.1 材料 | A. 本工事に使用する材料は、見本品を提出の上、監督員の承認を受けたものを使用する。 B. 畳床はJIS A5914（建築畳床）に規定するインシュレーションボード畳床Ⅲ形（厚み50）を使用する。 1) 畳床に使用するインシュレーションボードは、JIS A5905（繊維板）に規定するタミボードとする。 2) 畳床に使用するポリスチレンフォーム板は、JIS A9511（発泡プラスチック保温材）の4.6の方法で試験して、密度が27kg/m ³ 以上で、かつ同規格に規定する4.13.1の方法で試験して燃焼試験に合格したものと する。 3) 畳床に使用する裏面材（防湿シート）は、JIS P3401（クラフト紙）に規定するクラフト紙3種にポリエチレンクロスなどを圧着したものとする。 4) 畳床に使用する保護材は、不織布とする。 5) 縦糸間隔、縫い目又は横糸間隔及び糸間面積は下記のとおりとする。 縦糸間隔(cm)：8.5以下 縫い目又は横糸間隔(cm)：5以下 糸間面積(cm ²)：20～43 6) 畳床の構造は下図を標準とする。  |
| 19.5.2 施工 | C. 畳へりはJIS L3108（畳へり地）によるP・Pへりとし、光輝へり10畳分450g以上とする。へり下地は畳用へり下紙巾75mm以上とする。 D. 畳表は、JAS3種2等品とし、動力綿糸引き通し重量1.40kg以上とする。 E. 畳床に使用する縫糸は、JIS A5914（建築畳床）附属書に規定する糸又は、それらと同等以上の性能をもつ糸とし、畳の仕上げに使用する縫糸は、JIS A5902（畳）附属書に規定する糸、又は、それらと同等以上の性能をもつ糸とする。ただし、これらの糸に害虫予防等のための薬剤を含まない又は浸透させたものは使用しない。なお、針足寸法は、JIS A5902（畳）の規定による。 A. 製作及び敷き込み 1) 製作に先立ち、監督員と打ち合わせ、各所の寸法、曲がりの手等を計り割り合わせする。 2) 畳ごしらえは、畳割りに正しく切り合わせ、へり巾は表2目を標準として表の筋目通りよく、たるまないよう針足寸法に合わせ縫い付ける。また、畳床の手かけは無しとする。 3) 畳の角止めは、ホッチキス針金具戸止めとし、針は長さ22mm、巾3mm以上とする。 4) 畳の返しボードは、不織布糸又はポリエステル系糸の畳用返しボードとする。 5) 敷き込みは、敷居畳寄せ等と段違い、隙間、不陸等のないように行う。 B. 畳框、及び畳表の等級表示側の裏面に剥がれないように張り付け、次の事項を表示する。 製造所及び製造年月、種類及び等級 C. 畳焼け防止の措置をする。 D. 畳は、敷き込み前に30畳につき1畳の割合で任意に抽出し、縫い目間隔を測定し、社内検査報告書にまとめた上、監督員に提出する。 |
| <ビニル床シート> | |
| 19.6.1 材料 | 1. ビニル床シートの種別：・1種 ・2種 ※3種 ・4種 ・5種 [19.6.1表による] 3. 接着剤の種別： [19.6.2表による] |
| 19.6.2 施工 <せっこうボード他> | |
| 19.9.1 材料 | 4. 接合部の熱溶接工法：※適用する ・適用しない 3. 和室天井板の台板合板及び裏根木の防虫処理： 5. 化粧せっこうボードの留め付け：同色のカラーネイル、カラーねじ等 |
| <壁紙張り> | |
| 19.10.1 材料 <断熱及び防露> | |
| 19.11.1 適用範囲 | 1. 壁紙の品質及び防火性能： 壁外断熱工事： |
| 19.11.3 施工 | 1. 断熱工法：・SI工法（あと張り） ○SI-F工法（先打込み） ※吹付け工法（現場発泡工法） 5. 吹付け工法（現場発泡工法）の断熱材の吹付け厚さ：図面による |
| <内装プレハブ工法> | |
| 19.12.1 適用範囲 | 2. 内装プレハブ工法：「愛知県公営住宅課 内装プレハブ工事特記仕様書（平成25年度版）」による |
| | 株式会社 丹羽英二建築事務所 上和田住宅建築工事(第1工区) 図面番号 一級建築士登録番号 第184619号 縮尺 No. 5 濱田 仁 建築工事特記仕様書5 |
| | 検 図 製 図 設 計 平成26年3月 愛知県建設部建築局公営住宅課 |

| 項目 | 特記事項 |
|----|--|
| | <p>■建築編 20章 部品・その他工事■</p> <p>20.2.3 キッチンキャビネット 2. キッチンキャビネットの種類：※セクショナルキッチン ・システムキッチン キッチンキャビネットの寸法、材質、付属部品：図面による</p> <p>20.2.4 郵便受箱 2. 郵便受箱の形状、寸法：図面による 材質：ステンレス製</p> <p>20.2.5 手すりユニット 2. 廊下用手すりユニットの材質： ※アルミニウム合金製 ・スチール製 ・ステンレス製 バルコニー用手すりユニットの材質： ※アルミニウム合金製 ・スチール製 ・ステンレス製 窓用手すりユニットの材質： ※アルミニウム合金製 ・スチール製 ・ステンレス製 3. 手すりユニットの形状、寸法：図面による 3. 手すりユニットの躯体への支持方法の種類：図面による * 風の影響による音の発生が想定される場合には、中間支持材を入れる等の対応をする。</p> <p>20.2.6 補助手すり 2. 補助手すりの形状、寸法、材質：図面による</p> <p>■建築編 22章 排水工事■</p> <p>22.2.1 排水管 (1) 材種、管の種類、呼び径等：図面による</p> <p>22.2.2 側塊、排水柵等 1. マンホール側塊の形状、寸法：図面による 2. 排水柵の種類等：図面による 排水柵ふたの種類等：図面による 鋳鉄製ふたの場合の名称、種類及び適用荷重：図面による 3. グレーチングの材質、用途、適用荷重、メインバーピッチ等：図面による</p> <p>22.2.3 その他の材料 5. 埋戻し材料の種類：発生土の中の良質土</p> <p>22.3.1 適用範囲 2. 車両の通行が多い場合の工法：図面による 軟弱地盤に管路を敷設する場合の工法：図面による</p> <p>22.3.3 工法 5. 遠心力鉄筋コンクリート管 管基礎の厚さ及び種類：図面による 6. 硬質ポリ塩化ビニル管 管基礎の厚さ及び種類：図面による</p> <p><街きよ、縁石及び側溝> 22.4.2 材 料 1. コンクリート縁石の形状、寸法：図面による [22.4.1 表による] 側溝の形状、寸法：図面による [22.4.1 表による] 3. 地業の材料：図面による</p> <p>22.4.3 施 工 1. 砂利地業の厚さ：図面による <雨水浸透施設> 22.5.2 施工一般 5 (1) 材料：図面による (2) 柵ふた：図面による 6. 床堀り、掘削など (2) 土質の確認または試験方法：</p> <p>■建築編 23章 舗装工事■</p> <p><路 床> 23.2.2 路床の構成及び仕上り 1. 路床 (1) 遮断層 ・適用する(厚さ：) ※適用しない (2) 凍上抑制層 ・適用する(厚さ：) ※適用しない (3) 透水性舗装に用いるフィルター層 ・適用する(厚さ：) ※適用しない (4) 路床安定処理 ・適用する(厚さ： , 方法：) ※適用しない</p> <p>23.2.3 材 料 1. 盛土材： ※発生土の中の良質土 ・購入土 2. 遮断層に用いる材料及び粒度： 3. 凍上抑制層に用いる材料： 4. 砂の粒度試験： ・実施する ※実施しない 5 (1) 路床安定処理用材料 ※普通ポルトランドセメント ・高炉セメントB種 ・フライアッシュセメントB種 ・生石灰特号 ・生石灰1号 ・消石灰特号 ・消石灰1号 [23.2.2表による] (2) ジオテキスタイル ・適用する(品質：) ※適用しない</p> <p>23.2.5 試 験 1. 路床土の支持力比(CBR)試験： ・実施する ※実施しない 2. 路床締固め度試験： ・実施する ※実施しない</p> <p><路 盤> 23.3.2 盤の構成及び仕上り 1. 路盤の厚さ： 図面による <アスファルト舗装> 23.4.2 舗装の構成及び仕上り 1. アスファルト舗装の構成及び厚さ： 図面による</p> <p>23.4.4 配合その他 1. 表層の加熱アスファルト混合物等の種類： ・密粒度アスファルト混合物(13) [23.4.5表による] ・細粒度アスファルト混合物(13) ※再生密粒度アスファルト混合物(13) ・再生細粒度アスファルト混合物(13) 基層の加熱アスファルト混合物等の種類： ・粗粒度アスファルト混合物(20) ※再生粗粒度アスファルト混合物(20)</p> <p>23.4.5 施 工 5. シールコート： ・適用する ※適用しない</p> <p>23.4.6 試 験 3. アスファルト混合物等の抽出試験： ・適用する ※適用しない</p> <p><コンクリート舗装> 23.5.3 材 料 転圧コンクリート舗装用コンクリートの設計基準強度、スランプ、粗骨材の最大寸法 ：図面による 早強セメントを用いるコンクリート(寒冷期施工)の設計基準強度、スランプ、粗骨材の最大寸法 ：図面による</p> <p>23.5.4 施 工 4. 転圧コンクリート舗装用コンクリートの工法： 5 (1) コンクリート版の目地の種類及び間隔：図面による</p> |

| 項目 | 特記事項 | | | | | | | | | | | |
|----------------------------|---|-------------------|----------------|-----------------|---------------|----------------------------|--|-------------|--------|--------|-------------------|----------------|
| | <p>(2) 目地の構造：図面による</p> <p>23.5.6 試 験 1. コンクリート版の厚さの試験： ・適用する ※適用しない <カラー舗装> 23.6.2 舗装の構成及び仕上り 1. 結合材による種類： ※アスファルト混合物 ・石油樹脂系混合物 車道部の基層の適用： ※適用する ・適用しない</p> <p>23.6.3 材 料 1. 加熱系混合物 (3) 添加する着色骨材又は自然石：</p> <p>23.6.4 配合その他 1. 加熱系混合物 (2) 結合材(石油樹脂)顔料の添加量： 2. 樹脂系混合物、ニート工法、塗布工法の配合、その他：</p> <p><排水性アスファルト舗装> 23.8.2 舗装の構成及び仕上り 1. 排水性アスファルト舗装の構成及び厚さ：図面による <ブロック系舗装> 23.9.3 材 料 1. コンクリート平板の種類、寸法：図面による 3. 舗石に用いる石材の種類、形状、寸法：図面による 6. ジオテキスタイル： ・適用する(品質：) ※適用しない</p> <p><土系舗装等> 23.10.2 工法(土系舗装) 2. (1) 砂舗装の高さ、厚さ： 100mm (2) 砕石及び石灰岩ダスト舗装の高さ、厚さ： 100mm (4) 表層安定剤の量： 1.2kg/m²</p> <p>23.10.3 タイル舗装 1. 材料(1) 寸法、形状、色合いなど：図面による 2. 工法(2) 化粧目地：図面による</p> <p>23.10.4 レンガ舗装 2. 工法(2) 目地 化粧目地：図面による、 伸縮目地：</p> <p>■建築編 24章 植栽等工事■</p> <p><ウォール・擁壁> 24.6.2 一般事項 1. 支持力試験： ・実施する(方法：) ※実施しない 2. 石材の種類： 裏込めに使用する透水材料及び伸縮目地の材料、厚さ：図面による 水抜きパイプの口径(3m²に1カ所以上)： ※75 ・100</p> <p>24.6.6 石積(張)擁壁 1. 材 料 (1) 割 石： ・花こう岩(規格：) ・安山岩(規格：) 雑割石： ・花こう岩(規格：) ・安山岩(規格：) 2. 工法一般 (3) 目地仕上げ方法(雑割石積み、野面石積みの練積みの場合)： ()</p> <p><遊戯施設及びサービス施設> 24.8.2 一般事項 4. 木材の防腐処理方法： メーカー仕様による 6. 遊具の構造、強度、材料、寸法、安全領域：図面による</p> <p>24.8.3 遊具組立設置 1. 材 料 (3) 木製遊戯器具などの木材の規格、樹種など：図面による (4) 木材その他の工作物の木材の規格、樹種など：図面による 自然石(ii)、切石などの仕上げ：図面による</p> <p><管理施設> 24.9.2 柵 工 1. 材 料 (2) ネットフェンスの構成部材の種類、寸法等：図面による ひし形金網の種類、寸法等：図面による</p> <p><建築施設組立> 24.10.2 自転車置場 1. 材 料 (2) 材質、収納台数：図面による</p> <p>24.10.3 物置ユニット 1. 材質(主要部材)：図面による 2. 強度区分の種類： ・120型 ・300型 ・450型 寸法、形状：図面による</p> <p><グラウンド舗装> 24.11.3 グラウンド舗装 1. 材 料 荒木田土：図面による グラウンドのライン：図面による 2. 工 法(クレー舗装) 荒木田土の高さ、厚さ：図面による 表層安定剤の量：図面による</p> <p>■建築編 そ の 他■</p> <p>建築札 ※設置する(材種：※黒御影石、厚25mm ・その他 []) ・設置しない</p> | | | | | | | | | | | |
| | <table border="1"> <tr> <td colspan="2">株式会社 丹羽英二建築事務所</td> <td>上和田住宅建築工事(第1工区)</td> <td rowspan="2">図面番号 No. 6</td> </tr> <tr> <td colspan="2">一級建築士登録番号 第184619号 濱田 仁</td> <td>建築工事特記仕様書 6</td> </tr> <tr> <td>検 図</td> <td>製 図</td> <td>設 計 平成26年3月</td> <td>愛知県建設部建築局公営住宅課</td> </tr> </table> | 株式会社 丹羽英二建築事務所 | | 上和田住宅建築工事(第1工区) | 図面番号 No. 6 | 一級建築士登録番号 第184619号 濱田 仁 | | 建築工事特記仕様書 6 | 検 図 | 製 図 | 設 計 平成26年3月 | 愛知県建設部建築局公営住宅課 |
| 株式会社 丹羽英二建築事務所 | | 上和田住宅建築工事(第1工区) | 図面番号 No. 6 | | | | | | | | | |
| 一級建築士登録番号 第184619号 濱田 仁 | | 建築工事特記仕様書 6 | | | | | | | | | | |
| 検 図 | 製 図 | 設 計 平成26年3月 | 愛知県建設部建築局公営住宅課 | | | | | | | | | |

| 項 目 | 特 記 事 項 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|---|--|---------------------|----------------|---|----------------------------------|---------------------|--|----------|------------------------|--------|----------------------------------|---------------------------------------|----------------|------|--|--------|--|---------------------|---------------|---------------------------------------|-------------------------|------|--|---------------------|---------------|-------------------|--|---------------------|---------------|----------|--|----------|--|
| <p>< 指 定 資 材 > 材料等の使用制限</p> | <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content;"> <p>県 営 ○ ○ 住 宅 施 工 ○ ○ 建 設 ○ ○ 電 気 ○ ○ 給 排 水 完 成 平 成 年 月 愛 知 県 建 設 部</p> </div> <div style="border: 1px solid black; width: 20px; height: 20px; display: inline-block; vertical-align: middle; margin-left: 10px;">300</div> <p style="margin-left: 20px;">文字は丸ゴシック体（彫り込み）とする。 取付位置及び文面は監督員の指示による。</p> <div style="border: 1px solid black; width: 60px; height: 15px; margin-top: 10px; margin-left: 10px;">450</div> <p>【化学物質を発散する建築材料等の使用制限の原則】 本工事に使用する資材は、次の建築材料等の適正な選択による対策を講じること。</p> <p>1) スチレンを発散する建築材料等の使用制限の原則</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 15%;">対 策 を と る 建 築 材 料 等</th> <th style="width: 85%;">使 用 制 限 の 原 則</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>① 合板、木質系フローリング、構造用パネル、集成材単板、積層材、MDF、パーティクルボード、その他木質建材</td> <td>発散しないか、発散が極めて少ないJAS又はJISの規格品とする。</td> </tr> <tr> <td>② 家具、書架、実験台、その他の什器等</td> <td>①⑤⑦に掲げる建築材料等を使用している場合には、発散しないか、発散が極めて少ないものとする。</td> </tr> <tr> <td>③ ユリア樹脂板</td> <td>発散しないか、発散が極めて少ないものとする。</td> </tr> <tr> <td>④ 壁紙</td> <td rowspan="3">発散しないか、発散が極めて少ないJAS又はJISの規格品とする。</td> </tr> <tr> <td>⑤ 壁紙、ビニル床タイル、ビニル床シート及び幅木等の施工時に使用する接着剤</td> </tr> <tr> <td>⑥ 保温材、緩衝材、断熱材</td> </tr> <tr> <td>⑦ 塗料</td> <td></td> </tr> <tr> <td>⑧ 仕上塗材</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>2) トルエン、キシレン及びエチルベンゼンを含有する塗料及び接着剤の使用制限の原則</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 15%;">対 策 を と る 建 築 材 料 等</th> <th style="width: 85%;">使 用 制 限 の 原 則</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>① 壁紙、ビニル床タイル、ビニル床シート及び幅木等の施工時に使用する接着剤</td> <td>含有量が少ないJAS又はJISの規格品とする。</td> </tr> <tr> <td>② 塗料</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>3) クロルピリホス、ダイアジン及びフェノプロカルブを含有する防腐・防蟻剤の使用制限</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 15%;">対 策 を と る 建 築 材 料 等</th> <th style="width: 85%;">使 用 制 限 の 原 則</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>木材保存（木材の防腐・防蟻処理）剤</td> <td>含有しない、非有機リン系の薬剤とし、加圧式防腐・防蟻処理等は工場で行い、十分乾燥した後に現場へ搬入する。</td> </tr> </tbody> </table> <p>4) 可塑剤を使用している建築材料等の使用制限の原則</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 15%;">対 策 を と る 建 築 材 料 等</th> <th style="width: 85%;">使 用 制 限 の 原 則</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>① 壁紙用接着剤</td> <td>フタル酸ジ-n-ブチル及びフタル酸ジ-2-エチルヘキシル等を含有しない難揮発性の可塑剤を使用しているJAS又はJISの規格品とする。</td> </tr> <tr> <td>② 木工用接着剤</td> <td>フタル酸ジ-n-ブチル及びフタル酸ジ-2-エチルヘキシル等を含有しない難揮発性の可塑剤を使用しているものとする。</td> </tr> </tbody> </table> <p>本工事に使用する資材・機材は、公共住宅事業者等連絡協議会編集の公共住宅建設工事共通仕様書、本特記仕様書、並びに図面で指定された品質、性能を有するもののほか、以下のものとする。</p> <p>1) (一社)公共建築協会の「建築材料・設備器材等品質性能評価事業」により評価を受けた建築材料・設備機材等（以下「評価名簿登載品」という）。ただし、評価書の「納入地区及びアフターサービス地区」に当該工事場所が含まれる場合に限る。</p> <p>2) (一財)ベターリビングが認定した優良住宅部品（BL部品）。ただし、現場においてBLマーク表示が確認できるものに限る。</p> <p>3) その他、各標準仕様書の仕様規定及び試験方法に適合することが証明書等で確認でき、監督員の承諾を得られたもの。（定期的なメンテナンスが必要になる機材については、メンテナンス（アフターサービス）の体制についても監督員に承諾が得られること。）</p> <p>なお「評価名簿登載品」は、(一社)公共建築協会の「建築材料・設備器材等品質性能評価事業」の評価書の写しを提出することにより、その評価を受けたこと及びメンテナンスの体制があることについて証明することができる。</p> <p>また、防犯建物部品とは、「防犯性能の高い建物部品の開発・普及に関する官民合同会議」が公表している「防犯性能の高い建物部品目録」に掲載された建物部品など、工具類等の侵入器具を用いた侵入行為に対して、(ア)騒音の発生を可能な限り避ける攻撃方法に対しては5分以上、(イ)騒音の発生を許容する攻撃方法に対しては、騒音を伴う攻撃回数7回（総攻撃時間1分以内）を超えて、侵入を防止する防犯性能を有することが、公正中立な第三者機関により確かめられた建物部品をいう。</p> | 対 策 を と る 建 築 材 料 等 | 使 用 制 限 の 原 則 | ① 合板、木質系フローリング、構造用パネル、集成材単板、積層材、MDF、パーティクルボード、その他木質建材 | 発散しないか、発散が極めて少ないJAS又はJISの規格品とする。 | ② 家具、書架、実験台、その他の什器等 | ①⑤⑦に掲げる建築材料等を使用している場合には、発散しないか、発散が極めて少ないものとする。 | ③ ユリア樹脂板 | 発散しないか、発散が極めて少ないものとする。 | ④ 壁紙 | 発散しないか、発散が極めて少ないJAS又はJISの規格品とする。 | ⑤ 壁紙、ビニル床タイル、ビニル床シート及び幅木等の施工時に使用する接着剤 | ⑥ 保温材、緩衝材、断熱材 | ⑦ 塗料 | | ⑧ 仕上塗材 | | 対 策 を と る 建 築 材 料 等 | 使 用 制 限 の 原 則 | ① 壁紙、ビニル床タイル、ビニル床シート及び幅木等の施工時に使用する接着剤 | 含有量が少ないJAS又はJISの規格品とする。 | ② 塗料 | | 対 策 を と る 建 築 材 料 等 | 使 用 制 限 の 原 則 | 木材保存（木材の防腐・防蟻処理）剤 | 含有しない、非有機リン系の薬剤とし、加圧式防腐・防蟻処理等は工場で行い、十分乾燥した後に現場へ搬入する。 | 対 策 を と る 建 築 材 料 等 | 使 用 制 限 の 原 則 | ① 壁紙用接着剤 | フタル酸ジ-n-ブチル及びフタル酸ジ-2-エチルヘキシル等を含有しない難揮発性の可塑剤を使用しているJAS又はJISの規格品とする。 | ② 木工用接着剤 | フタル酸ジ-n-ブチル及びフタル酸ジ-2-エチルヘキシル等を含有しない難揮発性の可塑剤を使用しているものとする。 |
| 対 策 を と る 建 築 材 料 等 | 使 用 制 限 の 原 則 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| ① 合板、木質系フローリング、構造用パネル、集成材単板、積層材、MDF、パーティクルボード、その他木質建材 | 発散しないか、発散が極めて少ないJAS又はJISの規格品とする。 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| ② 家具、書架、実験台、その他の什器等 | ①⑤⑦に掲げる建築材料等を使用している場合には、発散しないか、発散が極めて少ないものとする。 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| ③ ユリア樹脂板 | 発散しないか、発散が極めて少ないものとする。 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| ④ 壁紙 | 発散しないか、発散が極めて少ないJAS又はJISの規格品とする。 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| ⑤ 壁紙、ビニル床タイル、ビニル床シート及び幅木等の施工時に使用する接着剤 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| ⑥ 保温材、緩衝材、断熱材 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| ⑦ 塗料 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| ⑧ 仕上塗材 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 対 策 を と る 建 築 材 料 等 | 使 用 制 限 の 原 則 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| ① 壁紙、ビニル床タイル、ビニル床シート及び幅木等の施工時に使用する接着剤 | 含有量が少ないJAS又はJISの規格品とする。 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| ② 塗料 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 対 策 を と る 建 築 材 料 等 | 使 用 制 限 の 原 則 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 木材保存（木材の防腐・防蟻処理）剤 | 含有しない、非有機リン系の薬剤とし、加圧式防腐・防蟻処理等は工場で行い、十分乾燥した後に現場へ搬入する。 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 対 策 を と る 建 築 材 料 等 | 使 用 制 限 の 原 則 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| ① 壁紙用接着剤 | フタル酸ジ-n-ブチル及びフタル酸ジ-2-エチルヘキシル等を含有しない難揮発性の可塑剤を使用しているJAS又はJISの規格品とする。 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| ② 木工用接着剤 | フタル酸ジ-n-ブチル及びフタル酸ジ-2-エチルヘキシル等を含有しない難揮発性の可塑剤を使用しているものとする。 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| <p>建築工事指定資材</p> | <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 20%;"></td> <td style="width: 20%; text-align: center;">株式会社 丹羽英二建築事務所</td> <td style="width: 20%; text-align: center;">上和田住宅建築工事(第1工区)</td> <td style="width: 40%; text-align: center;">図面番号</td> </tr> <tr> <td></td> <td style="text-align: center;">一級建築士登録番号 第184619号 濱田 仁</td> <td style="text-align: center;">縮尺</td> <td style="text-align: center;">No. 7</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">検 図</td> <td style="text-align: center;">製 図</td> <td style="text-align: center;">設 計 平成26年3月</td> <td style="text-align: center;">愛知県建設部建築局公営住宅課</td> </tr> </table> | | 株式会社 丹羽英二建築事務所 | 上和田住宅建築工事(第1工区) | 図面番号 | | 一級建築士登録番号 第184619号 濱田 仁 | 縮尺 | No. 7 | 検 図 | 製 図 | 設 計 平成26年3月 | 愛知県建設部建築局公営住宅課 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 株式会社 丹羽英二建築事務所 | 上和田住宅建築工事(第1工区) | 図面番号 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 一級建築士登録番号 第184619号 濱田 仁 | 縮尺 | No. 7 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 検 図 | 製 図 | 設 計 平成26年3月 | 愛知県建設部建築局公営住宅課 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |

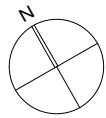
| 項 目 | 特 記 事 項 | | | | | | | | | | | | |
|--------|--|-------------------|----------------|-----------------|------|--|----------------------------|----|-------|--------|--------|-------------------|----------------|
| | | | | | | | | | | | | | |
| | <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 20%;"></td> <td style="width: 20%; text-align: center;">株式会社 丹羽英二建築事務所</td> <td style="width: 20%; text-align: center;">上和田住宅建築工事(第1工区)</td> <td style="width: 40%; text-align: center;">図面番号</td> </tr> <tr> <td></td> <td style="text-align: center;">一級建築士登録番号 第184619号 濱田 仁</td> <td style="text-align: center;">縮尺</td> <td style="text-align: center;">No. 7</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">検 図</td> <td style="text-align: center;">製 図</td> <td style="text-align: center;">設 計 平成26年3月</td> <td style="text-align: center;">愛知県建設部建築局公営住宅課</td> </tr> </table> | | 株式会社 丹羽英二建築事務所 | 上和田住宅建築工事(第1工区) | 図面番号 | | 一級建築士登録番号 第184619号 濱田 仁 | 縮尺 | No. 7 | 検 図 | 製 図 | 設 計 平成26年3月 | 愛知県建設部建築局公営住宅課 |
| | 株式会社 丹羽英二建築事務所 | 上和田住宅建築工事(第1工区) | 図面番号 | | | | | | | | | | |
| | 一級建築士登録番号 第184619号 濱田 仁 | 縮尺 | No. 7 | | | | | | | | | | |
| 検 図 | 製 図 | 設 計 平成26年3月 | 愛知県建設部建築局公営住宅課 | | | | | | | | | | |

| 建築工事指定資材 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|---|---|------------|---------|---|----------------------------------|---------------------|--|----------|------------------------|------|----------------------------------|---------------------------------------|--|---------------|--|------|--|--------|--|------------|---------|---------------------------------------|-------------------------|------|--|------------|---------|-------------------|---|------------|---------|----------|--|----------|--|--|
| 項目 | 特記事項 | 備考 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 1. 化学物質を発生する建築材料等の使用制限の原則 | <p>本工事に使用する資材は、次の建築材料等の適正な選択による対策を講じること。</p> <p>1) スチレンを発生する建築材料等の使用制限の原則</p> <table border="1"> <tr> <th>対策をとる建築材料等</th> <th>使用制限の原則</th> </tr> <tr> <td>① 合板、木質系フローリング、構造用パネル、集成材単板、積層材、MDF、パーティクルボード、その他木質建材</td> <td>発生しないか、発生が極めて少ないJAS又はJISの規格品とする。</td> </tr> <tr> <td>② 家具、書架、実験台、その他の什器等</td> <td>①⑤⑦に掲げる建築材料等を使用している場合には、発生しないか、発生が極めて少ないものとする。</td> </tr> <tr> <td>③ ユリア樹脂板</td> <td>発生しないか、発生が極めて少ないものとする。</td> </tr> <tr> <td>④ 壁紙</td> <td>発生しないか、発生が極めて少ないJAS又はJISの規格品とする。</td> </tr> <tr> <td>⑤ 壁紙、ビニル床タイル、ビニル床シート及び幅木等の施工時に使用する接着剤</td> <td></td> </tr> <tr> <td>⑥ 保温材、緩衝材、断熱材</td> <td></td> </tr> <tr> <td>⑦ 塗料</td> <td></td> </tr> <tr> <td>⑧ 仕上塗材</td> <td></td> </tr> </table> <p>2) トルエン、キシレン及びエチルベンゼンを含有する塗料及び接着剤の使用制限の原則</p> <table border="1"> <tr> <th>対策をとる建築材料等</th> <th>使用制限の原則</th> </tr> <tr> <td>① 壁紙、ビニル床タイル、ビニル床シート及び幅木等の施工時に使用する接着剤</td> <td>含有量が少ないJAS又はJISの規格品とする。</td> </tr> <tr> <td>② 塗料</td> <td></td> </tr> </table> <p>3) クロロピリホス、ダイアジノン及びフェノプカルブを含有する防霉・防蟻剤の使用制限</p> <table border="1"> <tr> <th>対策をとる建築材料等</th> <th>使用制限の原則</th> </tr> <tr> <td>木材保存(木材の防霉・防蟻処理)剤</td> <td>含有しない、非有機リン系の薬剤とし、加圧式防霉・防蟻処理等は工場で行い、十分乾燥した後現場へ搬入する。</td> </tr> </table> <p>4) 可塑剤を使用している建築材料等の使用制限の原則</p> <table border="1"> <tr> <th>対策をとる建築材料等</th> <th>使用制限の原則</th> </tr> <tr> <td>① 壁紙用接着剤</td> <td>フタル酸ジ-n-ブチル及びフタル酸ジ-2-エチルヘキシル等を含有しない難揮発性の可塑剤を使用しているJAS又はJISの規格品とする。</td> </tr> <tr> <td>② 木工用接着剤</td> <td>フタル酸ジ-n-ブチル及びフタル酸ジ-2-エチルヘキシル等を含有しない難揮発性の可塑剤を使用しているものとする。</td> </tr> </table> | 対策をとる建築材料等 | 使用制限の原則 | ① 合板、木質系フローリング、構造用パネル、集成材単板、積層材、MDF、パーティクルボード、その他木質建材 | 発生しないか、発生が極めて少ないJAS又はJISの規格品とする。 | ② 家具、書架、実験台、その他の什器等 | ①⑤⑦に掲げる建築材料等を使用している場合には、発生しないか、発生が極めて少ないものとする。 | ③ ユリア樹脂板 | 発生しないか、発生が極めて少ないものとする。 | ④ 壁紙 | 発生しないか、発生が極めて少ないJAS又はJISの規格品とする。 | ⑤ 壁紙、ビニル床タイル、ビニル床シート及び幅木等の施工時に使用する接着剤 | | ⑥ 保温材、緩衝材、断熱材 | | ⑦ 塗料 | | ⑧ 仕上塗材 | | 対策をとる建築材料等 | 使用制限の原則 | ① 壁紙、ビニル床タイル、ビニル床シート及び幅木等の施工時に使用する接着剤 | 含有量が少ないJAS又はJISの規格品とする。 | ② 塗料 | | 対策をとる建築材料等 | 使用制限の原則 | 木材保存(木材の防霉・防蟻処理)剤 | 含有しない、非有機リン系の薬剤とし、加圧式防霉・防蟻処理等は工場で行い、十分乾燥した後現場へ搬入する。 | 対策をとる建築材料等 | 使用制限の原則 | ① 壁紙用接着剤 | フタル酸ジ-n-ブチル及びフタル酸ジ-2-エチルヘキシル等を含有しない難揮発性の可塑剤を使用しているJAS又はJISの規格品とする。 | ② 木工用接着剤 | フタル酸ジ-n-ブチル及びフタル酸ジ-2-エチルヘキシル等を含有しない難揮発性の可塑剤を使用しているものとする。 | |
| 対策をとる建築材料等 | 使用制限の原則 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| ① 合板、木質系フローリング、構造用パネル、集成材単板、積層材、MDF、パーティクルボード、その他木質建材 | 発生しないか、発生が極めて少ないJAS又はJISの規格品とする。 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| ② 家具、書架、実験台、その他の什器等 | ①⑤⑦に掲げる建築材料等を使用している場合には、発生しないか、発生が極めて少ないものとする。 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| ③ ユリア樹脂板 | 発生しないか、発生が極めて少ないものとする。 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| ④ 壁紙 | 発生しないか、発生が極めて少ないJAS又はJISの規格品とする。 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| ⑤ 壁紙、ビニル床タイル、ビニル床シート及び幅木等の施工時に使用する接着剤 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| ⑥ 保温材、緩衝材、断熱材 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| ⑦ 塗料 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| ⑧ 仕上塗材 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 対策をとる建築材料等 | 使用制限の原則 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| ① 壁紙、ビニル床タイル、ビニル床シート及び幅木等の施工時に使用する接着剤 | 含有量が少ないJAS又はJISの規格品とする。 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| ② 塗料 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 対策をとる建築材料等 | 使用制限の原則 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 木材保存(木材の防霉・防蟻処理)剤 | 含有しない、非有機リン系の薬剤とし、加圧式防霉・防蟻処理等は工場で行い、十分乾燥した後現場へ搬入する。 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 対策をとる建築材料等 | 使用制限の原則 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| ① 壁紙用接着剤 | フタル酸ジ-n-ブチル及びフタル酸ジ-2-エチルヘキシル等を含有しない難揮発性の可塑剤を使用しているJAS又はJISの規格品とする。 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| ② 木工用接着剤 | フタル酸ジ-n-ブチル及びフタル酸ジ-2-エチルヘキシル等を含有しない難揮発性の可塑剤を使用しているものとする。 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 2. 建築工事指定資材一覧 | <p>1) 本工事に使用する資材は、「あいくる材認定一覧」によるもの以外は次の建築工事指定資材一覧による。</p> <p>2) JISマーク表示品と指定された資材は、工業標準化法施行規則に基づき、製品・包装の外表面、容器の外表面、結束荷札又は出荷ごとの納品書にJISマークの表示のあるものとする。</p> <p>3) 「BL部品」(優良住宅部品認定制度により、(財)ベターリビングが認定した優良住宅部品)と特記のあるものは、本指定資材を適用しない。なお、「BL部品」はBLマーク表示が確認できるものとする。</p> <p>4) (社)公共建築協会の「建築材料・設備機材等品質性能評価事業」により評価をうけた建築材料・設備機材等(評価書に「納入地区及びアフターサービスの地区」の欄のあるものは当該建設場所がその地区に含まれる場合に限る。)については、本指定資材を適用しない。なお、評価をうけていることの確認は、監督員に評価書の写しを提出することにより行う。</p> <p>5) 防犯建物部品等とは、「防犯性能の高い建物部品の開発・普及に関する官民合同会議」が公表している「防犯性能の高い建物部品目録」に掲載された建物部品など、工具類等の侵入器具を用いた侵入行為に対して、(ア)騒音の発生を可能な限り避ける攻撃方法に対しては5分以上、(イ)騒音の発生を許容する攻撃方法に対しては、騒音を伴う攻撃回数7回(総攻撃時間1分以内)を超えて、侵入を防止する防犯性能を有することが、公正中立な第三者機関により確かめられた建物部品をいう。</p> | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |

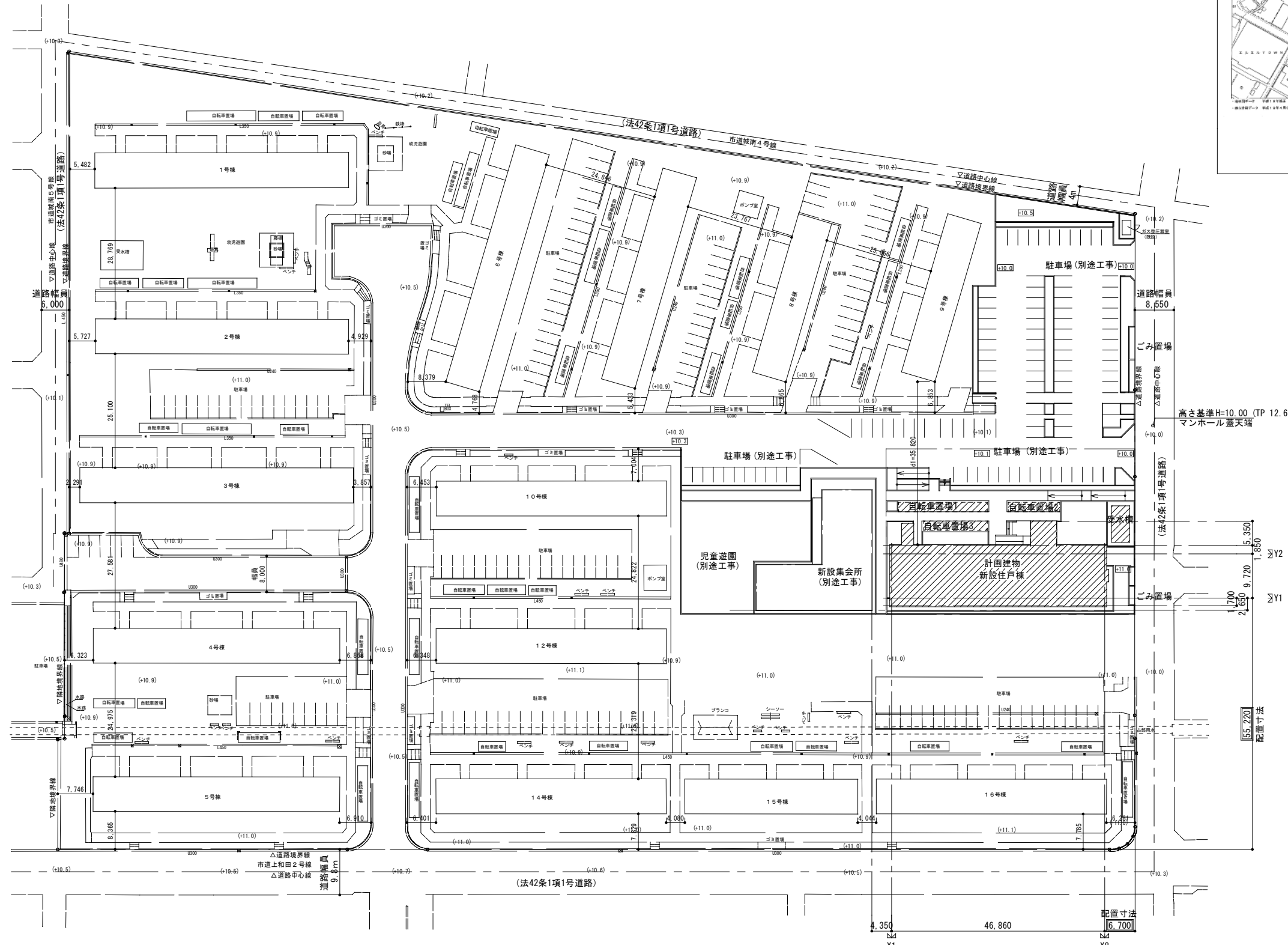
| 章 | 指定資材 | 適用範囲 | 規格 | 資材 |
|-----------------------------------|------------------|---|--|--------------|
| 第4章 地業工事 | 杭 | R C 杭・S C 杭 P H C 杭・P R C 杭 | J I S A 5 3 7 2 (プレキャスト鉄筋コンクリート製品) J I S A 5 3 7 3 (プレキャストプレストレストコンクリート製品) | J I S マーク表示品 |
| 第5章 鉄筋工事 | 異形鉄筋 | | J I S G 3 1 1 2 (鉄筋コンクリート用棒鋼) | J I S マーク表示品 |
| 第6章 コンクリート工事 | レディーミクストコンクリート | | 普通コンクリート又は軽量コンクリート別のJ I S A 5 3 0 8 (レディーミクストコンクリート)による。J I S 認証工場で製造されたコンクリートに限る。 | J I S マーク表示品 |
| | コンクリート混和剤 | A E 剤 | J I S A 6 2 0 4 (コンクリート用化学混和剤) 適合品で、J I S A 6 2 0 4 の4. 2による塩化物イオン量はII種に限る。 | J I S マーク表示品 |
| | | A E 減水剤標準形 | J I S A 6 2 0 4 (コンクリート用化学混和剤) 適合品で、J I S A 6 2 0 4 の4. 2による塩化物イオン量はI種に限る。減水率は12%以上15%以下のものとする。 | J I S マーク表示品 |
| 第7章 鉄骨工事 | 鋼材 | | J I S G 3 1 0 1 (一般構造用圧延鋼材) J I S G 3 1 0 6 (溶接構造用圧延鋼材) J I S G 3 1 1 4 (溶接構造用耐侯性熱間圧延鋼材) J I S G 3 4 4 4 (一般構造用炭素鋼管) J I S G 3 4 6 6 (一般構造用角形鋼管) | J I S マーク表示品 |
| | 高力ボルト | J I S 型 | J I S B 1 1 8 6 (摩擦接合用高力六角ボルト・六角ナット・平座金のセット) | J I S マーク表示品 |
| | 鉄骨製作加工工場 | トルシア形高力ボルト附属建築物を除く(例:自転車置場及び学校の渡り廊下で平屋建のもの、) | 建築基準法に基づき指定又は認定を受けたもの。 建築基準法第77条の45第1項に基づき国土交通大臣から性能評価機関として認可を受けた、㈱日本鉄骨評価センター又は(社)全国鐵構工業協会の「鉄骨製作工場の性能評価基準」に定める国土交通大臣から認定を受けた工場又は同等以上の能力のある工場 | J I S マーク表示品 |
| 第8章 コンクリートブロック・ALCパネル・押出成形セメント版工事 | コンクリートブロック | | J I S A 5 4 0 6 (建築用コンクリートブロック) | J I S マーク表示品 |
| | A L C パネル | | J I S A 5 4 1 6 (軽量気泡コンクリートパネル (ALCパネル)) | J I S マーク表示品 |
| | 押出成形セメント版 (ECP) | | J I S A 5 4 4 1 (押出成形セメント版 (ECP)) | J I S マーク表示品 |
| 第9章 防水工事 | アスファルト防水 | アスファルトルーフィング 砂付ストレッチルーフィング 網状アスファルトルーフィング 砂付穴あきルーフィング ストレッチルーフィング | J I S A 6 0 0 5 (アスファルトルーフィングフェルト) J I S A 6 0 2 2 (ストレッチアスファルトルーフィングフェルト) J I S A 6 0 1 2 (網状アスファルトルーフィング) J I S A 6 0 2 3 (あなあきアスファルトルーフィングフェルト) J I S A 6 0 2 2 (ストレッチアスファルトルーフィングフェルト) | J I S マーク表示品 |
| | 改質アスファルトシート防水 | 改質アスファルトシート | J I S A 6 0 1 3 (改質アスファルトルーフィングシート) | J I S マーク表示品 |
| | 合成高分子ルーフィングシート防水 | 合成高分子系ルーフィングシート(均質シート又は複合シート) | J I S A 6 0 0 8 (合成高分子系ルーフィングシート防水) | J I S マーク表示品 |
| | 塗膜防水 | ウレタンゴム系1, 2類 ゴムアスファルト系 | J I S A 6 0 2 1 (建築用塗膜防水材料) | J I S マーク表示品 |
| | シーリング材SR-1 | | J I S A 5 7 5 8 (建築用シーリング材) | J I S マーク表示品 |
| | シーリング材SR-2 | | J I S A 5 7 5 8 (建築用シーリング材) | J I S マーク表示品 |
| | シーリング材PS-2 | | J I S A 5 7 5 8 (建築用シーリング材) | J I S マーク表示品 |
| | シーリング材MS-2 | | J I S A 5 7 5 8 (建築用シーリング材) | J I S マーク表示品 |
| | シーリング材PU-2 | | J I S A 5 7 5 8 (建築用シーリング材) | J I S マーク表示品 |

| 章 | 指定資材 | 適用範囲 | 規格 | 資材 |
|-----------------|---|----------------|---|-----------------------------------|
| 第11章 タイル工事 | 陶磁器質タイル (モザイクタイル・内装タイル) 陶磁器質タイル (外装タイル・床タイル) | | J I S A 5 2 0 9 (陶磁器質タイル) | J I S マーク表示品 |
| 第12章 木工事 | 木材の製造 | | | 製材の日本農林規格、集成材の日本農林規格、単板積層材の日本農林規格 |
| 第13章 | 長尺金属板葺 | | J I S G 3 3 1 2 (塗装溶融亜鉛めっき鋼板及び鋼帯) J I S G 3 3 1 4 (溶融アルミニウムめっき鋼板及び鋼帯) J I S G 3 3 1 8 (塗装溶融亜鉛-5%アルミニウム合金めっき鋼板及び鋼帯) J I S G 3 3 2 1 (溶融5%アルミニウム-亜鉛合金めっき鋼板及び鋼帯) J I S G 3 3 2 2 (塗装溶融5%アルミニウム-亜鉛合金めっき鋼板及び鋼帯) J I S K 6 7 4 4 (ポリ塩化ビニル被覆金属板)のSGのA種 J I S G 4 3 0 5 (冷間圧延ステンレス鋼板及び鋼帯) J I S G 3 3 2 0 (塗装ステンレス鋼板) | J I S マーク表示品 |
| | 折版葺 | | J I S A 6 5 1 4 (金属製折版屋根構成材) | J I S マーク表示品 |
| | 粘土瓦葺 | | J I S A 5 2 0 8 (粘土かわら) | J I S マーク表示品 |
| 屋根及びとい工事 | 配管用鋼管 | と | J I S G 3 4 5 2 (配管用炭素鋼管) | J I S マーク表示品 |
| | 排水管継手 | 上 | J I S B 2 3 0 3 (ねじ込み式排水管継手) | J I S マーク表示品 |
| | 硬質ポリ塩化ビニル管 | 同 | J I S K 6 7 4 1 (硬質ポリ塩化ビニル管) | J I S マーク表示品 |
| | 硬質ポリ塩化ビニル管継手 | 同 | J I S K 6 7 9 8 (リサイクル硬質ポリ塩化ビニル発泡二層管) | J I S マーク表示品 |
| | ルーフトロレン | 同 | J I S K 6 7 3 9 (排水用硬質ポリ塩化ビニル管継手) | J I S マーク表示品 |
| | 硬質塩化ビニル雨どい | 同 | J C W 3 0 1 (ルーフトロレン) | J I S マーク表示品 |
| | | | J I S A 5 7 0 6 (硬質塩化ビニル雨どい) | J I S マーク表示品 |
| | 表面処理鋼板 | 同 | J I S G 3 3 1 2 (塗装溶融亜鉛めっき鋼板及び鋼帯) J I S G 3 3 1 8 (塗装溶融5%アルミニウム合金めっき鋼板及び鋼帯) J I S G 3 3 2 2 (塗装溶融5%アルミニウム-亜鉛合金めっき鋼板及び鋼帯) | J I S マーク表示品 |
| | | | J I S K 6 7 4 4 (ポリ塩化ビニル被覆金属板)のSGのA種 | J I S マーク表示品 |
| | ステンレス鋼板 | 同 | J I S G 3 3 2 0 (塗装ステンレス鋼板) J I S G 4 3 0 5 (冷間圧延ステンレス鋼板及び鋼帯) | J I S マーク表示品 |
| 第14章 金属工事 | 軽量鉄骨天井及び壁下地 | | J I S A 6 5 1 7 (建築用鋼製下地材(壁・天井)) | J I S マーク表示品 |
| 第15章 左官工事 | 白色セメント 仕上塗材仕上げ せっこうプラスター ロックウール吹付け材 | | J I S R 5 2 1 0 に準ずる (ポルトランドセメント) J I S A 6 9 0 9 (建築用仕上塗材) J I S A 6 9 0 4 (せっこうプラスター) 建築基準法に基づき不燃材料の指定又は認定を受けたものでJ I S A 9 5 0 4 (人造鉱物繊維保温材) | J I S マーク表示品 |
| 第16章 建具・硝子工事 | アルミ製建具 鋼製建具 | | J I S 認証工場で製造されたもの 社団法人 日本サッシ協会加盟製作所で製造されたもの | J I S マーク表示品 |
| 第18章 塗装工事 | 塗装 | | J I S 認証工場で製造されたもの | J I S マーク表示品 |
| 第19章 内装工事 | ポリスチレンフォーム保温材 硬質ウレタンフォーム保温材 硬質ウレタンフォーム(現場発泡) 壁紙 ビニル床タイル、ビニル床シート カーペット敷 合成樹脂塗床 せっこうボード スレートボード けい酸カルシウムボード パライット板 V S ボード 繊維強化板 ロックウール吸音板 グラスウール吸音板 木毛セメント板 木片セメント板 パーティクルボード | | J I S A 9 5 1 1 (発泡プラスチック保温材) J I S A 9 5 1 1 (発泡プラスチック保温材) J I S A 9 5 2 6 (建築物断熱用吹付け硬質ウレタンフォーム) J I S A 6 9 2 1 (壁紙) J I S A 5 7 0 5 (ビニル系床材) J I S L 4 4 0 4 (織じゅうたん) J I S L 4 4 0 5 (タフテッドカーペット) J I S L 4 4 0 6 (タイルカーペット) J I S K 5 9 7 0 (建物用床塗料) J I S K 5 9 7 0 (建物用床塗料) J I S A 6 9 0 1 (せっこうボード製品(化粧せっこうボード、吸音用穴あきせっこうボードはその基材をJ I S 規格品とする。)) J I S A 5 4 3 0 (繊維強化セメント板) J I S A 5 4 3 0 (繊維強化セメント板) J I S A 5 4 3 0 (繊維強化セメント板) J I S A 5 4 4 0 (火山性ガラス質複層板) J I S A 5 9 0 5 (繊維板) J I S A 6 3 0 1 (吸音材料) J I S A 6 3 0 1 (吸音材料) J I S A 5 4 0 4 (木質系セメント板) J I S A 5 4 0 4 (木質系セメント板) J I S A 5 9 0 8 (パーティクルボード) | J I S マーク表示品 |
| | 合板 | | 合板の日本農林規格 | J I S マーク表示品 |
| | 難燃合板 | | 難燃合板の日本農林規格適合品 | J I S マーク表示品 |
| | 特殊合板 | | 特殊合板の日本農林規格適合品 | J I S マーク表示品 |
| | フローリングボード | | フローリングの日本農林規格適合品 | J I S マーク表示品 |
| | 天然化粧複合フローリング | | 同 上 | J I S マーク表示品 |
| | フローリングブロック | | 同 上 | J I S マーク表示品 |
| | モザイクパーケット | | 同 上 | J I S マーク表示品 |
| | 畳 | | J I S A 5 9 0 2 (畳) | J I S マーク表示品 |
| 第20章 部品及びその他の工事 | 浴槽及び蓋 ステンレス台所流し・コンロ台 | FRP・ホーロー・ステンレス | 所轄ガス供給者の承認する製作所で製造されたもの BL部品製作メーカーで製造されたもの BL部品製作メーカーで製造されたもの | J I S マーク表示品 |

| | | |
|----------------------------|-----------------|----------------|
| 株式会社 丹羽英二建築事務所 | 上和田住宅建築工事(第1工区) | 図面番号 |
| 一級建築士登録番号 第184619号 濱田 仁 | 建築工事指定資材 | No. 8 |
| 検 図 | 製 図 | 設 計 平成26年3月 |
| 愛知県建設部建築局公営住宅課 | | |



付近見取図 S=1:5,000



全体配置図 S=1:500

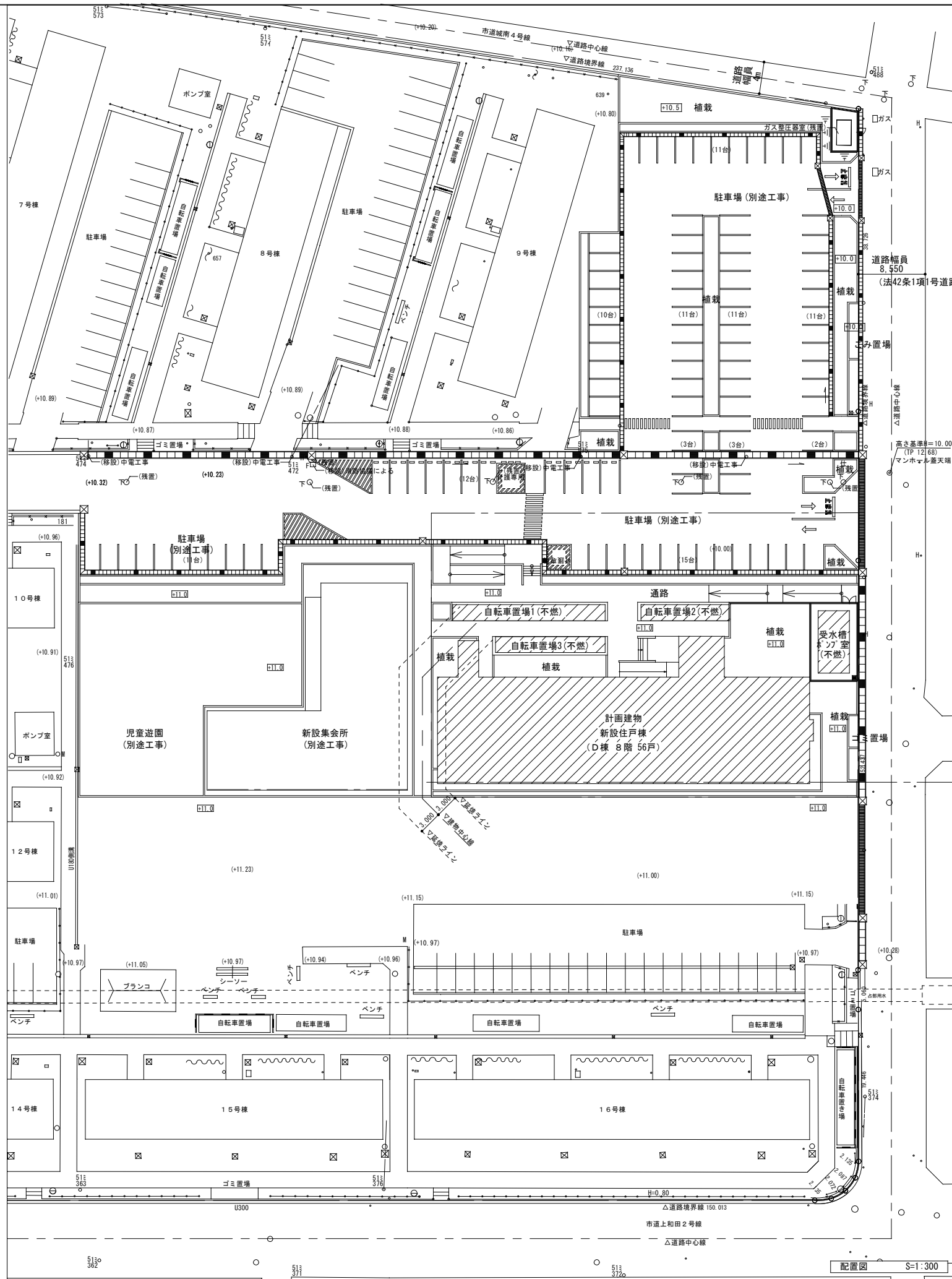
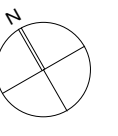
| | 既設 | 新設 | 合計 |
|------|------|------|------|
| 住戸数 | 560戸 | 56戸 | 616戸 |
| 駐車台数 | 145台 | 100台 | 245台 |
| 駐輪台数 | 440台 | 87台 | 527台 |

枠内: 工事範囲を示す
(但し、自転車置場、受水槽基礎、一部排水工事を除いて外構は全て別途工事とする。)

住棟配置は、南側道路境界線に平行とする

凡例
 計画レベル
 現況レベル
 Z0 (設計G.L.) = 11.00 (TP13.68)
 既設建物 建設年: 第一期 昭和46年、第二期 昭和47年

| | | |
|--------------------|-----------------|--|
| 株式会社 丹羽英二建築事務所 | 上和田住宅建築工事(第1工区) | 図面番号 |
| 一級建築士登録番号 第184619号 | 付近見取図・全体配置図 | 縮尺 A1: 1/500 A3: 1/1000 No. 9 |
| 演田 仁 | | |
| 検 図 | 設 計 | 愛知県建設部建築局公営住宅課 |
| | 平26年3月 | |



| 建築概要 | | |
|----------|------------------------------------|--------------------------|
| 地名地番 | 愛知県岡崎市上和田町荒野 1-2, 5-2, 69-1, 70の一部 | |
| 敷地面積 | 37,034.40 m ² | |
| 用途地域 | 第一種住居専用地域 (60/200) | |
| 防火指定 | 法22条区域 | |
| その他 | 25m高度地区 | |
| 主要用途 | 共同住宅 | |
| 申請棟数 | 5棟 | |
| | 申請部分 | 申請以外の部分 |
| 建築面積 | 1,158.88 m ² | 6,277.83 m ² |
| 延べ面積 | 4,302.52 m ² | 27,264.85 m ² |
| 容積率対象床面積 | 4,031.43 m ² | 26,379.04 m ² |
| 建ぺい率 | 20.09% ≤ 60% | |
| 容積率 | 82.12% ≤ 200% | |
| 駐車率 | 100台 / 56戸 = 178.57% | |
| 駐輪率 | 87台 / 56戸 = 155.35% | |

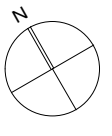
備考・駐輪場及びポンプ室と共同住宅との間の延長ラインは駐輪場及びポンプ室が不燃材で造られている為、建築基準法第2条第6号ただし書きの「その他これらに類するもの」とし、延焼の恐れのある部分は発生しないものとする。

・緑地面積: 約8,452.88m² (傾斜地含む) 緑地率: 22.82%

| 建物概要 (m ²) | | | | |
|------------------------|--------------|--------|----------|----------|
| 棟名 | 建築面積 | 延べ面積 | 容積対象床面積 | |
| 申請建物1 | 新設住戸棟 | 604.23 | 3,782.25 | 3,604.13 |
| 申請建物2 | 自転車置場1 | 37.18 | 37.18 | — |
| 申請建物3 | 自転車置場2 | 21.23 | 21.23 | — |
| 申請建物4 | 自転車置場3 | 26.56 | 26.56 | — |
| 申請建物5 | 新設集会所 (別途工事) | 461.68 | 427.30 | 427.30 |
| | 受水槽ポンプ室 | 8.00 | 8.00 | 8.00 |

凡例
 □ 工務範囲を示す (但し、自転車置場、受水槽基礎、一部排水工事を除いて外構は全て別途工事とする。)
 □□□ 計画レベル
 (+11.0) 現況レベル
 Z0 (設計GL) = 11.00 (TP13.68)

| | | |
|-----------------------------|-----------------|--|
| 株式会社 丹羽英二建築事務所 | 上和田住宅建築工事(第1工区) | 図面番号 |
| 一級建築士登録番号 第184619号 濱田 仁 | 配置図 | 縮尺 A1: 1/300 A3: 1/600 No. 10 |
| 検 製 設 計 図 図 平 成 26 年 3 月 | 愛知県建設部建築局公営住宅課 | |



面積（座標法）計算書

Table with columns: 地番: A, 測点名, [1], [2], [3], [4], [2]*[3], [1]*[4], 方向角, 夾角, 距離. It lists 75 points (K3 to K75) and their coordinates, followed by area calculations for '倍面積', '面積', and '地積'.

面積（座標法）計算書

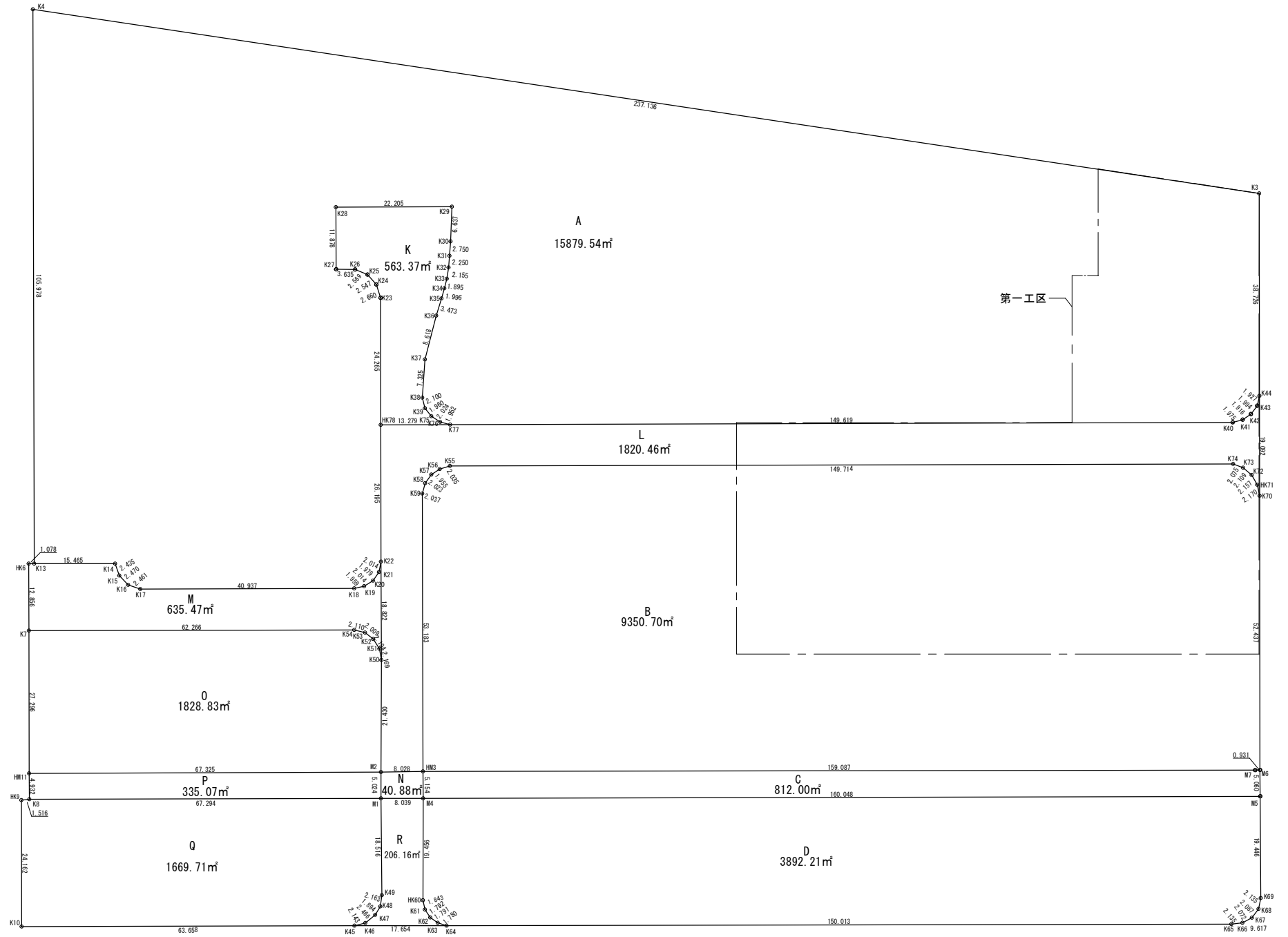
Table with columns: 地番: B, 測点名, [1], [2], [3], [4], [2]*[3], [1]*[4], 方向角, 夾角, 距離. It lists 13 points (K74 to K77) and their coordinates, followed by area calculations for '倍面積', '面積', and '地積'.

面積（座標法）計算書

Table with columns: 地番: C, 測点名, [1], [2], [3], [4], [2]*[3], [1]*[4], 方向角, 夾角, 距離. It lists 5 points (M6 to M10) and their coordinates, followed by area calculations for '倍面積', '面積', and '地積'.

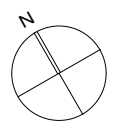
面積（座標法）計算書

Table with columns: 地番: D, 測点名, [1], [2], [3], [4], [2]*[3], [1]*[4], 方向角, 夾角, 距離. It lists 15 points (M5 to M19) and their coordinates, followed by area calculations for '倍面積', '面積', and '地積'.



座標求積図 1/500

Project information table with columns: 株式会社 丹羽英二建築事務所, 上和田住宅建築工事(第1工区), 図面番号, 一級建築士登録番号 第184619号, 演田 仁, 敷地求積図(1), 縮尺 A1: 1/500, A3: 1/1000, No. 1 1, 検図, 製図, 設計 平成26年3月, 愛知県建設部建築局公営住宅課.



面積（座標法）計算書

Table with columns: 地番: K, 測点名, [1], [2], [3], [4], [2]*[3], [1]*[4], 方向角, 夾角, 距離. Includes a summary row for 合計.

面積（座標法）計算書

Table with columns: 地番: O, 測点名, [1], [2], [3], [4], [2]*[3], [1]*[4], 方向角, 夾角, 距離. Includes a summary row for 合計.

面積（座標法）計算書

Table with columns: 地番: P, 測点名, [1], [2], [3], [4], [2]*[3], [1]*[4], 方向角, 夾角, 距離. Includes a summary row for 合計.

面積（座標法）計算書

Table with columns: 地番: L, 測点名, [1], [2], [3], [4], [2]*[3], [1]*[4], 方向角, 夾角, 距離. Includes a summary row for 合計.

面積（座標法）計算書

Table with columns: 地番: Q, 測点名, [1], [2], [3], [4], [2]*[3], [1]*[4], 方向角, 夾角, 距離. Includes a summary row for 合計.

面積（座標法）計算書

Table with columns: 地番: M, 測点名, [1], [2], [3], [4], [2]*[3], [1]*[4], 方向角, 夾角, 距離. Includes a summary row for 合計.

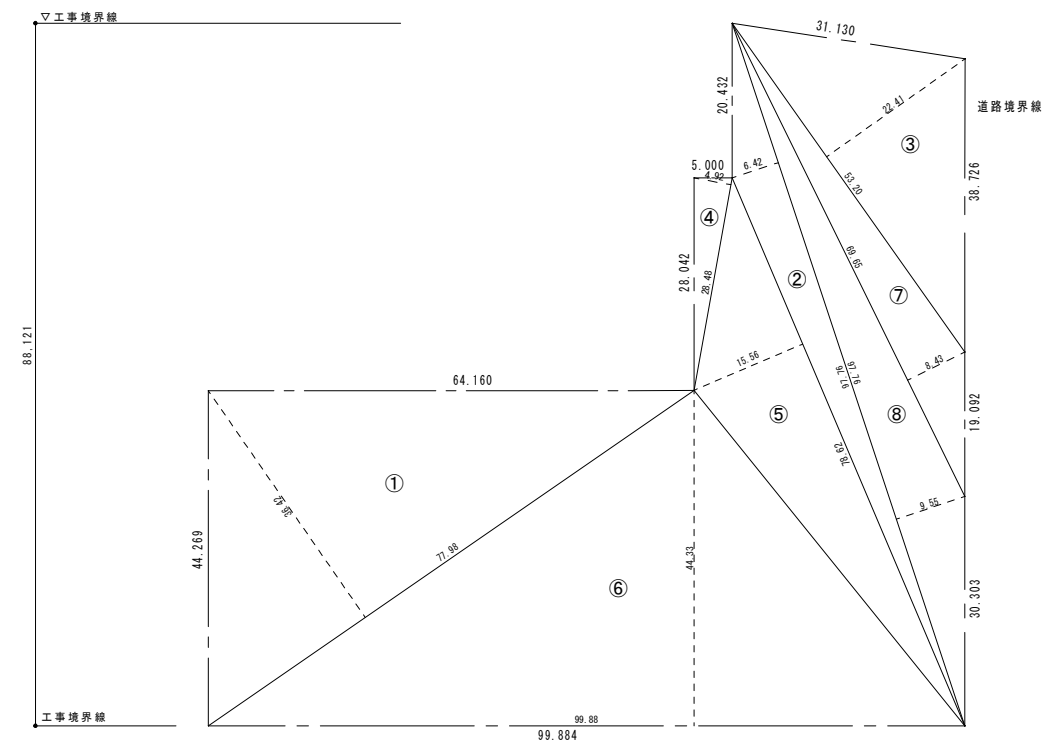
面積（座標法）計算書

Table with columns: 地番: R, 測点名, [1], [2], [3], [4], [2]*[3], [1]*[4], 方向角, 夾角, 距離. Includes a summary row for 合計.

面積（座標法）計算書

Table with columns: 地番: N, 測点名, [1], [2], [3], [4], [2]*[3], [1]*[4], 方向角, 夾角, 距離. Includes a summary row for 合計.

対象敷地



敷地求積図 1/500

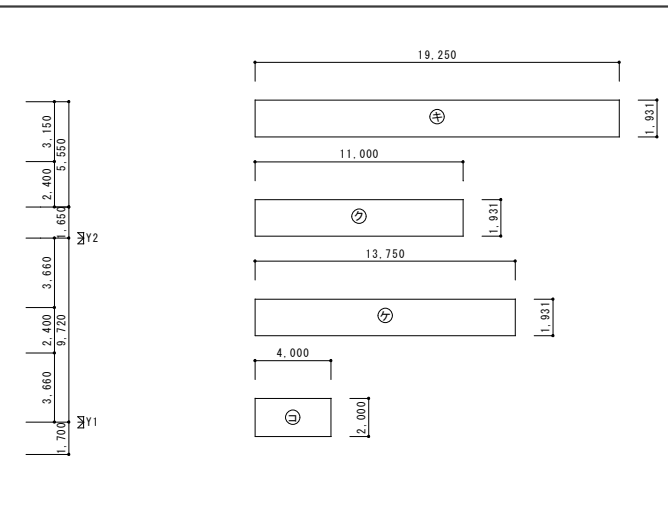
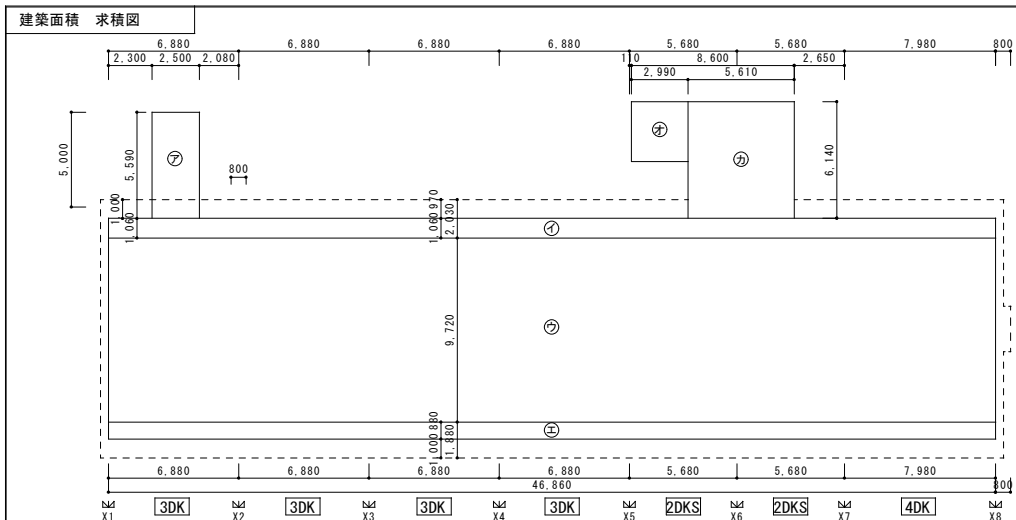
敷地面積求積表

Table with columns: 番号, 底辺, 高さ, 倍率, 面積, 面積. Lists areas 1 through 8 with their respective dimensions and total area.

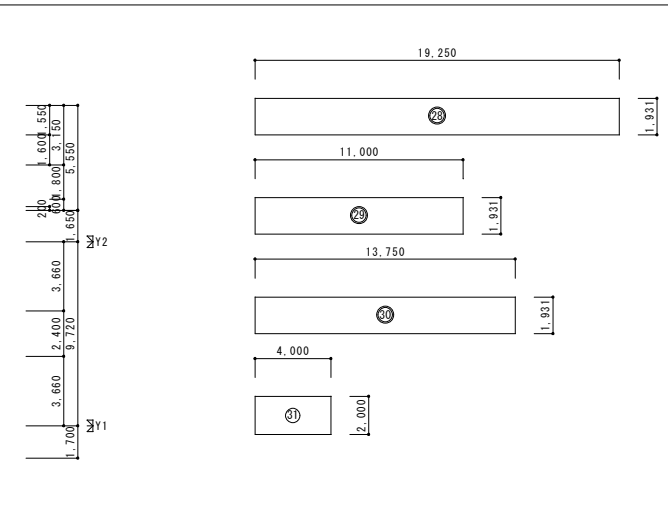
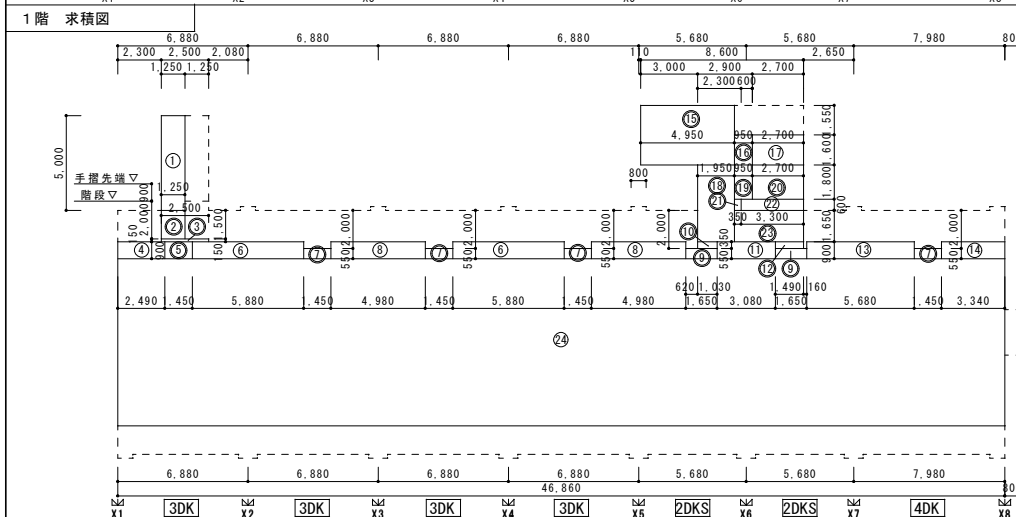
区域面積求積表

Table with columns: 記号, 面積 (㎡). Lists areas A through R with their respective areas.

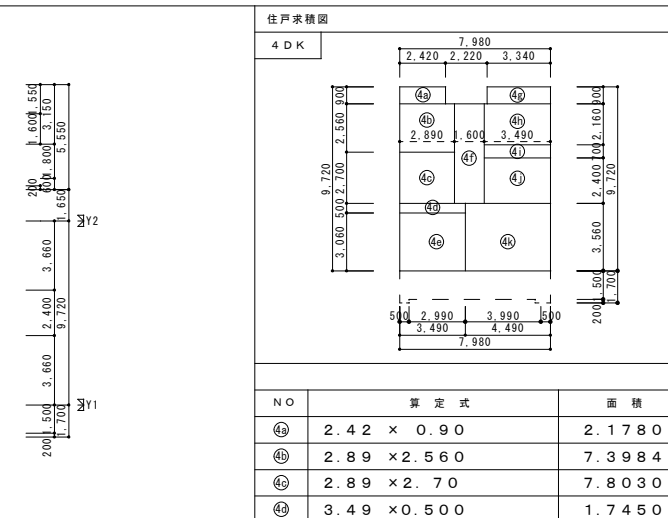
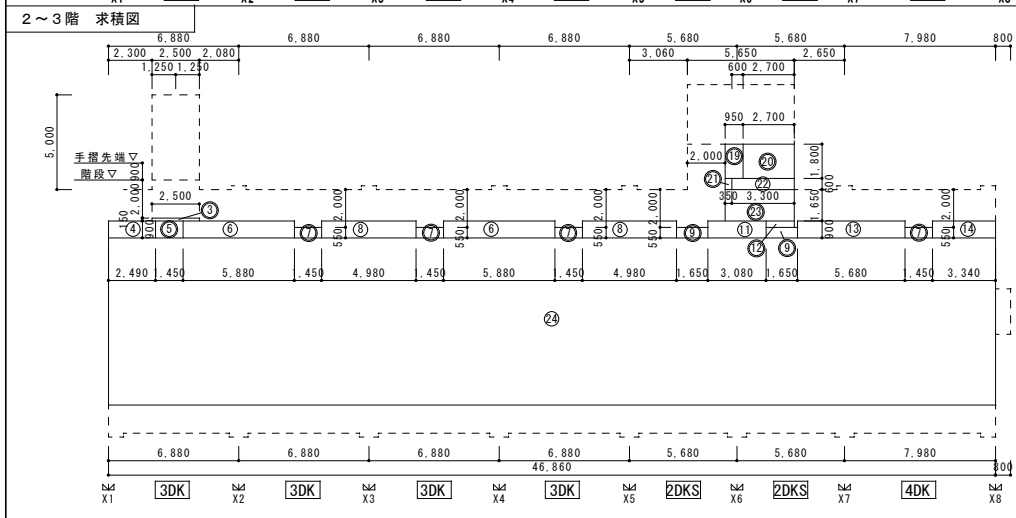
Project information block including: 株式会社 丹羽英二建築事務所, 上和田住宅建築工事(第1工区), 図面番号, 一級建築士登録番号 第184619号, 濱田 仁, 敷地求積図(2), 縮尺 A1: 1/500, A3: 1/1000, No. 1 2, 校閲, 製図, 設計, 平成26年3月, 愛知県建設部建築局公営住宅課.



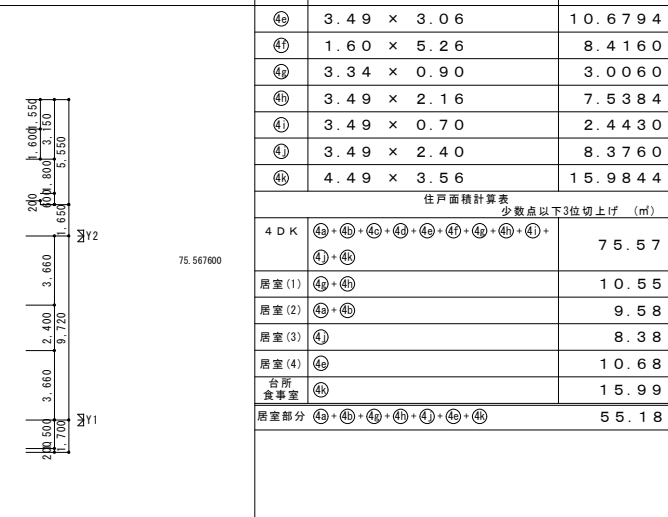
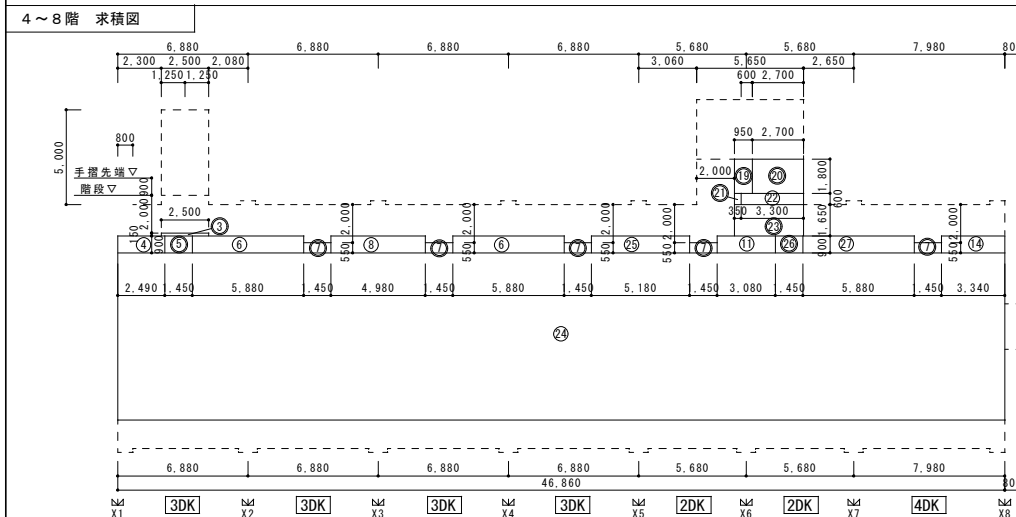
| No | 算定式 | 面積 | No | 算定式 | 面積 | No | 算定式 | 面積 |
|----|-------------|--------|----|--------------|----------|----|--------------|----------|
| ① | 1.25 × 5.00 | 6.2500 | ⑭ | 3.34 × 0.90 | 3.0060 | ⑳ | 1.45 × 0.90 | 1.3050 |
| ② | 1.25 × 1.50 | 1.8750 | ⑮ | 4.95 × 3.15 | 15.5925 | ㉑ | 5.88 × 0.90 | 5.2920 |
| ③ | 2.50 × 0.15 | 0.3750 | ⑯ | 0.95 × 1.60 | 1.5200 | ㉒ | 19.25 × 1.93 | 37.1718 |
| ④ | 2.49 × 0.90 | 2.2410 | ⑰ | 2.70 × 1.60 | 4.3200 | ㉓ | 11.00 × 1.93 | 21.2300 |
| ⑤ | 1.45 × 0.90 | 1.3050 | ⑱ | 1.95 × 4.05 | 7.8975 | ㉔ | 13.75 × 1.93 | 26.5513 |
| ⑥ | 5.88 × 0.90 | 5.2920 | ㉒ | 0.95 × 1.80 | 1.7100 | ㉕ | 4.00 × 2.00 | 8.0000 |
| ⑦ | 1.45 × 0.55 | 0.7975 | ㉓ | 2.70 × 1.80 | 4.8600 | ㉖ | 2.50 × 5.59 | 13.9750 |
| ⑧ | 4.98 × 0.90 | 4.4820 | ㉔ | 0.35 × 0.60 | 0.2100 | ㉗ | 46.86 × 1.06 | 49.6716 |
| ⑨ | 1.65 × 0.55 | 0.9075 | ㉕ | 3.30 × 0.60 | 1.9800 | ㉘ | 46.86 × 9.72 | 455.4792 |
| ⑩ | 1.03 × 0.35 | 0.3605 | ㉖ | 3.65 × 1.65 | 6.0225 | ㉙ | 46.86 × 0.88 | 41.2368 |
| ⑪ | 3.08 × 0.90 | 2.7720 | ㉗ | 46.86 × 8.82 | 413.3052 | ㉚ | 2.99 × 3.15 | 9.4185 |
| ⑫ | 1.49 × 0.35 | 0.5215 | ㉘ | 5.18 × 0.90 | 4.6620 | ㉛ | 5.61 × 6.14 | 34.4454 |
| ⑬ | 5.68 × 0.90 | 5.1120 | | | | | | |



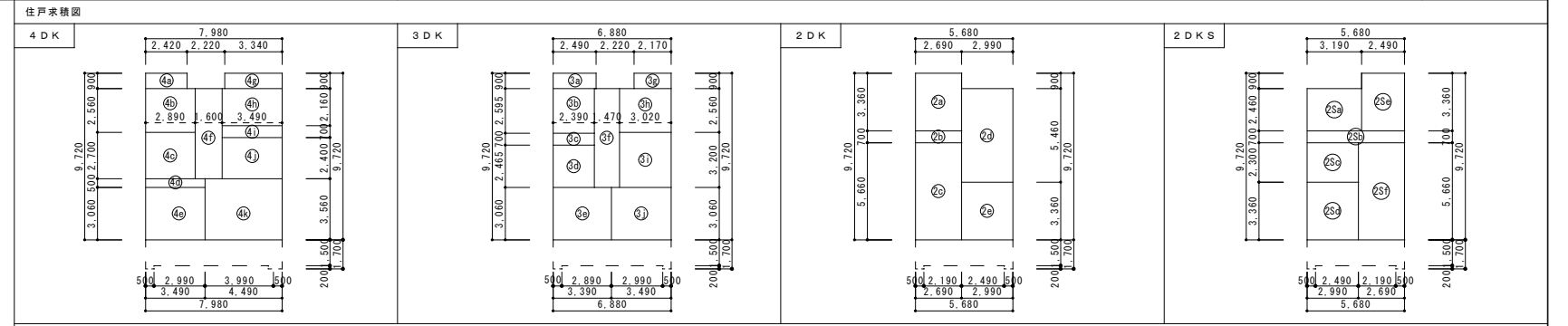
| 階数 | 算定式 | 床面積 |
|---------|---|----------|
| 4~8階 | ③+④+⑤+⑥×2+⑦×5+⑧+⑨+⑩+⑪+⑫+⑬+⑭+⑮+⑯+⑰+⑱+⑲+⑳+㉑+㉒ | 468.10 |
| 2~3階 | ④+⑤+⑥+⑦×2+⑧×4+⑨×2+⑩×2+⑪+⑫+⑬+⑭+⑮+⑯+⑰+⑱+㉒+㉓ | 467.98 |
| 1階 | ①+②+③+④+⑤+⑥×2+⑦×4+⑧×2+⑨×2+⑩+⑪+⑫+⑬+⑭+⑮+⑯+⑰+⑱+㉒+㉓+㉔+㉕ | 505.79 |
| 自転車置場1 | ㉖ | 37.18 |
| 自転車置場2 | ㉗ | 21.23 |
| 自転車置場3 | ㉘ | 26.56 |
| 受水槽ポンプ室 | ㉙ | 8.00 |
| 合計 | | 3,875.22 |



| 階数 | 算定式 | 床面積 |
|---------|---|----------|
| 4~8階 | ④+⑤×2+⑥+⑦+⑧+⑨+⑩+⑪+⑫+⑬+⑭+⑮+⑯+⑰+⑱+㉒+㉓+㉔+㉕ | 448.33 |
| 2~3階 | ④+⑤×2+⑥×2+⑦+⑧+⑨+⑩+⑪+⑫+⑬+⑭+⑮+⑯+㉒+㉓ | 447.97 |
| 1階 | ①+④+⑤×2+⑥×2+⑦+⑧+⑨+⑩+⑪+⑫+⑬+⑭+⑮+㉒+㉓ | 458.54 |
| 受水槽ポンプ室 | ㉙ | 8.00 |
| 合計 | | 3,604.13 |



| 算定式 | 面積 | |
|---------|-----------------------------|--------|
| 共同住宅本体 | ⑦+⑧+⑨+⑩+⑪+⑫+⑬+⑭+⑮+⑯+⑰+⑱+㉒+㉓ | 604.23 |
| 自転車置場1 | ㉖ | 37.18 |
| 自転車置場2 | ㉗ | 21.23 |
| 自転車置場3 | ㉘ | 26.56 |
| 受水槽ポンプ室 | ㉙ | 8.00 |
| 合計 | | 697.20 |



| NO | 算定式 | 面積 | NO | 算定式 | 面積 | NO | 算定式 | 面積 |
|----|--------------|---------|----|--------------|---------|----|-------------|---------|
| ㉔ | 2.42 × 0.90 | 2.1780 | ㉔ | 2.49 × 0.90 | 2.2410 | ㉔ | 2.69 × 3.36 | 9.0384 |
| ㉕ | 2.89 × 2.56 | 7.3984 | ㉕ | 2.39 × 2.595 | 6.20205 | ㉕ | 2.69 × 0.70 | 1.883 |
| ㉖ | 2.89 × 2.70 | 7.8030 | ㉖ | 2.39 × 0.70 | 1.6730 | ㉖ | 2.69 × 5.66 | 15.2254 |
| ㉗ | 3.49 × 0.500 | 1.7450 | ㉗ | 2.39 × 2.465 | 5.89135 | ㉗ | 2.99 × 5.46 | 16.3254 |
| ㉘ | 3.49 × 3.06 | 10.6794 | ㉘ | 3.39 × 3.06 | 10.3734 | ㉘ | 2.99 × 3.36 | 10.0464 |
| ㉙ | 1.60 × 5.26 | 8.4160 | ㉙ | 1.47 × 5.76 | 8.4672 | ㉙ | 2.49 × 3.36 | 8.3664 |
| ㉚ | 3.34 × 0.90 | 3.0060 | ㉚ | 2.17 × 0.90 | 1.9530 | ㉚ | 2.69 × 5.66 | 15.2254 |
| ㉛ | 3.49 × 2.16 | 7.5384 | ㉛ | 3.02 × 2.56 | 7.7312 | | | |
| ㉜ | 3.49 × 0.70 | 2.4430 | ㉜ | 3.02 × 3.20 | 9.6640 | | | |
| ㉝ | 3.49 × 2.40 | 8.3760 | ㉝ | 3.49 × 3.06 | 10.6794 | | | |
| ㉞ | 4.49 × 3.56 | 15.9844 | | | | | | |

| 住戸 | 算定式 | 面積 | 住戸 | 算定式 | 面積 |
|-------|-----------------------|-------|-------|-----------------------|-------|
| 4DK | ㉔+㉕+㉖+㉗+㉘+㉙+㉚+㉛+㉜+㉝+㉞ | 75.57 | 3DK | ㉔+㉕+㉖+㉗+㉘+㉙+㉚+㉛+㉜+㉝+㉞ | 64.88 |
| 居室(1) | ㉔+㉕ | 10.55 | 居室(1) | ㉔+㉕ | 8.45 |
| 居室(2) | ㉖+㉗ | 9.58 | 居室(2) | ㉖+㉗ | 9.69 |
| 居室(3) | ㉘ | 8.38 | 居室(3) | ㉘ | 10.68 |
| 居室(4) | ㉚ | 10.68 | 台所 | ㉜+㉝ | 16.27 |
| 台所 | ㉜ | 15.99 | 居室部分 | ㉔+㉕+㉖+㉗+㉘+㉙+㉚+㉛ | 45.09 |
| 居室部分 | ㉔+㉕+㉖+㉗+㉘+㉙+㉚+㉛ | 55.18 | | | |

| | | |
|----------------------------|-----------------|------------------------------|
| 株式会社 丹羽英二建築事務所 | 上和田住宅建築工事(第1工区) | 図面番号 |
| 一級建築士登録番号 第184619号 濱田 仁 | 求積図・面積表(建築基準法) | 縮尺 A1: 1/200 A3: 1/400 |
| 換 図 | 製 図 | 設 計 平26年3月 |
| 愛知県建設部建築局公営住宅課 | | 図面番号 No. 13 |

| 住戸 求積図 | | 2DK | | 2DKS | | 3DK | | 4DK | |
|-------------------------|--------------------------|-------------------------|--------------------------|-------------------------|--------------------------|-------------------------|--------------------------|-----|--|
| | | | | | | | | | |
| 計算表 (単位m ²) | | 計算表 (単位m ²) | | 計算表 (単位m ²) | | 計算表 (単位m ²) | | | |
| Ⓐ | 5.680 × 8.820 50.0976 | Ⓐ | 5.680 × 8.820 50.0976 | Ⓐ | 6.880 × 8.820 60.6816 | Ⓐ | 7.980 × 8.820 70.3836 | | |
| Ⓑ | 2.690 × 0.900 2.4210 | Ⓑ | 2.490 × 0.900 2.2410 | Ⓑ | 2.490 × 0.900 2.2410 | Ⓑ | 3.340 × 0.900 3.0060 | | |
| Ⓐ | 5.680 × 1.500 8.5200 | Ⓐ | 5.680 × 1.500 8.5200 | Ⓐ | 6.880 × 1.500 10.3200 | Ⓐ | 7.980 × 1.500 11.9700 | | |
| Ⓑ | 0.500 × 0.200 0.1000 | Ⓑ | 0.500 × 0.200 0.1000 | Ⓑ | 0.500 × 0.200 0.1000 | Ⓑ | 0.800 × 0.200 0.1600 | | |
| 住戸部分 | 計 | 住戸部分 | 計 | 住戸部分 | 計 | 住戸部分 | 計 | | |
| Ⓐ + Ⓑ | 52.5186 | Ⓐ + Ⓑ | 52.3386 | Ⓐ + Ⓑ + Ⓒ | 64.8756 | Ⓐ + Ⓑ + Ⓒ | 75.5676 | | |
| バルコニー部分 | 計 | バルコニー部分 | 計 | バルコニー部分 | 計 | バルコニー部分 | 計 | | |
| Ⓐ + Ⓑ × 2 | 8.72 | Ⓐ + Ⓑ × 2 | 8.72 | Ⓐ + Ⓑ × 2 | 10.52 | Ⓐ + Ⓑ + Ⓒ | 12.23 | | |
| × 1/3 | 2.9067 | × 1/3 | 2.9067 | × 1/3 | 3.5067 | × 1/3 | 4.0767 | | |

| 面積算定表 | | 単位 m ² | | | | | | |
|-------|--------------|-------------------|---|--------------|---------|---|--------------|----------|
| 符号 | 計算式 | 計 | 計 | | | | | |
| ① | 0.80 × 0.20 | 0.1600 | ⑪ | 0.60 × 1.80 | 1.0800 | ⑳ | 4.91 × 0.90 | 4.4190 |
| ② | 1.25 × 3.23 | 4.0375 | ⑫ | 2.70 × 1.80 | 4.8600 | ㉑ | 3.34 × 0.90 | 3.0060 |
| ③ | 1.25 × 1.77 | 2.2125 | ⑬ | 3.30 × 0.60 | 1.9800 | ㉒ | 46.86 × 8.82 | 413.3052 |
| ④ | 1.25 × 5.00 | 6.2500 | ⑭ | 46.86 × 1.65 | 77.3190 | ㉓ | 46.86 × 1.50 | 70.2900 |
| ⑤ | 3.00 × 3.15 | 9.4500 | ⑮ | 5.60 × 1.60 | 8.9600 | ㉔ | 0.80 × 0.20 | 0.1600 |
| ⑥ | 2.90 × 1.60 | 4.6400 | ⑯ | 2.49 × 0.90 | 2.2410 | ㉕ | 1.00 × 0.20 | 0.2000 |
| ⑦ | 2.70 × 1.60 | 4.3200 | ⑰ | 2.22 × 0.90 | 1.9980 | ㉖ | 0.80 × 2.40 | 1.9200 |
| ⑧ | 1.99 × 1.55 | 3.0845 | ⑱ | 4.34 × 0.90 | 3.9060 | | | |
| ⑨ | 3.610 × 1.55 | 5.5955 | ⑲ | 4.98 × 0.90 | 4.4820 | | | |
| ⑩ | 2.30 × 2.40 | 5.5200 | ⑳ | 6.38 × 0.90 | 5.7420 | | | |

| 住戸専用面積 (単位m ²) | |
|----------------------------|--|
| 1階 | 16 + 18 × 2 + 19 × 2 + 21 + 22 + 23 = 439.7472 |
| 2階 | 16 + 18 × 2 + 19 × 2 + 21 + 22 + 23 = 439.7472 |
| 3階 | 16 + 18 × 2 + 19 × 2 + 21 + 22 + 23 = 439.7472 |
| 4階 | 16 + 18 × 2 + 19 × 2 + 21 + 22 + 23 = 439.7472 |
| 5階 | 16 + 18 × 2 + 19 × 2 + 21 + 22 + 23 = 439.7472 |
| 6階 | 16 + 18 × 2 + 19 × 2 + 21 + 22 + 23 = 439.7472 |
| 7階 | 16 + 18 × 2 + 19 × 2 + 21 + 22 + 23 = 439.7472 |
| 8階 | 16 + 18 × 2 + 19 × 2 + 21 + 22 + 23 = 439.7472 |
| 計 | 3,517.9776 |

| バルコニー面積 (単位m ²) | |
|-----------------------------|---|
| 1階 | (24 + 25 × 2 + 26 × 6 + 27) / 3 = 24.5767 |
| 2階 | (24 + 25 × 2 + 26 × 6 + 27) / 3 = 24.5767 |
| 3階 | (24 + 25 × 2 + 26 × 6 + 27) / 3 = 24.5767 |
| 4階 | (24 + 25 × 2 + 26 × 6 + 27) / 3 = 24.5767 |
| 5階 | (24 + 25 × 2 + 26 × 6 + 27) / 3 = 24.5767 |
| 6階 | (24 + 25 × 2 + 26 × 6 + 27) / 3 = 24.5767 |
| 7階 | (24 + 25 × 2 + 26 × 6 + 27) / 3 = 24.5767 |
| 8階 | (24 + 25 × 2 + 26 × 6 + 27) / 3 = 24.5767 |
| 計 | 196.6136 |

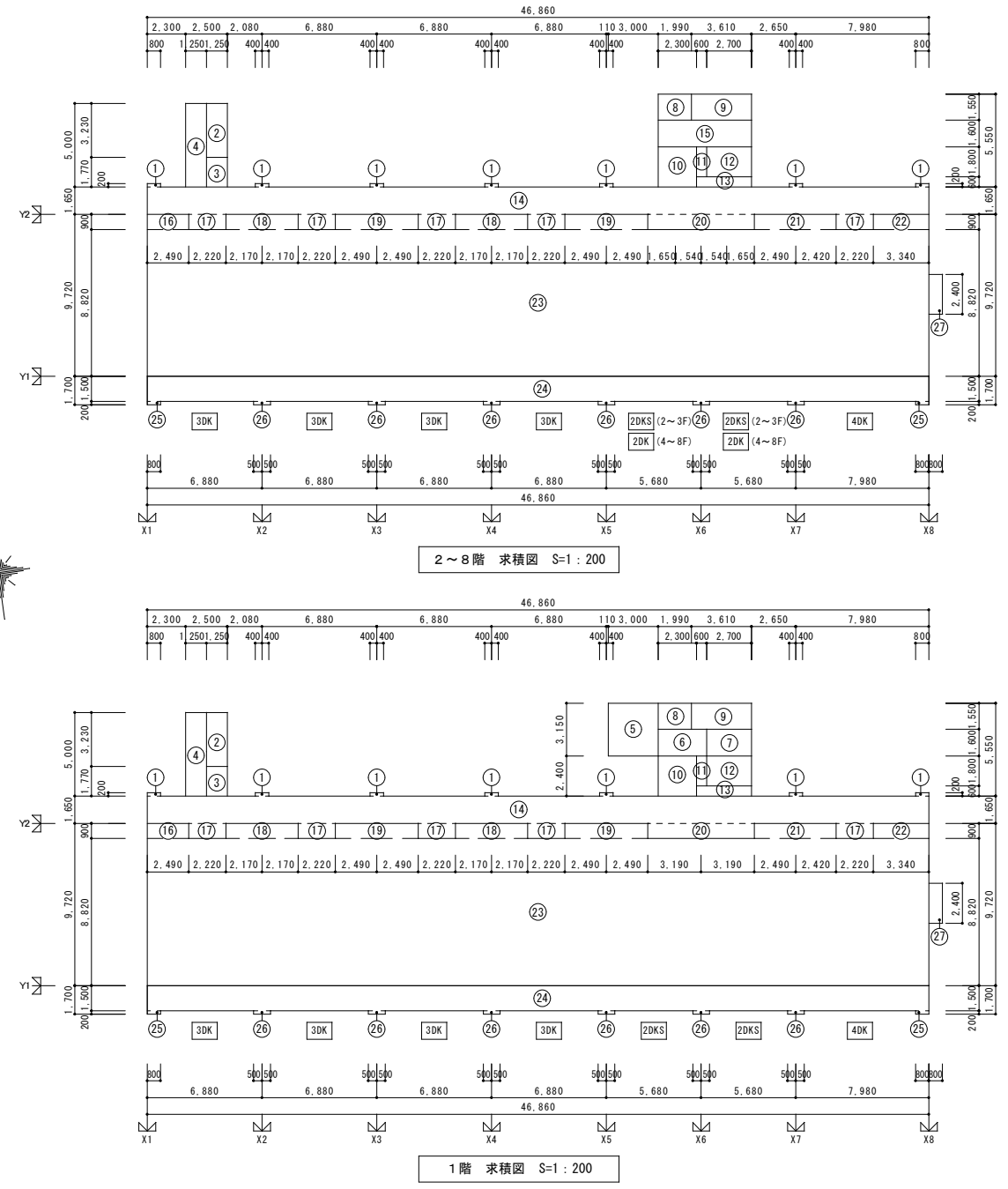
| 共用面積 (単位m ²) | |
|--------------------------|--|
| 1階 | 1 × 7 + 2 + 3 + 4 + 5 + 6 + 7 + 8 + 9 + 10 + 11 + 12 + 13 + 14 + 17 × 5 + 20 + 22 = 150.2070 |
| 2階 | 1 × 7 + 2 + 3 + 4 + 8 + 9 + 10 + 11 + 12 + 13 + 14 + 15 + 17 × 5 + 20 + 22 = 140.7570 |
| 3階 | 1 × 7 + 2 + 3 + 4 + 8 + 9 + 10 + 11 + 12 + 13 + 14 + 15 + 17 × 5 + 20 + 22 = 140.7570 |
| 4階 | 1 × 7 + 2 + 3 + 4 + 8 + 9 + 10 + 11 + 12 + 13 + 14 + 15 + 17 × 5 + 20 + 22 = 140.7570 |
| 5階 | 1 × 7 + 2 + 3 + 4 + 8 + 9 + 10 + 11 + 12 + 13 + 14 + 15 + 17 × 5 + 20 + 22 = 140.7570 |
| 6階 | 1 × 7 + 2 + 3 + 4 + 8 + 9 + 10 + 11 + 12 + 13 + 14 + 15 + 17 × 5 + 20 + 22 = 140.7570 |
| 7階 | 1 × 7 + 2 + 3 + 4 + 8 + 9 + 10 + 11 + 12 + 13 + 14 + 15 + 17 × 5 + 20 + 22 = 140.7570 |
| 8階 | 1 × 7 + 2 + 4 + 9 + 10 + 11 + 12 + 13 + 14 + 15 + 17 × 5 + 20 + 23 = 135.4600 |
| 計 | 1,130.2090 |

| 1戸当りの共用面積 (住戸専用面積による案分) (単位m ²) | | | |
|---|----|----------|------------|
| タイプ | 戸数 | 住戸専用面積/戸 | 住戸専用面積 |
| 2DK | 10 | 52.5186 | 525.1860 |
| 2DKS | 6 | 52.3386 | 314.0316 |
| 3DK | 32 | 64.8756 | 2,076.0192 |
| 4DK | 8 | 75.5676 | 604.5408 |
| 計 | 56 | | 3,519.7776 |

| 公営住宅法による床面積 (単位m ²) | | | | | | | | | |
|---------------------------------|--------|------|-----|-----|------------|------------|------------|---------------|------------|
| 階別床面積表 | | | | | | | | | |
| 階 | タイプ別戸数 | | | | 住戸専用面積 | 共用面積 | 計 | バルコニー面積 (1/3) | 合計 |
| | 2DK | 2DKS | 3DK | 4DK | | | | | |
| 1階 | 0 | 2 | 4 | 1 | 439.7472 | 150.2070 | 589.9542 | 24.5767 | 614.5309 |
| 2階 | 0 | 2 | 4 | 1 | 439.7472 | 140.7570 | 580.5042 | 24.5767 | 605.0809 |
| 3階 | 0 | 2 | 4 | 1 | 439.7472 | 140.7570 | 580.5042 | 24.5767 | 605.0809 |
| 4階 | 2 | 0 | 4 | 1 | 439.7472 | 140.7570 | 580.5042 | 24.5767 | 605.0809 |
| 5階 | 2 | 0 | 4 | 1 | 439.7472 | 140.7570 | 580.5042 | 24.5767 | 605.0809 |
| 6階 | 2 | 0 | 4 | 1 | 439.7472 | 140.7570 | 580.5042 | 24.5767 | 605.0809 |
| 7階 | 2 | 0 | 4 | 1 | 439.7472 | 140.7570 | 580.5042 | 24.5767 | 605.0809 |
| 8階 | 2 | 0 | 4 | 1 | 439.7472 | 135.4600 | 575.2072 | 24.5767 | 599.7839 |
| 合計 | 10 | 6 | 32 | 8 | 3,517.9776 | 1,130.2090 | 4,648.1866 | 196.6136 | 4,844.8002 |

| 公営住宅法による住戸当り床面積 (単位m ²) | | | | | |
|-------------------------------------|----|---------|---------------|---------|----------|
| タイプ | 戸数 | 住戸専用面積 | バルコニー面積 (1/3) | 計 | 合計 |
| 2DK | 10 | 52.5186 | 2.9067 | 55.4253 | 72.2978 |
| 2DKS | 6 | 52.3386 | 2.9067 | 55.2453 | 72.0599 |
| 3DK | 32 | 64.8756 | 3.5067 | 68.3823 | 89.2247 |
| 4DK | 8 | 75.5676 | 4.0767 | 79.6443 | 100.8739 |
| 合計 | 56 | | | 平均 | 83.6141 |

| | | | | |
|----------------------------|---|-----------------|----------------|------------------------------|
| 株式会社 丹羽英二建築事務所 | | 上和田住宅建築工事(第1工区) | | 図面番号 |
| 一級建築士登録番号 第184619号 濱田 仁 | | 公営住宅法による求積図・面積表 | | 縮尺 A1: 1/200 A3: 1/400 |
| 検 | 製 | 設 | 愛知県建設部建築局公営住宅課 | |
| 図 | 図 | 計 | 平成26年3月 | |



| 外部仕上表 | | 壁 | バルコニー | 共用廊下、通路・自転車庫 | 屋外階段 (A・B) | 自転車庫 | 備考 |
|---|--|--|---|---|---|---|----|
| 屋根：アスファルトシングル葺き特殊ルーフィング一層 (常温工法特殊編織ルーフィング一層 自己粘着層付ゴムアスルーフィング t=1.5 以上 釘打接着併用工法) 釘打ち軽量モルタル t 30 (比重1.4以下) 研光・ケララ部 アルミ製防水端架挿入金物 ※「公共建築木造工事標準仕様書(平成25年版)」を適用する。 階段屋根：コンクリート打ち金コテ押え 塗膜防水 (ウレタン系) PH屋根：コンクリート打ち金コテ押え 塗膜防水 (ウレタン系) 庇見付：合板型枠コンクリート打ち金コテ押え 庇裏面：合板型枠コンクリート打ち金コテ押え (目地切) 庇裏面：コンクリート打ち金コテ押え 塗膜防水 (ウレタン系) 巾木 巾木：コンクリート打ちし補修 建築札：黒御影石 450×300×25 文字彫り込み | 外壁：合板型枠コンクリート打ちし目地切複層塗材 E 打ち継ぎ目地シーリング 玄関廻り：合板型枠コンクリート打ちし目地切複層塗材 E PH壁 外側：合板型枠コンクリート打ちし目地切 複層塗材 E 種 壁種：硬質塩化ビニル製 100φ (VP) カラー 支持金物：ステンレス製φ1.200 (内外) ドレイン：ルーフトレイン100φ フロアードレイン100φ 鋼鉄製 コールタール緩付 (緩引き用・横引き用・中継用) ※壁種は第1柄に直接排水とする。 ※地盤面以降は別途工事。 | 床：防水モルタル金コテ目地切φ1,000内外 (一部階高樹脂防水下地) 排水溝・立上り部：防水モルタル金コテ スラブ下：合板型枠コンクリート打ちし目地切 見付：合板型枠コンクリート打ちし目地切 複層塗材 E 手摺壁外：合板型枠コンクリート打ちし目地切 複層塗材 E 手摺壁内：合板型枠コンクリート打ちし 外装薄塗材 E 手摺壁木：コンクリート金コテ押え 複層塗材 E 手摺：アルミ製 (BL製品) 物干し金物：アルミ製自在型 3ヶ1組/戸 隔壁板：アルミ枠 ケイ酸カルシウム板 厚6.0 GP | 共用廊下、通路・自転車庫 床：防水モルタル金コテ目地切φ1,000内外 (一部階高樹脂防水下地) 天井：合板型枠コンクリート打ちし目地切 一部ケイ酸カルシウム板 t=6 複層仕上塗材Si (LGS下地) 排水溝・立上り部：防水モルタル金コテ スラブ下：合板型枠コンクリート打ちし目地切 見付：合板型枠コンクリート打ちし目地切 複層塗材 E 手摺壁外：合板型枠コンクリート打ちし目地切 複層塗材 E 手摺壁内：合板型枠コンクリート打ちし 複層塗材 Si 手摺壁木：コンクリート金コテ押え 複層塗材 E 消火器：ABC10型プラケット具、加圧式 (10号愛知県所有物品) 文字記入 補助手摺：アルミ製 34φ×t3 (各階全て) (BL製品) 床下点検口：ステンレス製 600角 (歩行用) 表面仕上 防水モルタル金コテ | 屋外階段 (A・B) 踏面・蹴上・踊板：防水モルタル金コテ目地切φ1,000内外 (一部階高樹脂防水下地) 排水溝・立上り部：防水モルタル金コテ 段差：合板型枠コンクリート打ちし 内壁：合板型枠コンクリート打ちし目地切 複層塗材 Si 手摺壁外：合板型枠コンクリート打ちし目地切 複層塗材 E 手摺壁内：合板型枠コンクリート打ちし 複層塗材 Si 手摺壁木：コンクリート金コテ押え 複層塗材 E ノンスリップ：ステンレス製 W=35 (アンカー式) 補助手摺：ステンレスパイプ 34φ×2.0d (各階全て) 階段数表示板 壁種：硬質塩化ビニル製 75φ (VP) カラー ドレイン：ルーフトレイン75φ 鋼鉄製 コールタール緩付 (横引用、中継用) | 8階上～屋上 踏面・蹴上・踊板：モルタル金コテ押え 塗膜防水 (ウレタン系) 内壁：合板型枠コンクリート打ちし目地切 複層塗材 E 種 スロープ 床：モルタル鋼毛引仕上 手摺壁外：合板型枠コンクリート打ちし目地切 複層塗材 E 手摺壁内：合板型枠コンクリート打ちし目地切 複層塗材 E 手摺壁木：コンクリート金コテ押え 複層塗材 E 手摺：ステンレス製 34φ | 備考 検査号札：ステンレス箱付 (2ヶ所) 丸隠し：ステンレス製 100φ (10箇所) シーリング：コンクリート打継目地は指示の箇所によりウレタン系シーリング (10×10程度) 詰めとする。 外壁建具廻りは特記なき限り全て両方及び指示のヶ所に完成シリコーン系シーリング (ノンブリードタイプ、10×10程度) 詰めとする。 階高樹脂防水：ケイ酸系防水を示す。 塗布防水：無機質浸透性塗布防水を示す。 防水モルタル：床・壁 t=30とする。又、巾木は t=20とする (取継減材を使用すること) ステンレス：特記なき限り SUS304HLとする。 複層塗材 Si：凸凹模様 | |

| 内部仕上表 (共用部分) | | | | | | | | |
|-------------------------|----|--------------------|-----------------|--|------|---|---------------|--|
| 室名 | 下地 | 床 | 巾木 | 壁 | 柱 梁型 | 基準階天井 | 最上階天井 | 備考 |
| エントランスホール EVホール (1階) | RC | 防水モルタル金コテ目地切 | 防水モルタル金コテ H=100 | 合板型枠コンクリート打ちし複層仕上塗材 Si | — | 合板型枠コンクリート打ちし目地切 一部ケイ酸カルシウム板 t=6 複層仕上塗材 Si (LGS下地) | — | 集合郵便受 掲示板 H900×W1,200 (1ヶ所) |
| EVホール (2階以上) | RC | 防水モルタル金コテ目地切 | 防水モルタル金コテ H=100 | 合板型枠コンクリート打ちし複層仕上塗材 Si | — | 合板型枠コンクリート打ちし目地切 | — | 階段表示板 A型 アルミ製侵入防止柵 (2階のみ)、アルミ製防風スクリーン |
| EPS・PS | RC | モルタル金コテ | 合板型枠コンクリート打ちし | 合板型枠コンクリート打ちし | — | — | — | — |
| 階段下倉庫 | RC | モルタル金コテ | 合板型枠コンクリート打ちし | 合板型枠コンクリート打ちし | — | — | — | — |
| EVシャフト | RC | 防水モルタル金コテ (階高樹脂防水) | — | ビット床から1FLまで防水モルタル金コテ (階高樹脂防水) 合板型枠コンクリート打ちし | — | — | 合板型枠コンクリート打ちし | — |

| 内部仕上表 (専用部分) 2DK | | | | | | | | | | | | | |
|------------------|----|--------------------------------------|----------|---------------|----|-------------|------|------|-----------------------|------|--------|------|---|
| 室名 | 下地 | 床 | パネル厚 | 巾木 | H | 壁 | パネル厚 | 柱 梁型 | 基準階天井 | パネル厚 | 最上階天井 | パネル厚 | 備考 |
| 玄関 | RC | 防水モルタル金コテ | | 化粧巾木 | 50 | 壁パネルA | 15 | — | 合板型枠コンクリート打ちし 珪藻土仕上塗材 | | | | 室名札 (木製手摺1型 L=600) <上履(木製)> <壁点検口 600×600> |
| | W | | | 木製 (タモ材) | 45 | 壁パネルA | 50 | — | | | 天井パネルA | 20.5 | |
| ホール | RC | | | 化粧巾木 | 50 | 壁パネルA | 15 | — | 合板型枠コンクリート打ちし 珪藻土仕上塗材 | | | | |
| | W | 床パネルA | 12 20 | | | 壁パネルA | 50 | — | | | 天井パネルA | 20.5 | |
| 食事室 | RC | | | 化粧巾木 | 50 | 壁パネルA | 15 | — | 合板型枠コンクリート打ちし 珪藻土仕上塗材 | | | | クーラー用スリーブ 75φ <カーテンレール> L=1680 ステンレスC型ダブルSUS430 換気用スリーブ150φ、(差圧ダンパー150φ) |
| | W | 床パネルA | 12 20 | | | 壁パネルA | 50 | — | | | 天井パネルA | 20.5 | |
| 台所 | RC | | | 化粧巾木 | 50 | 壁パネルA・壁パネルE | 15 | — | 合板型枠コンクリート打ちし 珪藻土仕上塗材 | | | | ステンレス水切りカバーL=2,235 W=150(水切りカバー下地)、コンロ側ステンレス貼、<壁点検口W150×H200> <ステンレス水切柵 L=900 W=270 2段、レンジフード 流し台 (BL-1型) L=1,500 (トラップ付)、吊戸棚 (BL-1型) L=900+600 ガス台 (BL-1型) L=700 (バックガード付)> |
| | W | 床パネルA | 12 20 | | | 壁パネルA・壁パネルE | 50 | — | | | 天井パネルA | 20.5 | |
| 居室1 (洋室) | RC | | | 化粧巾木 | 50 | 壁パネルA | 15 | — | 合板型枠コンクリート打ちし 珪藻土仕上塗材 | | | | 室内固定換気レジスター (100φ、ステンレス防虫網付、屋外ステンレス製) <家具転倒防止付機能> <カーテンレールL=1700 ステンレスC型ダブルSUS430> クーラー用スリーブ 75φ |
| | W | 床パネルA、床パネルF | 12 20 | | | 壁パネルA | 50 | — | 廊下側：一部天井パネルD | 26 | 天井パネルA | 20.5 | |
| 居室2 (和室) | RC | | | 畳寄せ (第一茶箱) | 35 | 壁パネルB | 15 | — | 合板型枠コンクリート打ちし 珪藻土仕上塗材 | | | | 室内固定換気レジスター (100φ、ステンレス防虫網付、屋外ステンレス製フード付き) <家具転倒防止付機能> <カーテンレールL=1880 ステンレスC型ダブルSUS430> |
| | W | 床パネルA、床パネルB下地 (畳敷) | 12 25 | | | 壁パネルB | 50 | — | | | 天井パネルA | 20.5 | |
| 洗面・脱衣室 | RC | | | 化粧巾木 | 50 | 壁パネルC | 15 | — | | | | | <棚取付用柱木> <(最上階のみ) 天井点検口600×600> <カーテンレールL=800 ステンレスC型 SUS430> <洗面ユニット> (化粧キャビネット) (洗濯機排水パン) <タオル掛 L=430 (SUS304)> <木製手摺1型 L=600> |
| | W | 床パネルC | 12 20 | | | 壁パネルC | 50 | — | 天井パネルB | 15 | 天井パネルB | 15 | |
| 便所 | RC | | | 化粧巾木 | 50 | 壁パネルC | 15 | — | | | | | <洋風便器> (ペーパーホルダー) <タオル掛 L=430 (SUS304)> <木製手摺L型1型=600、450> <壁点検口W200×H150> |
| | W | 床パネルC | 12 20 | | | 壁パネルC | 50 | — | 天井パネルB | 15 | 天井パネルB | 15 | |
| 押入 | RC | | | 雑巾櫃 (第一茶箱) | | 壁パネルD | 15 | — | 合板型枠コンクリート打ちし | | | | <中段・天袋> |
| | W | 床パネルE、(下段D) | 35 | | | 壁パネルD | 50 | — | | | 天井パネルC | 15 | |
| 物入 | RC | | | 雑巾櫃 (第一茶箱) | | 壁パネルD | 15 | — | 合板型枠コンクリート打ちし | | | | ホール：<中段・杖棚> 居室(1)：<可動棚> |
| | W | ホール：床パネルE、(下段D) 居室(1)：床パネルG、(下段D) | 35 | | | 壁パネルD | 50 | — | | | 天井パネルC | 15 | |
| 浴室 | RC | ユニットバスBL1216長寿社会対応B型 | | | | | | | | | | | <別途工事> |
| PS・MB | RC | 防水モルタル金コテ | | 合板型枠コンクリート打ちし | | | | | | | | | |
| | W | | | | | | | | | | | | |

| 内装パネル表面仕上リスト | | | | | | | | | | 内部一般事項 | | | | |
|--------------|--|---------------|----------------------|------------------|---|--------------|---|---|----------|---------------------------|--|--------------------|-----|--|
| 符号 | 床パネル | 使用箇所 | 壁パネル | 使用箇所 | 天井パネル | 使用箇所 | 断熱処理 | 屋根スラブ内断熱 | 新築処理 | その他 | その他 | その他 | その他 | |
| A | パネリング t 20の上被り20-20φ (付・化粧紙) t 12 | 洋室・台所・食事室・ホール | プリント合板 (洋風) タイプE t 4 | 洋室・玄関・台所・食事室・ホール | 化粧石膏ボード t 9.5 | 洋室・台所・食事室・玄関 | 1層スラブ下 (共用廊下下地除く) 1層スラブ下 (土間下) : 押出法ポリスチレンフォーム保温板 (3種b) 妻仕上は45t 中仕上は25t 打込 | 押出法ポリスチレンフォーム保温板 (3種b) 30t 打込 | (シックハウス) | 床・壁・畳・間仕切・天井パネルは、F☆☆☆☆とする | | | | |
| B | パーティクルボード t 25 | 和室畳下 | プリント合板 (和風) タイプE t 4 | 和室 | 塩ビ合板タイプE t 4 | 便所・洗面所 | 1層スラブ下 (土間下) : 押出法ポリスチレンフォーム保温板 (3種b) 30t 打込 | 住戸内の廊下側、妻側、バルコニー側外周面 : 硬質ウレタンフォーム吹付 (現場発泡) (A種1) 25t (ただし、妻仕上の最上層及び最下層のみ45tとする) | | 全てF☆☆☆☆品及び規制対象外材を使用 | | | | |
| C | パネリング t 20の上被り20-20φ (付・化粧紙) t 12の上 ビニル床シート t 1.8貼り | 便所・洗面所 | 塩ビ合板 タイプE t 4 | 便所・洗面所 | プリント合板タイプE (押入) t 4 | 押入・物入 | 住戸間昇降機上層部分の屋根スラブ下地より450の範囲及び、各住戸敷構部は、硬質ウレタンフォーム吹付 (現場発泡) (A種1) 25t | | | 全てF☆☆☆☆品及び規制対象外材を使用 | | | | |
| D | ラワン合板タイプE t 5.5 | 押入・物入 下段 | プリント合板 (押入) タイプE t 4 | 押入・物入 | 押出法ポリスチレンフォーム t 20の上 又は押出法ポリスチレンフォーム t 16 又は押出法ポリスチレンフォーム t 12の上 プリント合板タイプE (押入) t 4 | 和室・洋室・台所・食事室 | | | | 木製 (内装部品) | | | | |
| E | MDF両面 t 2.7 | 押入・物入 上中段 | | | | | | | | アンカーボルト、インサート | アンカーボルト・インサート (天井吊ボルト用、頭隠き用、浴槽下地用) は全て建築工事 (耐火キャップは消防完了検査時スリーブ内に入れておく事) | | | |
| F | ポリエステル化粧合板タイプI t 4 | 室外機置場・カウンター | | | | | | | | 木部寸法 | 見え掛り造作材の寸法は全て仕上り寸法とする | | | |
| G | MDF両面 t 4 | 物入・可動棚 | | | | | | | | 木製手摺 | <JAS単板積層材 (LVL) 又は集成材のニレ材又はタモ材35φ> | | | |
| 凡例 | | | | | | | | | | 珪藻土仕上塗材 | 粗面仕上 下塗1回 主材2回吹付 (1.3kg以上) 下地処理済 | | | |
| | コンクリート | ☒ ☒ | 天井点検口 床下点検口 | ☒ | 消火器 | SOP | 合成樹脂調合ペイント | <> | <> | ポリサルファイド系シーリング | 複層塗材 Si 不燃 NM-8573 | 外装薄塗材 E 不燃 NM-8572 | | |
| | 木造 | ☒ | 床高さ (各Zラインより) | PS | パイプスペース | OS | オイルステイン | t | t | 厚さ | 不燃 0M-9813 | 不燃 0M-9812 | | |
| | 断熱材 | ☒ | 壁種 | SD | スチール扉 | CL | クリアラッカー | d | d | 深さ・長行き | 一般塗材 不燃 NM-8585 | 複層塗材 E 不燃 NM-8573 | | |
| | 砕石 | ☒ RD | ルーフトレイン | AW | アルミ製窓 | CB | コンクリートブロック | L | L | 長さ | 不燃 0M-9816 | 不燃 0M-9813 | | |
| | コンクリートブロック | ☒ FD | フロアードレイン・中継ドレイン | AD | アルミ製扉 | パーライト | 合成樹脂系パーライト | W | W | 幅 | | | | |
| | 畳 | ☒ | 建具記号 | AG | アルミ製ガラリ | FP板 | フォームポリスチレン板 | φ | φ | 直径 | 共用廊下側のクーラー用スリーブキャップ：アルミ製 耐火キャップ付 (耐火キャップは消防完了検査時スリーブ内に入れておく事) | | | |
| | 軽量コンクリート | ☒ | 展開図案内 | WD | 木製扉 | | | r | r | 半径 | 共用廊下・屋外階段・20分防火区・EV内・内壁・天井の仕上は 不燃材又は不燃材の事 | | | |
| | | ☒ | | F | 襖 | | | ⊙ | ⊙ | ピッチ | | | | |
| | | ☒ | | DC | ドアクローザー | | | | | | | | | |

| | | | | | | | |
|--------------------|---|---|----------------------|--|--|--------|--|
| 株式会社 丹羽英二建築事務所 | | | 上和田住宅建築工事(第1工区) | | | 図番番号 | |
| 一級建築士登録番号 第184619号 | | | 仕上表(1) | | | No. 15 | |
| 濱田 仁 | | | 細尺 A1: — A3: — | | | | |
| 検 | 製 | 設 | 愛知県建設部建築局公営住宅課 | | | | |
| 図 | 図 | 計 | 平成26年3月 | | | | |

| 内部仕上表 (専用部分) 3DK | | | | | | | | | | | | | |
|------------------|----|---|----------|---------------|----|-------------|------|------|-----------------------|------|--------|------|--|
| 室名 | 下地 | 床 | パネル厚 | 巾木 | H | 壁 | パネル厚 | 柱 梁型 | 基準階天井 | パネル厚 | 最上階天井 | パネル厚 | 備考 < >内装部品、() 別途工事を示す |
| 玄関 | RC | 防水モルタル金コテ | | 化粧巾木 | 50 | 壁パネルA | 15 | | 合板型枠コンクリート打放し 珪藻土仕上塗材 | | | | 室名札 (木製手摺1型 L=600) <上り幅(木製)> |
| | W | | | 木製 (タモ材) | 45 | 壁パネルA | 50 | | | | 天井パネルA | 20.5 | |
| ホール | RC | | | 化粧巾木 | 50 | 壁パネルA | 15 | | 合板型枠コンクリート打放し 珪藻土仕上塗材 | | | | |
| | W | 床パネルA | 12 20 | | | 壁パネルA | 50 | | | | 天井パネルA | 20.5 | |
| 食事室 | RC | | | 化粧巾木 | 50 | 壁パネルA | 15 | | 合板型枠コンクリート打放し 珪藻土仕上塗材 | | | | クーラー用スリッパ 75φ <カーテンレールL=2080 ステンレスC型ダブルSUS430> 換気用スリッパ150φ、(差込ダンパー150φ) |
| | W | 床パネルA | 12 20 | | | 壁パネルA | 50 | | 妻側：一部天井パネルD | 2.6 | 天井パネルA | 20.5 | |
| 台所 | RC | | | 化粧巾木 | 50 | 壁パネルA・壁パネルE | 15 | | 合板型枠コンクリート打放し 珪藻土仕上塗材 | | | | ステンレス水切りカバーL=2,235 W=150<水切りカバー下地>、コンロ側ステンレス貼、壁点検口W150×H200 <ステンレス水切棚 L=900 W=270 2段、レンジフード 流し台 (BL-1型) L=1,500 (トラップ付)、吊戸棚 (BL-1型) L=900+600 ガス台 (BL-1型) L=700 (バックガード付) |
| | W | 床パネルA | 12 20 | | | 壁パネルA・壁パネルE | 50 | | 妻側：一部天井パネルD | 2.6 | 天井パネルA | 20.5 | |
| 居室(1) (洋室4.5帖) | RC | | | 化粧巾木 | 50 | 壁パネルA | 15 | | 合板型枠コンクリート打放し 珪藻土仕上塗材 | | | | クーラー用スリッパ75φ <カーテンレールL=1500(差込尹はL=1400) ステンレスC型ダブルSUS430> 室内固定換気レジスター (100φ、ステンレス防虫網付、屋外ステンレス製フード付き) <家具転倒防止付録> |
| | W | 床パネルA・床パネルF | 12 20 | | | 壁パネルA | 50 | | 廊下側：一部天井パネルD | 2.6 | 天井パネルA | 20.5 | |
| 居室(2) (洋室5.4帖) | RC | | | 化粧巾木 | 50 | 壁パネルA | 15 | | 合板型枠コンクリート打放し 珪藻土仕上塗材 | | | | クーラー用スリッパ75φ <カーテンレールL=1180ステンレスC型ダブルSUS430> 室内固定換気レジスター (100φ、ステンレス防虫網付、屋外ステンレス製フード付き) <家具転倒防止付録> |
| | W | 床パネルA・床パネルF | 12 20 | | | 壁パネルA | 50 | | 廊下側：一部天井パネルD | 2.6 | 天井パネルA | 20.5 | |
| 居室(3) (和室6.5帖) | RC | | | 畳寄せ (単一米柄) | 35 | 壁パネルB | 15 | | 合板型枠コンクリート打放し 珪藻土仕上塗材 | | | | 室内固定換気レジスター (100φ、ステンレス防虫網付、屋外ステンレス製) <カーテンレールL=2180ステンレスC型ダブルSUS430> <家具転倒防止付録> |
| | W | 床パネルB下地 (畳敷)、床パネルA | 12 25 | | | 壁パネルB | 50 | | | | 天井パネルA | 20.5 | |
| 洗面・脱衣室 | RC | | | 化粧巾木 | 50 | 壁パネルC | 15 | | | | | | <取付け用柱木> <最上階のみ>天井点検口W600×H600 <洗面ユニット> (化粧キャビネット) (洗濯機排水パン) <タオル掛 L=430 (SUS304)> <木製手摺1型 L=600> <カーテンレールL=800ステンレスC型 SUS430> |
| | W | 床パネルC | 12 20 | | | 壁パネルC | 50 | | 天井パネルB | 1.5 | 天井パネルB | 1.5 | |
| 便所 | RC | | | 化粧巾木 | 50 | 壁パネルC | 15 | | | | | | <洋風便器> <ペーパーホルダー> <タオル掛 L=430 (SUS304)> <木製手摺1型 L=600、L=450> <壁点検口W200×H150> |
| | W | 床パネルC | 12 20 | | | 壁パネルC | 50 | | 天井パネルB | 1.5 | 天井パネルB | 1.5 | |
| 押入 | RC | | | 雑巾置 (単一米柄) | | 壁パネルD | 15 | | 合板型枠コンクリート打放し | | | | <中段・天袋> |
| | W | 床パネルE、(下段D) | 3.5 | | | 壁パネルD | 50 | | | | 天井パネルC | 1.5 | |
| 物入 | RC | | | 雑巾置 (単一米柄) | | 壁パネルD | 15 | | 合板型枠コンクリート打放し | | | | ホール・<中段・天袋> 居室(1)(2)・<可動棚> |
| | W | ホール・床パネルE、(下段D) 居室(1)(2)・床パネルG、(下段D) | 3.5 | | | 壁パネルD | 50 | | 妻側：一部天井パネルE | 2.4 | 天井パネルC | 1.5 | 居室(2)のみ・壁点検口 W600×H600 |
| 浴室 | RC | ユニットバスBL1216長寿社対応B型 | | | | | | | | | | | <別途工事> |
| | W | | | 合板型枠コンクリート打放し | | | | | | | | | |
| PS・MB | RC | 防水モルタル金コテ | | 合板型枠コンクリート打放し | | | | | | | | | |
| | W | | | | | | | | | | | | |

| 内部仕上表 (専用部分) 2DKS (シルバード) | | | | | | | | | | | | | |
|---------------------------|----|--|----------|---------------|----|-------------|------|------|-----------------------|------|--------|------|--|
| 室名 | 下地 | 床 | パネル厚 | 巾木 | H | 壁 | パネル厚 | 柱 梁型 | 基準階天井 | パネル厚 | 最上階天井 | パネル厚 | 備考 < >内装部品、() 別途工事を示す |
| 玄関 | RC | 防水モルタル金コテ | | 化粧巾木 | 50 | 壁パネルA | 15 | | 合板型枠コンクリート打放し 珪藻土仕上塗材 | | | | 室名札、新製差し SIS製 (R300×W150) ポー手摺SIS製 (L=600 34φ) <木製手摺1型 L=600>、<木製ベンチ 600×360> ステンレス 上程 W=40 |
| | W | | | 木製 (タモ材) | 45 | 壁パネルA | 50 | | | | | | |
| ホール | RC | | | 化粧巾木 | 50 | 壁パネルA | 15 | | 合板型枠コンクリート打放し 珪藻土仕上塗材 | | | | |
| | W | 床パネルA | 12 20 | | | 壁パネルA | 50 | | | | | | |
| 食事室 | RC | | | 化粧巾木 | 50 | 壁パネルA | 15 | | 合板型枠コンクリート打放し 珪藻土仕上塗材 | | | | クーラー用スリッパ 75φ <カーテンレールL=1680 ステンレスC型ダブルSUS430> 換気用スリッパ150φ、(差込ダンパー150φ) |
| | W | 床パネルA | 12 20 | | | 壁パネルA | 50 | | | | | | |
| 台所 | RC | | | 化粧巾木 | 50 | 壁パネルA・壁パネルE | 15 | | 合板型枠コンクリート打放し 珪藻土仕上塗材 | | | | ステンレス水切りカバーL=2,235 W=150<水切りカバー下地>、コンロ側ステンレス貼、壁点検口W150×H200 <ステンレス水切棚 L=900 W=270 2段、レンジフード 流し台 (BL-1型) L=1,500 (トラップ付)、吊戸棚 (BL-1型) L=900+600 ガス台 (BL-1型) L=700 (バックガード付) |
| | W | 床パネルA | 12 20 | | | 壁パネルA・壁パネルE | 50 | | | | | | |
| 居室1 (洋室4.5帖) | RC | | | 化粧巾木 | 50 | 壁パネルA | 15 | | 合板型枠コンクリート打放し 珪藻土仕上塗材 | | | | 室内固定換気レジスター (100φ、ステンレス防虫網付、屋外ステンレス製フード付き) <家具転倒防止付録> クーラー用スリッパ75φ、<カーテンレールL=1500ステンレスC型ダブルSUS430> |
| | W | 床パネルA・床パネルF | 12 20 | | | 壁パネルA | 50 | | 廊下側：一部天井パネルD | | | | |
| 居室2 (和室6.2帖) | RC | | | 畳寄せ (単一米柄) | 35 | 壁パネルB | 15 | | 合板型枠コンクリート打放し 珪藻土仕上塗材 | | | | 室内固定換気レジスター (100φ、ステンレス防虫網付、屋外ステンレス製) <家具転倒防止付録> <カーテンレールL=1880ステンレスC型ダブルSUS430> |
| | W | 床パネルA・床パネルB下地 (畳敷) | 12 25 | | | 壁パネルB | 50 | | | | | | |
| 洗面・脱衣室 | RC | | | 化粧巾木 | 50 | 壁パネルC | 15 | | | | | | <取付け用柱木> <カーテンレールL=800 ステンレスC型 SUS430> <洗面ユニット> (化粧キャビネット) (洗濯機排水パン) <タオル掛 L=430 (SUS304)> <木製手摺1型 L=600> |
| | W | 床パネルC | 12 20 | | | 壁パネルC | 50 | | 天井パネルB | 1.5 | 天井パネルB | 1.5 | |
| 便所 | RC | | | 化粧巾木 | 50 | 壁パネルC | 15 | | | | | | <洋風便器> <ペーパーホルダー> <タオル掛 L=430 (SUS304)> <木製手摺1型 L=600、L=450> <壁点検口 W200×H150> |
| | W | 床パネルC | 12 20 | | | 壁パネルC | 50 | | 天井パネルB | 1.5 | 天井パネルB | 1.5 | |
| 押入 | RC | | | 雑巾置 (単一米柄) | | 壁パネルD | 15 | | 合板型枠コンクリート打放し | | | | <中段・天袋> |
| | W | 床パネルE、(下段D) | 3.5 | | | 壁パネルD | 50 | | | | | | |
| 物入 | RC | | | 雑巾置 (単一米柄) | | 壁パネルD | 15 | | 合板型枠コンクリート打放し | | | | ホール : <中段・天袋> <壁点検口 W450×H450> 居室(1) : <可動棚> |
| | W | ホール : 床パネルE、(中段G) (下段D) 居室(1) : 床パネルG、(下段D) | 3.5 | | | 壁パネルD | 50 | | | | | | |
| 浴室 | RC | ユニットバスBL1216長寿社対応B型 | | | | | | | | | | | <別途工事> |
| | W | | | 合板型枠コンクリート打放し | | | | | | | | | |
| PS・MB | RC | 防水モルタル金コテ | | 合板型枠コンクリート打放し | | | | | | | | | |
| | W | | | | | | | | | | | | |

| 内装パネル表面仕上リスト | | | | | | | | | | 内部一般事項 | | | | | | | | | |
|--------------|-------------------------------|---------------|---|------------------|--|------------------------|------|---|--|--|--|---|--------------------|--|--|--------------------------------------|--------------------------------------|----------|----------|
| 符号 | 床パネル | 使用箇所 | 壁パネル | 使用箇所 | 天井パネル | 使用箇所 | 断熱処理 | 屋根スラブ内断熱 | 1階スラブ下(共用廊下下ピット除く) | 1階スラブ下(土間下) | 住戸内の廊下側、妻側、バルコニー側外周面 | 住戸間界壁最上層部分の屋根スラブ下より450の範囲及び、各住戸熱橋部は、複質ウレタンフォーム吹付(現場発泡) (A種) 1.25t | 天井裏 | 木製 (内装部品) | アンカーボルト・インサート | 木部寸法 | 木製手摺 | 珪藻土仕上塗材 | |
| A | パネルA t 20の上被合70φ (行・付化粧) t 12 | 洋室・台所・食事室・ホール | プリント合板 (洋風) タイプII t 4 | 洋室・玄関・台所・食事室・ホール | 化粧石膏ボード t 9.5 | 和室・洋室・台所・食事室・玄関 ホール | 断熱処理 | ：押出法ポリスチレンフォーム保温板(3種b) 妻住戸は45t 中住戸は40t打込 (4DKは50tとする) | ：押出法ポリスチレンフォーム保温板(3種b) 妻住戸は30t 中住戸は25t打込 | ：押出法ポリスチレンフォーム保温板(3種b) 30t打込 | ：複質ウレタンフォーム吹付 (現場発泡) (A種) 1.25t (ただし、妻住戸の最上層及び最下層のみ45tとする) | ：複質ウレタンフォーム吹付 (現場発泡) (A種) 1.25t | ：遮音材 S1 不燃 NH-6573 | ：木製 (内装部品) | ：アンカーボルト・インサート (天井吊ボルト用、隠蔽きり用、浴槽下地用) は全て建築工事 | ：見え掛り造作材の寸法は全て仕上寸法とする | ：<JAS準規格用材 (LVL) 又は集成材のニレ材又はタモ材 35φ> | ：珪藻土仕上塗材 | ：珪藻土仕上塗材 |
| B | パネルB t 25 | 和室下 | プリント合板 (和風) タイプII t 4 | 和室 | 塩ビ合板タイプII t 4 | 便所・洗面所 | 断熱処理 | ：押出法ポリスチレンフォーム保温板(3種b) 30t打込 | ：押出法ポリスチレンフォーム保温板(3種b) 30t打込 | ：複質ウレタンフォーム吹付 (現場発泡) (A種) 1.25t (ただし、妻住戸の最上層及び最下層のみ45tとする) | ：複質ウレタンフォーム吹付 (現場発泡) (A種) 1.25t | ：遮音材 S1 不燃 NH-6573 | ：木製 (内装部品) | ：アンカーボルト・インサート (天井吊ボルト用、隠蔽きり用、浴槽下地用) は全て建築工事 | ：見え掛り造作材の寸法は全て仕上寸法とする | ：<JAS準規格用材 (LVL) 又は集成材のニレ材又はタモ材 35φ> | ：珪藻土仕上塗材 | ：珪藻土仕上塗材 | |
| C | パネルC t 20の上被合12の上 | 便所・洗面所 | 塩ビ合板 タイプI t 4 | 便所・洗面所 | プリント合板タイプII (押入) t 4 | 押入・物入 | 断熱処理 | ：押出法ポリスチレンフォーム保温板(3種b) 30t打込 | ：押出法ポリスチレンフォーム保温板(3種b) 30t打込 | ：複質ウレタンフォーム吹付 (現場発泡) (A種) 1.25t (ただし、妻住戸の最上層及び最下層のみ45tとする) | ：複質ウレタンフォーム吹付 (現場発泡) (A種) 1.25t | ：遮音材 S1 不燃 NH-6573 | ：木製 (内装部品) | ：アンカーボルト・インサート (天井吊ボルト用、隠蔽きり用、浴槽下地用) は全て建築工事 | ：見え掛り造作材の寸法は全て仕上寸法とする | ：<JAS準規格用材 (LVL) 又は集成材のニレ材又はタモ材 35φ> | ：珪藻土仕上塗材 | ：珪藻土仕上塗材 | |
| D | パネルD t 5.5 | 押入 下段 | プリント合板 (押入) タイプII t 4 | 押入・物入 | 押出法ポリスチレンフォーム t 20の上 仕上寸法は現場発泡発泡 t 15 | 和室・洋室・台所・食事室 | 断熱処理 | ：押出法ポリスチレンフォーム保温板(3種b) 30t打込 | ：押出法ポリスチレンフォーム保温板(3種b) 30t打込 | ：複質ウレタンフォーム吹付 (現場発泡) (A種) 1.25t (ただし、妻住戸の最上層及び最下層のみ45tとする) | ：複質ウレタンフォーム吹付 (現場発泡) (A種) 1.25t | ：遮音材 S1 不燃 NH-6573 | ：木製 (内装部品) | ：アンカーボルト・インサート (天井吊ボルト用、隠蔽きり用、浴槽下地用) は全て建築工事 | ：見え掛り造作材の寸法は全て仕上寸法とする | ：<JAS準規格用材 (LVL) 又は集成材のニレ材又はタモ材 35φ> | ：珪藻土仕上塗材 | ：珪藻土仕上塗材 | |
| E | パネルE t 2.7 | 押入 上中段 | プリント合板タイプI t 4の上化粧イカル板貼 t 6 (側面) 化粧フレキシブル t 4の上化粧イカル板貼 t 6 | 台所 流し台裏り | プリント合板タイプII (押入) t 4 | 押入・物入 | 断熱処理 | ：押出法ポリスチレンフォーム保温板(3種b) 30t打込 | ：押出法ポリスチレンフォーム保温板(3種b) 30t打込 | ：複質ウレタンフォーム吹付 (現場発泡) (A種) 1.25t (ただし、妻住戸の最上層及び最下層のみ45tとする) | ：複質ウレタンフォーム吹付 (現場発泡) (A種) 1.25t | ：遮音材 S1 不燃 NH-6573 | ：木製 (内装部品) | ：アンカーボルト・インサート (天井吊ボルト用、隠蔽きり用、浴槽下地用) は全て建築工事 | ：見え掛り造作材の寸法は全て仕上寸法とする | ：<JAS準規格用材 (LVL) 又は集成材のニレ材又はタモ材 35φ> | ：珪藻土仕上塗材 | ：珪藻土仕上塗材 | |
| F | パネルF t 4 | 室外機置場・カウンター | | | | | 断熱処理 | ：押出法ポリスチレンフォーム保温板(3種b) 30t打込 | ：押出法ポリスチレンフォーム保温板(3種b) 30t打込 | ：複質ウレタンフォーム吹付 (現場発泡) (A種) 1.25t (ただし、妻住戸の最上層及び最下層のみ45tとする) | ：複質ウレタンフォーム吹付 (現場発泡) (A種) 1.25t | ：遮音材 S1 不燃 NH-6573 | ：木製 (内装部品) | ：アンカーボルト・インサート (天井吊ボルト用、隠蔽きり用、浴槽下地用) は全て建築工事 | ：見え掛り造作材の寸法は全て仕上寸法とする | ：<JAS準規格用材 (LVL) 又は集成材のニレ材又はタモ材 35φ> | ：珪藻土仕上塗材 | ：珪藻土仕上塗材 | |
| G | パネルG t 4 | 物入・可動棚 | | | | | 断熱処理 | ：押出法ポリスチレンフォーム保温板(3種b) 30t打込 | ：押出法ポリスチレンフォーム保温板(3種b) 30t打込 | ：複質ウレタンフォーム吹付 (現場発泡) (A種) 1.25t (ただし、妻住戸の最上層及び最下層のみ45tとする) | ：複質ウレタンフォーム吹付 (現場発泡) (A種) 1.25t | ：遮音材 S1 不燃 NH-6573 | ：木製 (内装部品) | ：アンカーボルト・インサート (天井吊ボルト用、隠蔽きり用、浴槽下地用) は全て建築工事 | ：見え掛り造作材の寸法は全て仕上寸法とする | ：<JAS準規格用材 (LVL) 又は集成材のニレ材又はタモ材 35φ> | ：珪藻土仕上塗材 | ：珪藻土仕上塗材 | |
| 凡例 | | | | | | | 断熱処理 | ：押出法ポリスチレンフォーム保温板(3種b) 30t打込 | ：押出法ポリスチレンフォーム保温板(3種b) 30t打込 | ：複質ウレタンフォーム吹付 (現場発泡) (A種) 1.25t (ただし、妻住戸の最上層及び最下層のみ45tとする) | ：複質ウレタンフォーム吹付 (現場発泡) (A種) 1.25t | ：遮音材 S1 不燃 NH-6573 | ：木製 (内装部品) | ：アンカーボルト・インサート (天井吊ボルト用、隠蔽きり用、浴槽下地用) は全て建築工事 | ：見え掛り造作材の寸法は全て仕上寸法とする | ：<JAS準規格用材 (LVL) 又は集成材のニレ材又はタモ材 35φ> | ：珪藻土仕上塗材 | ：珪藻土仕上塗材 | |

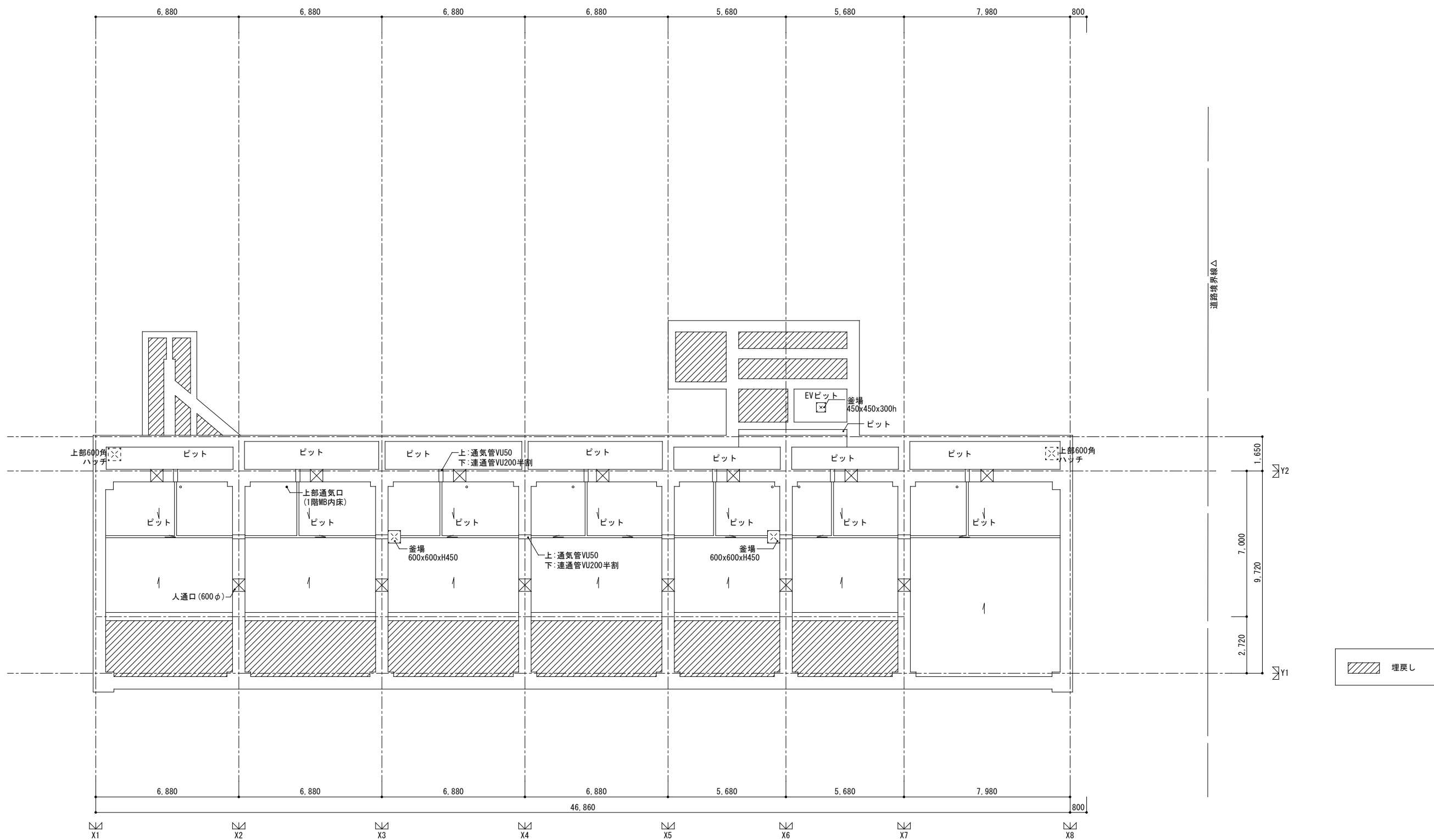
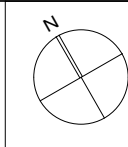
| | | | |
|--|--|--|--|
| | | | |
| | | | |
| | | | |
| | | | |

| | | |
|---|----------------------------------|---------------------------------------|
| 株式会社 丹羽英二建築事務所 一級建築士登録番号 第184619号 濱田 仁 | 上和田住宅建築工事(第1工区) 仕上表(2) | 縮尺 A1: 1/50 A3: 1/100 No. 16 |
| 検 図 製 図 設 計 平成26年3月 | 愛知県建設部建築局公営住宅課 | |

| 内部仕上表 (専用部分) 4DK | | | | | | | | | | | | | |
|------------------|----|---|-----------|---------------|----|-------------|------|------|-----------------------|------|--------|------|--|
| 室名 | 下地 | 床 | パネル厚 | 巾木 | H | 壁 | パネル厚 | 柱 梁型 | 基準階天井 | パネル厚 | 最上階天井 | パネル厚 | 備考 () 内装部品、() 別途工事を示す |
| 玄関 | RC | 防水モルタル金コテ | | 化粧巾木 | 50 | 壁パネルA | 15 | | 合板型枠コンクリート打放し 珪藻土仕上塗材 | | | | 壁巻札 (木製手摺1型 L=600) (上り框 (木製)) |
| | W | | | 木製 (タモ材) | 45 | 壁パネルA | 50 | | | | 天井パネルA | 20.5 | |
| ホール | RC | | | 化粧巾木 | 50 | 壁パネルA | 15 | | 合板型枠コンクリート打放し 珪藻土仕上塗材 | | | | |
| | W | 床パネルA | 12 2.0 | | | 壁パネルA | 50 | | | | 天井パネルA | 20.5 | |
| 食事室 | RC | | | 化粧巾木 | 50 | 壁パネルA | 15 | | 合板型枠コンクリート打放し 珪藻土仕上塗材 | | | | クローラースリプ 75φ (カーテンレールL=3180 ステンレスC型ダブルSUS430) 換気用スリプ150φ、(差込タンバー150φ) |
| | W | 床パネルA | 12 2.0 | | | 壁パネルA | 50 | | 妻側: 一部天井パネルD | 2.6 | 天井パネルA | 20.5 | |
| 台所 | RC | | | 化粧巾木 | 50 | 壁パネルA・壁パネルE | 15 | | 合板型枠コンクリート打放し 珪藻土仕上塗材 | | | | ステンレス水切りカバーL=2,235 W=150(水切りカバー下地)、コンロ側ステンレス貼、(壁点検口W150×H200) ステンレス水切槽 L=900 W=270 2段、レンジフード (裏し合 (BL-1型) L=1,500 (トラップ付)、吊戸棚 (BL-1型) L=900+600) ガス台 (BL-1型) L=700 (バックガード付) |
| | W | 床パネルA | 12 2.0 | | | 壁パネルA・壁パネルE | 50 | | 妻側: 一部天井パネルD | 2.6 | 天井パネルA | 20.5 | |
| 居室 (1) (洋室5.6帖) | RC | | | 化粧巾木 | 50 | 壁パネルA | 15 | | 合板型枠コンクリート打放し 珪藻土仕上塗材 | | | | クローラースリプ75φ (カーテンレールL=1650ステンレスC型ダブルSUS430) 室内固定換気レジスター (100φ、ステンレス防虫網付、屋外ステンレス製フード付き) |
| | W | 床パネルA・床パネルF | 12 2.5 | | | 壁パネルA | 50 | | 廊下側: 一部天井パネルD | 2.6 | 天井パネルA | 20.5 | |
| 居室 (2) (洋室5.2帖) | RC | | | 化粧巾木 | 50 | 壁パネルA | 15 | | 合板型枠コンクリート打放し 珪藻土仕上塗材 | | | | クローラースリプ75φ (カーテンレールL=1430ステンレスC型ダブルSUS430) 室内固定換気レジスター (100φ、ステンレス防虫網付、屋外ステンレス製フード付き) |
| | W | 床パネルA・床パネルF | 12 2.5 | | | 壁パネルA | 50 | | 廊下側: 一部天井パネルD | 2.6 | 天井パネルA | 20.5 | |
| 居室 (3) (洋室5.1帖) | RC | | | 化粧巾木 | 50 | 壁パネルA | 15 | | 合板型枠コンクリート打放し 珪藻土仕上塗材 | | | | クローラースリプ75φ (カーテンレールL=1580ステンレスC型ダブルSUS430) 室内固定換気レジスター (100φ、ステンレス防虫網付、屋外ステンレス製) |
| | W | 床パネルA | 12 2.0 | | | 壁パネルA | 50 | | 妻側: 一部天井パネルD | 2.6 | 天井パネルA | 20.5 | |
| 居室 (4) (和室6.5帖) | RC | | | 畳寄せ (単一米柄) | 35 | 壁パネルB | 15 | | 合板型枠コンクリート打放し 珪藻土仕上塗材 | | | | 室内固定換気レジスター (100φ、ステンレス防虫網付、屋外ステンレス製) (カーテンレールL=2180ステンレスC型ダブルSUS430) (家具転倒防止付) |
| | W | 床パネルB下地 (畳敷)、床パネルA | 12 2.5 | | | 壁パネルB | 50 | | | | 天井パネルA | 20.5 | |
| 洗面・脱衣室 | RC | | | 化粧巾木 | 50 | 壁パネルC | 15 | | | | | | 〈鏡取付用柱木〉 (最上層のみ) 天井点検口 W600×H600 (洗面ユニット) (化粧キャビネット) (洗濯機排水パン) (タオル掛 L=430 (SUS304)) (不燃手摺1型 L=600) (カーテンレールL=800ステンレスC型 SUS430) |
| | W | 床パネルC | 12 2.0 | | | 壁パネルC | 50 | | 天井パネルB | 1.5 | 天井パネルB | 1.5 | |
| 便所 | RC | | | 化粧巾木 | 50 | 壁パネルC | 15 | | | | | | (洋装便所) (ペーパーホルダー) (タオル掛 L=430 (SUS304)) (不燃手摺1型 L=600、L=450) (壁点検口 W200×H150) |
| | W | 床パネルC | 12 2.0 | | | 壁パネルC | 50 | | 天井パネルB | 1.5 | 天井パネルB | 1.5 | |
| 押入 | RC | | | 雑巾籠 (単一米柄) | | 壁パネルD | 15 | | 合板型枠コンクリート打放し | | | | 〈中段・天袋〉 |
| | W | 床パネルE、(下段D) | 3.5 | | | 壁パネルD | 50 | | | | 天井パネルC | 1.5 | |
| 物入 | RC | | | 雑巾籠 (単一米柄) | | 壁パネルD | 15 | | 合板型枠コンクリート打放し | | | | ホール: (中段・雑巾籠) 居室(1)(2)(3): (可動棚) 居室(2)のみ(壁点検口 W600×H600) |
| | W | ホール: 床パネルE、(下段D) 居室(1)(2): 床パネルG、(下段D) | 3.5 | | | 壁パネルD | 50 | | 妻側: 一部天井パネルE | 2.4 | 天井パネルC | 1.5 | |
| 浴室 | RC | ユニットバスBL1216長寿社会対応B型 | | | | | | | | | | | |
| PS・MB | RC | 防水モルタル金コテ | | 合板型枠コンクリート打放し | | | | | | | | | (別途工事) |
| | W | | | | | | | | | | | | |

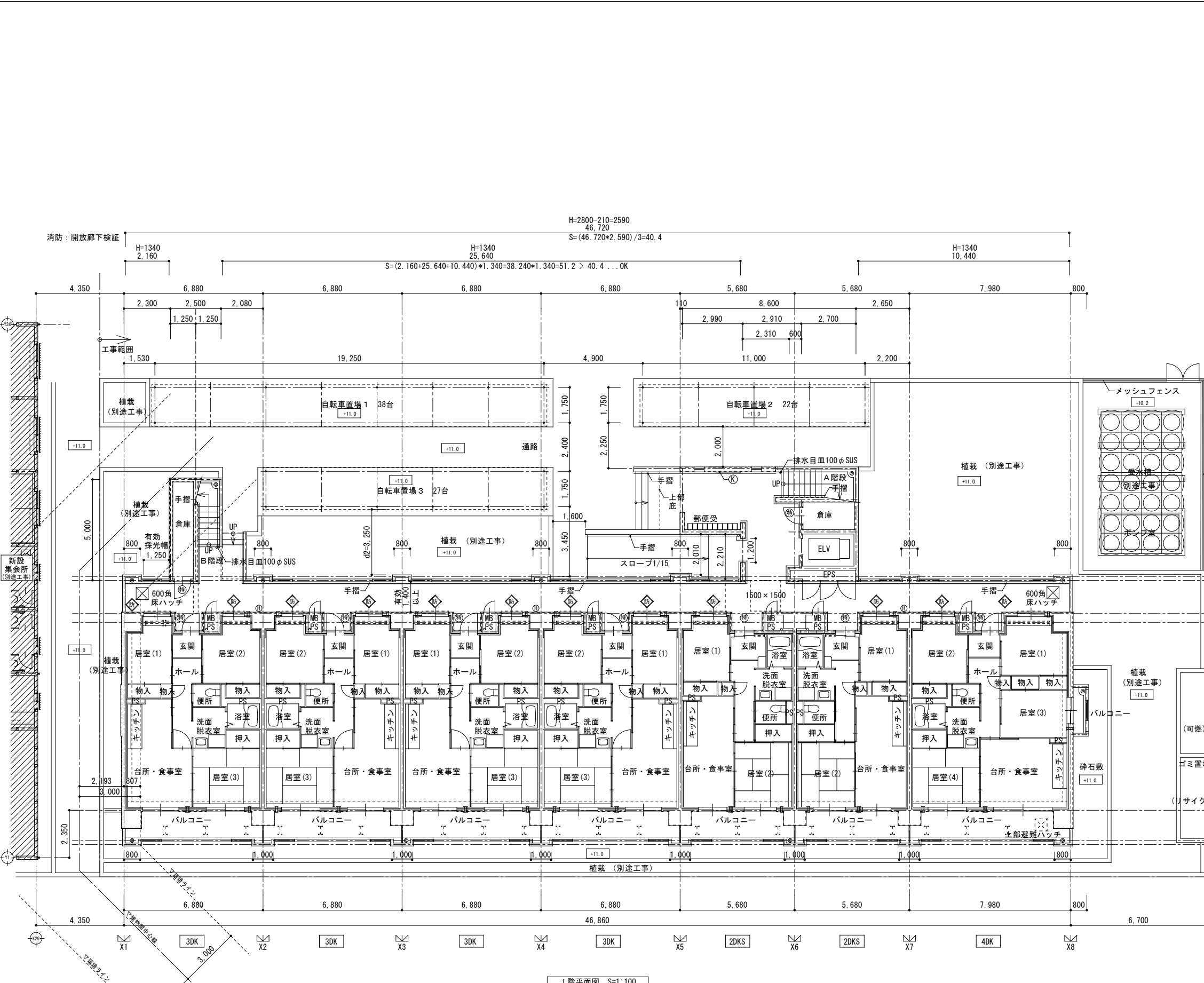
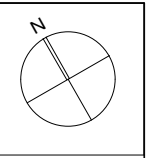
| 内装パネル表面仕上リスト | | | | | | | | | | 内部一般事項 | | | |
|--------------|--|----------------|---|------------------|---|------------------------|---|----------------|---|-------------------|---|--|--|
| 符号 | 床パネル | 使用箇所 | 壁パネル | 使用箇所 | 天井パネル | 使用箇所 | 断熱処理 | | | その他 | | | |
| A | パネル厚 t 2.0の上覆合70-70φ (行・対化能) t 1.2 | 洋室・台所・食事室・ホール | プリント合板 (洋風) タイプII t 4 | 洋室・玄関・台所・食事室・ホール | 化粧石膏ボード t 9.5 | 和室・洋室・台所・食事室・玄関 ホール | 1階スラブ下 (共用廊下下ビット除く) : 押出法ポリスチレンフォーム保温板(3種b) 妻仕戸は4.5t 中仕戸は5.0tとする | | | | | | |
| B | パーティクルボード t 2.5 | 和室畳下 | プリント合板 (和風) タイプII t 4 | 和室 | 塩ビ合板タイプII t 4 | 便所・洗面所 | 1階スラブ下 (土間下) : 押出法ポリスチレンフォーム保温板(3種b) 妻仕戸は3.0t 中仕戸は2.5t打込 | | | (シックハウス) | 床・壁・間仕切・天井パネルは、F☆☆☆☆とする | | |
| C | パネル厚 t 1.2の上防虫合板 t 1.2の上 ビニール床シート t 1.8貼付 | 便所・洗面所 | 塩ビ合板 タイプI t 4 | 便所・洗面所 | プリント合板タイプII (押入) t 4 | 押入・物入 | 住戸内の廊下側、妻側、バルコニー側外周面 : 硬質ウレタンフォーム吹付 (現場発泡) (A種) 1.25t (ただし、妻仕戸の最上層及び最下層のみ4.5tとする) | | | 遮光・接着剤 | 全てF☆☆☆☆品及び規制対象外材を使用 | | |
| D | ラワン合板タイプII t 5.5 | 押入、物入 下段 | プリント合板 (押入) タイプII t 4 | 押入・物入 | 押出法ポリスチレンフォーム t 2.0の上 化粧石膏ボード t 9.5 | 和室・洋室・台所・食事室 | 住戸間階壁最上層部分の屋根スラブ下端より4.50の範囲及び、各住戸熱橋部は、硬質ウレタンフォーム吹付 (現場発泡) (A種) 1.25t | | | 天井裏 | 全てF☆☆☆☆品及び規制対象外材を使用 | | |
| E | MDF両面 t 2.7 | 押入、物入 上中段 | (注) ラワン合板タイプI t 4の上化粧石膏ボード t 6 (側面) 化粧フレキシブル板 t 4の上化粧石膏ボード t 6 | 押入、物入 上中段 | 押出法ポリスチレンフォーム t 2.0の上 プリント合板タイプII (押入) t 4 | 押入・物入 | アンカーボルト・インサート (天井吊ボルト用、隠蔽きり用、浴槽床下地用) は全て建築工事 | | | 木製 (内装部品) | 住宅部品表示ガイドラインに基づく「内装パネルの ホルムアルデヒド発散区分表示」を示す | | |
| F | ポリエステル化粧合板タイプI t 4 | 室外機置場・カウンター | | 室外機置場・カウンター | | | 木部寸法 見え掛り造作材の寸法は全て仕上り寸法とする | | | | | | |
| G | MDF両面 t 4 | 物入・可動棚 | | 物入・可動棚 | | | 木製手摺 (JAS準規格材料 (LVL) 又は集成材のニレ材又はタモ材3.5φ) | | | | | | |
| 凡例 | | | | | | | 珪藻土仕上塗材 珪藻土上 下塗1回 主材2回吹付 (1.3kg以上) 下地処理共 | | | | | | |
| コンクリート | ☒ ☒ | 天井点検口 床下点検口 | ☒ | 消火器 | SOP | 合成樹脂顔合ペイント | ≪ ≫ | ポリサルファイド系シーリング | 複層塗材 SI 不燃 NH-6573 | 外装塗材 E 不燃 NH-6572 | | | |
| 木造 | ∩ | 床高さ (各2ラインより) | PS | パイプスペース | OS | オイルステイン | t | 厚さ | 単不燃 OH-9813 | 単不燃 OH-9812 | | | |
| 断熱材 | ○ | 壁種 | SD | スチール扉 | CL | クリアラッカー | d | 深さ・奥行き | 一般塗材 不燃 NH-6565 | 複層塗材 E 不燃 NH-6573 | | | |
| 砕石 | ◎ _{B,D} | ルーフトレイン | AW | アルミ製窓 | CB | コンクリートブロック | L | 長さ | 単不燃 OH-9816 | 単不燃 OH-9813 | | | |
| コンクリートブロック | ◎ _{F,D} | フロアドレイン・中継ドレイン | AD | アルミ製扉 | バーライト | 合成樹脂系バーライト | W | 幅 | | | | | |
| 畳 | ⊖ | 建具記号 | AG | アルミ製ガラリ | FPP板 | フォームポリスチレン板 | φ | 直径 | 共用廊下側のクローラースリプキャップ: アルミ製 耐火キット付 (耐火キットは消防完了検査時スリプ内に入れておく事) | | | | |
| 軽量コンクリート | ⊖ | 展開図案内 | WD | 木製扉 | | | r | 半径 | 共用廊下・屋外階段・バルコニー・E/F内壁・天井の仕上は | | | | |
| | 4 (標準) 2 3 | | F | 襖 | | | ⊗ | ピッチ | 準不燃材又は不燃材の事 | | | | |
| | | | DC | ドアクローザー | | | | | | | | | |

| | | | | |
|----------------------------|---|-----------------|----------------|-----------------------------|
| 株式会社 丹羽英二建築事務所 | | 上和田住宅建築工事(第1工区) | | 図面番号 |
| 一級建築士登録番号 第184619号 濱田 仁 | | 仕上表(3) | | 縮尺 A1: 1/50 A3: 1/100 |
| 検 | 製 | 設 | 愛知県建設部建築局公営住宅課 | |
| 図 | 図 | 計 | 平成26年3月 | |



地下ピット図 S=1:100

| | | | | |
|--------------------|--------|-------------------|----------------|--|
| 株式会社 丹羽英二建築事務所 | | 上和田住宅建築工事(第1工区) | | 図面番号 |
| 一級建築士登録番号 第184619号 | | 地下ピット図 | | 縮尺 A1: 1/100 A3: 1/200 No. 18 |
| 濱田 仁 | | | | |
| 検 図 | 製 図 | 設 計 平成26年3月 | 愛知県建設部建築局公営住宅課 | |



H=2800-210=2590
46.720
S=(46.720*2.590)/3=40.4

消防：開放廊下検証
H=1340 2.160
H=1340 25.640
S=(2.160+25.640+10.440)*1.340=38.240*1.340=51.2 > 40.4...OK
H=1340 10.440

設計住宅性能評価
2.火災時の安全に関すること
2-3 避難安全対策 (他住戸等火災時・共用廊下)
平面形状
① 通常経路二方向避難可能
② 直通階段間に他住戸なし
③ その他

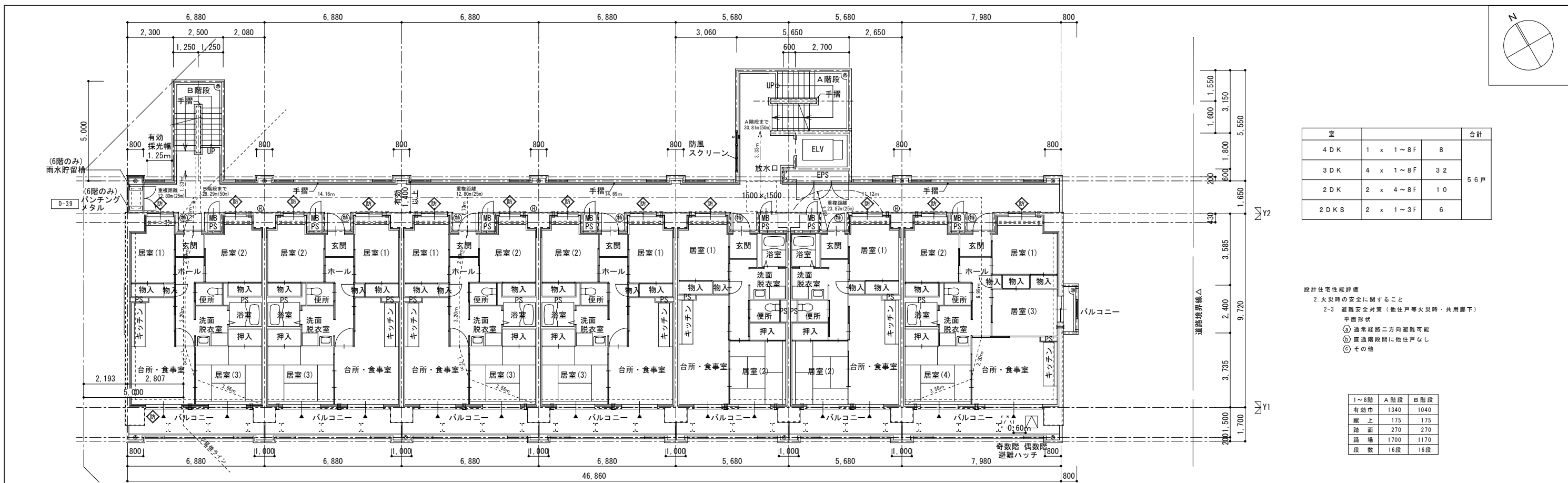
| 凡例 | 説明 |
|----|--|
| ① | 消火器(ABC10型 フックバンド付) ※多量行距離20m以内設置 |
| ② | 防火設備(両面20分 令109条の2) |
| ③ | 防火設備(常時閉鎖式 令112条14項) |
| ④ | 特定防火設備(常時閉鎖式 令112条14項) |
| ⑤ | 特定防火設備(常時閉鎖式 令112条14項-2) |
| ▲ | 付設出入口(750×1,200以上) ※階以上の階 共同住宅特例により各住戸に導入可能な付設出入口を設置する。 |
| ▲ | 避難経路を示す。(建築基準法施行令第120条) |
| ▲ | 避難経路を示す。(建築基準法施行令第121条第3項) |
| Ⓚ | 掲示板 D-2 |
| ▽ | 避難用ハンゴ (8.6.4.2階) D-37 |
| ▽ | 避難用ハンゴ (7.5.3階) D-37 |
| ⊠ | 床下点検口 D-35 |
| ⋯ | アルミ製物干し金物 D-31 |
| ⊙ | ルーフトレイン100φ (たて引き) 鉄製 |

- EVは別途申請とする。
- 避難階段設置の免除(建築基準法施行令第122条)
- 各戸面積が200㎡以下(耐火構造の界壁で区画)
- 共用廊下は開放廊下であり、廊下に面している開口は両面20分の防火設備
- 住戸以外の部分は100㎡以内ごとに区画
- 戸境壁:鉄筋コンクリート造t180 耐火構造2時間 告示1399号1-1-1
- 各PS, EPSは耐火構造の床で区画
- 各PSと住戸との間仕切壁はコンクリートブロック100tとする。
- 共用廊下には段差を生じさせない構造とする。(床下点検口含む。)
- 避難用ハンゴは消防検定品とする。
- 避難用ハンゴは物干し金物と干渉しない様留意する。
- 住戸内部の扉出入口有効巾は800mm以上とする。
- 住戸内部の床は、Zn+125(量は128)とし段差無しとする。
- 当該バルコニーが避難経路であり、欄干を破壊し避難できる事及び隣接付近に避難上支障になる物品を置くことを禁じる文章を欄干に表示する。
- 延焼ラインの外壁の構造：耐火構造。

枠内：工事範囲を示す

1階平面図 S=1:100

| | | |
|----------------------------|-----------------|--|
| 株式会社 丹羽英二建築事務所 | 上和田住宅建築工事(第1工区) | 図面番号 |
| 一級建築士登録番号 第184619号 濱田 仁 | 1階平面図 | 縮尺 A1: 1/100 A3: 1/200 No. 19 |
| 検 図 | 設計 平成26年3月 | 愛知県建設部建築局公営住宅課 |

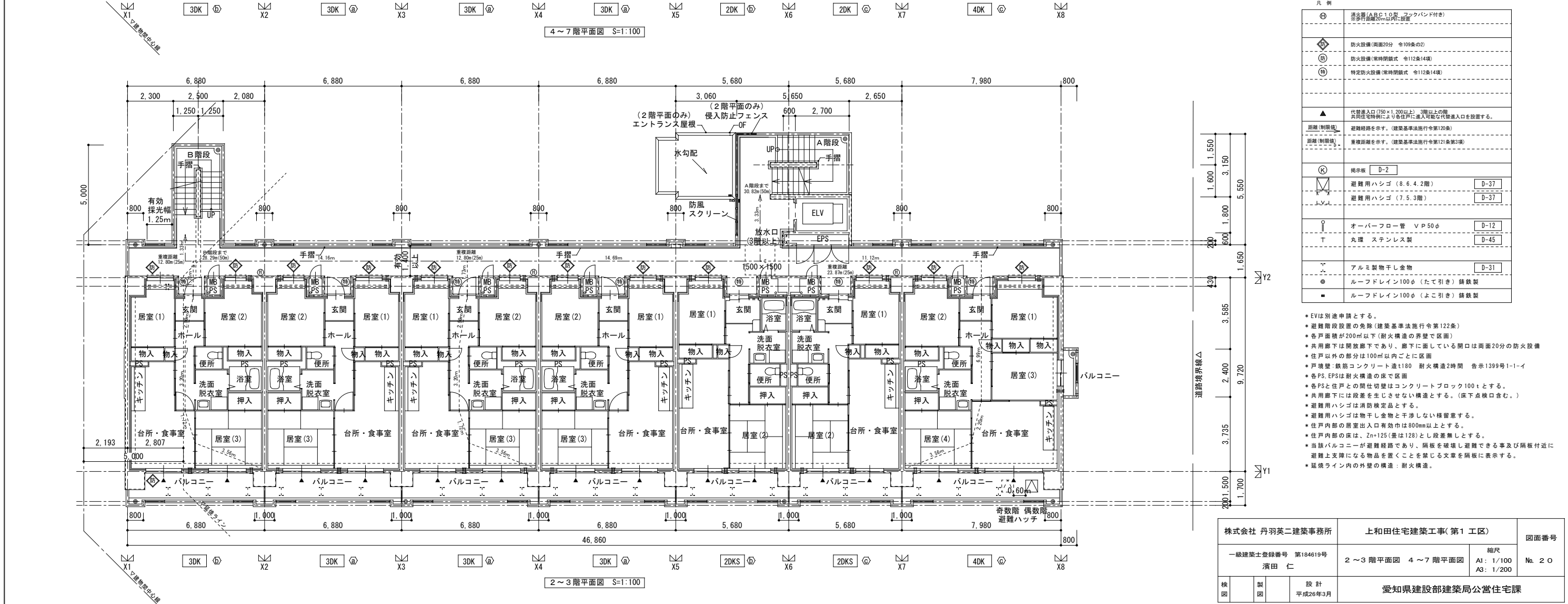


4~7階平面図 S=1:100

| 室 | 構成 | 合計 |
|------|----------|-----|
| 4DK | 1 x 1~8F | 8 |
| 3DK | 4 x 1~8F | 32 |
| 2DK | 2 x 4~8F | 10 |
| 2DKS | 2 x 1~3F | 6 |
| | | 56戸 |

設計住宅性能評価
 2. 火災時の安全に関すること
 2-3 避難安全対策 (他住戸等火災時・共用廊下)
 平面形状
 ① 通常経路二方向避難可能
 ② 直通階段間に他住戸なし
 ③ その他

| | 1~8階 | A階段 | B階段 |
|-----|------|------|-----|
| 有効巾 | 1340 | 1040 | |
| 敷上 | 175 | 175 | |
| 踏面 | 270 | 270 | |
| 踏端 | 1700 | 1170 | |
| 段数 | 16段 | 16段 | |



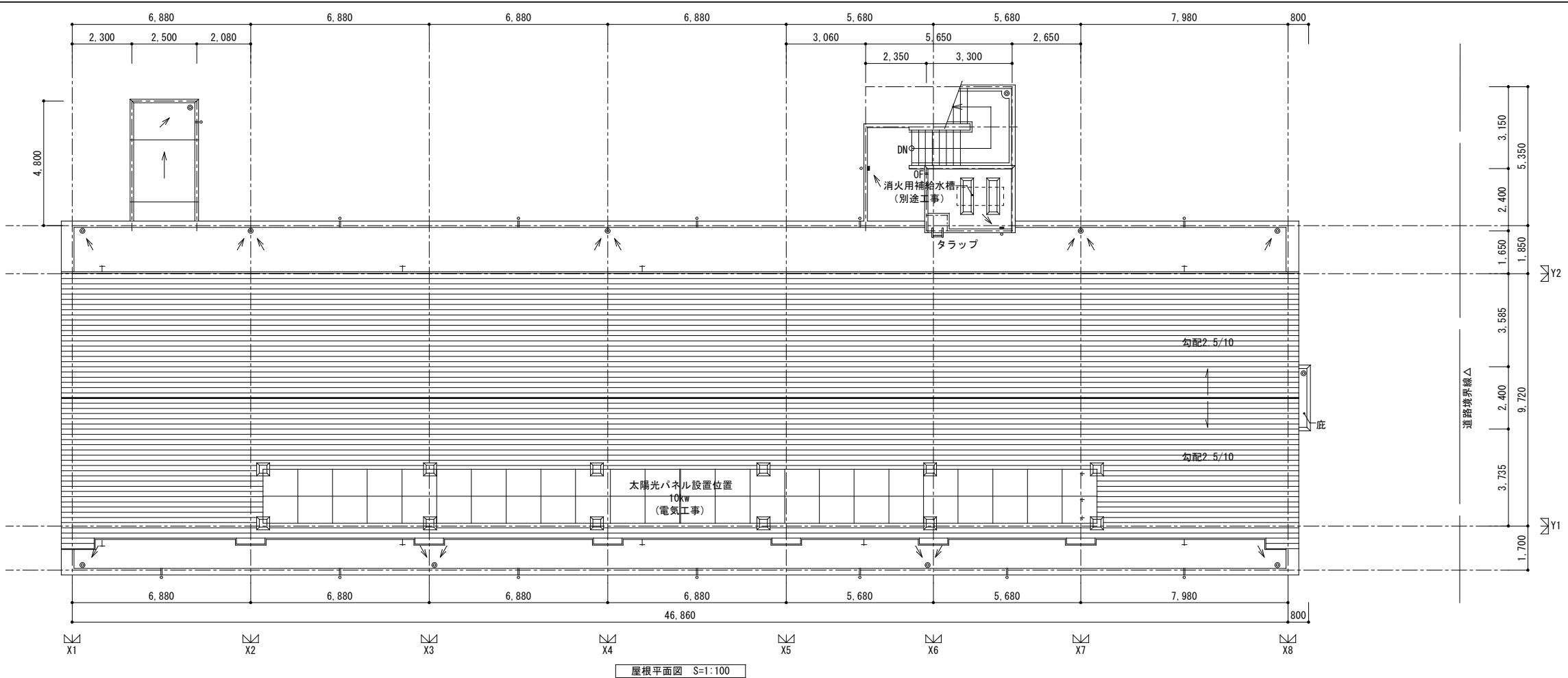
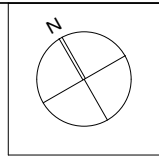
2~3階平面図 S=1:100

凡例

| | |
|---|---|
| ⊕ | 避難経路(A・B・C)の確保(フラット付き) |
| ⊕ | 防火設備(周囲20分 令109条の2) |
| ⊕ | 防火設備(常時閉鎖式 令112条14項) |
| ⊕ | 特定防火設備(常時閉鎖式 令112条14項) |
| ▲ | 付帯出入口(700×1300以上) 3階以上の階 共用住宅棟により各住戸に進入可能な付帯出入口を設置する。 |
| ⊕ | 避難経路(制限後) 避難経路を示す。(建築基準法施行令第120条) |
| ⊕ | 避難経路(制限前) 重複経路を示す。(建築基準法施行令第121条第3項) |
| ⊕ | 指示板 D-2 |
| ⊕ | 避難用ハシゴ(8.6.4.2階) D-37 |
| ⊕ | 避難用ハシゴ(7.5.3階) D-37 |
| ⊕ | オーバーフロー管 V P 50φ D-12 |
| ⊕ | 丸環 ステンレス製 D-45 |
| ⊕ | アルミ製物干し金物 D-31 |
| ⊕ | ルーフドレン100φ(たて引き) 鉄製 |
| ⊕ | ルーフドレン100φ(よこ引き) 鉄製 |

- EVは別途申請とする。
- 避難階段設置の免除(建築基準法施行令第122条)
- 各戸面積が200㎡以下(耐火構造の界壁で区画)
- 共用廊下は開放廊下であり、廊下に面している開口は両面20分の防火設備
- 住戸以外の部分は100㎡以内ごとに区画
- 戸境壁:鉄筋コンクリート造t180 耐火構造2時間 告示1399号1-1-1
- 各PS, EPSは耐火構造の床で区画
- 各PSと住戸との間仕切り壁はコンクリートブロック100tとする。
- 共用廊下には段差を生じさせない構造とする。(床下点検口含む。)
- 避難用ハシゴは消防検定品とする。
- 避難用ハシゴは物干し金物と干渉しない構造とする。
- 住戸内部の居室出入口有効巾は800mm以上とする。
- 住戸内部の床は、Zn+125(量は128)とし段差無しとする。
- 当該バルコニーが避難経路であり、欄干を破壊し避難できる事及び隣接付近に避難上支障になる物品を置くことを禁じる文章を欄干に表示する。
- 延焼ラインの外壁の構造:耐火構造。

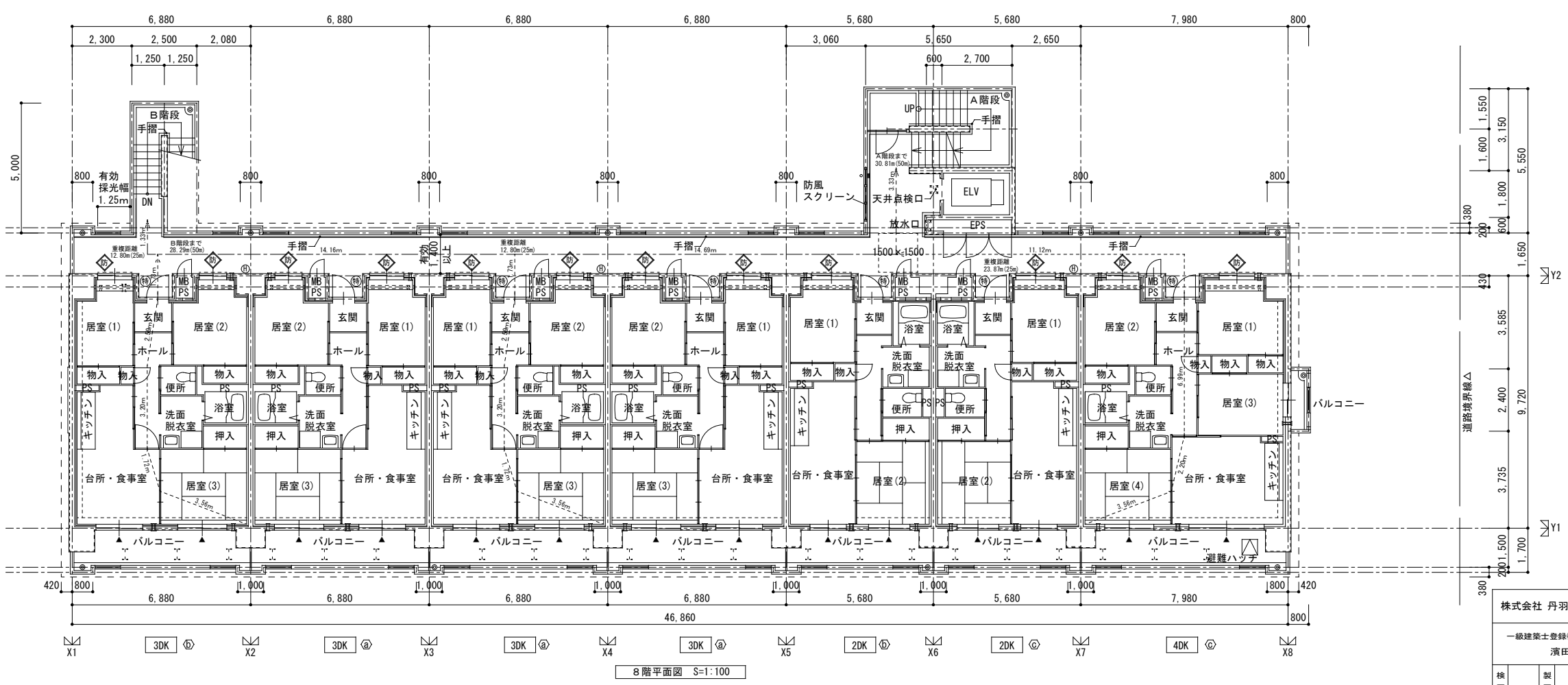
| | | |
|----------------------------|------------------------------|--------|
| 株式会社 丹羽英二建築事務所 | 上和田住宅建築工事(第1工区) | 図面番号 |
| 一級建築士登録番号 第184619号 濱田 仁 | 2~3階平面図 4~7階平面図 | No. 20 |
| 検 図 | 縮尺 A1: 1/100 A3: 1/200 | |
| 設 計 平成26年3月 | 愛知県建設部建築局公営住宅課 | |



| 室 | | 合計 |
|------|----------|-----|
| 4DK | 1 x 1~8F | 8 |
| 3DK | 4 x 1~8F | 32 |
| 2DK | 2 x 4~8F | 10 |
| 2DKS | 2 x 1~3F | 6 |
| | | 56戸 |

設計住宅性能評価
2. 火災時の安全に関すること
2-3 避難安全対策 (他住戸等火災時・共用廊下)
平面形状
④ 通常経路二方向避難可能
⑤ 直通階段間に他住戸なし
⑥ その他

| | 1~8階 | A階段 | B階段 |
|-----|------|------|-----|
| 有効巾 | 1360 | 1060 | |
| 蹴上 | 175 | 175 | |
| 踏面 | 270 | 270 | |
| 踏端 | 1700 | 1170 | |
| 段数 | 16段 | 16段 | |

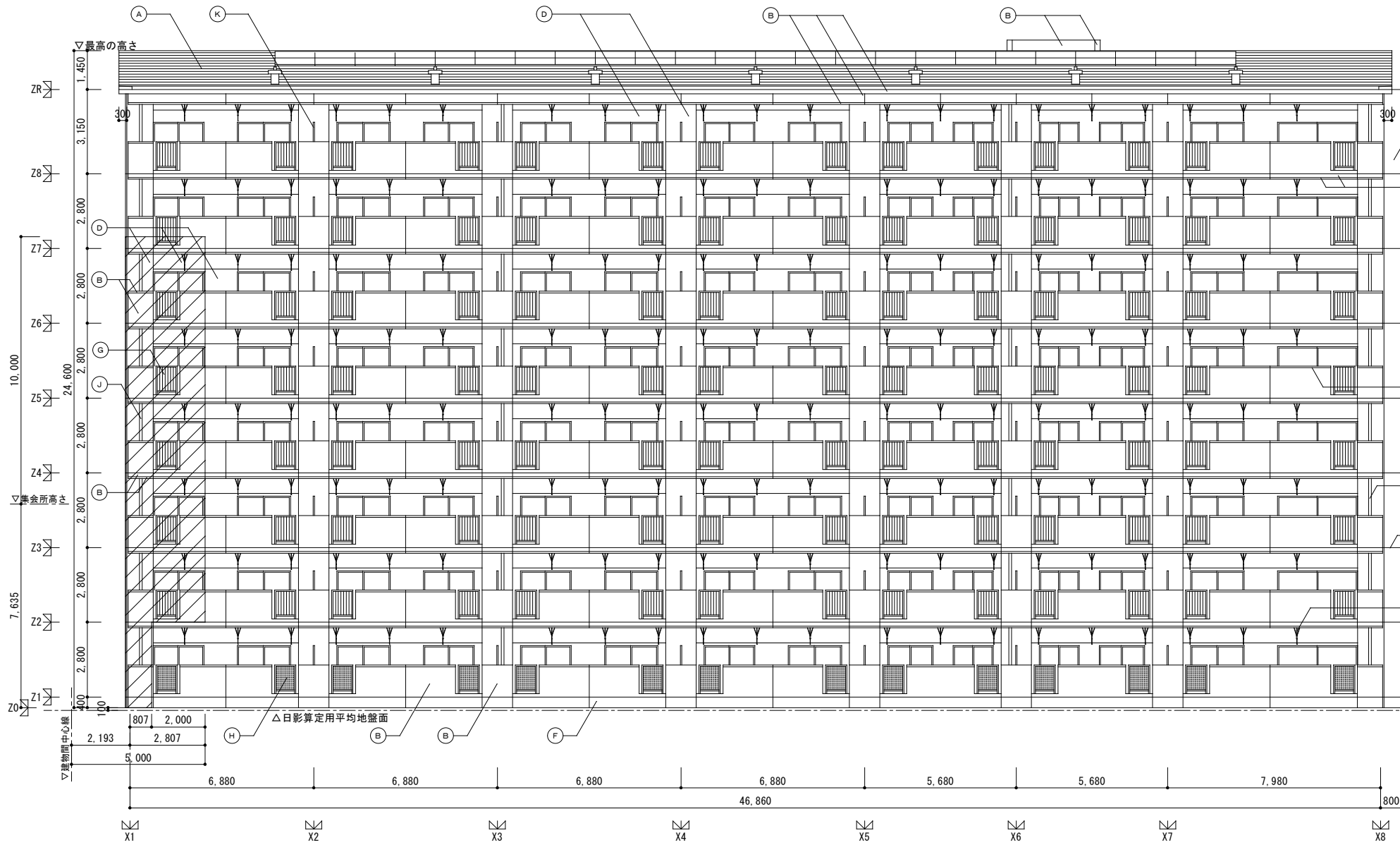


凡例

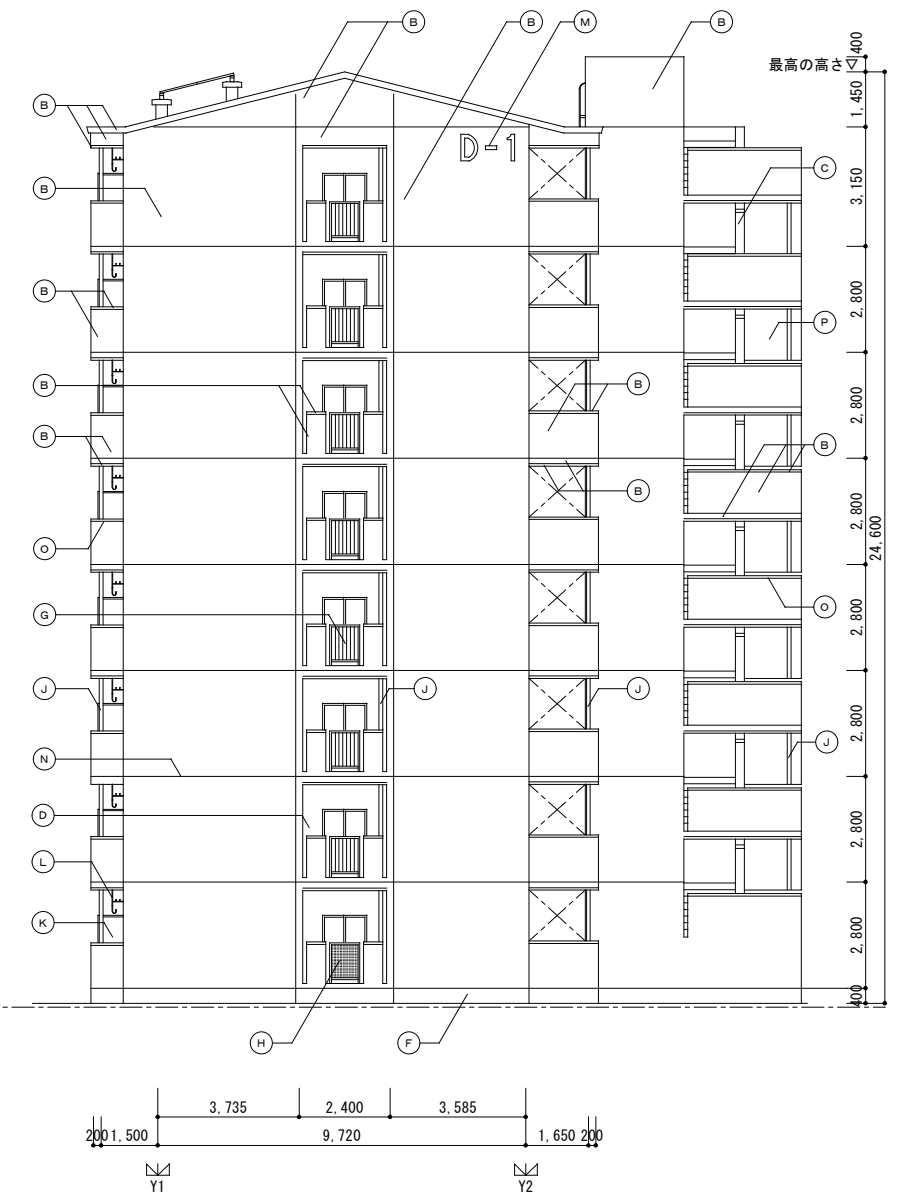
| | |
|---|---|
| ⊕ | 消火栓(A,B,C 1.0m フック付) |
| ⊖ | 消火栓(50mm径) |
| ⊙ | 防火設備(周囲20分 令109条の2) |
| ⊕ | 防火設備(常時閉鎖式 令112条14項) |
| ⊕ | 特定防火設備(常時閉鎖式 令112条14項) |
| ▲ | 付帯出入口(700×1,300以上) 3階以上の階 共用住宅特例により各住戸に進入可能な付帯出入口を設置する。 |
| ⬇ | 避難経路を示す。(建築基準法施行令第120条) |
| ⬆ | 重複経路を示す。(建築基準法施行令第121条第3項) |
| Ⓚ | 掲示板 D-2 |
| ▽ | 避難用ハシゴ(8.6.4.2階) D-37 |
| ▽ | 避難用ハシゴ(7.5.3階) D-37 |
| ○ | オーバーフロー管 V P 50φ D-12 |
| + | 丸環 ステンレス製 D-45 |
| — | アルミ製物干し金物 D-31 |
| ● | ルーフドレン100φ (たて引き) 鉄製 |
| ● | ルーフドレン100φ (よこ引き) 鉄製 |

- EVは別途申請とする。
- 避難階段設置の免除(建築基準法施行令第122条)
- 各戸面積が200㎡以下(耐火構造の界壁で区画)
- 共用廊下は開放廊下であり、廊下に面している開口は両面20分の防火設備
- 住戸以外の部分は100㎡以内ごとに区画
- 戸境壁:鉄筋コンクリート造t180 耐火構造2時間 告示1399号1-1-1
- 各PS, EPSは耐火構造の床で区画
- 各PSと住戸との間仕切り壁はコンクリートブロック100tとする。
- 共用廊下には段差を生じさせない構造とする。(床下点検口含む。)
- 避難用ハシゴは消防検定品とする。
- 避難用ハシゴは物干し金物と干渉しない様留意する。
- 住戸内部の居室出入口有効巾は800mm以上とする。
- 住戸内部の床は、Zn+125(量は128)とし段差無しとする。
- 当該バルコニーが避難経路であり、欄干を破壊し避難できる事及び隣接付近に避難上支障になる物品を置くことを禁じる文章を欄干に表示する。
- 延焼ラインの外壁の構造:耐火構造。

| | | |
|----------------------------|-----------------|------------------------------|
| 株式会社 丹羽英二建築事務所 | 上和田住宅建築工事(第1工区) | 図面番号 |
| 一級建築士登録番号 第184619号 濱田 仁 | 8階平面図 屋根平面図 | 縮尺 A1: 1/100 A3: 1/200 |
| 検 図 | 設 計 平成26年3月 | No. 2 1 |
| 愛知県建設部建築局公営住宅課 | | |



南立面図 S=1:100



東立面図 S=1:100

| 仕上表 | | |
|-----|-------------------------|------|
| (A) | アスファルトシングル葺 | |
| (B) | 複層仕上塗材E(合板型枠コンクリート打放し) | |
| (C) | 複層仕上塗材S1(合板型枠コンクリート打放し) | |
| (D) | 外装薄塗材E(合板型枠コンクリート打放し) | |
| (E) | 複層仕上塗材E(特殊型枠コンクリート打放し) | |
| (F) | コンクリート打放し補修 | |
| (G) | アルミ製タテ格子 | D-22 |
| (H) | アルミ製バンテング | D-25 |
| (I) | 雨水タンクフェンス | D-39 |
| (J) | 縦樋 | |
| (K) | バルコニー隔板 | D-34 |
| (L) | アルミ製物干金物 | D-31 |
| (M) | 様番号(番号、取付位置は施工時確認のこと) | D-1 |
| (N) | 打掃目地 | |
| (O) | 化粧目地 | |
| (P) | 合板型枠コンクリート打放し | |

* 手すり壁、手すりの縦格子の空きは110以下とする事。
 * 延焼ライン内の外壁の構造：耐火構造。

| | | |
|----------------------------|-----------------|------------------------------|
| 株式会社 丹羽英二建築事務所 | 上和田住宅建築工事(第1工区) | 図面番号 |
| 一級建築士登録番号 第184619号 濱田 仁 | 立面図(1) | No. 2 2 |
| 検 図 | 製 図 | 縮尺 A1: 1/100 A3: 1/200 |
| 設計 平成26年3月 | 愛知県建設部建築局公営住宅課 | |



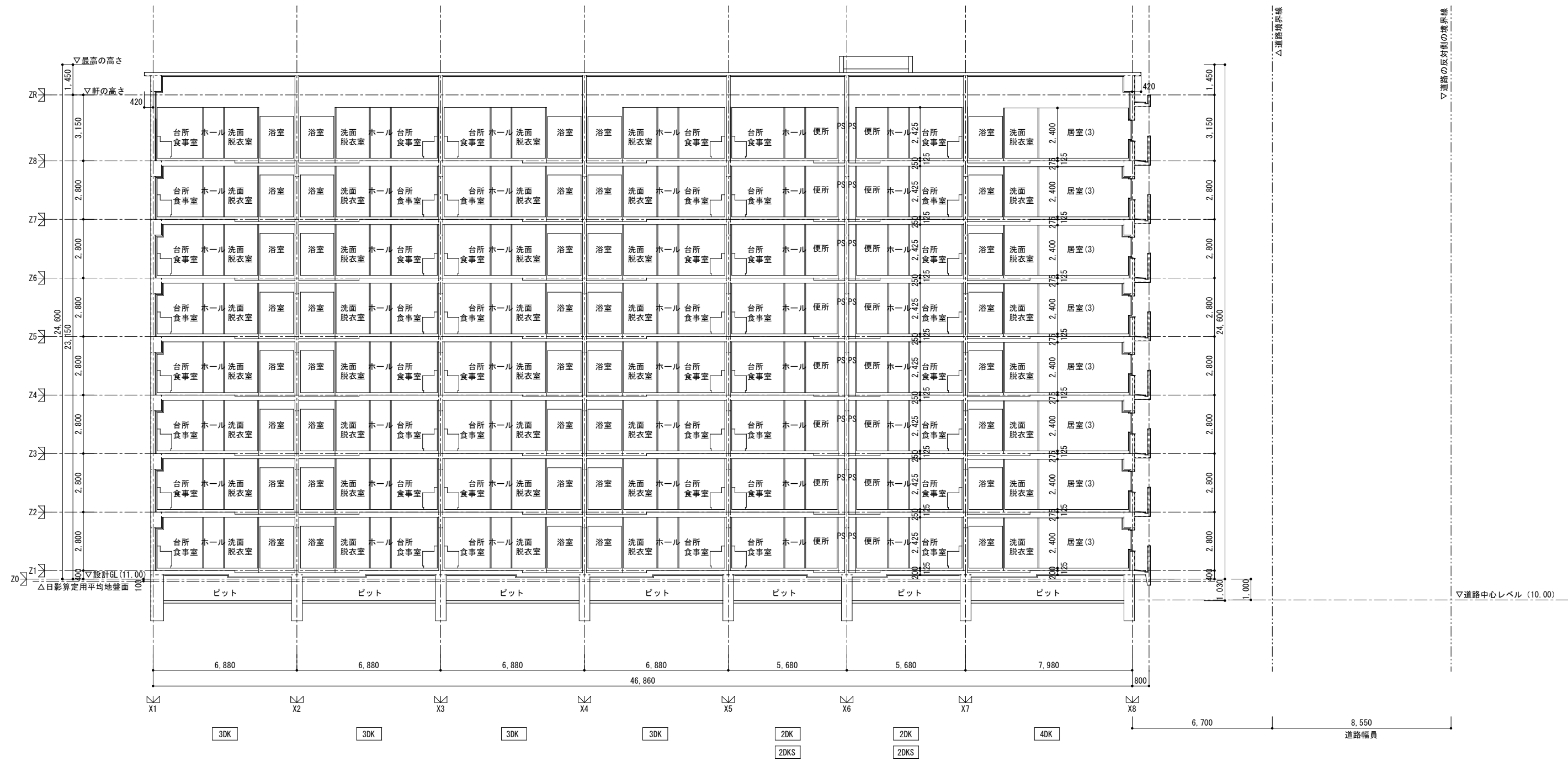
北立面図 S=1:100

西立面図 S=1:100

| 仕上表 | | |
|-----|-------------------------|------|
| (A) | アスファルトシングル葺 | |
| (B) | 複層仕上塗材E(合板型枠コンクリート打放し) | |
| (C) | 複層仕上塗材S1(合板型枠コンクリート打放し) | |
| (D) | 外装薄塗材E(合板型枠コンクリート打放し) | |
| (E) | 複層仕上塗材E(特殊型枠コンクリート打放し) | |
| (F) | コンクリート打放し補修 | |
| (G) | アルミ製タテ格子 | D-22 |
| (H) | アルミ製ハンテング | D-25 |
| (I) | 雨水タンクフェンス | D-39 |
| (J) | 縦樋 | |
| (K) | バルコニー隔板 | D-34 |
| (L) | アルミ製物干金物 | D-31 |
| (M) | 棟番号(番号、取付位置は施工時確認のこと) | D-1 |
| (N) | 打継目地 | |
| (O) | 化粧目地 | |
| (P) | 合板型枠コンクリート打放し | |

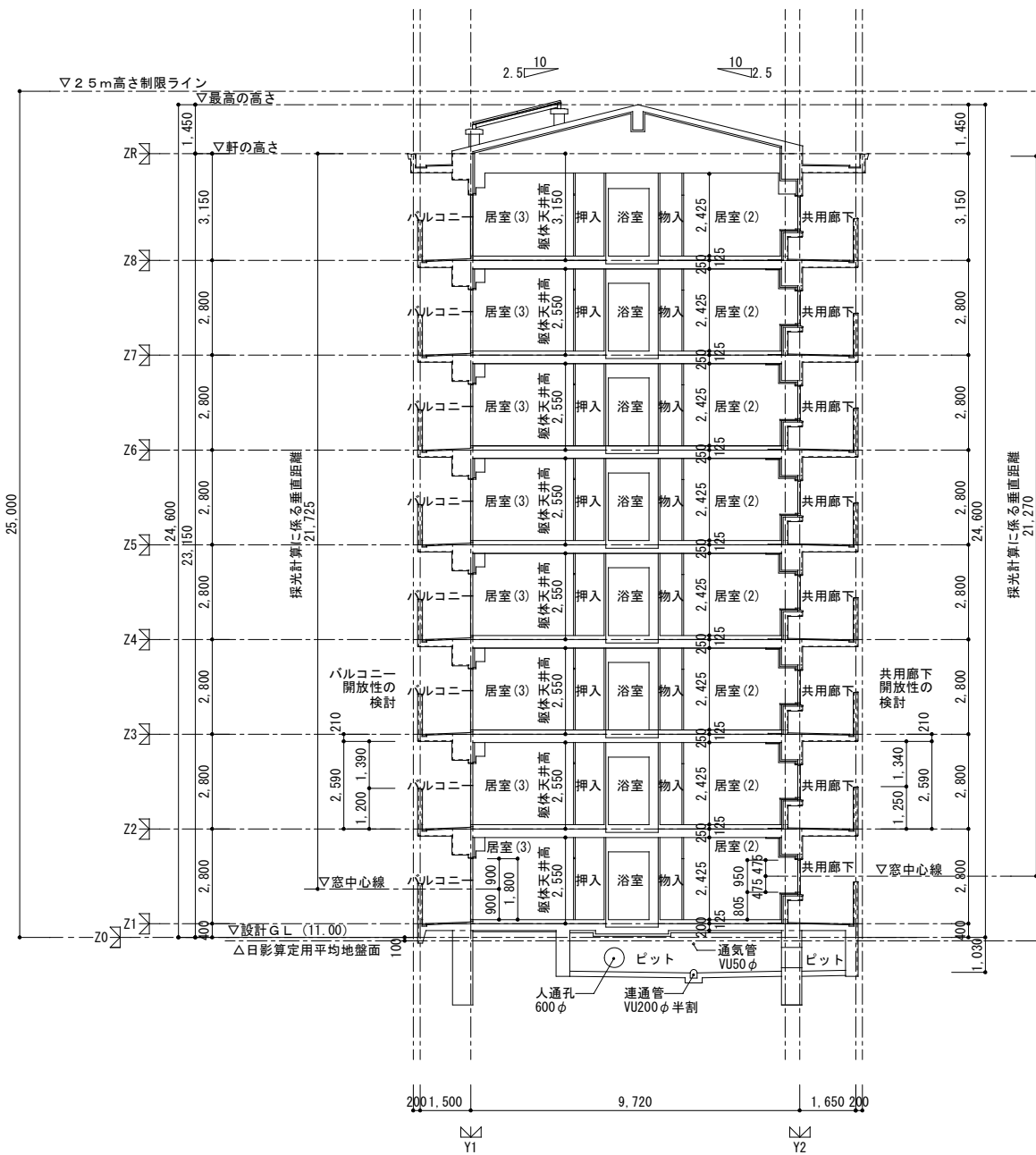
* 手すり壁、手すりの縦格子の空きは110以下とする事。
 * 延焼ライン内の外壁の構造：耐火構造。

| | | | | |
|--------------------|--------|------------------------------|----------------|--------|
| 株式会社 丹羽英二建築事務所 | | 上和田住宅建築工事(第1工区) | | 図面番号 |
| 一級建築士登録番号 第184619号 | | 立面図(2) | | No. 23 |
| 演田 仁 | | 縮尺 A1: 1/100 A3: 1/200 | | |
| 検 図 | 製 図 | 設 計 | 愛知県建設部建築局公営住宅課 | |
| | | 平成26年3月 | | |

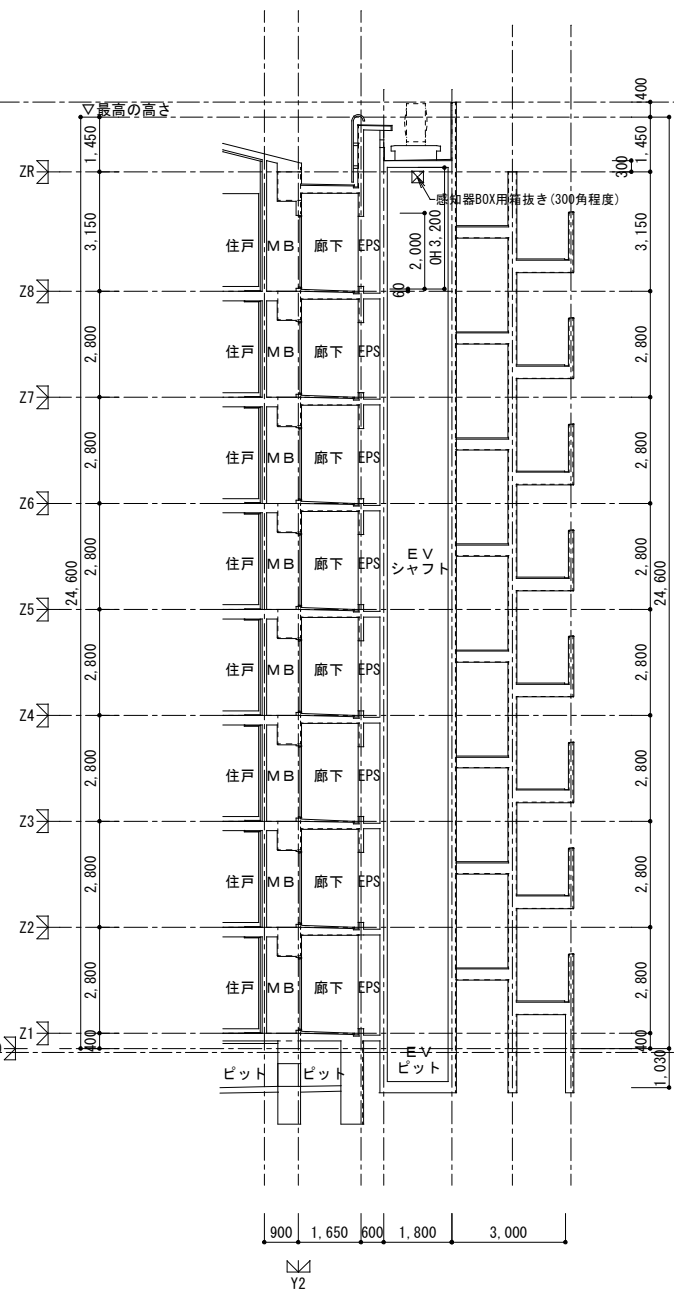


断面図 1 S=1:100

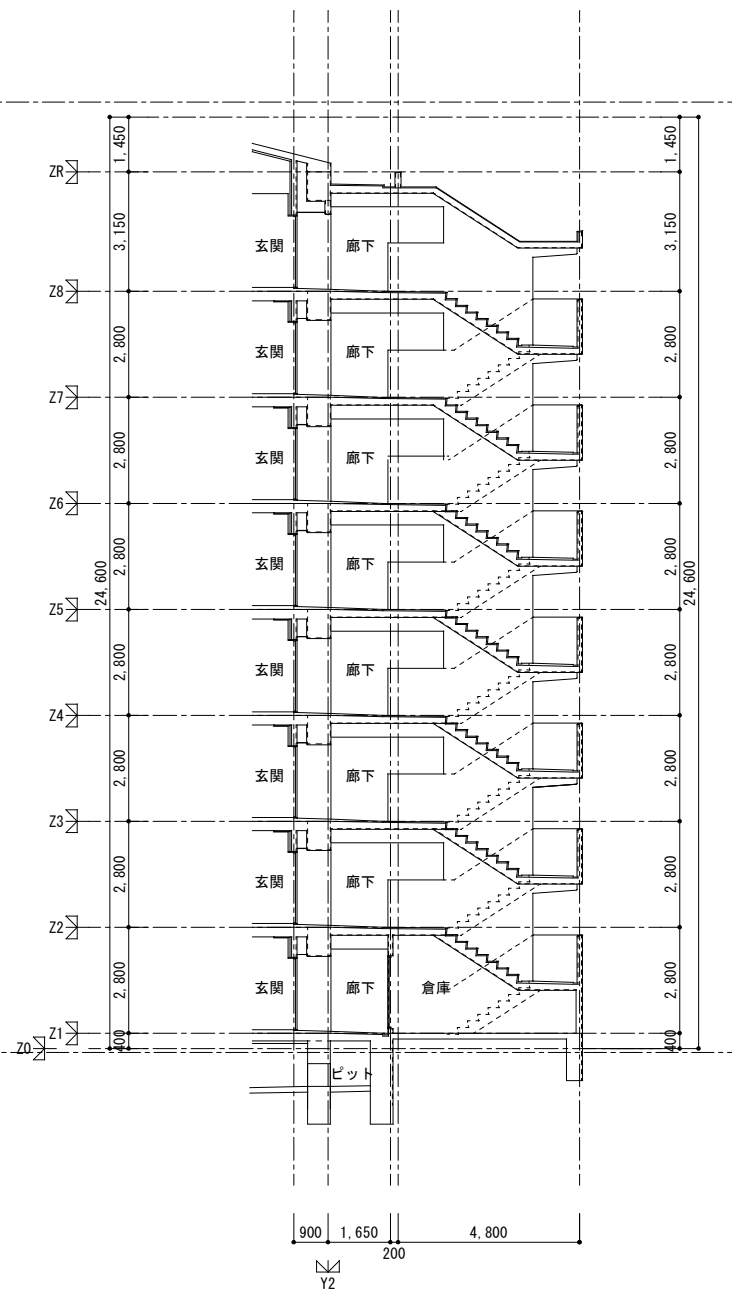
| | | | | |
|--------------------|--------|------------------------------|--|----------------|
| 株式会社 丹羽英二建築事務所 | | 上和田住宅建築工事(第1工区) | | 図面番号 |
| 一級建築士登録番号 第184619号 | | 断面図(1) | | No. 24 |
| 濱田 仁 | | 縮尺 A1: 1/100 A3: 1/200 | | |
| 検 図 | 製 図 | 設 計 平成26年3月 | | 愛知県建設部建築局公営住宅課 |



断面図2 S=1:100

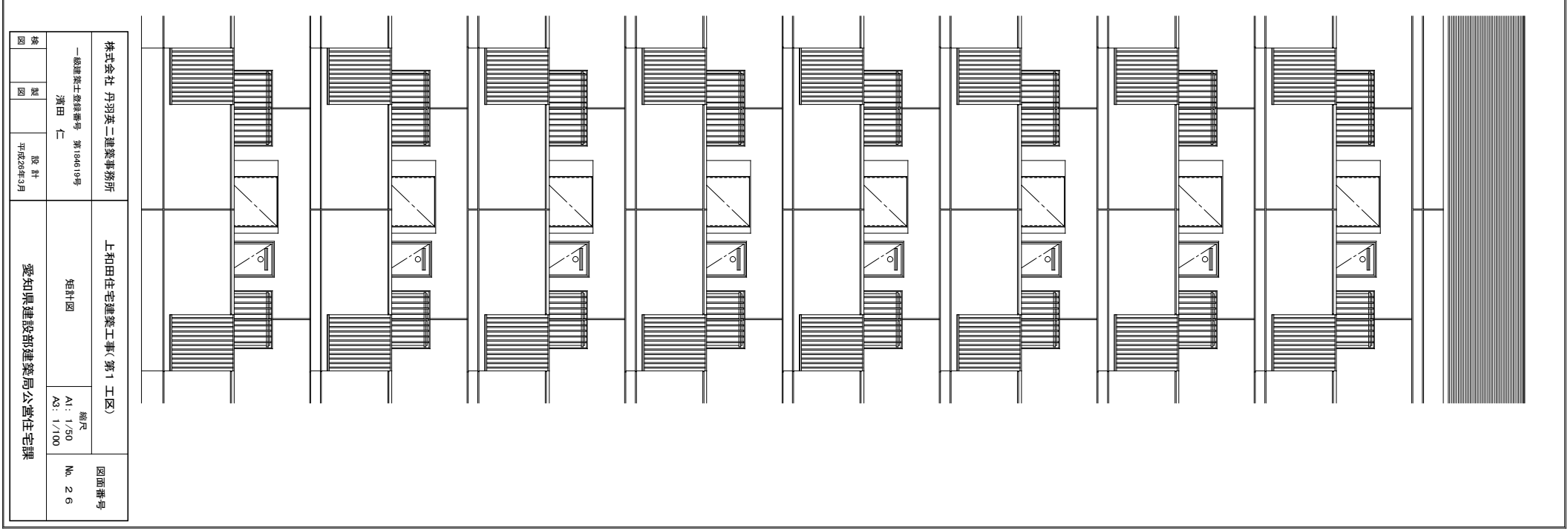
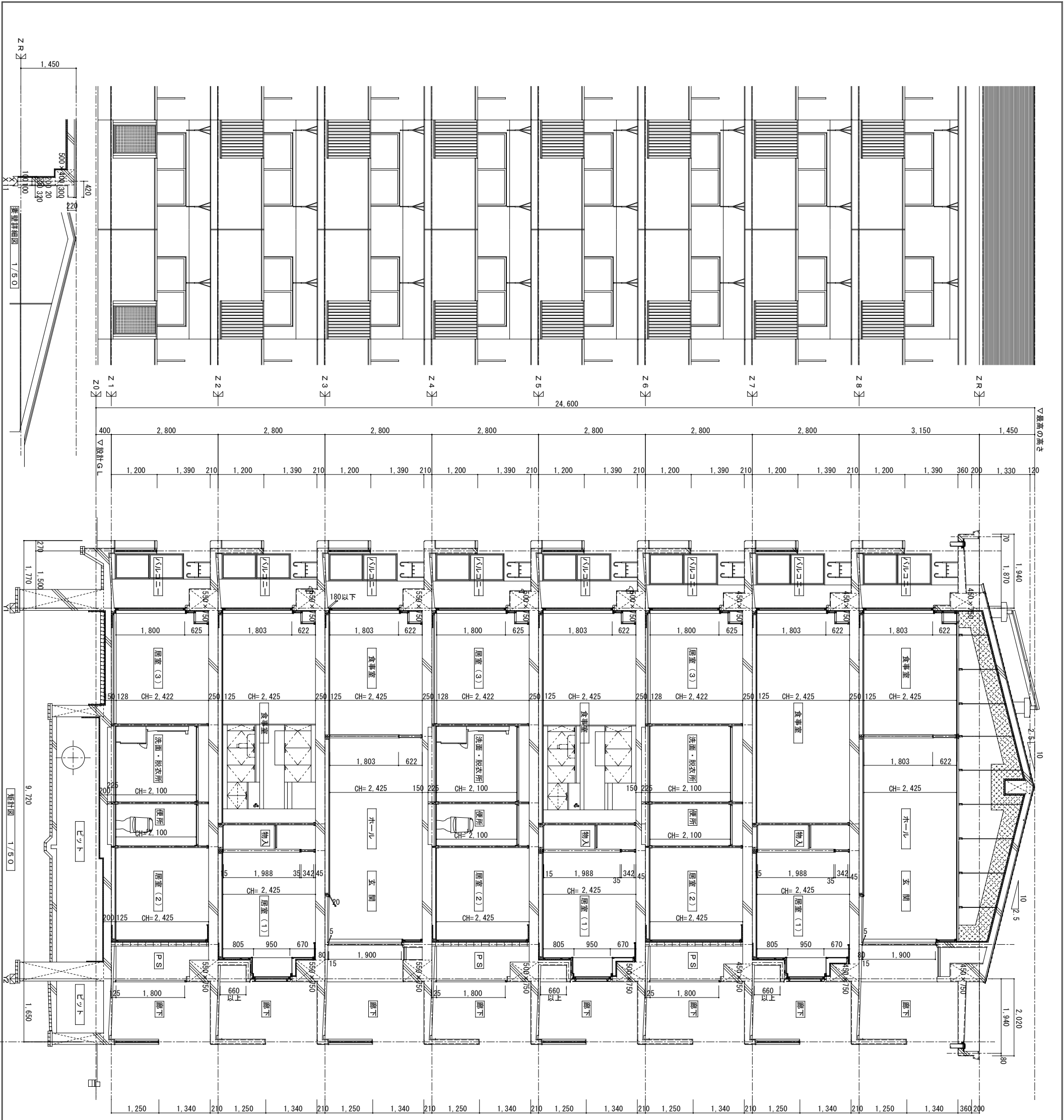


A階段断面図 S=1:100

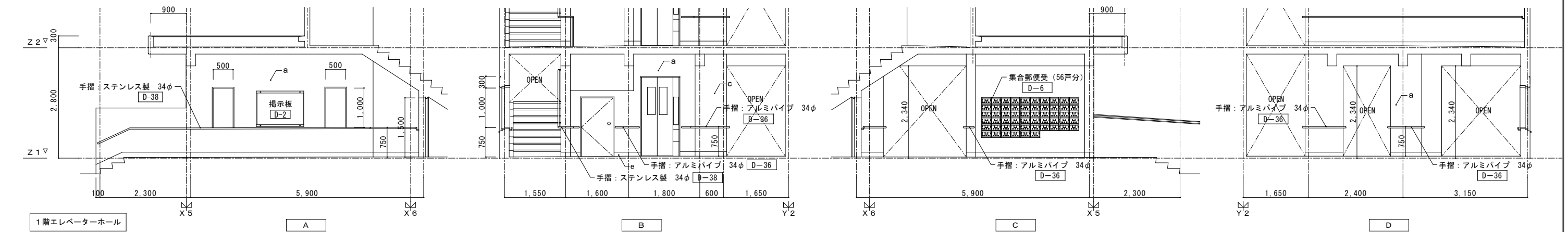
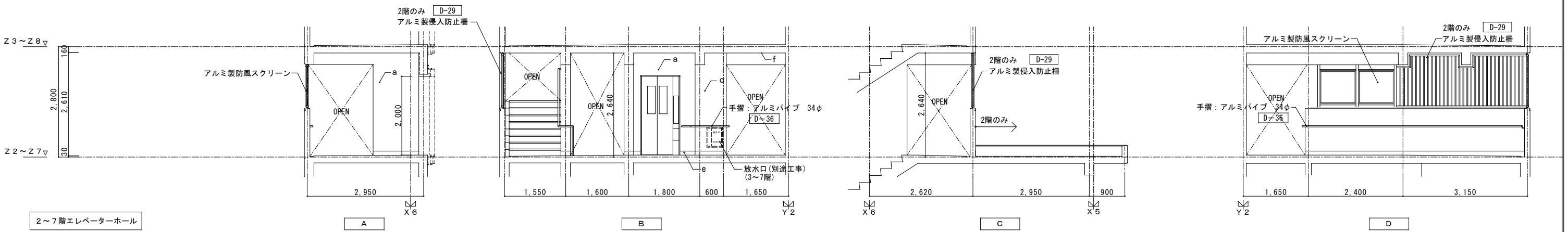
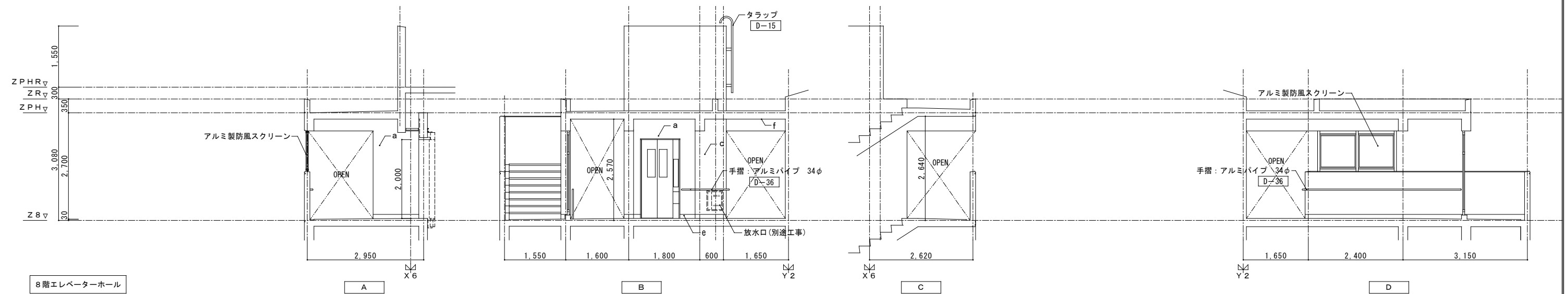


B階段断面図 S=1:100

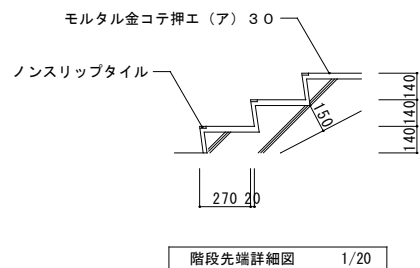
| | | | | |
|--------------------|----|-----------------|----------------|------------------------------|
| 株式会社 丹羽英二建築事務所 | | 上和田住宅建築工事(第1工区) | | 図面番号 |
| 一級建築士登録番号 第184619号 | | 断面図(2) | | 縮尺 A1: 1/100 A3: 1/200 |
| 濱田 仁 | | | | |
| 検図 | 製図 | 設計 | 愛知県建設部建築局公営住宅課 | |
| | | 平成26年3月 | | |



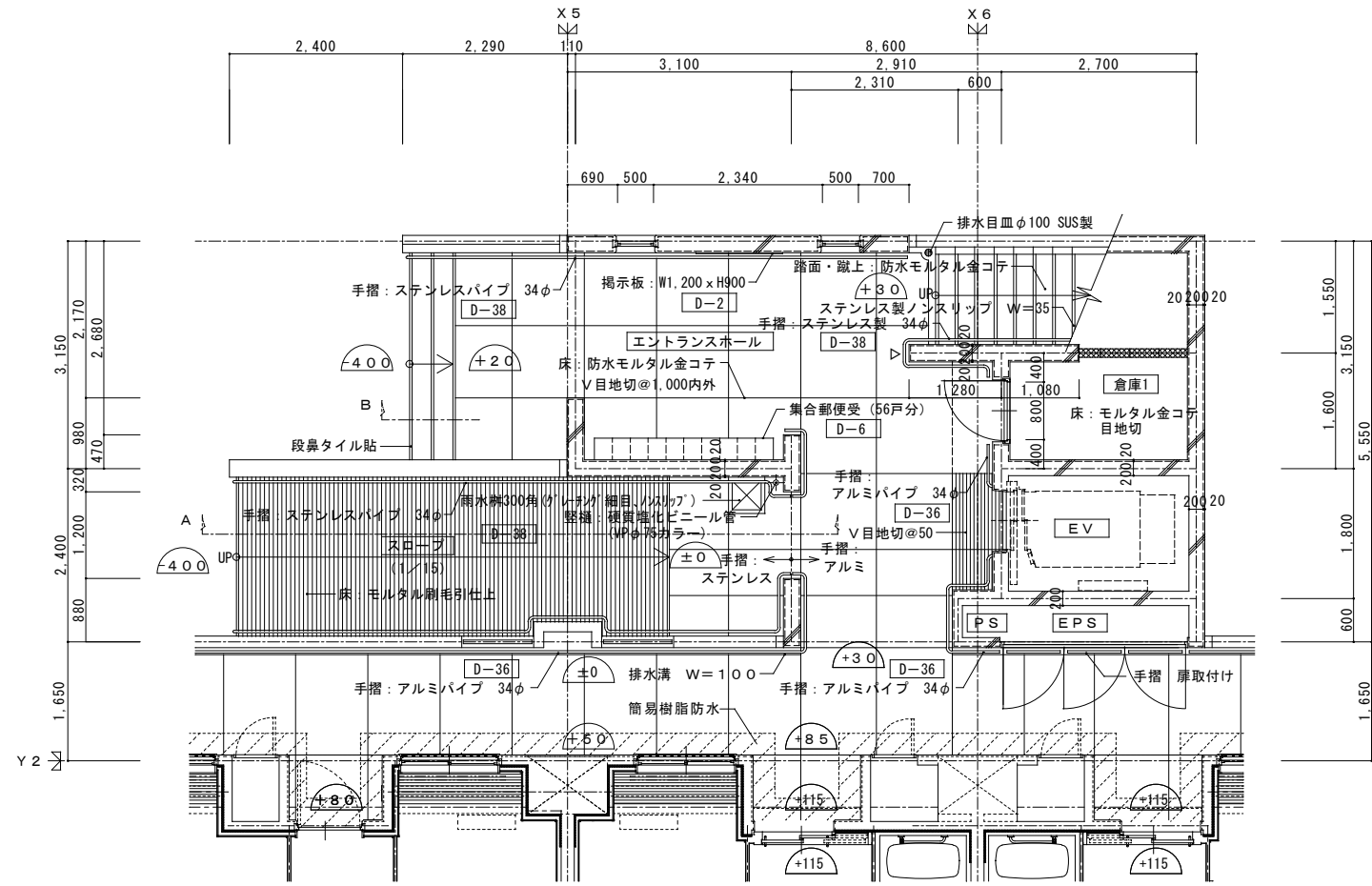
| | | | |
|--------------------|--|-----------------|--|
| 株式会社 丹羽英二建築事務所 | | 上和田住宅建築工事(第1工区) | |
| 一般建築士登録番号 第104619号 | | 縮尺 | |
| 濱田 仁 | | A1: 1/50 | |
| 設計 | | A3: 1/100 | |
| 平成26年3月 | | 図面番号 | |
| 愛知県建設部建築局公営住宅課 | | No. 26 | |



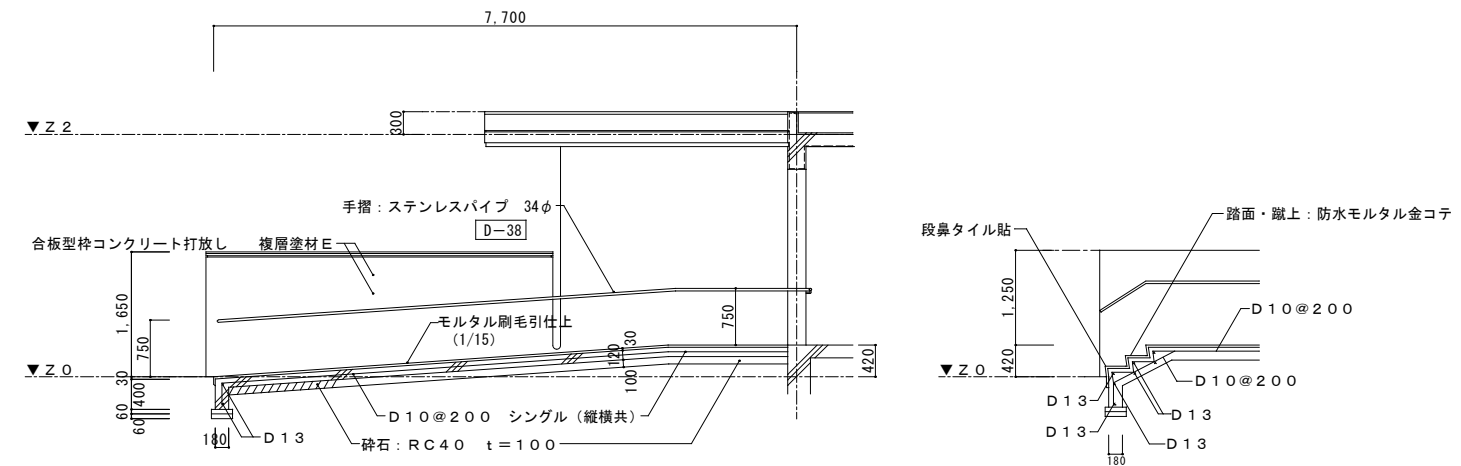
| 記号 | 仕上 |
|----|------------------------|
| a | 合板型枠コンクリート打放し 複層塗材 S i |
| b | 合板型枠コンクリート打放し 外装薄塗材 E |
| c | モルタル金コテ 複層塗材 S i |
| d | |
| e | 巾木：防水モルタル金コテ=100 |
| f | 合板型枠コンクリート打放し |
| g | |



| | | | | |
|--------------------|---|-----------------|----------------|-----------|
| 株式会社 丹羽英二建築事務所 | | 上和田住宅建築工事(第1工区) | | 図面番号 |
| 一級建築士登録番号 第184619号 | | A階段展開図 | | 縮尺 |
| 濱田 仁 | | | | A1: 1/50 |
| | | | | A3: 1/100 |
| 検 | 製 | 設 | 愛知県建設部建築局公営住宅課 | |
| 図 | 図 | 計 | 平成26年3月 | |



1階EV・階段平面詳細図 1/50



スロープ部分詳細図(A) 1/50

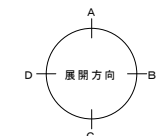
階段断面詳細図(B) 1/50

建具表 1/50

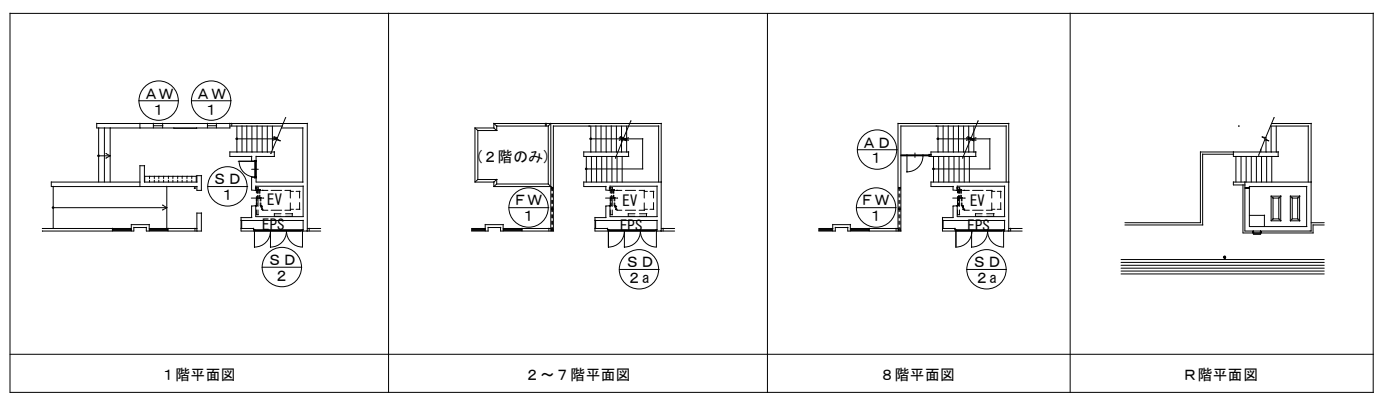
| 符号・形式 | (SD 1) | スチール製片開きフラッシュドア | (SD 2) | スチール製アングルドア | (SD 2a) | スチール製アングルドア |
|-------|--|---------------------------------|---|---------------|---|---------------|
| 性能 | 特定防火設備 | | | | | |
| 寸法 | 数量 | 800 x 1,500 | 1 | 2,400 x 2,430 | 1 | 2,400 x 1,900 |
| 使用箇所 | 数量 | 1階 倉庫1 | 1 | 1階 EPS | 1 | 2~8階 EPS |
| 備考 | 告示第1369号 | | | | | |
| 姿 | | | | | | |
| 枠・見込 | 枠: 100 扉: 36 | | 枠: 100 | | 枠: 100 | |
| 仕上 | 溶融亜鉛メッキ鋼板 t=1.6 SOP | | 溶融亜鉛メッキ鋼板 t=1.6 SOP | | 溶融亜鉛メッキ鋼板 t=1.6 SOP | |
| ガラス | | | | | | |
| 金物 | ケースハンドル錠 丁番, ドアチェック(ストッパーなし), 戸当り マスターキー, ステンレス製窓番 | | ケースハンドル錠, 丁番, マスターキー ドアチェック(ストッパーあり) | | ケースハンドル錠, 丁番, マスターキー ドアチェック(ストッパーあり) | |
| 備考 | | | 手すり取付補強 | | 手すり取付補強 | |
| 符号・形式 | (FW 1) | 防風スクリーン | (AD 1) | アルミバンチングドア | (AW 1) | F1 Xアルミサッシ |
| 性能 | | | | | | |
| 寸法 | 数量 | 2~7F: 2,000 x 1,140 (8Fのみ1,020) | 7 | 1,560 x 2,520 | 1 | 500 x 1,000 |
| 使用箇所 | 数量 | 2~8階 EVロビー | 7 | 8階 EVロビー | 1 | 1階 エントランス |
| 備考 | | | | | | |
| 姿 | | | | | | |
| 枠・見込 | 枠: 55 | | 枠: 50 | | 枠: 70 | |
| 仕上 | アルマイト(シルバー)の上, クリヤー塗装 | | アルミバンチングパネル t=1.5 | | アルマイト(シルバー)の上, クリヤー塗装 | |
| ガラス | 網入り型板ガラス t=6.8 | | | | 網入り型板ガラス t=6.8 | |
| 金物 | 標準取付金物一式 | | 丁番, フランス落し, 南京錠 | | 標準取付金物一式 水切 | |
| 備考 | | | | | | |

凡例

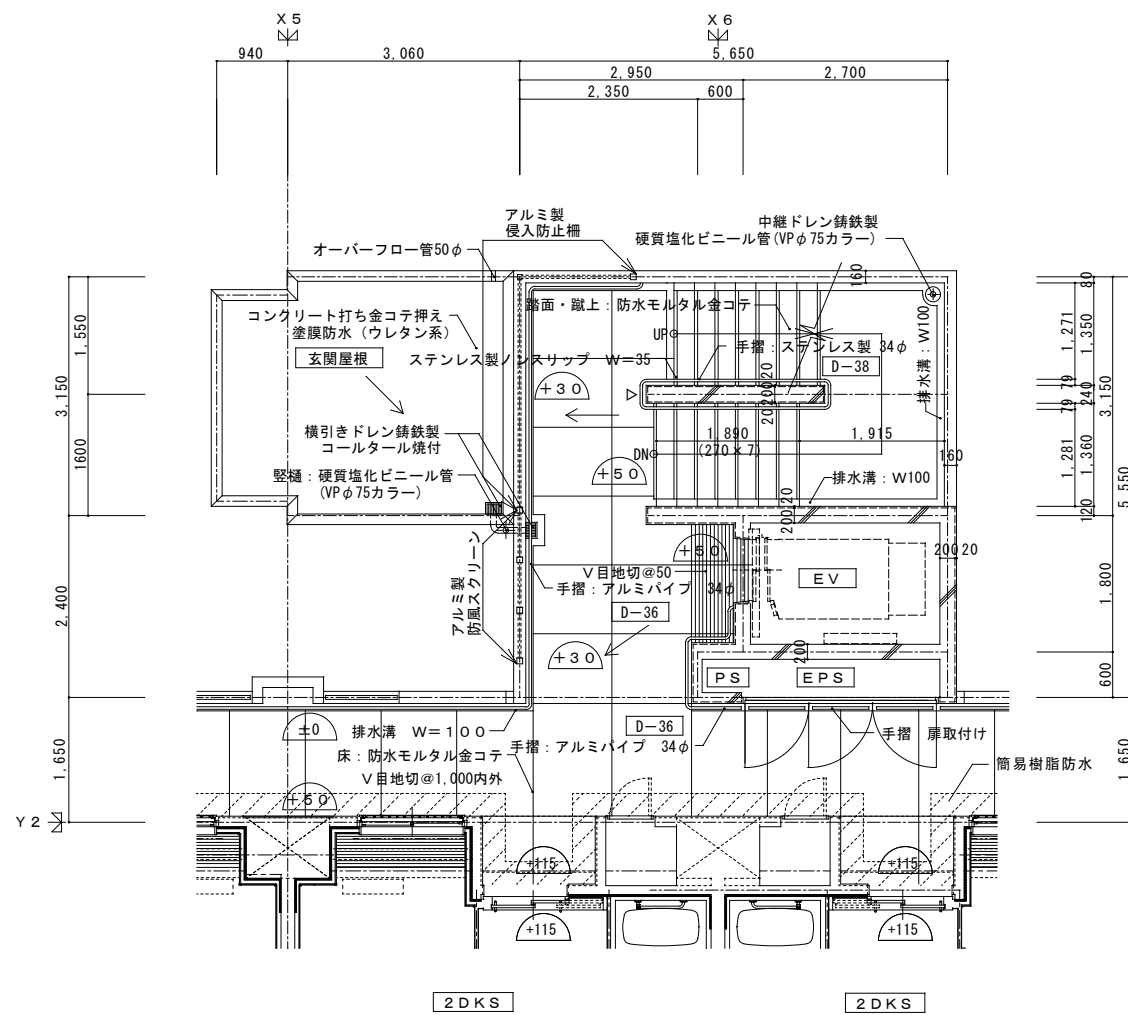
- ▽ 階数表示板 D-3
- ±0 Z1からの高さを示す
- CB積 t=120 (スラブ下FL+2600まで)



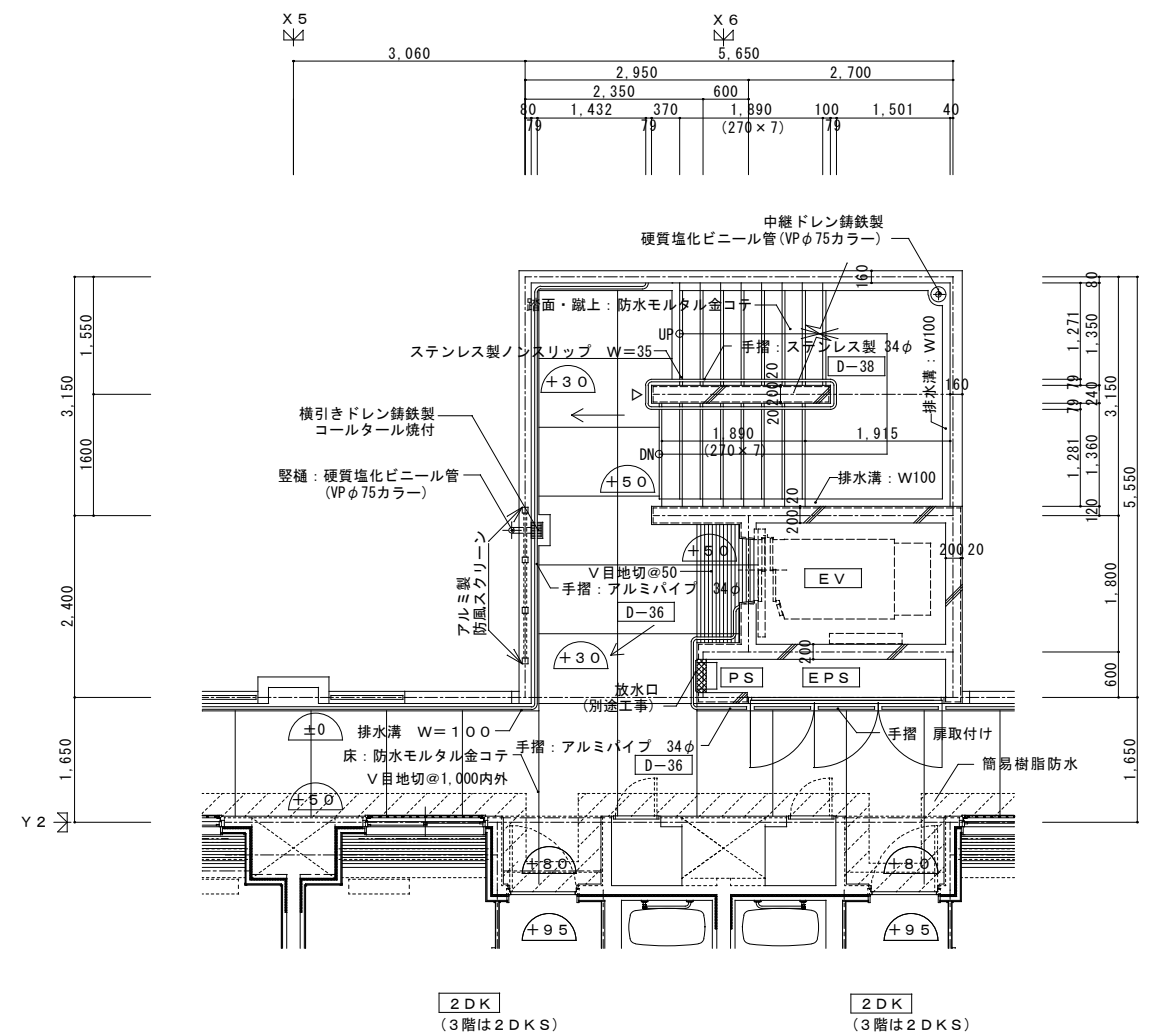
階段廻り建具キープラン 1/200



| | | | | |
|--------------------|--|-----------------|--|-----------------------|
| 株式会社 丹羽英二建築事務所 | | 上和田住宅建築工事(第1工区) | | 図面番号 |
| 一級建築士登録番号 第184619号 | | A階段詳細図(2) | | 縮尺 A1: 1/50 A3: 1/100 |
| 演田 仁 | | 設計 平成26年3月 | | №. 29 |
| 愛知県建設部建築局公営住宅課 | | | | |



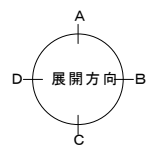
2階EV・階段平面詳細図 1/50



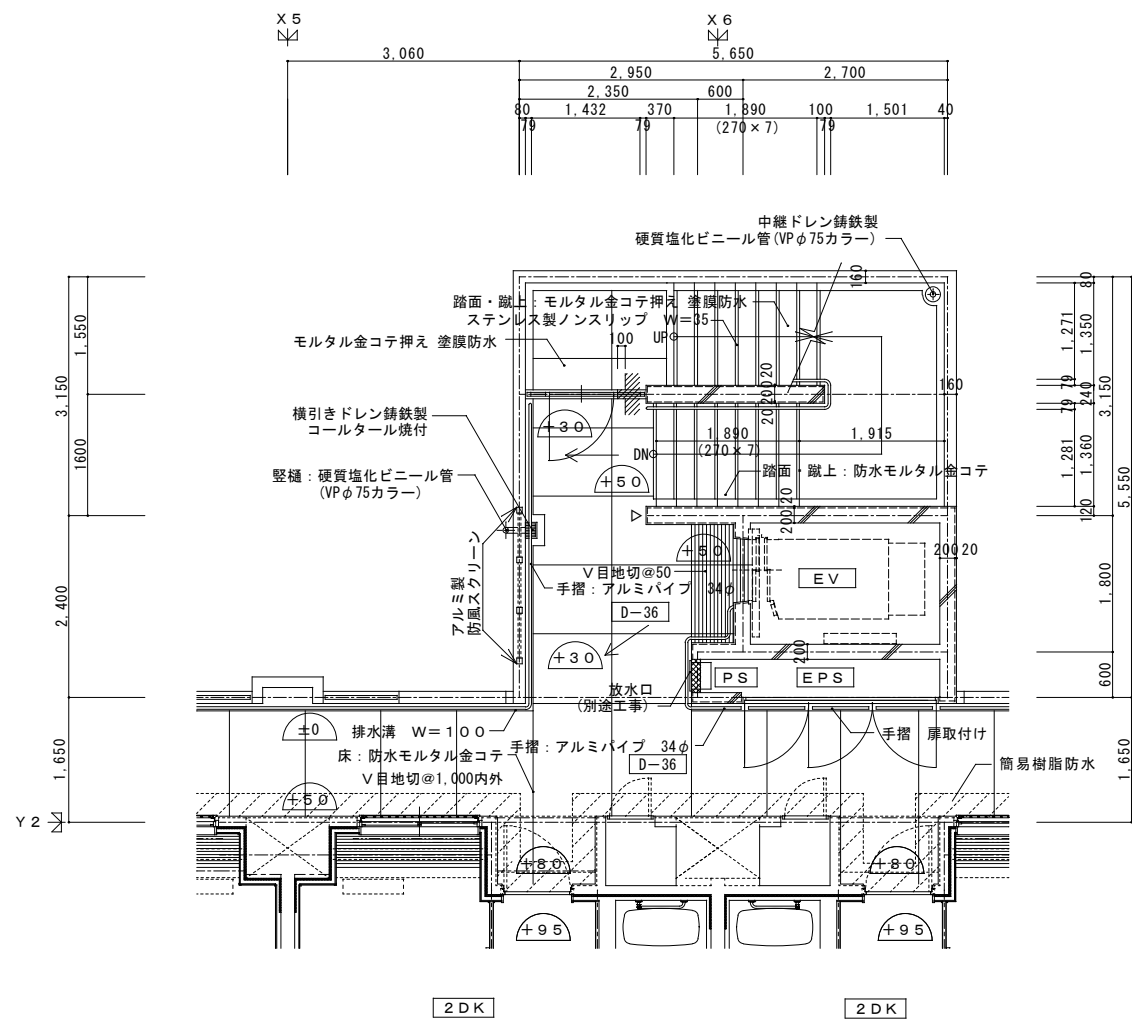
3~7階EV・階段平面詳細図 1/50

凡例

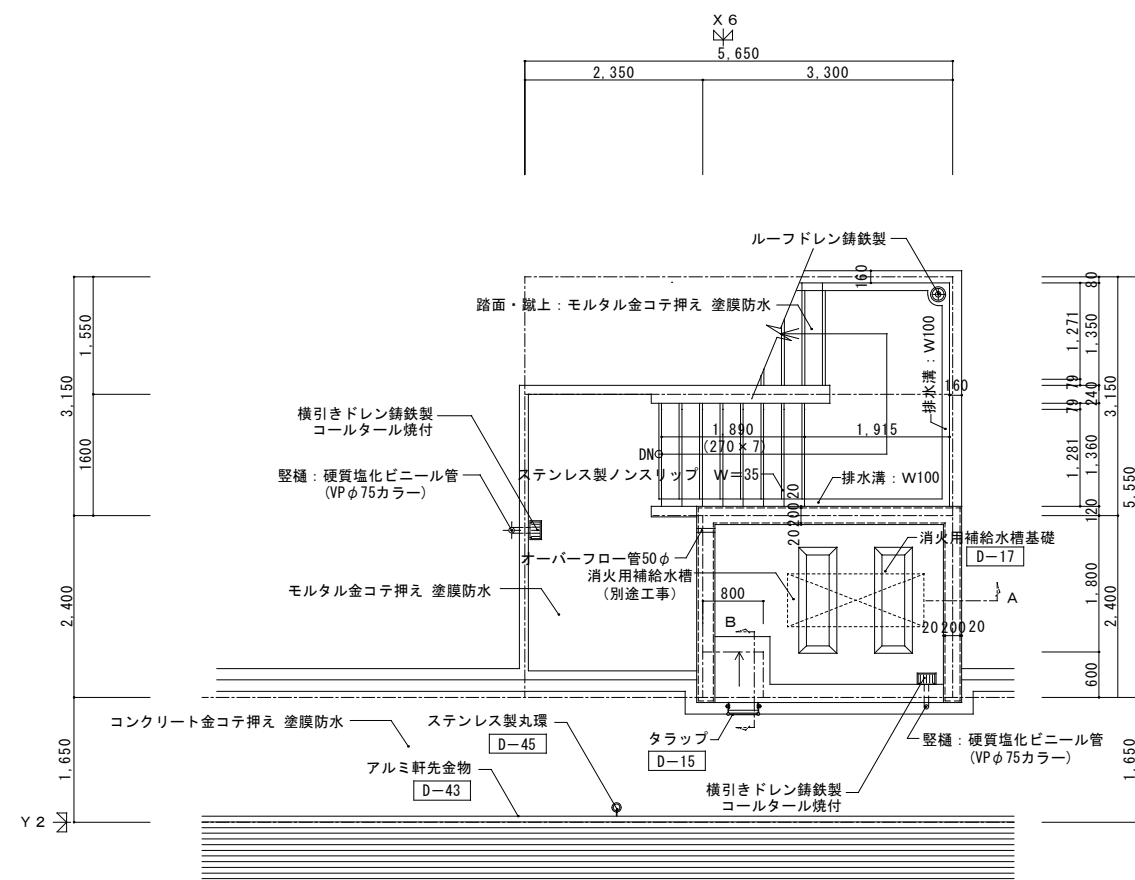
- ▽ 階数表示板 D-3
- ±0 Z1からの高さを示す
- ▨ C/B積 t=120 (スラブ下FL+2600まで)



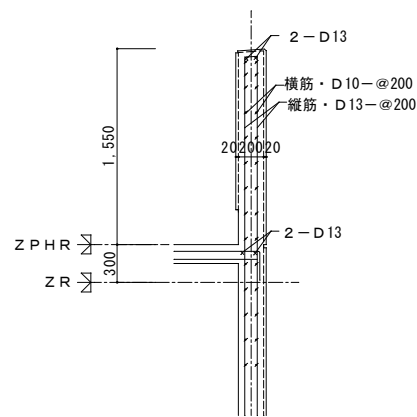
| | | | | |
|----------------------------|---|-----------------|-----------------------------|--------|
| 株式会社 丹羽英二建築事務所 | | 上和田住宅建築工事(第1工区) | | 図面番号 |
| 一級建築士登録番号 第184619号 濱田 仁 | | A階段詳細図(3) | 縮尺 A1: 1/50 A3: 1/100 | No. 30 |
| 株 | 製 | 設計 | 愛知県建設部建築局公営住宅課 | |
| 図 | 図 | 平成26年3月 | | |



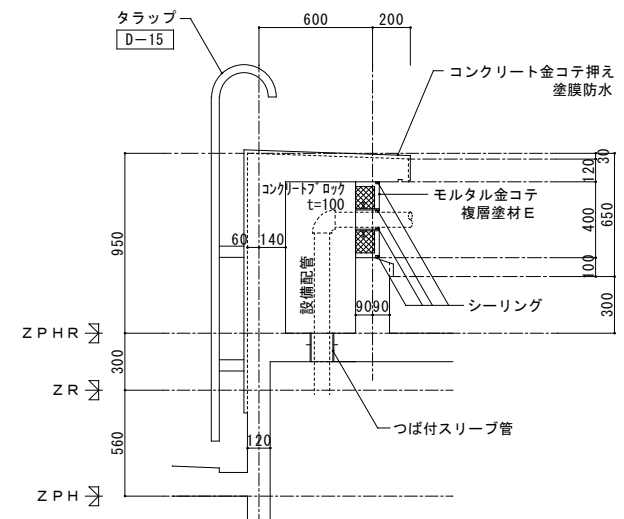
8階EV・階段平面詳細図 1/50



PH階平面詳細図 1/50



PHバラベットの配筋詳細図(A) 1/30



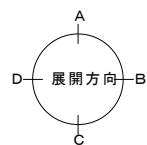
ハト小屋部分詳細図(B) 1/20

凡例

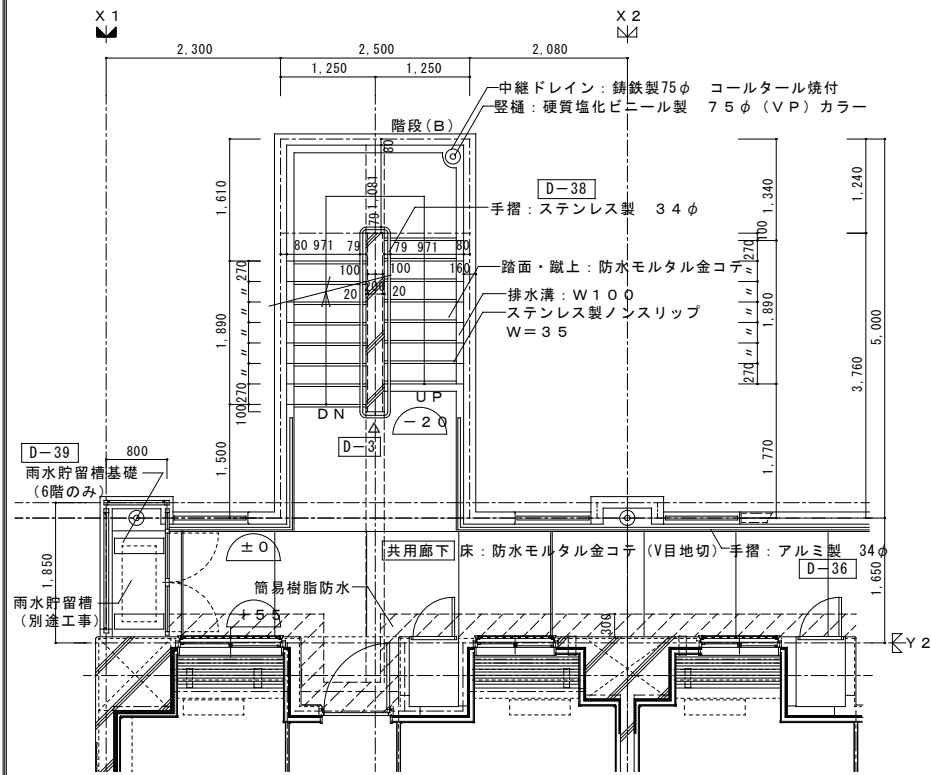
▽ 階数表示板 D-3

±0 Z1からの高さを示す

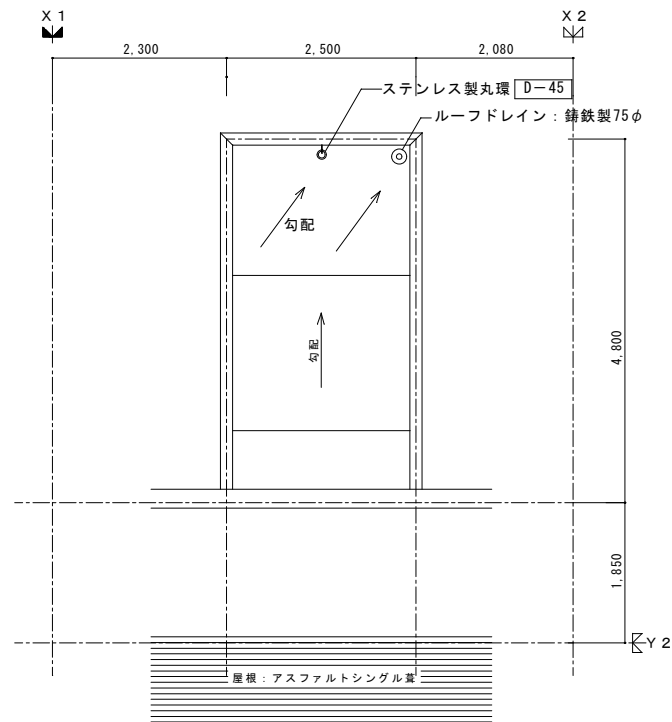
CB積 t=120 (スラブ下FL+2600まで)



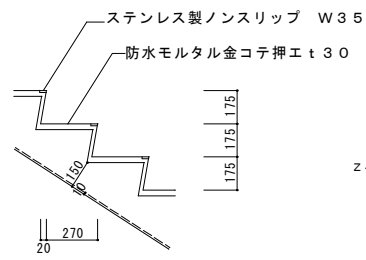
| | | | | |
|--------------------|---|-----------------|----------------|-------|
| 株式会社 丹羽英二建築事務所 | | 上和田住宅建築工事(第1工区) | | 図面番号 |
| 一級建築士登録番号 第184619号 | | A階段詳細図(4) | | 縮尺 |
| 濱田 仁 | | A1: 1/50 | | №. 31 |
| | | A3: 1/100 | | |
| 株 | 製 | 設計 | 愛知県建設部建築局公営住宅課 | |
| 図 | 図 | 平成26年3月 | | |



2~7階平面詳細図 1/50



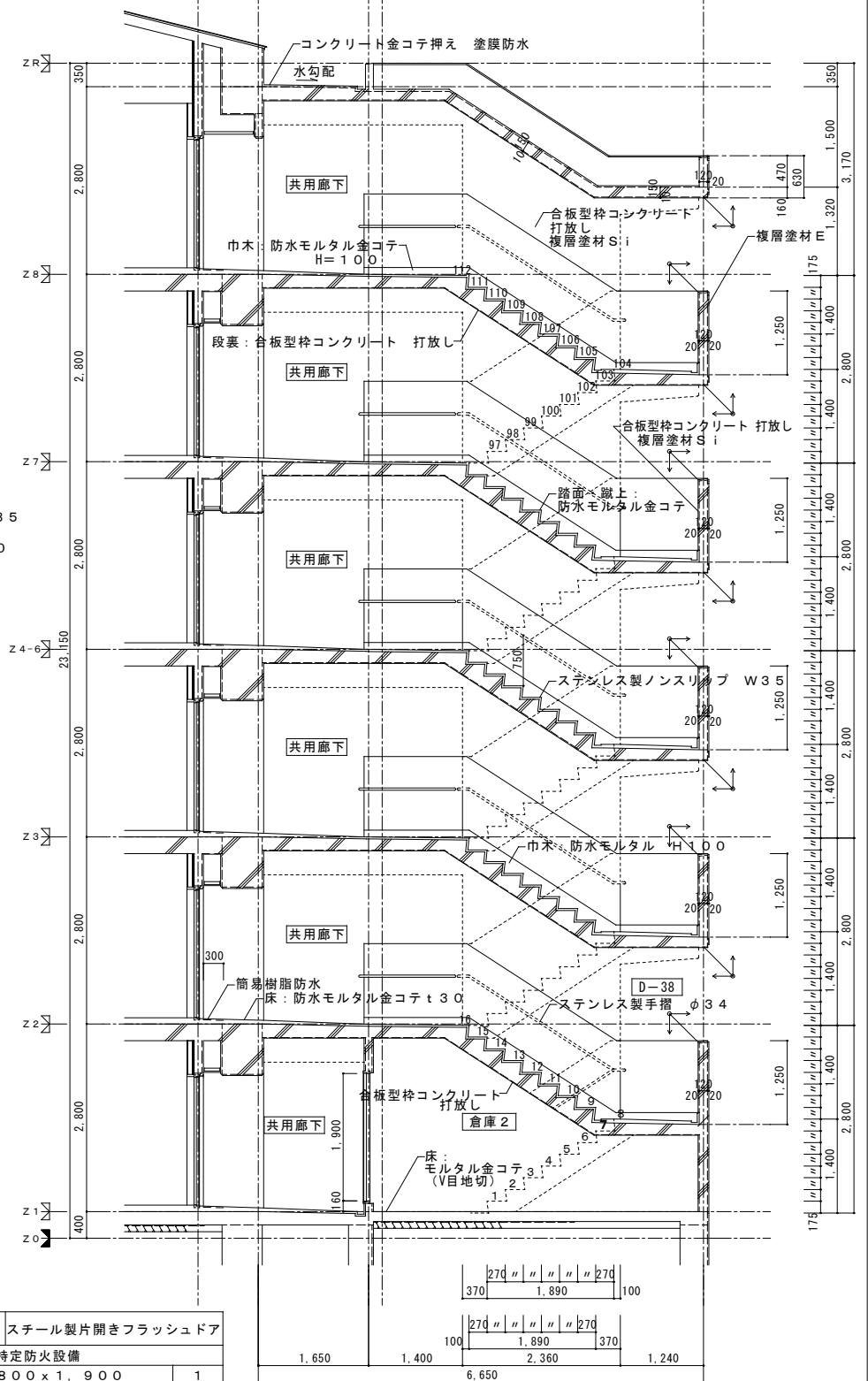
8階平面詳細図 1/50



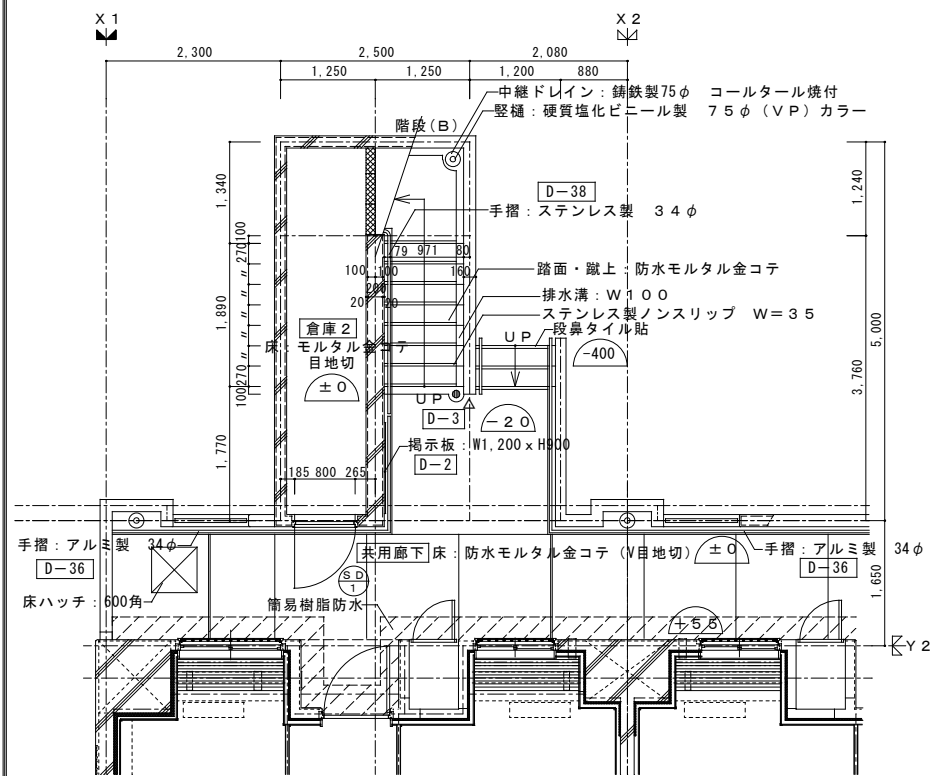
階段先端詳細図 1/20

凡例

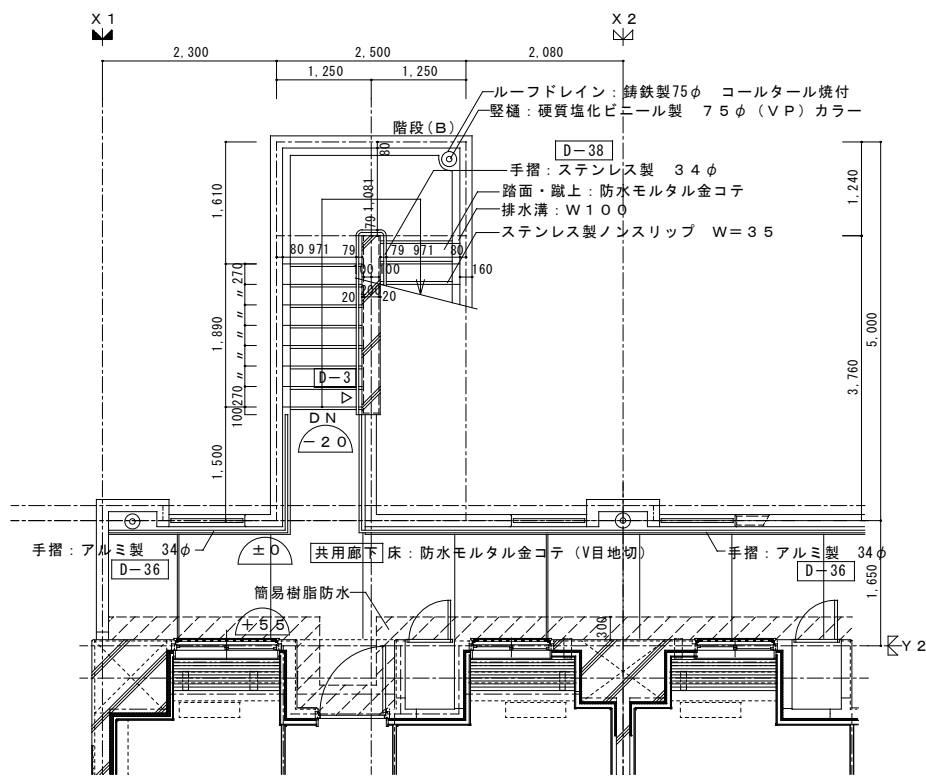
- △ 階数表示板 A型 D-3
- CB積 t=120
- ±0 Znからの高さを示す



B階段断面詳細図 1/50



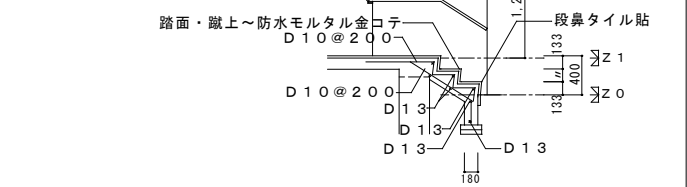
1階平面詳細図 1/50



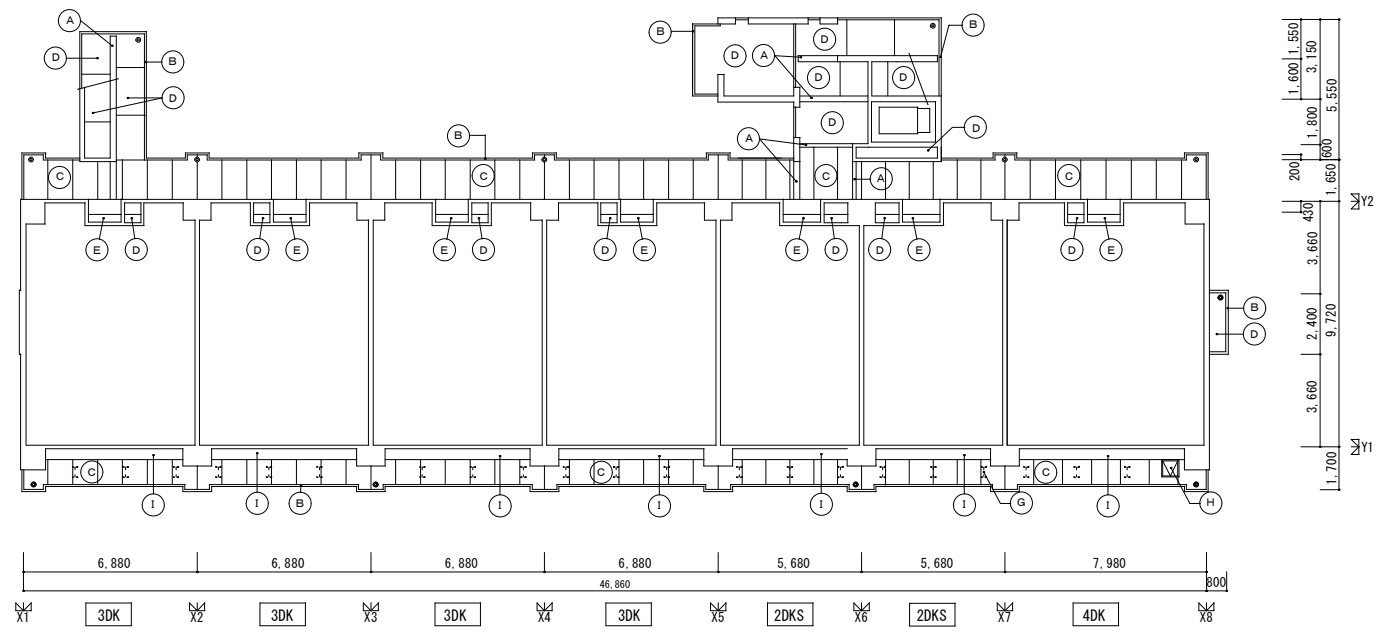
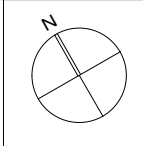
8階平面詳細図 1/50

| | |
|----------|---|
| 符号・形式 | (S/D) スチール製片開きフラッシュドア |
| 性能 | 特定防火設備 |
| 寸法 | 800 x 1,900 |
| 数量 | 1 |
| 使用箇所 | 倉庫 2 |
| 告示第1369号 | 800 |
| 姿図 | |
| 枠・見込 | 枠: 100 扉: 36 |
| 仕上 | 熔融亜鉛メッキ鋼板 t=1.6 SOP |
| ガラス | |
| 金物 | ケースハンドル錠 丁番, ドアチェック, 戸当り マスターキー, ステンレス製留槽 |
| 備考 | |

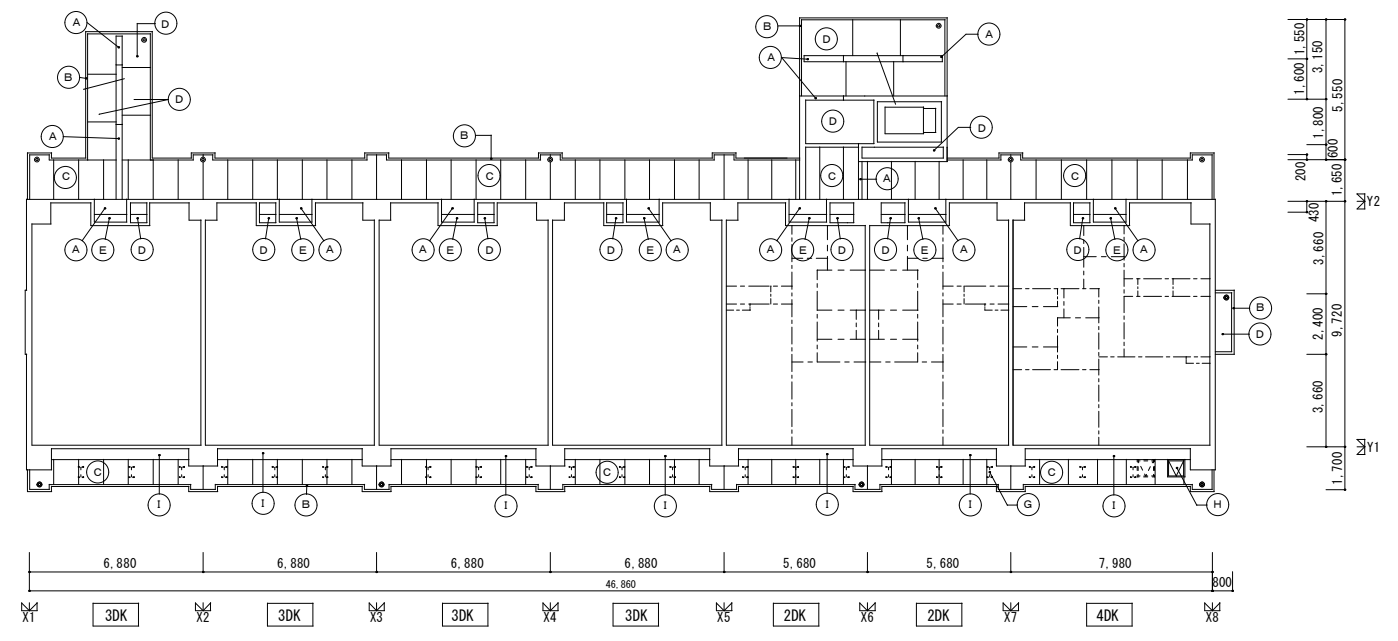
建具表 1/50



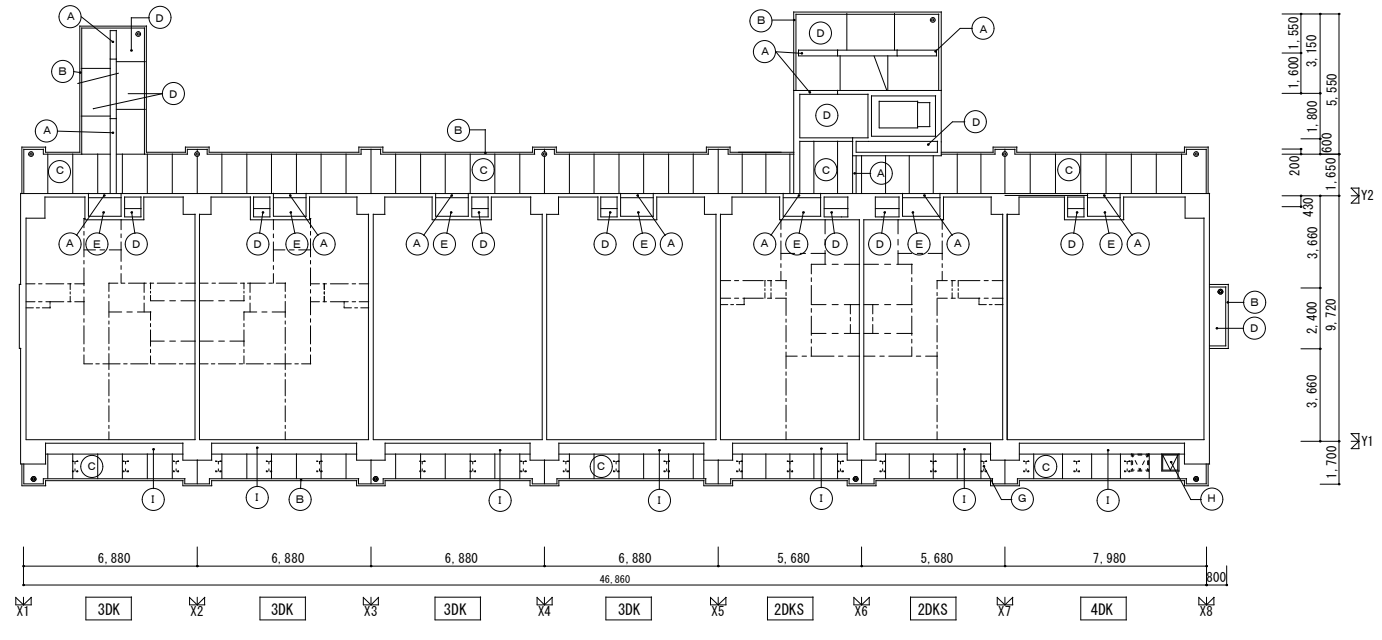
| | | |
|--------------------|-----------------|-----------|
| 株式会社 丹羽英二建築事務所 | 上和田住宅建築工事(第1工区) | 図面番号 |
| 一級建築士登録番号 第184619号 | B階段詳細図 | 縮尺 |
| 濱田 仁 | A1: 1/50 | A3: 1/100 |
| No. 33 | 愛知県建設部建築局公営住宅課 | |



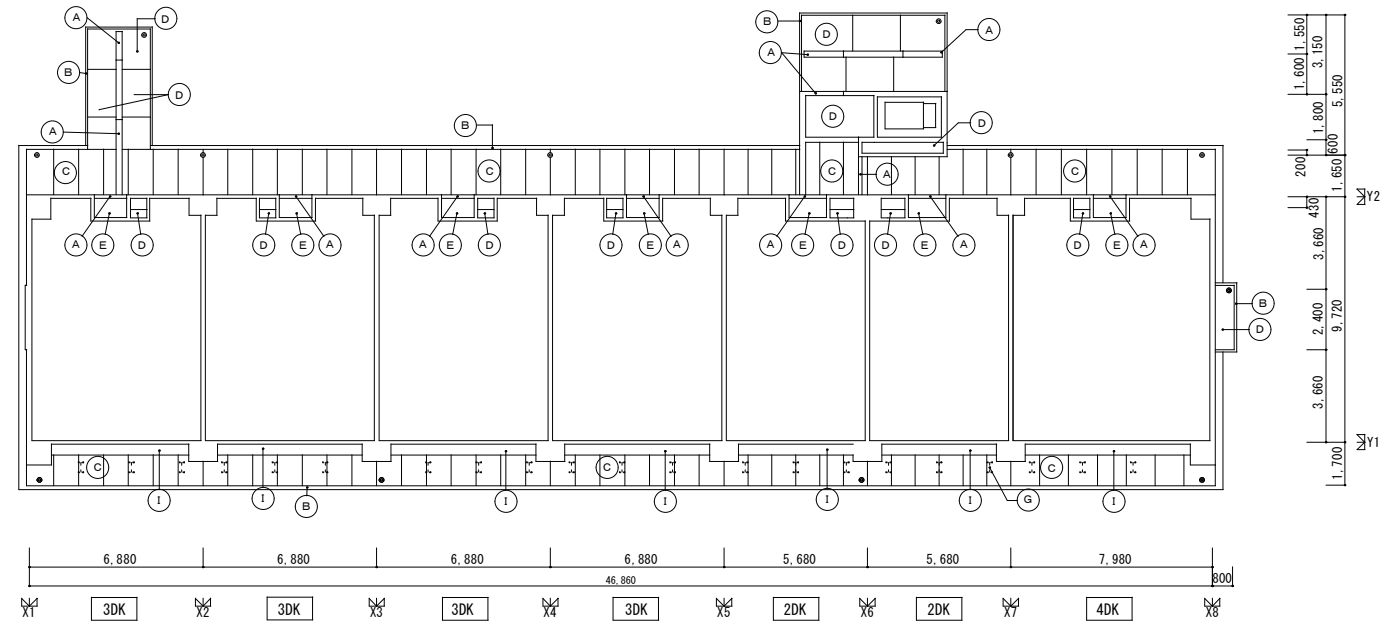
1階天井伏図 S=1:150



4~7階天井伏図 S=1:150



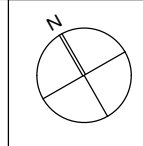
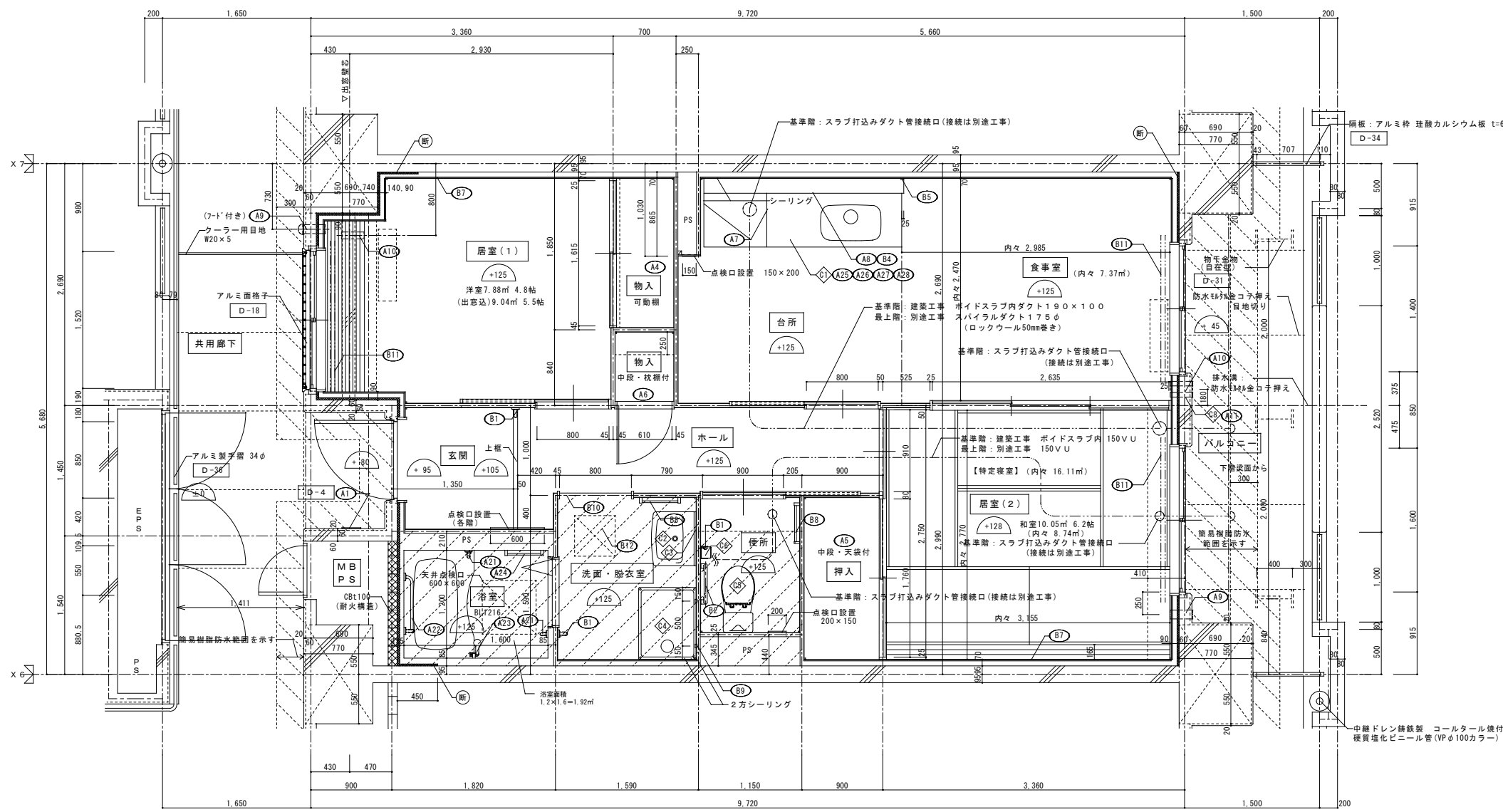
2~3階天井伏図 S=1:150



8階天井伏図 S=1:150

| 記号 | 天井仕上 | 記号 | 天井仕上 |
|-----|--|-----|--|
| (A) | 合板型枠コンクリート打放し 複層仕上塗材 S i | (G) | アルミ自在物干金物 D-31 |
| (B) | 合板型枠コンクリート打放し 複層仕上塗材 E | (H) | 避難はしご D-37 |
| (C) | 合板型枠コンクリート打放し 目地切仕上 | (I) | 合板型枠コンクリート打放し 外装薄塗材 E |
| (D) | 合板型枠コンクリート打放し | | |
| (E) | ケイ酸カルシウム板 t=6.0目透し貼り 複層仕上塗材 Si (LGS下地) | | |

| | | | | |
|----------------------------|----|-----------------|------------------------------|----------------|
| 株式会社 丹羽英二建築事務所 | | 上和田住宅建築工事(第1工区) | | 図面番号 No. 34 |
| 一級建築士登録番号 第184619号 濱田 仁 | | 共用部分天井伏図 | 縮尺 A1: 1/150 A3: 1/300 | |
| 検図 | 製図 | 設計 平成26年3月 | 愛知県建設部建築局公営住宅課 | |



| 仕上凡例 | | | | | | |
|------------------------------|------------------------------------|--------------------------|------|-----|-----|--|
| 部位 | 仕上 | 2DK | 2DKS | 3DK | 4DK | |
| 壁 | ア 25 硬質ウレタンフォーム現場発泡 | ○ | | | | |
| | ア 45 硬質ウレタンフォーム現場発泡 (妻住戸の最上階と最下階) | | | | | |
| | B1 (木製手摺 L=600 1型 35φ) | ○ | | | | |
| | B2 (木製手摺 L=450 1型 35φ) | ○ | | | | |
| | B3 (木製ベンチ 600×360 (7)30 CL) | ○ | | | | |
| 内装部材 | B4 (水切下地) | ○ | | | | |
| | B5 (木見切 15×35) | ○ | | | | |
| | B6 | | | | | |
| | B7 (転倒防止付鴨居 20×65) | ○ | | | | |
| | B8 (タオル掛 L=430 ステンレス製) | ○ | | | | |
| | B9 (網取付用柱木 20×40) | ○ | | | | |
| | B10 (カーテンレール L=800 ステンレスC型 SUS430) | ○ | | | | |
| | B11 (カーテンレール ステンレスC型ダブル SUS430) | ○ | | | | |
| | B12 (天井点検口 アルミ枠600角 (最上階のみ設置)) | ○ | | | | |
| | B13 (トイレ用手摺 はね上げ式 (背もたれ付)) | ○ | | | | |
| | B14 (補助木製手摺 1型 35φ) | ○ | | | | |
| | 備考 | A1 室名札 アルミ製 | D-4 | ○ | | |
| | | A2 ステンレス製手摺 L=600 1型 34φ | | | | |
| | | A3 新聞受 W150×H300 SUS304 | D-5 | | | |
| A4 <可動棚> | | | | | | |
| A5 <中段 天袋> | | | | | | |
| A6 <中段 枝棚> | | | | | | |
| A7 コンロ台前面 t=0.6 ステンレス貼 | | D-8 | | | | |
| A8 水切カバー t=0.6 W=150 SUS304 | | D-7 | | | | |
| A9 換気用レジスター 100φ (ステンレス防虫網付) | | D-32 | | | | |
| A10 クーラー用スリーブ 75φ | | D-33 | | | | |
| A11 換気用スリーブ 150φ (差圧用) | | | | | | |
| 別途工事 | C1 レンジフードファン (塗装) | | | | | |
| | C2 洗面器ユニット | | | | | |
| | C3 化粧キャビネット | | | | | |
| | C4 洗濯機防水パン | | | | | |
| | C5 洋風便器 | | | | | |
| | C6 ペーパーホルダー | | | | | |
| | C7 洗面器ユニット (オープンタイプ) | | | | | |
| | C8 差圧ダンパー 150φ (A11) | | | | | |
| 工事 | A21 襪りバー L=500 1型 28φ 樹脂コーティング | | | | | |
| | A22 襪りバー L=600×700 L型 28φ 樹脂コーティング | | | | | |
| | A23 スライドバー (手摺兼用無段階シャワーフック付) | | | | | |
| | A24 タオル掛け L=400 SUS304 | | | | | |
| | A25 流し台 (BL・1型) L=1500 トラップ付 | D-8 | | | | |
| | A26 コンロ台 (BL・1型) L=700 バックガード付 | D-8 | | | | |
| | A27 吊戸棚 (BL・1型) L=900+600 | D-8 | | | | |
| | A28 水切棚 L=900 W=270 SUS304 2段 | D-8 | | | | |

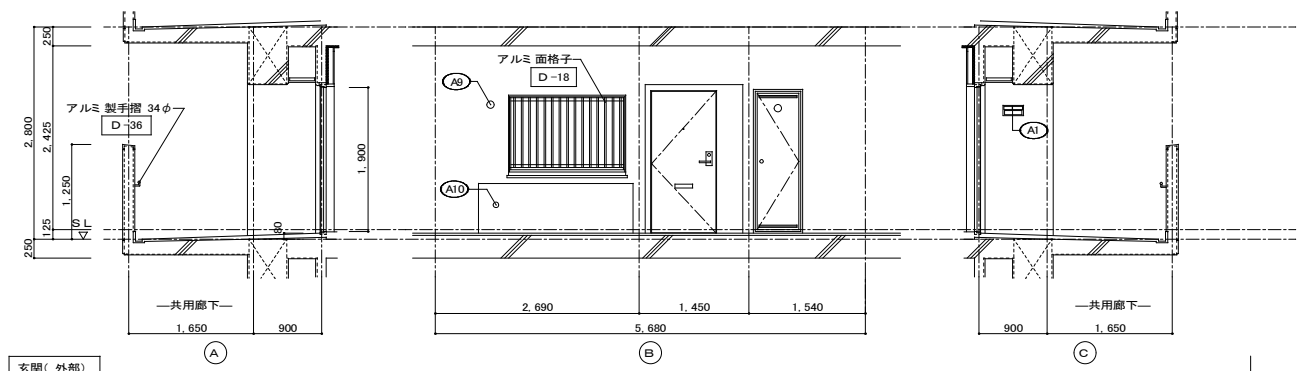
2DK 平面詳細図 (中住戸)

採光・換気・排煙のチェック

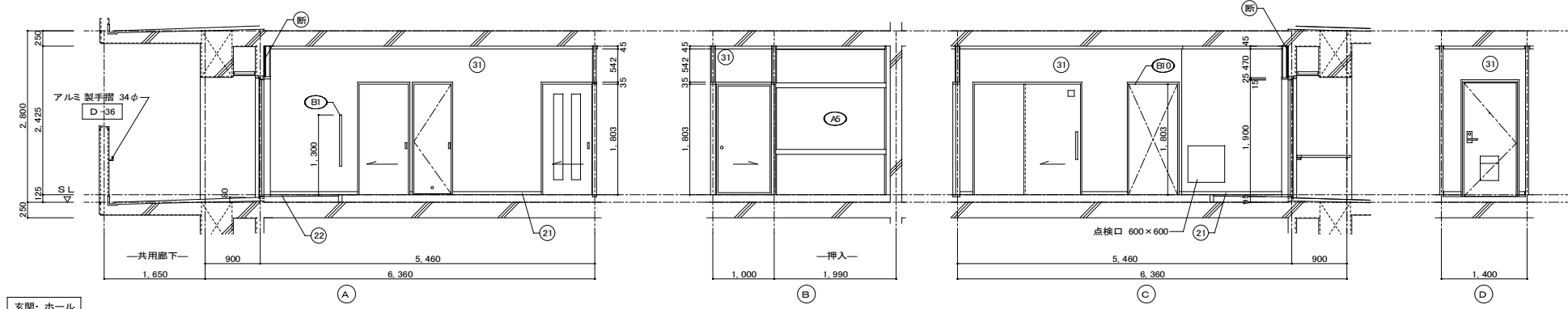
| 室名 | 床面積 | 必要面積 | 有効面積 | 判定 |
|--------|-----------------------------------|---------------|--------------------------------|----|
| 食事室・台所 | 5.66 × 2.69 = 15.225 | 採光 1/7 2.139 | AW/3 1.40 × 1.80 = 2.520 | OK |
| | ▲0.25 × 1.030 = ▲0.258 計 14.97 | 換気 1/20 0.749 | AW/3 1.40 × 1.80 × 1/2 = 1.260 | OK |
| 居室 (1) | 2.93 × 2.69 = 7.881 | 採光 1/7 1.126 | AW/1 1.52 × 0.95 = 1.444 | OK |
| | 計 7.88 | 換気 1/20 0.394 | AW/1 1.52 × 0.95 × 1/2 = 0.722 | OK |
| 居室 (2) | 3.36 × 2.99 = 10.046 | 採光 1/7 1.436 | AW/2 1.60 × 1.80 = 2.880 | OK |
| | 計 10.05 | 換気 1/20 0.503 | AW/2 1.60 × 1.80 × 1/2 = 1.440 | OK |

※排煙設備は、令第126条の2第1項一号により不要。
 ※廊下側：クーラー用スリーブ用キャップ (耐熱キャップマンションタイプ (耐熱シール同梱))

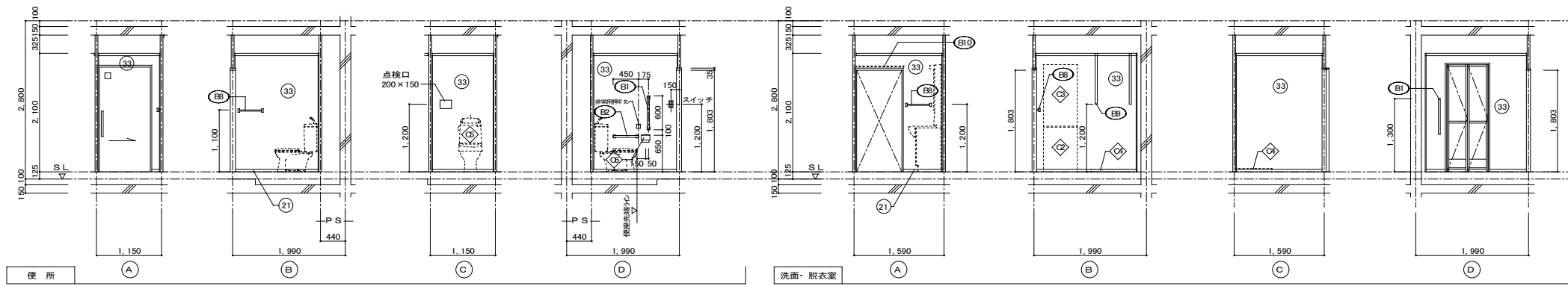
その他
 [斜線] の部分はスラブ、SL-100下げの部分を示す。
 ※点検口設置
 FLより+1.200 (便所)、+700 (台所) に点検口設置
 < > は内装部品を示す
 ◁ 打ち継ぎ部シール
 [D-] 部分詳細仕上記号を示す。
 図面番号 51~55 に依る。



玄関(外部)

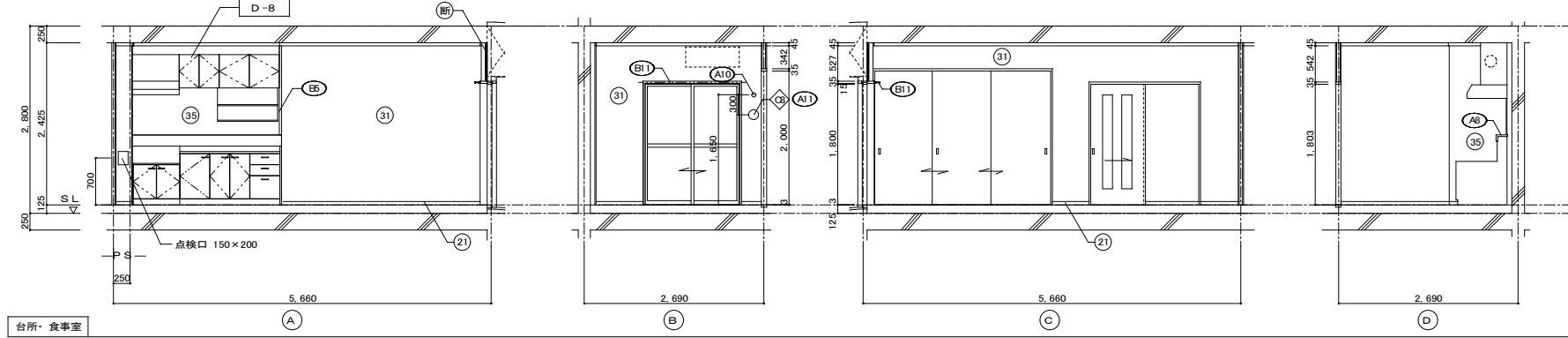


玄関・ホール

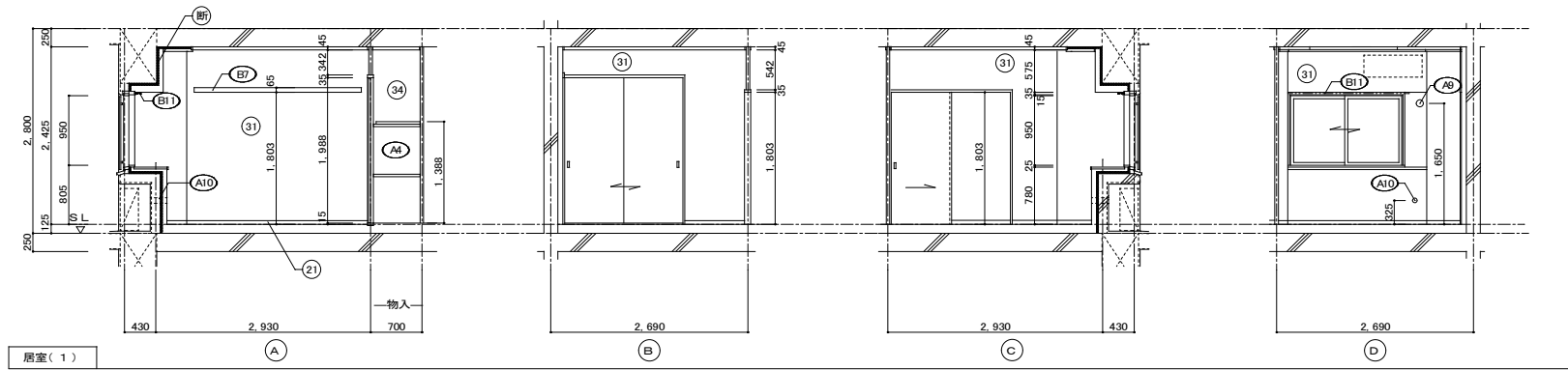


便所

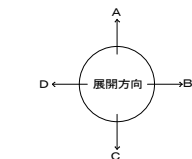
洗面・脱衣室



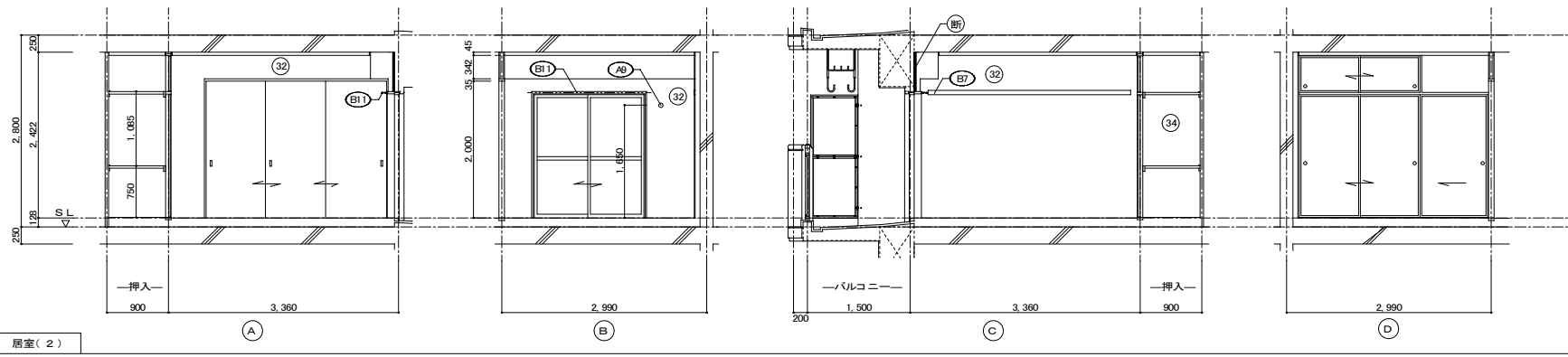
台所・食卓



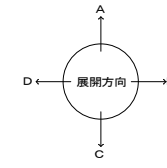
居室(1)



| 仕上凡例 | | | | | |
|-------------------------------------|--|-----|------|-----|-----|
| 部位 | 仕上 | 2DK | 2DKS | 3DK | 4DK |
| 巾木 | (21) H=50 化粧巾木 | ○ | | | |
| | (22) H=45 木製(タモ材) | ○ | | | |
| | (23) 畳寄せ | ○ | | | |
| | (24) 雑巾摺(米摺) | ○ | | | |
| | (25) 合板コンクリート 打放し | ○ | | | |
| | (26) H=100 防水モルタル金コネ押え | ○ | | | |
| 壁 | (31) 壁パネル A [t=4.0 プリント合板(洋風) タイプII] | ○ | | | |
| | (32) 壁パネル B [t=4.0 プリント合板(和風) タイプII] | ○ | | | |
| | (33) 壁パネル C [t=4.0 塩ビ合板 タイプI] | ○ | | | |
| | (34) 壁パネル D [t=4.0 プリント合板(押入) タイプII] | ○ | | | |
| | (35) 壁パネル E [t=4.0 (正面)ラワン合板タイプIの上 (側面)素地フレキシブル板の上t=0.0化粧ケイカル板貼] | ○ | | | |
| | (36) 合板型枠コンクリート 打放し | ○ | | | |
| | (37) 合板型枠コンクリート 打放しの上、外装薄塗材E | ○ | | | |
| | (38) ア 25 硬質ウレタンフォーム現場発泡 | ○ | | | |
| | (39) ア 45 硬質ウレタンフォーム現場発泡(妻住戸の最上階と最下階) | ○ | | | |
| | (30) 内装部材 | | | | |
| (E1) <木製手摺 L=600 I型 35φ> | ○ | | | | |
| (E2) <木製手摺 L=450 I型 35φ> | ○ | | | | |
| (E3) <木製ベンチ 600x360 (730 CL)> | ○ | | | | |
| (E4) <水切下地> | ○ | | | | |
| (E5) <木見切 15x35> | ○ | | | | |
| (E6) <転倒防止付鴨居 20x65> | ○ | | | | |
| (E7) <タオル掛 L=430 ステンレス製> | ○ | | | | |
| (E8) <棚取付用横木 20x40> | ○ | | | | |
| (E9) <カーテンレール L=800 ステンレスC型 SUS430> | ○ | | | | |
| (E10) <カーテンレール ステンレスC型ダブル SUS430> | ○ | | | | |
| (E11) <天井点検口 アルミ枠600角(最上階のみ設置)> | ○ | | | | |
| (E12) <トイレ用手摺 はね上げ式(背もたれ付)> | ○ | | | | |
| (E13) <補助木製手摺 I型 35φ> | ○ | | | | |
| 備考 | (A1) 窓名札 アルミ製 | ○ | | | |
| | (A2) ステンレス製手摺 L=600 I型 34φ | ○ | | | |
| | (A3) 新聞受 W150xH300 SUS304 | ○ | | | |
| | (A4) <可動棚> | ○ | | | |
| | (A5) <中段 天袋> | ○ | | | |
| | (A6) <中段 枕棚> | ○ | | | |
| | (A7) コンロ台側面 t=0.6 ステンレス貼 | ○ | | | |
| | (A8) 水切カバー t=0.6 W=150 SUS304 | ○ | | | |
| | (A9) 換気用レジスター 100φ(ステンレス防虫網付) | ○ | | | |
| | (A10) クーラー用スリーブ 75φ | ○ | | | |
| (A11) 換気用スリーブ 150φ(差圧用) | ○ | | | | |
| 別途工事 | (D1) レンジ用フードファン(浅型) | ○ | | | |
| | (D2) 洗面器ユニット | ○ | | | |
| | (D3) 化粧キャビネット | ○ | | | |
| | (D4) 洗濯機防水パン | ○ | | | |
| | (D5) 洋風便器 | ○ | | | |
| | (D6) ペーパーホルダー | ○ | | | |
| | (D7) 洗面器ユニット(オープンタイプ) | ○ | | | |
| | (D8) 差圧ダンパー 150φ (A11) | ○ | | | |
| | (D9) 握りバー L=500 I型 28φ 樹脂コーティング | ○ | | | |
| | (D10) 握りバー L=600x700 L型 28φ 樹脂コーティング | ○ | | | |
| (D11) スライドバー(手摺兼用無段階シャワーフック付) | ○ | | | | |
| (D12) タオル掛け L=400 SUS304 | ○ | | | | |
| (D13) 流し台 (BL・1型) L=1500 トラップ付 | ○ | | | | |
| (D14) コンロ台 (BL・1型) L=700 バックガード付 | ○ | | | | |
| (D15) 吊戸棚 (BL・1型) L=900+600 | ○ | | | | |
| (D16) 水切棚 L=900 W=270 SUS304 2段 | ○ | | | | |
| その他 | (D-) 部分詳細仕上記号を示す。図面番号 51~55に依る。 | | | | |
| | <>は内装部材を示す | | | | |



居室(2)



仕上凡例

| 部位 | 仕上 | 2DK | 2DKS | 3DK | 4DK |
|--------------------------------------|--|--------------------------|--------------------------|-----|-----|
| 巾木 | 21 H=50 化粧巾木 | <input type="checkbox"/> | | | |
| | 22 H=45 木製(タモ材) | <input type="checkbox"/> | | | |
| | 23 畳寄せ | <input type="checkbox"/> | | | |
| | 24 雑巾摺(米摺) | <input type="checkbox"/> | | | |
| | 25 合板コンクリート 打放し | | | | |
| | 26 H=100 防水モルタル金コテ押え | | | | |
| 壁 | 31 壁パネル A [t=4.0 プリント合板(洋風) タイプII] | <input type="checkbox"/> | | | |
| | 32 壁パネル B [t=4.0 プリント合板(和風) タイプII] | <input type="checkbox"/> | | | |
| | 33 壁パネル C [t=4.0 塩ビ合板 タイプI] | <input type="checkbox"/> | | | |
| | 34 壁パネル D [t=4.0 プリント合板(押入) タイプII] | <input type="checkbox"/> | | | |
| | 35 壁パネル E [t=4.0 (正面)ラワン合板タイプIの上 (側面)素地フレキシブル板の上t=6.0化粧ケイカル板貼] | <input type="checkbox"/> | | | |
| | 36 合板型枠コンクリート 打放し | | | | |
| | 37 合板型枠コンクリート 打放しの上、外装薄塗材E | | | | |
| | 38 ア 25 硬質ウレタンフォーム現場発泡 | | | | |
| | 39 ア 45 硬質ウレタンフォーム現場発泡(妻住戸の最上階と最下階) | <input type="checkbox"/> | | | |
| | 内装部材 | E1 < 木製手摺 L=600 I型 35φ > | <input type="checkbox"/> | | |
| E2 < 木製手摺 L=450 I型 35φ > | | <input type="checkbox"/> | | | |
| E3 < 木製ベンチ 600x360 (7.30 CL) > | | <input type="checkbox"/> | | | |
| E4 < 水切下地 > | | <input type="checkbox"/> | | | |
| E5 < 木見切 15x35 > | | <input type="checkbox"/> | | | |
| E6 < > | | <input type="checkbox"/> | | | |
| E7 < 転倒防止付輻居 20x65 > | | <input type="checkbox"/> | | | |
| E8 < タオル掛 L=430 ステンレス製 > | | <input type="checkbox"/> | | | |
| E9 < 棚取付用桝木 20x40 > | | <input type="checkbox"/> | | | |
| E10 < カーテンレール L=800 ステンレスC型 SUS430 > | | <input type="checkbox"/> | | | |
| E11 < カーテンレール ステンレスC型ダブル SUS430 > | | <input type="checkbox"/> | | | |
| E12 < 天井点検口 アルミ 枠600角(最上階のみ設置) > | | <input type="checkbox"/> | | | |
| E13 < トイレ用手摺 はね上げ式(背もたれ付) > | | <input type="checkbox"/> | | | |
| E14 < 補助木製手摺 I型 35φ > | | <input type="checkbox"/> | | | |
| 備考 | A1 室名札 アルミ製 | <input type="checkbox"/> | | | |
| | A2 ステンレス製手摺 L=600 I型 34φ | <input type="checkbox"/> | | | |
| | A3 新扉受 W150xH300 SUS304 | <input type="checkbox"/> | | | |
| | A4 < 可動棚 > | <input type="checkbox"/> | | | |
| | A5 < 中段 天袋 > | <input type="checkbox"/> | | | |
| | A6 < 中段 枕棚 > | <input type="checkbox"/> | | | |
| | A7 コンロ台側面 t=0.6 ステンレス貼 | <input type="checkbox"/> | | | |
| | A8 水切カバー t=0.6 W=150 SUS304 | <input type="checkbox"/> | | | |
| | A9 換気用レジスター 100φ(ステンレス防虫網付) | <input type="checkbox"/> | | | |
| | A10 クーラー用スリーブ 75φ | <input type="checkbox"/> | | | |
| | A11 換気用スリーブ 150φ(差圧用) | <input type="checkbox"/> | | | |
| 別途工事 | ◇ レンジ用フードファン(浅型) | <input type="checkbox"/> | | | |
| | ◇ 洗面器ユニット | <input type="checkbox"/> | | | |
| | ◇ 化粧キャビネット | <input type="checkbox"/> | | | |
| | ◇ 洗濯機防水パン | <input type="checkbox"/> | | | |
| | ◇ 洋風便器 | <input type="checkbox"/> | | | |
| | ◇ ペーパーホルダー | <input type="checkbox"/> | | | |
| | ◇ 洗面器ユニット(オープンタイプ) | <input type="checkbox"/> | | | |
| | ◇ 差圧ダンパー 150φ (A11) | <input type="checkbox"/> | | | |
| | A21 握りバー L=500 I型 28φ 樹脂コーティング | <input type="checkbox"/> | | | |
| | A22 握りバー L=600x700 L型 28φ 樹脂コーティング | <input type="checkbox"/> | | | |
| A23 スライドバー(手摺兼用無段階シャワーフック付) | <input type="checkbox"/> | | | | |
| A24 タオル掛け L=400 SUS304 | <input type="checkbox"/> | | | | |
| A25 流し台 (BL・1型) L=1500 トラップ付 | <input type="checkbox"/> | | | | |
| A26 コンロ台 (BL・1型) L=700 バックガード付 | <input type="checkbox"/> | | | | |
| A27 吊戸棚 (BL・1型) L=900+600 | <input type="checkbox"/> | | | | |
| A28 水切棚 L=900 W=270 SUS304 2段 | <input type="checkbox"/> | | | | |

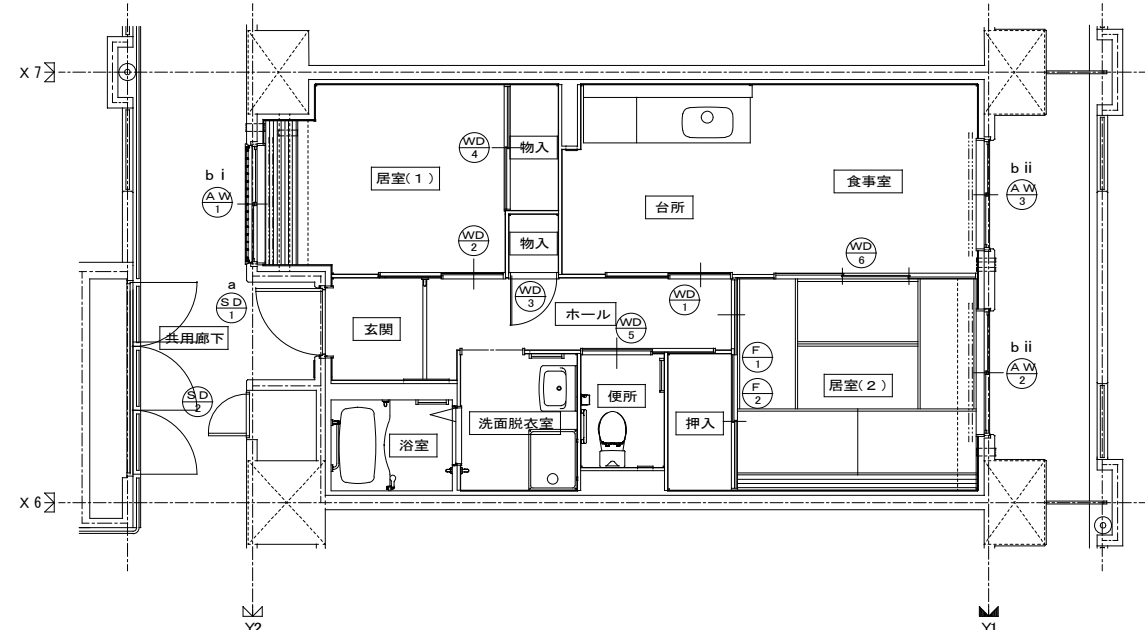
その他 D= 部分詳細仕上記号を示す。図面番号 51~55 に従う。 < > は内装部品を示す

建具表

| 符号・形式 | (S/D)1 | ステール製片開き両面フラッシュドア | (S/D)2 | ステール製片開き片面フラッシュドア | (A/W)1 | アルミ製引違いサッシ | (A/W)2 | アルミ製引違いサッシ | (A/W)2A | アルミ製引違いサッシ | (A/W)3 | アルミ製引違いサッシ | (A/W)3A | アルミ製引違いサッシ | | | |
|-------|--|-------------------|----------------------------------|-------------------|---|------------|-------------------------------------|-------------|--|--------------|-------------------------------------|-------------|---|-------------|--------------------------------|-------------|---|
| 性能 | 特定防火設備 | | | | 防火設備 | | | | | | | | | | | | |
| 寸法 | 数量 | 850×1,900 | 1 | 550×1,800 | 1 | 1,520×950 | 1 | 1,600×1,800 | 1 | 1,600×1,800 | 1 | 1,400×1,800 | 1 | 1,400×1,800 | 1 | | |
| 使用箇所 | 玄関 | | PS・MB | | 居室(1) | | 居室(2) | | 居室(2)(1階) | | 台所・食事室 | | 台所・食事室(1階) | | | | |
| 図 | 告示第1369号 | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 枠・見込 | 枠: 80 扉: 36 | | 枠: 42 扉: 35 | | 枠: 70 | | 枠: 70 | | 枠: 70 | | 枠: 70 | | 枠: 70 | | | | |
| 仕上 | 溶融亜鉛メッキ鋼板(両面t=0.5貼以上) SOP(特共) | | 溶融亜鉛メッキ鋼板 SOP | | アルマイト(シルバー)の上, クリヤー塗装 | | アルマイト(シルバー)の上, クリヤー塗装 | | アルマイト(シルバー)の上, クリヤー塗装 | | アルマイト(シルバー)の上, クリヤー塗装 | | アルマイト(シルバー)の上, クリヤー塗装 | | | | |
| ガラス | | | | | 網入り型板ガラス t=6.8 | | 上段: 透明板ガラス t=5.0 下段: 型板ガラス t=6.0 | | 透明板ガラスt=3.0+中間膜30mi+透明板ガラスt=3.0 | | 上段: 透明板ガラス t=5.0 下段: 型板ガラス t=6.0 | | 透明板ガラスt=3.0+中間膜30mi+透明板ガラスt=3.0 | | | | |
| 金物 | 丁番, シリンダー箱錠(耐ピッキング性能5分以上), 気密用がセット, ドアガード, 受箱ドアアイ, アンクルピース, レバーハンドル, ステンレス化粧戸当り, ドアローラー(B-II型) | | ステンレス丁番, ケースハンドル, あおり止めチェーン付金物一式 | | ロック付クレセント, アンクルピース, 二重水切 | | ロック付クレセント×2, 振込引手, アンクルピース | | ロック付クレセント×2, 振込引手, アンクルピース | | ロック付クレセント×2, 振込引手, アンクルピース | | ロック付クレセント×2, 振込引手, アンクルピース | | | | |
| 備考 | 防火建築物品対応, 受け口 W250以上 | | 前方排気 | | BL-B型サッシに準ずる。アルミ 面格子 | | 防火建築物品対応 BL-B型サッシに準ずる。 | | 防火建築物品対応 BL-B型サッシに準ずる。 | | BL-B型サッシに準ずる。 | | 防火建築物品対応 BL-B型サッシに準ずる。 | | | | |
| 符号・形式 | (W/D)1 | 片引き額入りフラッシュ戸 | (W/D)2 | 片引き軽量戸襖 | (W/D)3 | 片開き軽量戸襖 | (W/D)4 | 引違い軽量戸襖 | (W/D)5 | 片引き額入りフラッシュ戸 | (W/D)6 | 3本引違い軽量戸襖 | (F)1 | 3本引違い機戸 | (F)2 | 2本引違い機戸(天袋) | |
| 性能 | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 寸法 | 数量 | 800×1,803 | 1 | 800×1,803 | 1 | 610×1,788 | 1 | 1,615×1,988 | 1 | 800×1,803 | 1 | 2,635×2,000 | 1 | 2,750×1,800 | 1 | 1,760×532 | 1 |
| 使用箇所 | ホール | | 居室(1) | | ホール 物入 | | 居室(1) 物入 | | 便所 | | 居室(2) | | 居室(2) 押入 | | 居室(2) 押入 | | |
| 図 | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 枠・見込 | 扉: 30 | | 扉: 21 | | 扉: 21 | | 扉: 21 | | 扉: 30 | | 扉: 21 | | 扉: 21 | | 扉: 21 | | |
| 仕上 | 両面プリント合板 t=2.5 小口貼(米相) t=8 | | 両面: ビニール系機紙 枠: スプルス | | ホール側: ビニール系機紙 物入側: 雲花紙 枠: スプルス | | 居室(1)側: ビニール系機紙 物入側: 雲花紙 枠: スプルス | | ホール側: プリント合板 t=2.5 便所側: 塩ビ合板 t=2.5 小口貼(米相) t=8 | | 両面: ビニール系機紙 枠: スプルス | | 居室(2)側: 新島の子紙 押入側: 雲花紙, ホール側: ビニール系機紙 枠: カシュー | | 居室(2)側: 新島の子紙 押入側: 雲花紙 枠: カシュー | | |
| ガラス | 樹脂ガラス t=2.5 シリコンシーリング留め | | | | | | | | 樹脂ガラス t=2.5 シリコンシーリング留め | | | | | | | | |
| 金物 | テーパー付戸車(2ヶ所), アルミ合付レール(S), 内丸引手(2ヶ所), ゴム戸当り15d(1ヶ所) | | 内丸引手(2ヶ所), ゴム戸当り10d(1ヶ所) | | ステンレス丁番 2ヶ所, ステンレス製取手 ローラーキャッチ, 通気孔45Φ(表裏共 S U S 430) | | 内丸引手(2ヶ所) | | テーパー付戸車(2ヶ所), アルミ合付レール(S), テーパー付戸車(2ヶ所), ゴム戸当り15d(1ヶ所) | | 内丸引手(6ヶ所) | | 引手(金属製) | | 引手(金属製) | | |
| 備考 | <内装部品> | | <組子ペーパーハニカム戸襖> | | <組子ペーパーハニカム戸襖> | | <組子ペーパーハニカム戸襖> | | <内装部品> | | <組子ペーパーハニカム戸襖> | | <組子ペーパーハニカム戸襖> | | <組子ペーパーハニカム戸襖> | | |

| | | |
|----|---------------------------|--|
| 特記 | ① 建具寸法(WxH)は、開口内法有効寸法とする。 | ④ W/D - シリコンシーリング留めは、A型シリコンシーリング材(1成形, 高モジュラス形) 9030Gとする。 |
| | ② 備考欄にある< >は、内装部品とする。 | ⑤ 耐風圧性は、4階以下: 200(S-4)、5階以上: 280(S-6)とする。(耐風圧強度計算書を提出すること) |
| | ③ 網入りガラスは、シリコンシーリング留めとする。 | ⑥ BL-B型サッシは、日本工業規格に規定する試験方法により透過損失の平均値が、20db以上であること。 |
| | | ⑦ 有効開口幅は建具の厚み、引き残しを考慮した幅とする。 |

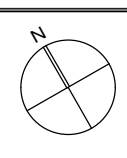
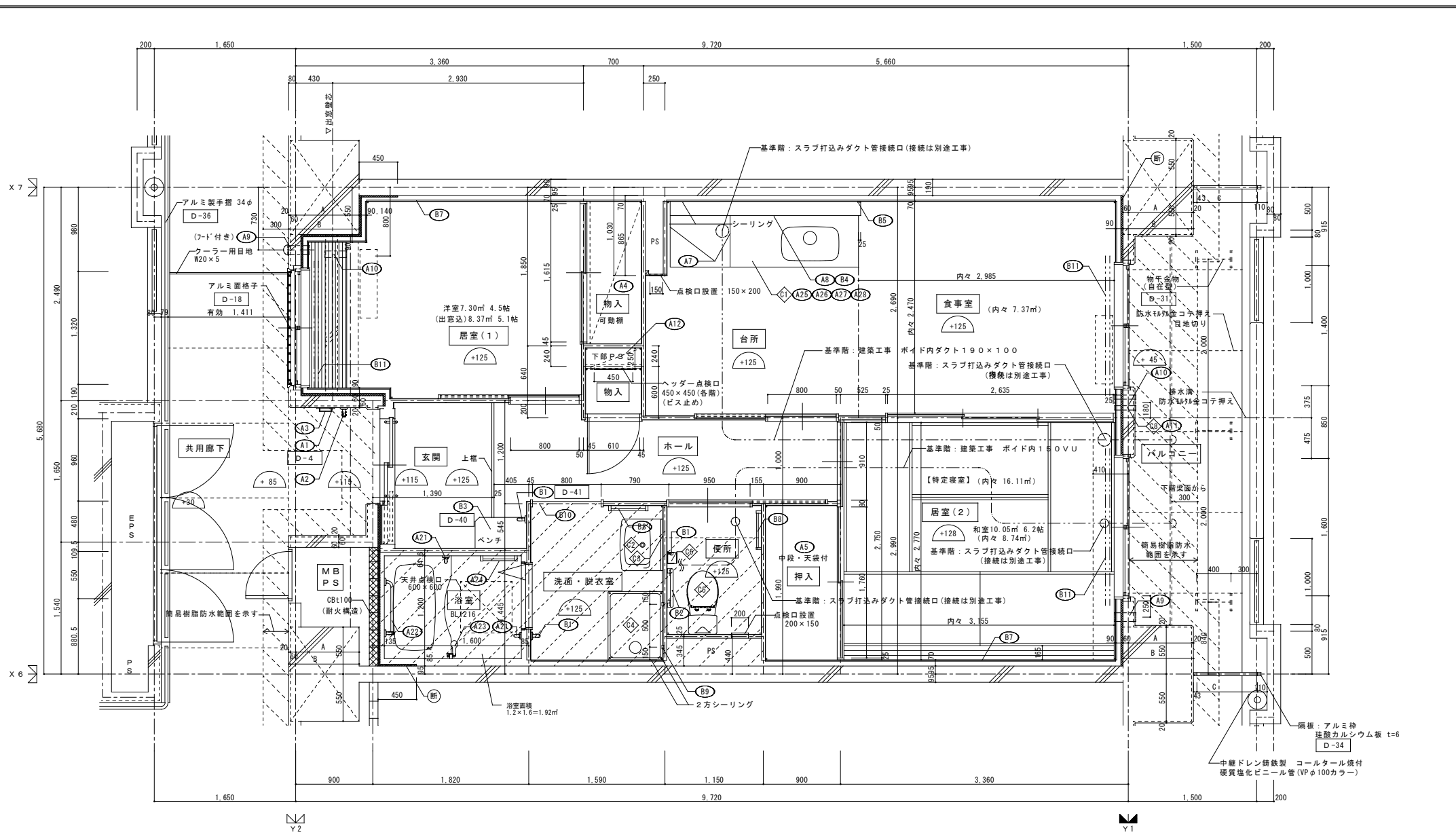
※T-1以上を使用する。(共通)



建具キープラン

| 区分記号 | 防犯対策区分内容 | 設置階 |
|------|--|-------|
| a | 住戸の出入口 | すべての階 |
| b | 地面から開口部の下端までの高さが2m以下、又はバロニー等から開口部の下端までの高さが2m以下であって、かつ、バロニー等から当該開口部までの水平距離が0.9m以下であるもの。aに該当するものを除く。 | 1階 |
| c | その他の開口部 | 該当なし |
| b i | 区分bのうち共用廊下または共用階段等の近傍にあるもの | 2階以上 |
| b ii | 区分bのうちバロニー等の近傍にあるもの | 2階以上 |

※防火建築物品対応(区分a, bのバロニー等に該当する)開口部は侵入防止対策上有効な措置の講じられた開口部とする。



2DKS 平面詳細図(中住戸)

柱寸法リスト

| | A | B | C |
|----|-----|-----|-----|
| 3階 | 690 | 770 | 757 |
| 2階 | 740 | 820 | 707 |
| 1階 | 740 | 820 | 707 |

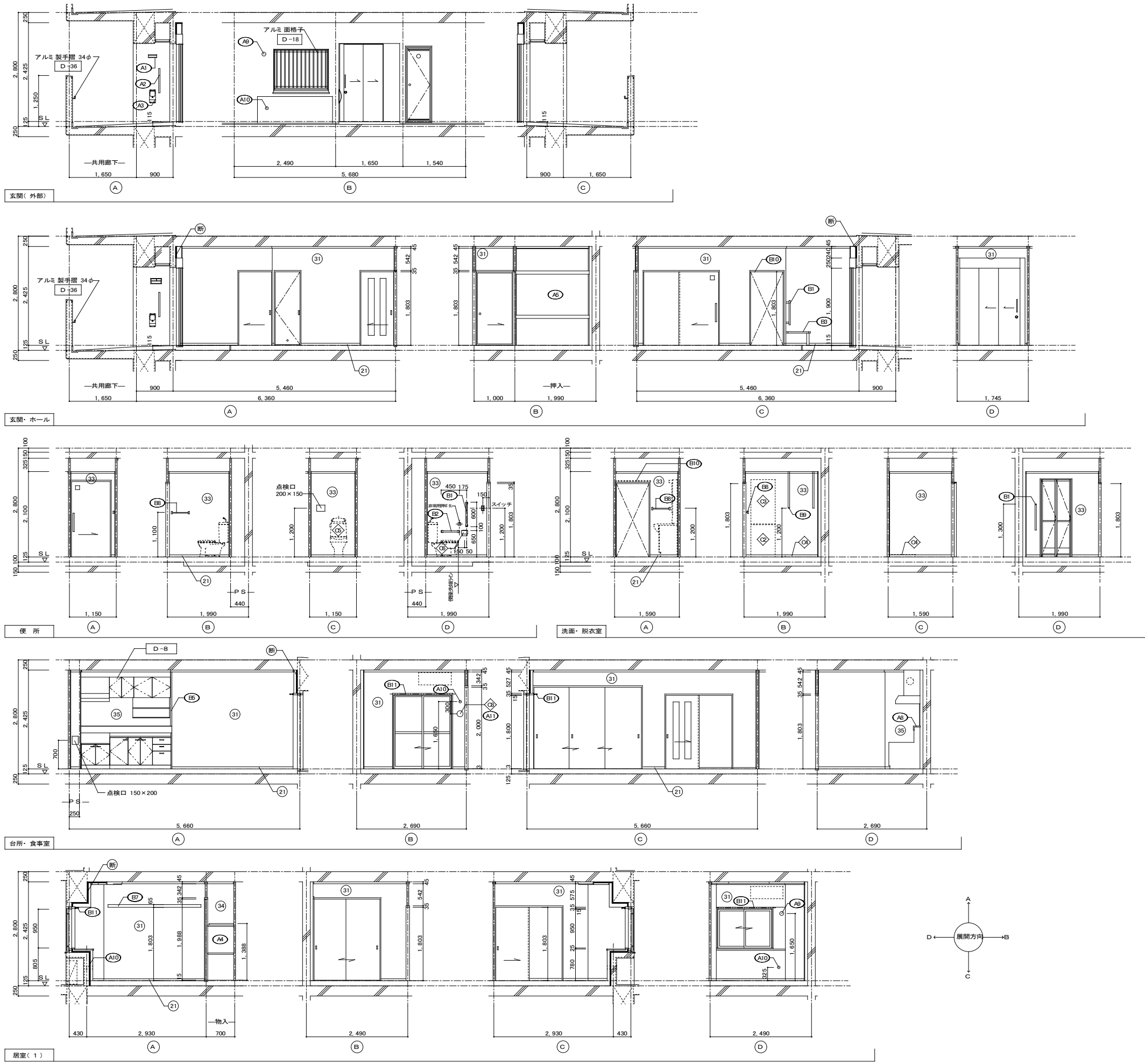
採光・換気・排煙のチェック

| 室名 | 床面積 | 必要面積 | 有効面積 | 判定 |
|--------|------------------------|--------------------|---------------------------------|----|
| 食事室・台所 | 5.66 × 2.69 = 15.225 | 採光 1/7 2.139 AW/3 | 1.40 × 1.80 = 2.520 | OK |
| | ▲0.25 × 1.030 = ▲0.258 | 換気 1/20 0.749 AW/3 | 1.40 × 1.80 × 1/2 = 1.260 | OK |
| 居室(1) | 2.93 × 2.49 = 7.296 | 採光 1/7 1.043 AW/1 | 0.63 × 0.95 × 3 (修正係数A) = 1.795 | OK |
| | 計 7.30 | 換気 1/20 0.365 AW/1 | 1.32 × 0.95 × 1/2 = 0.627 | OK |
| 居室(2) | 3.36 × 2.99 = 10.046 | 採光 1/7 1.436 AW/2 | 1.60 × 1.80 = 2.880 | OK |
| | 計 10.05 | 換気 1/20 0.503 AW/2 | 1.60 × 1.80 × 1/2 = 1.440 | OK |

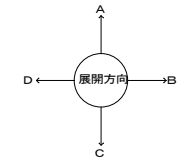
※排煙設備は、令第126条の2第1項一号により不要。
 ※廊下側：クーラー用スリーブ用キャップ (耐火キャップマンションタイプ (耐熱シール同種))
 ※採光修正係数 A(北側) = $d/\sqrt{h} \times \alpha - \beta = 72.00/24.545 \times 6 - 1.4 = 16.20$ (1階部分)
 故に 各階共(北側) A=3

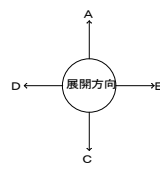
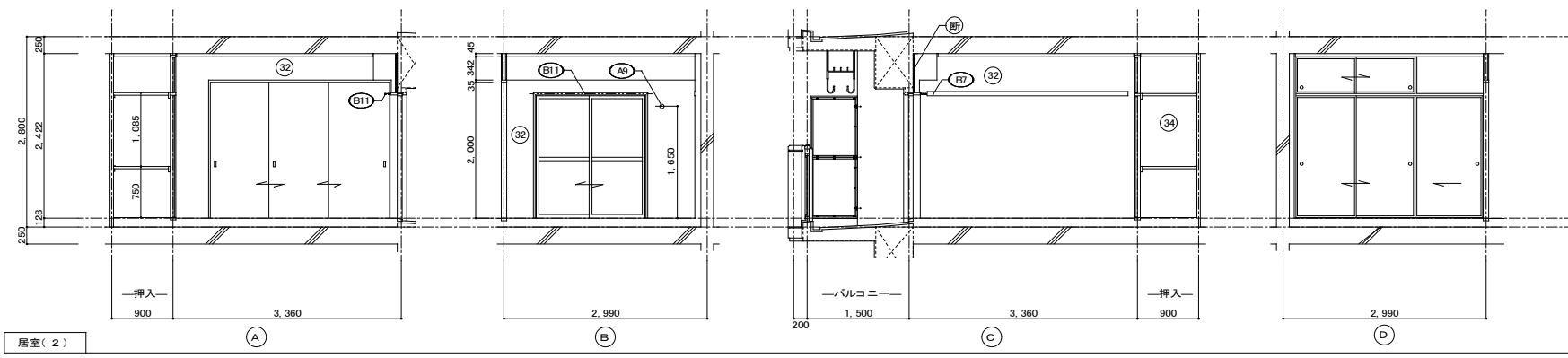
仕上凡例

| 部位 | 仕上 | 2DK | 2DKS | 3DK | 4DK |
|------|--|-----|------|-----|-----|
| 壁 | ア 25 硬質ウレタンフォーム現場発泡 | | | | |
| | ア 45 硬質ウレタンフォーム現場発泡 (妻住戸の最上階と最下階) | | | | |
| 内装部材 | B1 (木製手摺 L=600 1型 35φ) | | | | |
| | B2 (木製手摺 L=450 1型 35φ) | | | | |
| | B3 (木製ベンチ 600×360 (7)30 CL) | | | | |
| | B4 (水切下地) | | | | |
| | B5 (木見切 15×35) | | | | |
| | B6 | | | | |
| | B7 (転倒防止付鴨居 20×65) | | | | |
| | B8 (タオル掛け L=430 ステンレス製) | | | | |
| | B9 (網取付用柱木 20×40) | | | | |
| | B10 (カーテンレール L=800 ステンレスC型 SUS430) | | | | |
| | B11 (カーテンレール ステンレスC型ダブル SUS430) | | | | |
| | B12 (天井点検口 アルミ枠600角 (最上階のみ設置)) | | | | |
| | B13 (トイレ用手摺 はね上げ式 (背もたれ付)) | | | | |
| | B14 (補助木製手摺 1型 35φ) | | | | |
| 備考 | A1 室名札 アルミ製 D-4 | | | | |
| | A2 ステンレス製手摺 L=600 1型 34φ | | | | |
| | A3 新開受 W150×H300 SUS304 D-5 | | | | |
| | A4 <可動棚> | | | | |
| | A5 <中段 天袋> | | | | |
| | A6 <中段 枝棚> | | | | |
| | A7 コンロ台側面 t=0.6 ステンレス貼 D-8 | | | | |
| | A8 水切カバー t=0.6 W=150 SUS304 D-7 | | | | |
| | A9 換気用レジスター 100φ (ステンレス防虫網付) D-32 | | | | |
| | A10 クーラー用スリーブ 75φ D-33 | | | | |
| | A11 換気用スリーブ 150φ (差圧用) | | | | |
| | A12 <ライニング・枝棚> | | | | |
| 別工 | C1 レンジフードファン (浅型) | | | | |
| | C2 洗面器ユニット | | | | |
| | C3 化粧キャビネット | | | | |
| | C4 洗濯機防水パン | | | | |
| | C5 洋風便器 | | | | |
| | C6 ペーパーホルダー | | | | |
| | C7 洗面器ユニット (オープンタイプ) | | | | |
| | C8 差圧ダンパー 150φ (A1) | | | | |
| 工事 | A21 覆りバー L=500 1型 28φ 樹脂コーティング | | | | |
| | A22 覆りバー L=600×700 L型 28φ 樹脂コーティング | | | | |
| | A23 スライドバー (手摺兼用無段階シャワーフック付) | | | | |
| | A24 タオル掛け L=400 SUS304 | | | | |
| | A25 流し台 (BL・1型) L=1500 トラップ付 D-8 | | | | |
| | A26 コンロ台 (BL・1型) L=700 バックガード付 D-8 | | | | |
| | A27 吊戸棚 (BL・1型) L=900+600 D-8 | | | | |
| | A28 水切棚 L=900 W=270 SUS304 2段 D-8 | | | | |
| その他 | 斜線部分の部分はスラブ、SL-100下げの部分を示す。 | | | | |
| | ※点検口設置 FLより+1,200 (便所)、+700 (台所) に点検口設置 < > は内装部品を示す < ◁ > 打ち継ぎ部シール D- 部分詳細仕上記号を示す。 図面番号 51~55 に依る。 | | | | |



| 仕上凡例 | | | | | |
|----------------------------------|--|-----------------------------|------|-----|-----|
| 部位 | 仕上 | 2DK | 2DKS | 3DK | 4DK |
| 巾木 | (21) H=50 化粧巾木 | | ○ | | |
| | (22) H=45 木製(タモ材) | | ○ | | |
| | (23) 畳寄せ | | ○ | | |
| | (24) 雑巾摺(米摺) | | ○ | | |
| | (25) 合板コンクリート 打放し | | ○ | | |
| | (26) H=100 防水モルタル金コネ押え | | ○ | | |
| 壁 | (31) 壁パネル A [t=4.0 プリント合板(洋風) タイプII] | | ○ | | |
| | (32) 壁パネル B [t=4.0 プリント合板(和風) タイプII] | | ○ | | |
| | (33) 壁パネル C [t=4.0 塩ビ合板 タイプI] | | ○ | | |
| | (34) 壁パネル D [t=4.0 プリント合板(押入) タイプII] | | ○ | | |
| | (35) 壁パネル E [t=4.0 (正面)ラワン合板タイプIの上 (側面)素地フレキシブル板の上t=8.0化粧ケイカル板貼] | | ○ | | |
| | (36) 合板型枠コンクリート 打放し | | ○ | | |
| 内装部材 | (37) 合板型枠コンクリート打放しの上、外装薄塗材E | | ○ | | |
| | (38) ア 25 硬質ウレタンフォーム現場発泡 | | ○ | | |
| | (39) ア 45 硬質ウレタンフォーム現場発泡(妻住戸の最上階と最下階) | | ○ | | |
| | (B1) <木製手摺 L=600 I型 35φ> | | ○ | | |
| | (E1) <木製手摺 L=450 I型 35φ> | | ○ | | |
| | (E2) <木製ベンチ 600×360(730 CL)> | | ○ | | |
| | (E3) <水切下地> | | ○ | | |
| | (E4) <木見切 15×35> | | ○ | | |
| | (E5) <転倒防止付鴨居 20×65> | | ○ | | |
| | (E6) <タオル掛 L=430 ステンレス製> | | ○ | | |
| | (E7) <棚取付用横木 20×40> | | ○ | | |
| | (E8) <カーテンレール L=800 ステンレスC型 SUS430> | | ○ | | |
| (E9) <カーテンレール ステンレスC型ダブル SUS430> | | ○ | | | |
| (E10) <天井点検口 アルミ枠600角(最上階のみ設置)> | | ○ | | | |
| (E11) <トイレ用手摺 はね上げ式(背もたれ付)> | | ○ | | | |
| (E12) <補助木製手摺 I型 35φ> | | ○ | | | |
| 備考 | (A1) 室名札 アルミ製 | | ○ | | |
| | (A2) ステンレス製手摺 L=600 I型 34φ | | ○ | | |
| | (A3) 新聞受 W150×H300 SUS304 | | ○ | | |
| | (A4) <可動棚> | | ○ | | |
| | (A5) <中段 天袋> | | ○ | | |
| | (A6) <中段 枕棚> | | ○ | | |
| | (A7) コロ台側面 t=0.6 ステンレス貼 | | ○ | | |
| | (A8) 水切カバー t=0.6 W=150 SUS304 | | ○ | | |
| | (A9) 換気用レジスター 100φ(ステンレス防虫網付) | | ○ | | |
| | (A10) クーラー用スリーブ 75φ | | ○ | | |
| | (A11) 換気用スリーブ 150φ(差圧用) | | ○ | | |
| | (A12) <ライニング・枕棚> | | ○ | | |
| 別途工事 | (Z1) レンジ用フードファン(浅型) | | ○ | | |
| | (Z2) 洗面器ユニット | | ○ | | |
| | (Z3) 化粧キャビネット | | ○ | | |
| | (Z4) 洗濯機防水パン | | ○ | | |
| | (Z5) 洋風便器 | | ○ | | |
| | (Z6) ペーパーホルダー | | ○ | | |
| | (Z7) 洗面器ユニット(オープンタイプ) | | ○ | | |
| | (Z8) 差圧ダンパー 150φ (A1) | | ○ | | |
| | (Z9) 握りバー L=500 I型 28φ 樹脂コーティング | | ○ | | |
| | (Z10) 握りバー L=600×700 L型 28φ 樹脂コーティング | | ○ | | |
| | (Z11) スライドバー(手摺兼用無段階シャワーフック付) | | ○ | | |
| | (Z12) タオル掛け L=400 SUS304 | | ○ | | |
| (Z13) 流し台 (BL・1型) L=1500 トラップ付 | | ○ | | | |
| (Z14) コロ台 (BL・1型) L=700 バックガード付 | | ○ | | | |
| (Z15) 吊戸棚 (BL・1型) L=900+600 | | ○ | | | |
| (Z16) 水切棚 L=900 W=270 SUS304 2段 | | ○ | | | |
| その他 | D- | 部分詳細仕上記号を示す。図面番号 51~55 に依る。 | | | |
| | < | >は内装部材を示す | | | |

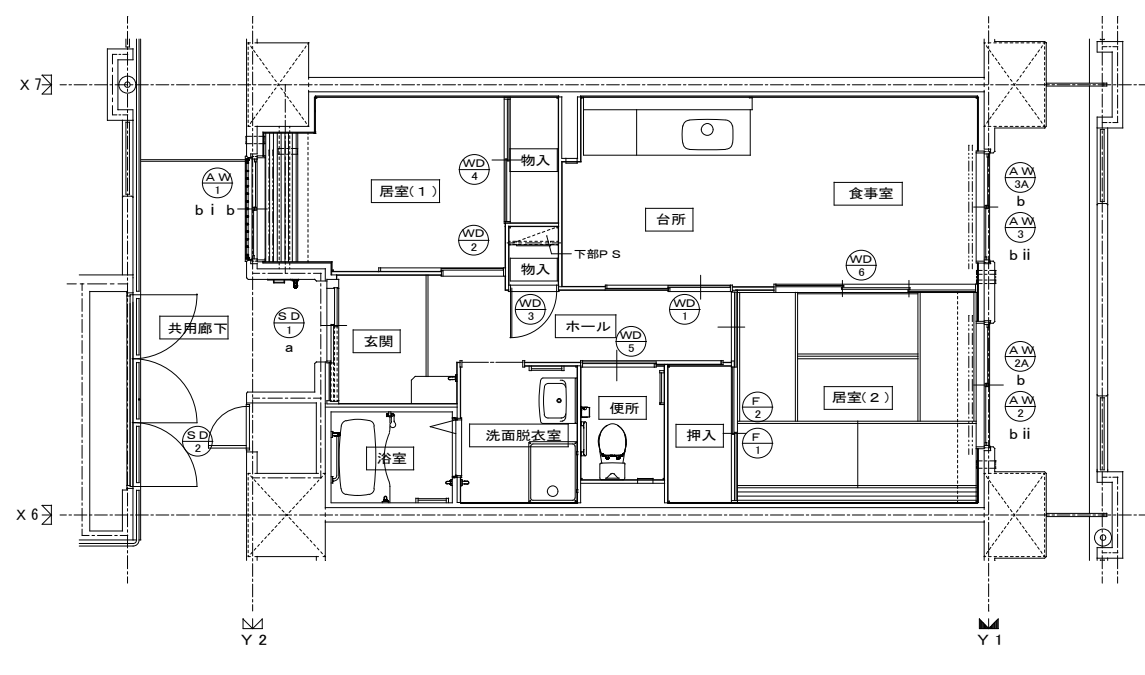




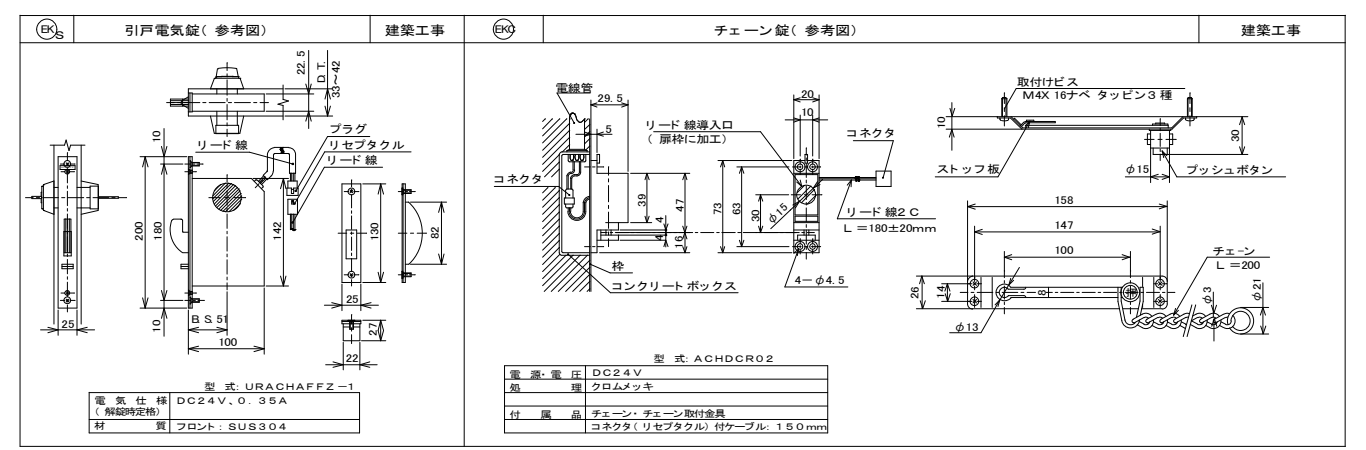
| 仕上凡例 | | 2DK | 2KS | 3DK | 4DK |
|-------------------------------------|--|--------------------------|-----|-----|-----|
| 巾 | (21) H=50 化粧巾木 | | ○ | | |
| | (22) H=45 木製(タモ材) | | ○ | | |
| | (23) 畳寄せ | | ○ | | |
| | (24) 雑巾摺(米摺) | | ○ | | |
| | (25) 合板コンクリート 打放し | | | | |
| | (26) H=100 防水モルタル金コテ押え | | | | |
| 壁 | (31) 壁パネル A [t=4.0 プリント合板(洋風) タイプII] | | ○ | | |
| | (32) 壁パネル B [t=4.0 プリント合板(和風) タイプII] | | ○ | | |
| | (33) 壁パネル C [t=4.0 塩ビ合板 タイプI] | | ○ | | |
| | (34) 壁パネル D [t=4.0 プリント合板(押入) タイプII] | | ○ | | |
| | (35) 壁パネル E [t=4.0 (正面)ラワン合板タイプIの上 (側面)素地フレキシブル板の上t=8.0化粧ケイカル板貼] | | ○ | | |
| | (36) 合板型枠コンクリート 打放し | | | | |
| | (37) 合板型枠コンクリート 打放しの上、外装薄塗材E | | | | |
| | (断) ア 25 硬質ウレタンフォーム現場発泡 | | ○ | | |
| | (断) ア 45 硬質ウレタンフォーム現場発泡(妻住戸の最上階と最下階) | | | | |
| | 内装部材 | (B1) <木製手摺 L=600 I型 35φ> | | ○ | |
| (B2) <木製手摺 L=450 I型 35φ> | | | ○ | | |
| (B3) <木製ベンチ 600x360 (730 CL)> | | | ○ | | |
| (B4) <水切下地> | | | ○ | | |
| (B5) <木見切 15x35> | | | ○ | | |
| (B6) <転倒防止付輪縁 20x65> | | | ○ | | |
| (B7) <タオル掛 L=430 ステンレス製> | | | ○ | | |
| (B8) <棚取付用桝木 20x40> | | | ○ | | |
| (B9) <カーテンレール L=800 ステンレスC型 SUS430> | | | ○ | | |
| (B10) <カーテンレール ステンレスC型ダブル SUS430> | | | ○ | | |
| (B11) <天井点検口 アルミ枠600角(最上階のみ設置)> | | | | | |
| (B12) <トイレ用手摺 はね上げ式(背もたれ付)> | | | | | |
| (B13) <補助木製手摺 I型 35φ> | | | | | |
| 備考 | | (A1) 室名札 アルミ製 | | ○ | |
| | (A2) ステンレス製手摺 L=600 I型 34φ | | ○ | | |
| | (A3) 新聞受 W150xH300 SUS304 | | ○ | | |
| | (A4) <可動棚> | | ○ | | |
| | (A5) <中段 天袋> | | ○ | | |
| | (A6) <中段 杖棚> | | ○ | | |
| | (A7) コンロ台側面 t=0.6 ステンレス貼 | | ○ | | |
| | (A8) 水切カバー t=0.6 W=150 SUS304 | | ○ | | |
| | (A9) 換気用レジスター 100φ(ステンレス防虫網付) | | ○ | | |
| | (A10) クーラー用スリーブ 75φ | | ○ | | |
| | (A11) 換気用スリーブ 150φ(差圧用) | | ○ | | |
| | (A12) <ライニング・杖棚> | | ○ | | |
| 別途工事 | (C1) レンジ用フードファン(浅型) | | ○ | | |
| | (C2) 洗面器ユニット | | ○ | | |
| | (C3) 化粧キャビネット | | ○ | | |
| | (C4) 洗濯機防水バシ | | ○ | | |
| | (C5) 洋風便器 | | ○ | | |
| | (C6) ペーパーホルダー | | ○ | | |
| | (C7) 洗面器ユニット(オープンタイプ) | | ○ | | |
| | (C8) 差圧ダンパー 150φ (A1) | | ○ | | |
| | (A21) 握りバー L=500 I型 28φ 樹脂コーティング | | ○ | | |
| | (A22) 握りバー L=600x700 L型 28φ 樹脂コーティング | | ○ | | |
| (A23) スライドバー(手摺兼用無段階シャワーフック付) | | ○ | | | |
| (A24) タオル掛け L=400 SUS304 | | ○ | | | |
| (A25) 流し台 (BL・1型) L=1500 トラップ付 | | ○ | | | |
| (A26) コンロ台 (BL・1型) L=700 バックガード付 | | ○ | | | |
| (A27) 吊戸棚 (BL・1型) L=900+600 | | ○ | | | |
| (A28) 水切棚 L=900 W=270 SUS304 2段 | | ○ | | | |
| その他 | D- 部分詳細仕上記号を示す。 図面番号 51~55 に依る。 < > は内装部品を示す | | | | |

| 符号・形式 | (S/D1) | スチール製2連片引き両面フラッシュドア | (S/D2) | スチール製片引き片面フラッシュドア | (AW1) | アルミ製引違いサッシ | (AW2) | アルミ製引違いサッシ | (AW2A) | アルミ製引違いサッシ | (AW3) | アルミ製引違いサッシ | (AW3A) | アルミ製引違いサッシ | | | |
|-------|--------|---|--------|--|-------|--|-------|---|--------|---|-------|--|--------|---|------|-----------------------------------|---|
| 性能 | | 特定防火設備 | | | | 防火設備 | | | | | | | | | | | |
| 寸法 | 数量 | 850×1,900 | 1 | 650×1,800 | 1 | 1,320×950 | 1 | 1,600×1,800 | 1 | 1,600×1,800 | 1 | 1,400×1,800 | 1 | 1,400×1,800 | 1 | | |
| 使用箇所 | | 玄関(一般) | | 居室(1) | | 居室(1) | | 居室(2) | | 居室(2)(1階) | | 台所・食事室 | | 台所・食事室(1階) | | | |
| 図 | | 告示第1369号 (有効開口寸法) 850 250 1,900 | | 換気口 100cm ² 以上 550 1,800 換気口 100cm ² 以上 | | EB-9102 1,320 950 1,755 605 F.L. | | 透明板ガラス t=5.0 1,600 1,800 有効開口 750以上 型板ガラス t=6.0 | | 1,600 1,800 有効開口 750以上 | | 透明板ガラス t=5.0 1,400 1,800 型板ガラス t=6.0 | | 1,400 1,800 | | | |
| 種・見込 | | 枠: 175 扉: 36 | | 枠: 42 扉: 35 | | 枠: 70 | | 枠: 70 | | 枠: 70 | | 枠: 70 | | 枠: 70 | | | |
| 仕上 | | 溶融亜鉛メッキ鋼板(両面t=0.5貼以上) SOP(枠共) | | 溶融亜鉛メッキ鋼板 SOP | | アルマイト(シルバー)の上、クリアー塗装 | | アルマイト(シルバー)の上、クリアー塗装 | | アルマイト(シルバー)の上、クリアー塗装 | | アルマイト(シルバー)の上、クリアー塗装 | | アルマイト(シルバー)の上、クリアー塗装 | | | |
| ガラス | | | | | | 網入り型板ガラス t=6.8 | | 上段: 透明板ガラス t=5.0 下段: 型板ガラス t=6.0 | | 透明板ガラス t=3.0+中間膜30nm+透明板ガラス t=3.0 | | 上段: 透明板ガラス t=5.0 下段: 型板ガラス t=6.0 | | 透明板ガラス t=3.0+中間膜30nm+透明板ガラス t=3.0 | | | |
| 金物 | | 引戸電気錠、チェーン錠、自閉装置、ガイドローラー、連結用ガイドローラー、連結用戸当り、アングルピース、ドアスコープ(2ヶ所)、気密パッキン、ステンレスドアハンドル、タイムストップ、ステンレス巻指 | | ステンレス丁番、ケースハンドル、あおり止めチェーン付風金物一式 | | ロック付クレセント、アングルピース、二重水切 | | ロック付クレセント×2、彫込引手、アングルピース | | ロック付クレセント×2、彫込引手、アングルピース | | ロック付クレセント×2、彫込引手、アングルピース | | ロック付クレセント×2、彫込引手、アングルピース | | | |
| 備考 | | 錠: 耐ヒッキング性能5分以上 | | 前方排気 | | EL-B型サッシに準ずる。アルミ 面格子 | | EL-B型サッシに準ずる。 | | 防犯建物部品対応 EL-B型サッシに準ずる。 | | EL-B型サッシに準ずる。 | | 防犯建物部品対応 EL-B型サッシに準ずる。 | | | |
| 符号・形式 | (WD1) | 片引き額入りフラッシュ戸 | (WD2) | 片引き軽量戸 | (WD3) | 片引き軽量戸 | (WD4) | 引違い軽量戸 | (WD5) | 片引き額入りフラッシュ戸 | (WD6) | 3本引違い軽量戸 | (F1) | 3本引違い機戸 | (F2) | 2本引違い機戸(天袋) | |
| 性能 | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 寸法 | 数量 | 800×1,803 | 1 | 800×1,803 | 1 | 610×1,788 | 1 | 1,615×1,988 | 1 | 850×1,803 | 1 | 2,635×2,000 | 1 | 2,750×1,800 | 1 | 1,760×532 | 1 |
| 使用箇所 | | ホール | | 居室(1) | | ホール 物入 | | 居室(1) 物入 | | 便所 | | 居室(2) | | 居室(2) 押入 | | 居室(2) 押入 | |
| 図 | | 825 25 800(有効開口寸法) 145 210 210 120 145 1,400 1,803 245 | | 825 25 800(有効開口寸法) 1,803 | | 610 1,788 1,803 15 ホール: F.L. | | 1,615 1,988 2,003 15 居室(1): F.L. | | 975 125 850(有効開口寸法) 775 100 100 100 1,003 1,803 | | 2,635 2,000 2,003 5 F.L. 台所・食事室: F.L. | | 2,750 1,800 | | 532 1,800 居室(2): F.L. | |
| 種・見込 | | 扉: 30 | | 扉: 21 | | 扉: 21 | | 扉: 21 | | 扉: 30 | | 扉: 21 | | 扉: 21 | | 扉: 21 | |
| 仕上 | | 両面プリント合板 t=2.5 小口貼(米栴) t=8 | | 両面: ビニール系機紙 枠: スプルス | | ホール側: ビニール系機紙 枠: スプルス 物入側: 雲花紙 | | 居室(1)側: ビニール系機紙 枠: スプルス 物入側: 雲花紙 | | ホール側: プリント合板 t=4.0 便所側: 塩ビ合板 t=4.0 小口貼(米栴) t=8 | | 両面: ビニール系機紙 枠: スプルス | | 居室(2)側: 新島の子紙 枠: カシュー 押入側: 雲花紙、ホール側: ビニール系機紙 | | 居室(2)側: 新島の子紙 枠: カシュー 押入側: 雲花紙 | |
| ガラス | | 樹脂ガラス t=2.5 シリコンシーリング留め | | | | | | | | 樹脂ガラス t=2.5 シリコンシーリング留め | | | | | | | |
| 金物 | | テーパー付戸車(2ヶ所)、アルミ台付レール(S) 内丸引手(2ヶ所)、ゴム戸当り15d(1ヶ所) | | 内丸引手(2ヶ所) ゴム戸当り10d(1ヶ所) | | ステンレス丁番 2ヶ所、ステンレス製取手 ローラーキャッチ、通気孔4.5φ(表裏共 SUS430) | | 内丸引手(2ヶ所) | | 錠、非常解除装置付錠錠(表裏共)、ゴム戸当り15d(1ヶ所) テーパー付戸車(2ヶ所)、アルミ台付レール(S) | | 引手(金属製) | | 引手(金属製) | | 引手(金属製) | |
| 備考 | | <内装部品> | | <組子ペーパーハニカム戸機> | | <組子ペーパーハニカム戸機> | | <組子ペーパーハニカム戸機> | | <内装部品> | | <組子ペーパーハニカム戸機> | | <組子ペーパーハニカム戸機> | | <組子ペーパーハニカム戸機> | |

- 特記
- ① 建具寸法(WxH)は、開口内法有効寸法とする。
 - ② 備考欄にある<>は、内装部品とする。
 - ③ 網入りガラスは、シリコンシーリング留めとする。
 - ④ WD- のシリコンシーリング留めは、A型シリコンシーリング材(1成分形、高モジュラス形)9030Gとする。
 - ⑤ 耐風圧性は、4階以下: 200(S-4)、5階以上: 280(S-6)とする。(耐風圧強度計算書を提出すること)
 - ⑥ BL-B型サッシは、日本工業規格に規定する試験方法により透過損失の平均値が、2.0db以上であること。
 - ⑦ 有効開口幅は建具の厚み、引き残しを考慮した幅とする。
- ※T-1以上を使用する。(共通)



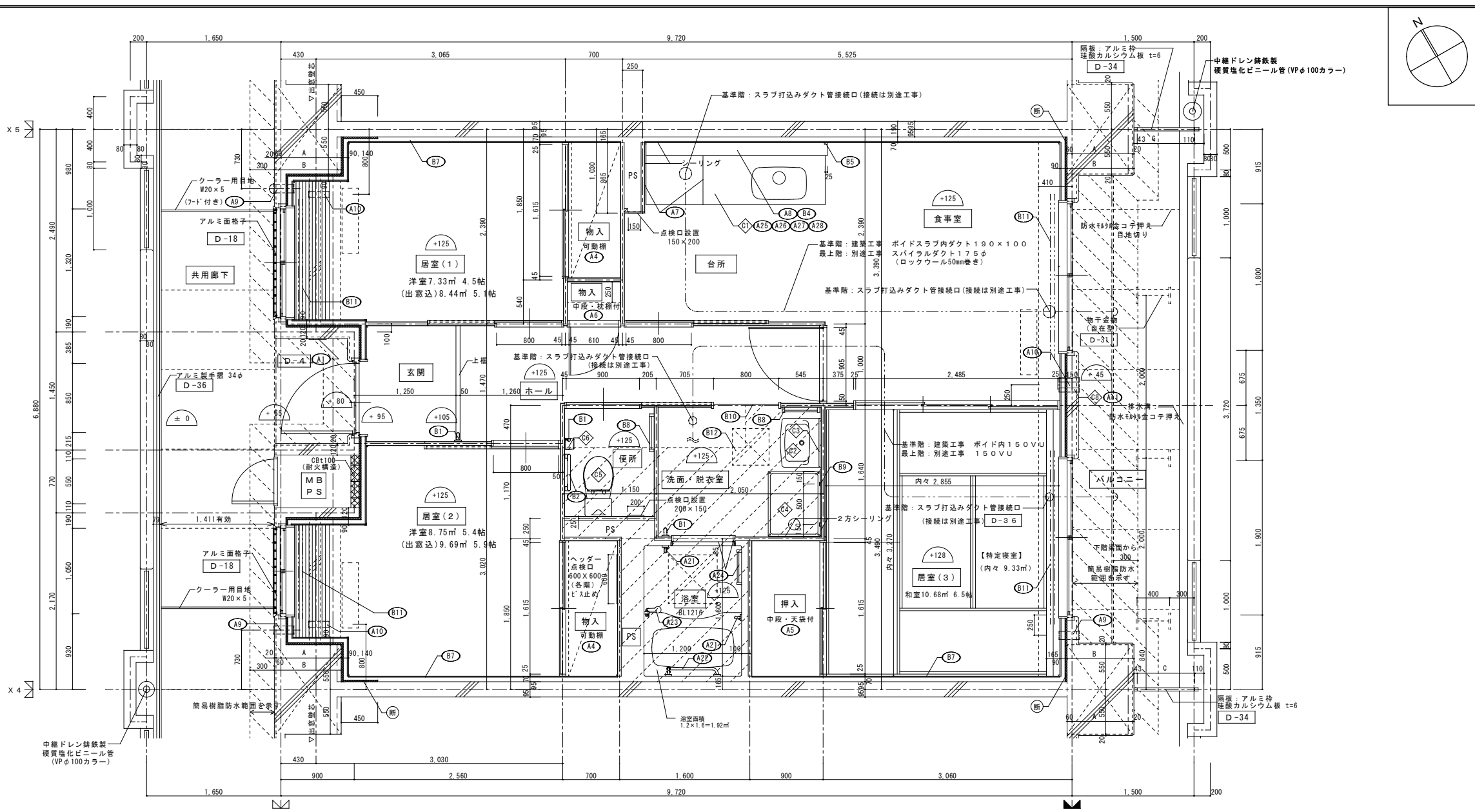
建具キープラン



<凡例>

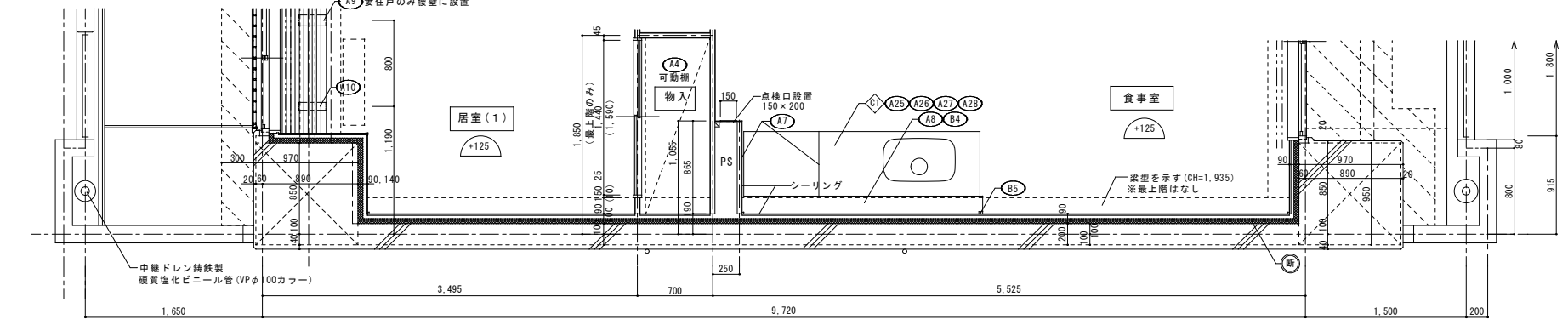
| 区分記号 | 防犯対策区分内容 | 設置階 |
|------|--|-------|
| a | 住戸の出入口 | すべての階 |
| b | 地面から開口部の下端までの高さが2m以下、又はバࣖ等から開口部の下端までの高さが2m以下であって、かつ、バࣖ等から当該開口部までの水平距離が0.9m以下であるもの(aに該当するものを除く) | 1階 |
| c | その他の開口部 | 該当なし |
| b i | 区分bのうち共用廊下または共用階段等の近傍にあるもの | 2階以上 |
| b ii | 区分bのうちバࣖ等の近傍にあるもの | 2階以上 |

※防犯建物部品対応(区分a, bのバࣖ側に該当する)開口部は侵入防止対策上有効な措置の講じられた開口部とする。



| 仕上凡例 | | | | | |
|------------------------------------|--|------|-----|-----|-----|
| 部位 | 仕上 | 2DK | 2KS | 3DK | 4DK |
| 壁 | ア 25 硬質ウレタンフォーム現場発泡 | | | | |
| | ア 45 硬質ウレタンフォーム現場発泡 (妻住戸の最上階と最下階) | | | | |
| 内装部材 | B1 (木製手摺 L=600 1型 35φ) | | | | |
| | B2 (木製手摺 L=450 1型 35φ) | | | | |
| | B3 (木製ベンチ 600×360 (7)30 CL) | | | | |
| | B4 (水切下地) | | | | |
| | B5 (木見切 15×35) | | | | |
| | B6 | | | | |
| | B7 (転倒防止付鴨居 20×65) | | | | |
| | B8 (タオル掛け L=430 ステンレス製) | | | | |
| | B9 (網取付用柱木 20×40) | | | | |
| | B10 (カーテンレール L=800 ステンレスC型 SUS430) | | | | |
| | B11 (カーテンレール ステンレスC型ダブル SUS430) | | | | |
| | B12 (天井点検口 アルミ枠600角 (最上階のみ設置)) | | | | |
| | B13 (トイレ用手摺 はね上げ式 (背もたれ付)) | | | | |
| | B14 (補助木製手摺 1型 35φ) | | | | |
| 備考 | A1 室名札 アルミ製 | D-4 | | | |
| | A2 ステンレス製手摺 L=600 1型 34φ | | | | |
| | A3 新聞受 W150×H300 SUS304 | D-5 | | | |
| | A4 <可動欄> | | | | |
| | A5 <中段 天袋> | | | | |
| | A6 <中段 枝棚> | | | | |
| | A7 コンロ台前面 t=0.6 ステンレス貼 | D-8 | | | |
| | A8 水切カバー t=0.6 W=150 SUS304 | D-7 | | | |
| | A9 換気用レジスター 100φ (ステンレス防虫網付) | D-32 | | | |
| | A10 クーラー用スリーブ 75φ | D-33 | | | |
| | A11 換気用スリーブ 150φ (差圧用) | | | | |
| 別工 | ◇1 レンジフードファン (塗装) | | | | |
| | ◇2 洗面器ユニット | | | | |
| | ◇3 化粧キャビネット | | | | |
| | ◇4 洗濯機防水バン | | | | |
| | ◇5 洋風便器 | | | | |
| | ◇6 ペーパーホルダー | | | | |
| | ◇7 洗面器ユニット (オープンタイプ) | | | | |
| | ◇8 差圧ダンパー 150φ (A11) | | | | |
| 工事 | A21 襪りバー L=500 1型 28φ 樹脂コーティング | | | | |
| | A22 襪りバー L=600×700 L型 28φ 樹脂コーティング | | | | |
| | A23 スライドバー (手摺兼用無段階シャワーフック付) | | | | |
| | A24 タオル掛け L=400 SUS304 | | | | |
| | A25 流し台 (B.L・1型) L=1500 トラップ付 | D-8 | | | |
| | A26 コンロ台 (B.L・1型) L=700 バックガード付 | D-8 | | | |
| | A27 吊戸棚 (B.L・1型) L=900+600 | D-8 | | | |
| | A28 水切棚 L=900 W=270 SUS304 2段 | D-8 | | | |
| その他 | の部分はスラブ、SL-100下げの部分を示す。 | | | | |
| | ※点検口設置 FLより+1,200 (便所)、+700 (台所) に点検口設置 | | | | |
| < > は内装部材を示す | | | | | |
| △ 打ち継ぎ部シール | | | | | |
| D- 部分詳細仕上記号を示す。 図面番号 51~55 に依る。 | | | | | |

3DK 平面詳細図(中住戸)

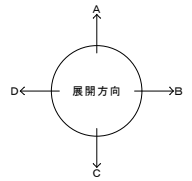


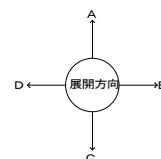
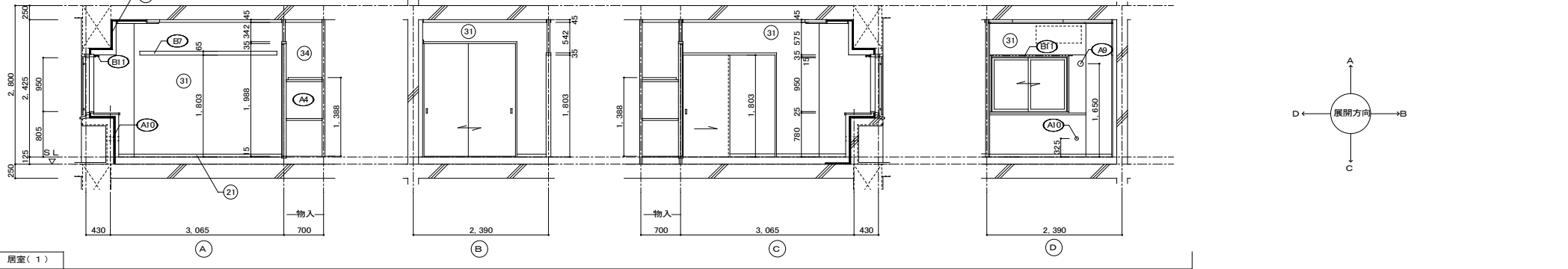
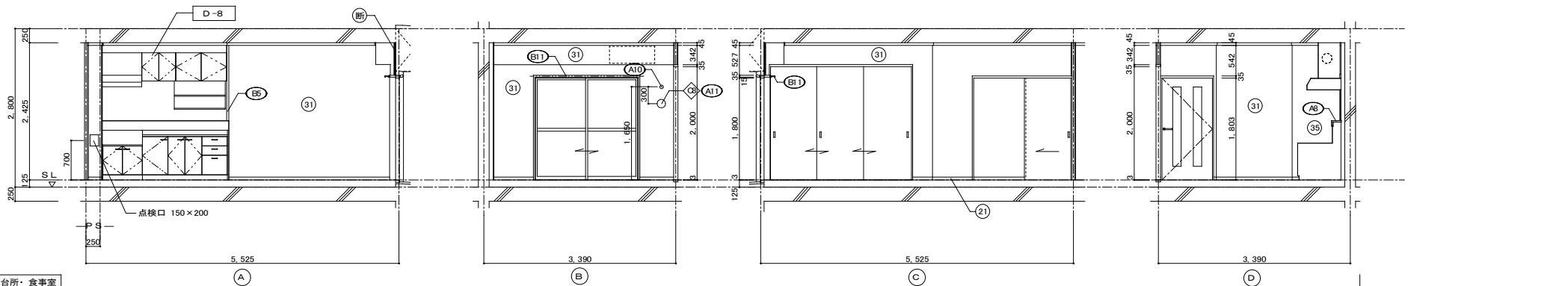
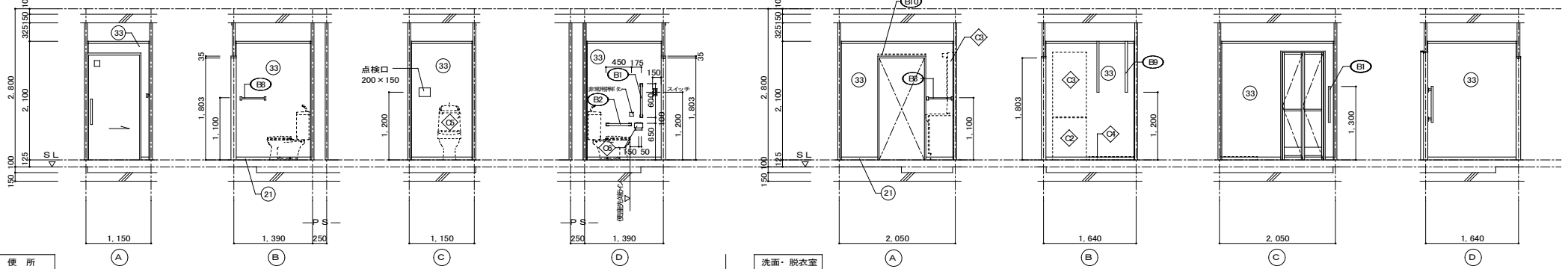
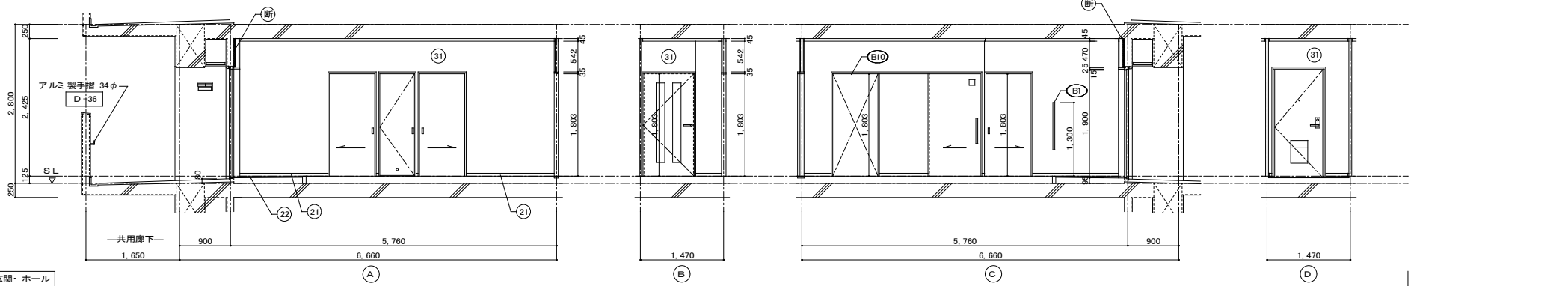
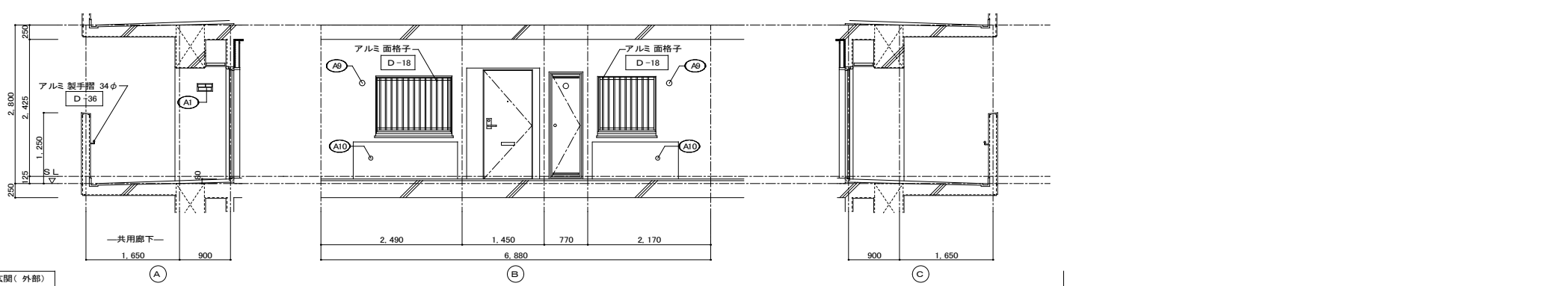
3DK 平面詳細図(妻住戸)

| | A | B | C |
|----|-----|-----|-----|
| 8階 | 690 | 770 | 757 |
| 7階 | 690 | 770 | 757 |
| 6階 | 690 | 770 | 757 |
| 5階 | 690 | 770 | 757 |
| 4階 | 690 | 770 | 757 |
| 3階 | 690 | 770 | 757 |
| 2階 | 740 | 820 | 707 |
| 1階 | 740 | 820 | 707 |

| 室名 | 床面積 | 必要面積 | 有効面積 | 判定 |
|--------|-----------------------|----------------------|---------------------------------|---------------------------------|
| 食事室・台所 | 5.525 × 2.39 = 13.205 | 採光 1/7 2.287 AW/4 | 1.80 × 1.80 = 3.240 | OK |
| | 3.06 × 1.00 = 3.060 | | | |
| | ▲0.25 × 1.03 = ▲0.258 | 換気 1/20 0.801 AW/4 | 1.80 × 1.80 × 1/2 = 1.620 | OK |
| 居室(1) | 3.065 × 2.39 = 7.325 | 採光 1/7 1.047 AW/1 | 1.25 × 0.95 × 3 = 3.563 (修正係数A) | OK |
| | 計 7.33 | 換気 1/20 0.367 AW/1 | 1.32 × 0.95 × 1/2 = 0.627 | OK |
| | 居室(2) | 3.02 × 3.03 = 9.150 | 採光 1/7 1.250 AW/2 | 0.65 × 0.95 × 3 = 1.853 (修正係数A) |
| 居室(2) | ▲0.47 × 0.85 = ▲0.400 | 換気 1/20 0.438 AW/2 | 1.05 × 0.95 × 1/2 = 0.499 | OK |
| | 計 8.75 | | | |
| | 居室(3) | 3.06 × 3.49 = 10.679 | 採光 1/7 1.526 AW/3 | 1.90 × 1.80 = 3.420 |
| 居室(3) | 計 10.68 | 換気 1/20 0.534 AW/3 | 1.90 × 1.80 × 1/2 = 1.710 | OK |

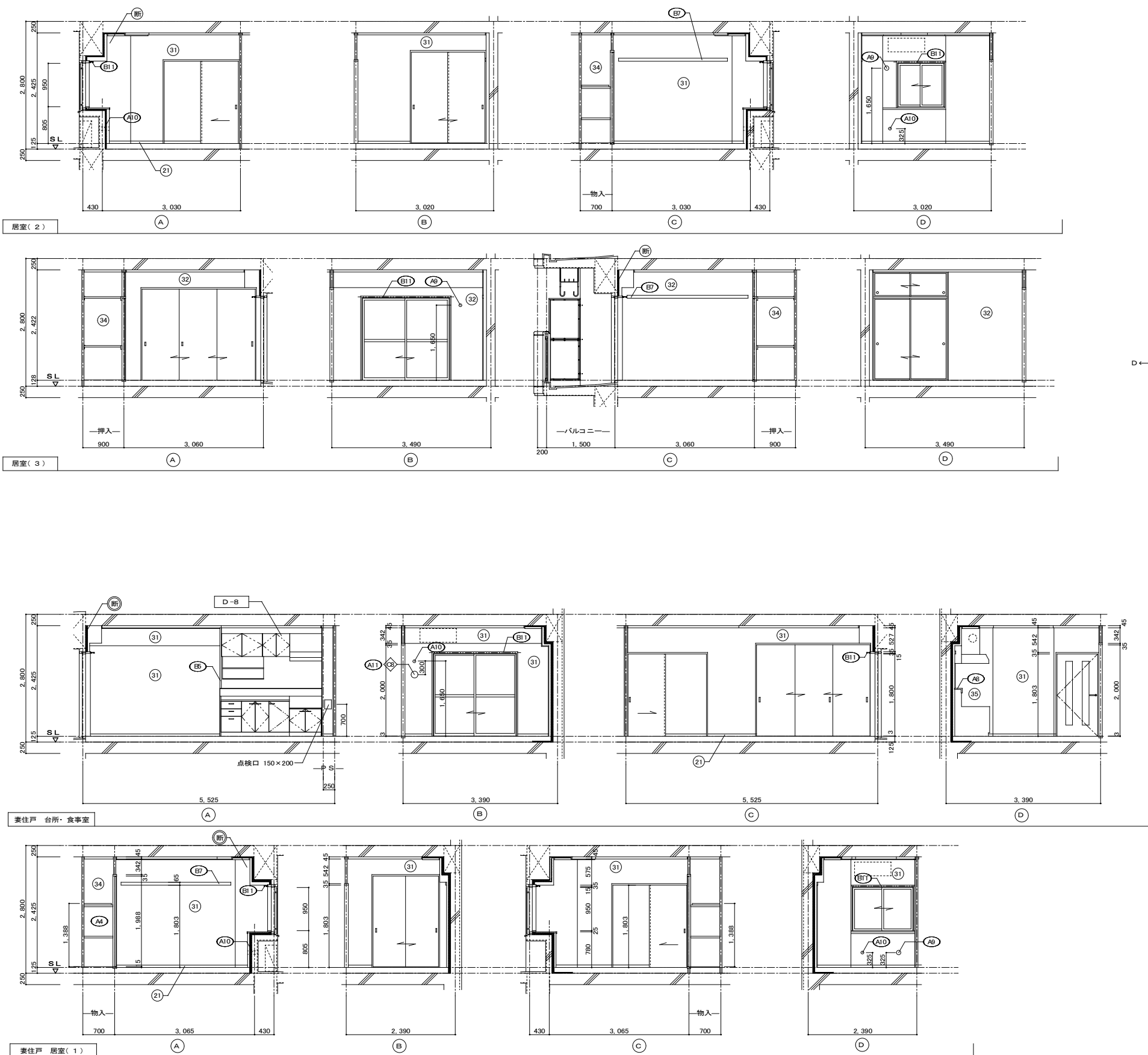
※排煙設備は、令第126条の2第1項一により不要。
 ※廊下側：クーラー用スリーブ用キャップ (耐火キャップマンションタイプ (耐熱シール同梱))
 ※採光修正係数 A (北側: 既存9号棟前) = $d/1/h \times \alpha - \beta = 35.82/21.47 \times 6 - 1.4 = 8.61$ (1階部分) 故に 各階共(北側: 既存9号棟前) A=3
 ※採光修正係数 A (北側: 自転車置場3階) = $d/2/h \times \alpha - \beta = 3.25/0.56 \times 6 - 1.4 = 33.42$ (1階部分) 故に 各階共(北側: 自転車置場3階) A=3





| 仕上凡例 | | | | | |
|------|------|---|---------------------|-----|-----|
| 部位 | 仕上 | 2DK | 2DKS | 3DK | 4DK |
| 巾木 | 21 | H=50 化粧巾木 | | | |
| | 22 | H=45 木製(タモ材) | | | |
| | 23 | 畳寄せ | | | |
| | 24 | 雑巾摺(米摺) | | | |
| | 25 | 合板コンクリート 打放し | | | |
| | 26 | H=100 防水モルタル金コテ押え | | | |
| 壁 | 31 | 壁パネル A [t=4.0 プリント合板(洋風) タイプII] | | | |
| | 32 | 壁パネル B [t=4.0 プリント合板(和風) タイプII] | | | |
| | 33 | 壁パネル C [t=4.0 塩ビ合板 タイプI] | | | |
| | 34 | 壁パネル D [t=4.0 プリント合板(押入) タイプII] | | | |
| | 35 | 壁パネル E [t=4.0 (正面)ラワン合板タイプIの上 (側面)素地フレキシブル板の上t=6.0化粧ケイカル板貼] | | | |
| | 36 | 合板型枠コンクリート 打放し | | | |
| | 37 | 合板型枠コンクリート 打放しの上、外装薄塗材E | | | |
| | 38 | A 25 硬質ウレタンフォーム現場発泡 | | | |
| | 39 | A 45 硬質ウレタンフォーム現場発泡(妻戸の最上階と最下階) | | | |
| | 内装部材 | 41 | <木製手摺 L=600 I型 35φ> | | |
| 42 | | <木製手摺 L=450 I型 35φ> | | | |
| 43 | | <木製ベンチ 600x360(730 CL)> | | | |
| 44 | | <水切下地> | | | |
| 45 | | <木見切 15x35> | | | |
| 46 | | <転倒防止付輪番 20x65> | | | |
| 47 | | <タオル掛 L=430 ステンレス製> | | | |
| 48 | | <棚取付用桝木 20x40> | | | |
| 49 | | <カーテンレール L=800 ステンレスC型 SUS430> | | | |
| 50 | | <カーテンレール ステンレスC型ダブル SUS430> | | | |
| 備考 | 51 | <天井点検口 アルミ枠600角(最上階のみ設置)> | | | |
| | 52 | <トイレ用手摺 はね上げ式(背もたれ付)> | | | |
| | 53 | <補助木製手摺 I型 35φ> | | | |
| | 54 | 室名札 アルミ製 | | | |
| | 55 | ステンレス製手摺 L=600 I型 34φ | | | |
| | 56 | 新開受 W150xH300 SUS304 | | | |
| | 57 | <可動棚> | | | |
| | 58 | <中段 天袋> | | | |
| | 59 | <中段 桝棚> | | | |
| | 60 | コンロ台側面 t=0.6 ステンレス貼 | | | |
| 別途工事 | 61 | 水切カバー t=0.6 W=150 SUS304 | | | |
| | 62 | 換気用レジスター 100φ(ステンレス防虫網付) | | | |
| | 63 | クーラー用スリーブ 75φ | | | |
| | 64 | 換気用スリーブ 150φ(差任用) | | | |
| | 65 | レンジ用フードファン(浅型) | | | |
| | 66 | 洗面器ユニット | | | |
| | 67 | 化粧キャビネット | | | |
| | 68 | 洗濯機防水バシ | | | |
| | 69 | 洋風便器 | | | |
| | 70 | ペーパーホルダー | | | |
| その他 | 71 | 洗面器ユニット(オープンタイプ) | | | |
| | 72 | 差圧ダンパー 150φ (A1) | | | |
| | 73 | 握りバー L=500 I型 28φ 樹脂コーティング | | | |
| | 74 | 握りバー L=600x700 L型 28φ 樹脂コーティング | | | |
| | 75 | スライドバー(手摺兼用無段階シャワーフック付) | | | |
| | 76 | タオル掛け L=400 SUS304 | | | |
| | 77 | 流し台(BL・1型)L=1500トラップ付 | | | |
| | 78 | コンロ台(BL・1型)L=700 バックガード付 | | | |
| | 79 | 吊戸棚(BL・1型)L=900+600 | | | |
| | 80 | 水切棚 L=900 W=270 SUS304 2段 | | | |

| | | |
|----------------------------|-----------------|---------------------------------------|
| 株式会社 丹羽英二建築事務所 | 上和田住宅建築工事(第1工区) | 図面番号 |
| 一級建築士登録番号 第184619号 濱田 仁 | 3DKタイプ 展開図(1) | 縮尺 A1: 1/50 A3: 1/100 No. 44 |
| 概算 製 設計 平成26年3月 | 愛知県建設部建築局公営住宅課 | |

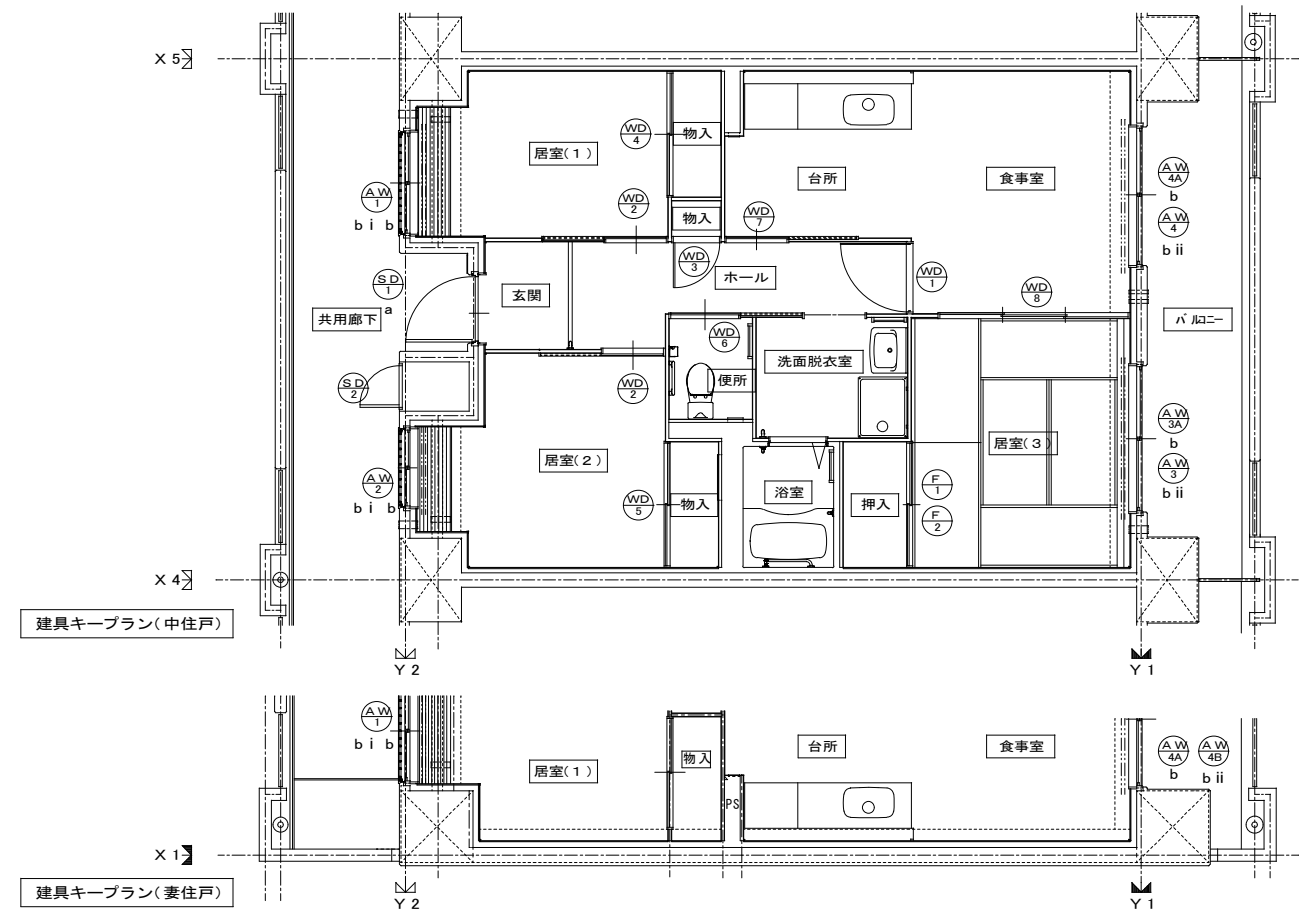


| 仕上凡例 | | | | | |
|--------------------------------------|---|--------------------------|-----|-----|-----|
| 部位 | 仕上 | 2DK | 2DS | 3DK | 4DK |
| 巾木 | (21) H=50 化粧巾木 | | | | |
| | (22) H=45 木製(タモ材) | | | | |
| | (23) 畳寄せ | | | | |
| | (24) 雑巾摺(米摺) | | | | |
| | (25) 合板コンクリート打放し | | | | |
| | (26) H=100 防水モルタル金コシ押え | | | | |
| 壁 | (31) 壁パネル A [t=4.0 プリント合板(洋風) タイプII] | | | | |
| | (32) 壁パネル B [t=4.0 プリント合板(和風) タイプII] | | | | |
| | (33) 壁パネル C [t=4.0 塩ビ合板 タイプI] | | | | |
| | (34) 壁パネル D [t=4.0 プリント合板(押入) タイプII] | | | | |
| | (35) 壁パネル E [t=4.0 (正面)ラワン合板タイプIの上 (側面)素地フレキシブルの上t=8.0化粧ケイカル板貼] | | | | |
| | (36) 合板型枠コンクリート 打放し | | | | |
| | (37) 合板型枠コンクリート 打放しの上、外装薄塗材E | | | | |
| | (断) ア 25 硬質ウレタンフォーム現場発泡 | | | | |
| | (断) ア 45 硬質ウレタンフォーム現場発泡(妻住戸の最上階と最下階) | | | | |
| | 内装部材 | (E1) <木製手摺 L=600 I型 35φ> | | | |
| (E2) <木製手摺 L=450 I型 35φ> | | | | | |
| (E3) <木製ベンチ 600x360 (730 CL)> | | | | | |
| (E4) <水切下地> | | | | | |
| (E5) <木見切 15x35> | | | | | |
| (E6) <転倒防止付鴨居 20x65> | | | | | |
| (E7) <タオル掛 L=430 ステンレス製> | | | | | |
| (E8) <棚取付用桝木 20x40> | | | | | |
| (S10) <カーテンレール L=800 ステンレスC型 SUS430> | | | | | |
| (S11) <カーテンレール ステンレスC型ダブル SUS430> | | | | | |
| (S12) <天井点検口 アルミ枠600角(最上階のみ設置)> | | | | | |
| (S13) <トイレ用手摺 はね上げ式(背もたれ付)> | | | | | |
| (S14) <補助木製手摺 I型 35φ> | | | | | |
| 備考 | (A1) 室名札 アルミ製 | | | | |
| | (A2) ステンレス製手摺 L=600 I型 34φ | | | | |
| | (A3) 新聞受 W150xH300 SUS304 | | | | |
| | (A4) <可動棚> | | | | |
| | (A5) <中段 天袋> | | | | |
| | (A6) <中段 杖棚> | | | | |
| | (A7) コンロ台側面 t=0.6 ステンレス貼 | | | | |
| | (A8) 水切カバー t=0.6 W=150 SUS304 | | | | |
| | (A9) 換気用レジスター 100φ(ステンレス防虫網付) | | | | |
| | (A10) クーラー用スリーブ 75φ | | | | |
| (A11) 換気用スリーブ 150φ(差込用) | | | | | |
| 別途工事 | (C1) レンジフードファン(浅型) | | | | |
| | (C2) 洗面器ユニット | | | | |
| | (C3) 化粧キャビネット | | | | |
| | (C4) 洗濯機防水バシ | | | | |
| | (C5) 洋風便器 | | | | |
| | (C6) ペーパーホルダー | | | | |
| | (C7) 洗面器ユニット(オープンタイプ) | | | | |
| | (C8) 差込ダンパー 150φ (A1) | | | | |
| | (A21) 振りバー L=500 I型 28φ 樹脂コーティング | | | | |
| | (A22) 振りバー L=600x700 L型 28φ 樹脂コーティング | | | | |
| (A23) スライドバー(手摺兼用無段階シャワーフック付) | | | | | |
| (A24) タオル掛け L=400 SUS304 | | | | | |
| (A25) 流し台 (BL・1型) L=1500 トラップ付 | | | | | |
| (A26) コンロ台 (BL・1型) L=700 バックガード付 | | | | | |
| (A27) 吊戸棚 (BL・1型) L=900+600 | | | | | |
| (A28) 水切棚 L=900 W=270 SUS304 2段 | | | | | |

D- 部分詳細仕上記号を示す。
 図面番号 51~55 に依る。
 < > は内装部品を示す

| | | |
|----------------------------|-----------------|---------------------------------------|
| 株式会社 丹羽英二建築事務所 | 上和田住宅建築工事(第1工区) | 図面番号 |
| 一級建築士登録番号 第184619号 濱田 仁 | 3DKタイプ展開図(2) | 縮尺 A1: 1/50 A3: 1/100 No. 45 |
| 検 図 | 製 図 | 設 計 平成26年3月 |
| 愛知県建設部建築局公営住宅課 | | |

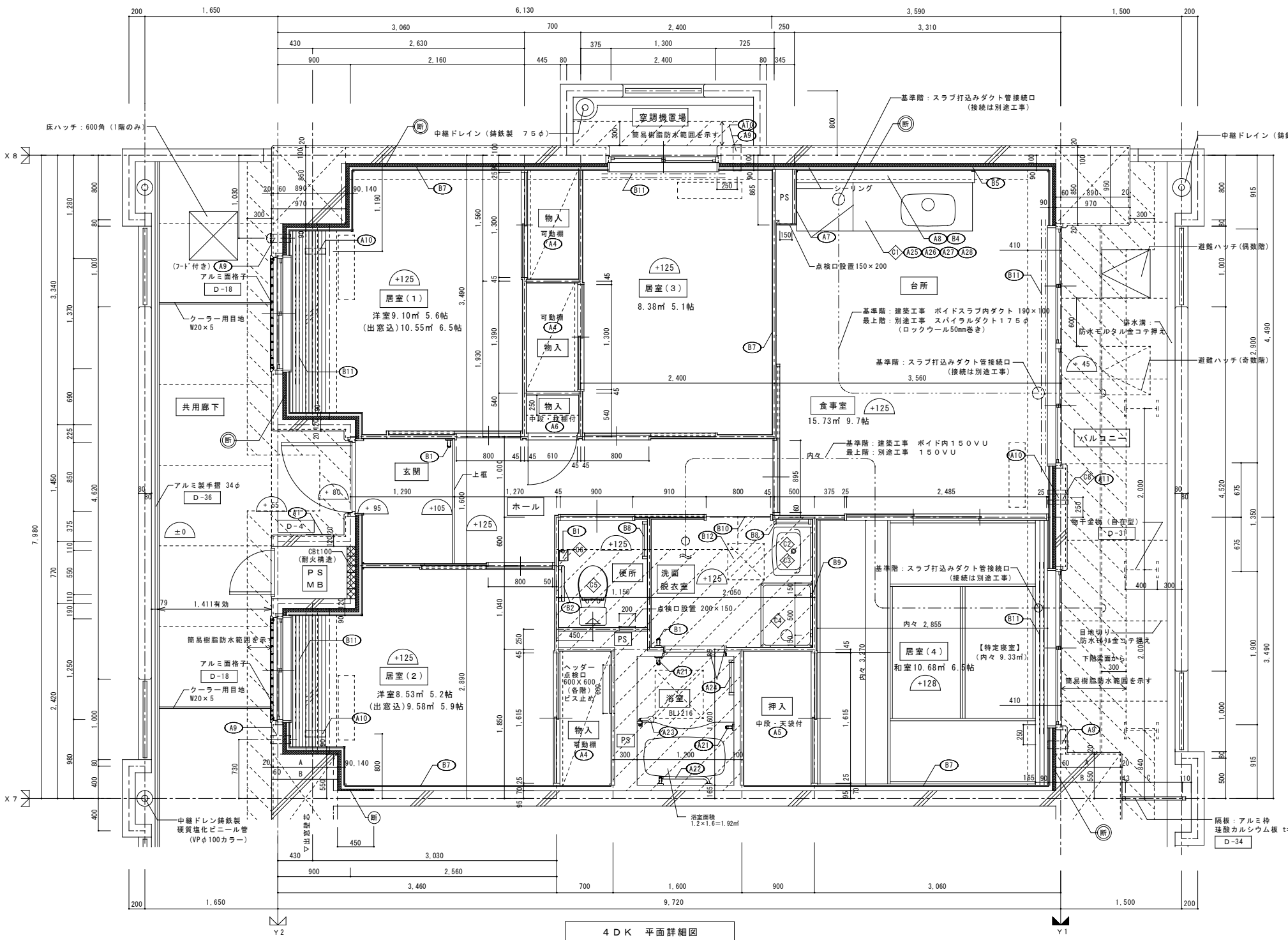
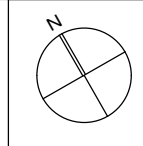
| 符号・形式 | ①SD | ②SD | ①AW | ②AW | ③AW | ③AW | ③AW | ③AW | ④AW | ④AW | ④AW | |
|-------|--|-----|---|-----|--|-----|--|-----|---|-----|---|--|
| 性能 | 特定防火設備 | | 防火設備 | | 防火設備 | | 防火設備 | | 防火設備 | | 防火設備 | |
| 寸法 | 数量 850x1,900 1 | | 数量 550x1,800 1 | | 数量 1,320x950 1 | | 数量 1,050x950 1 | | 数量 1,900x1,800 1 | | 数量 1,900x1,800 1 | |
| 使用箇所 | 玄関 | | PS・MB | | 居室(1) | | 居室(2) | | 居室(3) | | 居室(3)(1階) | |
| 図 | 告示第1369号 850 (有効開口寸法) 1,900 | | 550 換気口 100cm ² 以上 1,800 換気口 100cm ² 以上 | | 1,320 950 850 1,750 | | 1,050 950 850 1,750 | | 1,900 透明板ガラス t=5.0 1,800 型板ガラス t=6.0 | | 1,900 透明板ガラス t=5.0 1,800 型板ガラス t=6.0 | |
| 枠・見込 | 枠: 80 扉: 36 | | 枠: 42 扉: 35 | | 枠: 70 | | 枠: 70 | | 枠: 70 | | 枠: 70 | |
| 仕上 | 溶融亜鉛メッキ鋼板(両面t=0.5貼以上) SOP(枠共) | | 溶融亜鉛メッキ鋼板 SOP | | アルマイト(シルバー)の上、クリアー塗装 | | アルマイト(シルバー)の上、クリアー塗装 | | アルマイト(シルバー)の上、クリアー塗装 | | アルマイト(シルバー)の上、クリアー塗装 | |
| ガラス | | | | | 網入り型板ガラス t=6.8 | | 網入り型板ガラス t=6.8 | | 透明板ガラス t=3.0+中間膜30nl+透明板ガラス t=3.0 | | 透明板ガラス t=3.0+中間膜30nl+透明板ガラス t=3.0 | |
| 金物 | 丁番、シリコンダブ(耐ビッキング性能5分以上)、気密用ガスケット、ドアガード、受箱、ドアアイ、アンクルピース、レバーハンドル、ステンレス靴擦り、ドアクローザー(BL-II型) | | ステンレス丁番、ケースハンドル、おとり止めチェーン付異金物一式 | | ロック付クレセント、アンクルピース、二重水切 | | ロック付クレセント、アンクルピース、二重水切 | | ロック付クレセント×2、振込引手、アンクルピース | | ロック付クレセント×2、振込引手、アンクルピース | |
| 備考 | 防火建築物品対応、受け口 V250以上 | | 前方排気 | | BL-B型サッシに準ずる。アルミ 面格子 | | BL-B型サッシに準ずる。アルミ 面格子 | | 防火建築物品対応 BL-B型サッシに準ずる。 | | BL-B型サッシに準ずる。 | |
| 符号・形式 | WD1 片開き 網入りフラッシュ戸 | | WD2 片引き 軽量戸換 | | WD3 片開き 軽量戸換 | | WD4 引違い 軽量戸換 | | WD5 引違い 軽量戸換 | | WD6 片引き 網入りフラッシュ戸 | |
| 性能 | | | | | | | | | | | | |
| 寸法 | 数量 885x1,783 1 | | 数量 800x1,803 2 | | 数量 610x1,788 1 | | 数量 1,615(1,440)x1,988 1 | | 数量 1,615x1,988 1 | | 数量 800x1,803 1 | |
| 使用箇所 | ホール | | 居室(1)、居室(2) | | ホール 物入 | | 居室(1) 物入 | | 居室(2) 物入 | | 便所 台所 | |
| 図 | 905 (有効開口寸法) 10 885 10 172.5 210 210 172.5 146 160 1,400 1,783 1,803 20 A ホール: FL | | 825 (有効開口寸法) 25 800 1,803 | | 610 1,788 1,803 15 A ホール: FL | | 1,615 (1,440) 妻側のみ 1,988 2,003 15 A 居室(1): FL | | 1,615 1,988 2,003 15 A 居室(2): FL | | 925 (有効開口寸法) 125 800 100 725 100 100 100 1,603 1,803 3 A 台所・食事室: FL | |
| 枠・見込 | 扉: 33 | | 扉: 21 | | 扉: 21 | | 扉: 21 | | 扉: 21 | | 扉: 30 | |
| 仕上 | 両面プリント合板 t=2.5 小口貼(米相) t=8 | | 両面: ビニール系機紙 枠: スプルス | | ホール側: ビニール系機紙 枠: スプルス 物入側: 雲花紙 | | 居室(1)側: ビニール系機紙 枠: スプルス 物入側: 雲花紙 | | 居室(2)側: ビニール系機紙 枠: スプルス 物入側: 雲花紙 | | ホール側: プリント合板 t=2.5 便所側: 塩ビ合板 t=2.5 小口貼(米相) t=8 | |
| ガラス | 樹脂ガラス t=2.5 シリコンシーリング留め | | | | | | | | | | 樹脂ガラス t=2.5 シリコンシーリング留め | |
| 金物 | ステンレス丁番(2ヶ所)、アルミレバーハンドル おとり止め付上扉戸当り(1ヶ所) | | 内丸引手(2ヶ所) ゴム戸当り15d(1ヶ所) | | ステンレス丁番 2ヶ所、ステンレス製取手 ローラーキャッチ、通気孔45φ(表裏共 SUS430) | | 内丸引手(2ヶ所) | | 内丸引手(2ヶ所) | | 樹脂ガラス t=2.5 シリコンシーリング留め 揺棒、非常解錠装置付鍵錠(表示付)、開金(1ヶ所) テーパー付戸車(2ヶ所)、アルミ台付レール(S)、内丸引手(2ヶ所)、ゴム戸当り15d(1ヶ所) | |
| 備考 | <内装部品> | | <網子ペーパーハニカム戸換> | | <網子ペーパーハニカム戸換> | | <網子ペーパーハニカム戸換> | | <網子ペーパーハニカム戸換> | | <内装部品> | |
| 符号・形式 | F1 引違い 換戸 | | F2 引違い 換戸(天袋) | | | | | | | | AW4B アルミ 引違いサッシ | |
| 性能 | | | | | | | | | | | 防火設備 | |
| 寸法 | 数量 1,615x1,800 1 | | 数量 1,615x532 1 | | | | | | | | 数量 1,800x1,800 1 | |
| 使用箇所 | 居室(3) 押入 | | 居室(3) 押入 | | | | | | | | 台所・食事室(妻住戸) | |
| 図 | 1,615 1,800 | | 532 1,835 A 居室(3): FL | | | | | | | | 1,800 網入り型板ガラス t=6.8 1,800 網入り型板ガラス t=6.8 A 居室(3): FL | |
| 枠・見込 | 扉: 21 | | 扉: 21 | | | | | | | | 枠: 70 | |
| 仕上 | 居室(3)側: 新鳥の子紙 枠: カシュー 押入側: 雲花紙 | | 居室(3)側: 新鳥の子紙 枠: カシュー 押入側: 雲花紙 | | | | | | | | アルマイト(シルバー)の上、クリアー塗装 | |
| ガラス | | | | | | | | | | | 上段: 網入り型板ガラス t=6.8 下段: 網入り型板ガラス t=6.8 | |
| 金物 | 引手(金属製) | | 引手(金属製) | | | | | | | | ロック付クレセント×2、振込引手、アンクルピース | |
| 備考 | | | | | | | | | | | BL-B型サッシに準ずる。 | |



- 特記
- ① 建具寸法(WxH)は、開口内法有効寸法とする。
 - ② 備考欄にある<>は、内装部品とする。
 - ③ 網入りガラスは、シリコンシーリング留めとする。
 - ④ WD- のシリコンシーリング留めは、A型シリコンシーリング材(1成分形、高モジュラス形)9030Gとする。
 - ⑤ 耐風圧性は、4階以下: 2.00(S-4)、5階以上: 2.80(S-6)とする。(耐風圧強度計算書を提出すること)
 - ⑥ BL-B型サッシは、日本工業規格に規定する試験方法により透過損失の平均値が、2.0db以上であること。
 - ⑦ 有効開口幅は建具の厚み、引き残しを考慮した幅とする。
- ※T-1以上を使用すること。(共通)

| 区分記号 | 防火対策区分内容 | 設置階 |
|------|--|-------|
| a | 住戸の出入口 | すべての階 |
| b | 地面から開口部の下端までの高さが2m以下、又はバルコニー等から開口部の下端までの高さが2m以下であって、かつ、バルコニー等から当該開口部までの水平距離が0.9m以下であるもの(aに該当するものを除く) | 1階 |
| c | その他の開口部 | 該当なし |
| b i | 区分b.のうち共用廊下または共用階段等の近傍にあるもの | 2階以上 |
| b ii | 区分b.のうちバルコニー等の近傍にあるもの | 2階以上 |

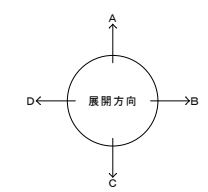
※防火建築物品対応(区分a, bのバルコニーに該当する)開口部は侵入防止対策上有効な措置の講じられた開口部とする。



4DK 平面詳細図

柱寸法リスト

| | A | B | C |
|----|-----|-----|-----|
| 8階 | 690 | 770 | 757 |
| 7階 | 690 | 770 | 757 |
| 6階 | 690 | 770 | 757 |
| 5階 | 690 | 770 | 757 |
| 4階 | 690 | 770 | 757 |
| 3階 | 690 | 770 | 757 |
| 2階 | 740 | 820 | 707 |
| 1階 | 740 | 820 | 707 |



採光・換気・排煙のチェック

| 室名 | 床面積 | 必要面積 | 有効面積 | 判定 |
|--------|------------------------|---------------|--------------------------------|----|
| 食事室・台所 | 3.56 × 4.49 = 15.984 | 採光 1/7 2.253 | AW/5 2.90 × 1.80 = 5.220 | OK |
| | ▲0.25 × 0.865 = ▲0.216 | 換気 1/20 0.789 | AW/5 2.90 × 1.80 × 1/2 = 2.610 | OK |
| | 計 15.77 | | | |
| 居室(1) | 2.63 × 3.49 = 9.179 | 採光 1/7 1.301 | AW/1 1.37 × 0.95 = 1.301 | OK |
| | ▲0.47 × 0.15 = ▲0.071 | 換気 1/20 0.456 | AW/1 1.37 × 0.95 × 1/2 = 0.650 | OK |
| | 計 9.11 | | | |
| 居室(2) | 3.03 × 2.89 = 8.757 | 採光 1/7 1.220 | AW/2 1.25 × 0.95 × 3 = 3.562 | OK |
| | ▲0.47 × 0.47 = ▲0.221 | 換気 1/20 0.427 | AW/2 1.25 × 0.95 × 1/2 = 0.593 | OK |
| | 計 8.54 | | | |
| 居室(3) | 2.40 × 3.49 = 8.376 | 採光 1/7 1.197 | AW/3 1.30 × 0.95 = 1.235 | OK |
| | | 換気 1/20 0.419 | AW/3 1.30 × 0.95 × 1/2 = 0.617 | OK |
| | 計 8.38 | | | |
| 居室(4) | 3.06 × 3.49 = 10.679 | 採光 1/7 1.526 | AW/4 1.90 × 1.80 = 3.420 | OK |
| | | 換気 1/20 0.534 | AW/4 1.90 × 1.80 × 1/2 = 1.710 | OK |
| | 計 10.68 | | | |

※排煙設備は、令第126条の2第1項により不要。
 ※廊下側：クーラー用キャップ (耐火キャップマンションタイプ (耐火シール付))

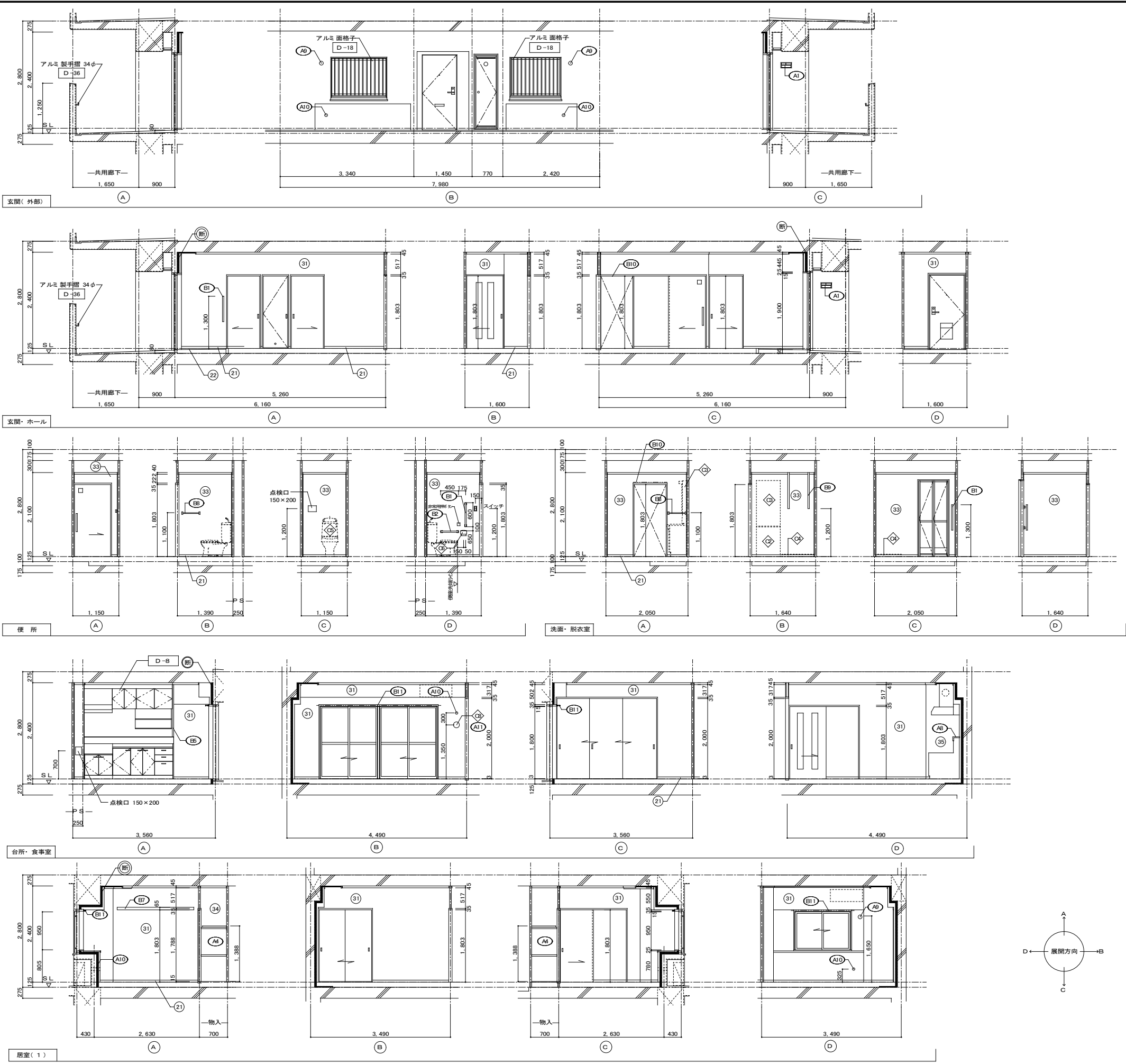
仕上凡例

| 部位 | 仕上 | 2DK | 2DKS | 3DK | 4DK |
|------|------------------------------------|------|------|-----|-----|
| 壁 | ア 25 硬質ウレタンフォーム現場発泡 | | | | ○ |
| | ア 45 硬質ウレタンフォーム現場発泡 (妻住戸の最上階と最下階) | | | | ○ |
| | B1 (木製手摺 L=600 1型 35φ) | | | | ○ |
| | B2 (木製手摺 L=450 1型 35φ) | | | | ○ |
| | B3 (木製ベンチ 600×360 (7)30 CL) | | | | ○ |
| | B4 (水切下地) | | | | ○ |
| | B5 (木見切 15×35) | | | | ○ |
| | B6 | | | | ○ |
| 内装部材 | B7 (転倒防止付鴨居 20×65) | | | | ○ |
| | B8 (タオル掛 L=430 ステンレス製) | | | | ○ |
| | B9 (網取付用積木 20×40) | | | | ○ |
| | B10 (カーテンレール L=800 ステンレスC型 SUS430) | | | | ○ |
| | B11 (カーテンレール ステンレスC型ダブル SUS430) | | | | ○ |
| | B12 (天井点検口 アルミ枠600角 (最上階のみ設置)) | | | | ○ |
| | B13 (トイレ用手摺 はね上げ式 (背もたれ付)) | | | | ○ |
| | B14 (補助木製手摺 1型 35φ) | | | | ○ |
| 備考 | A1 室名札 アルミ製 | D-4 | | | ○ |
| | A2 ステンレス製手摺 L=600 1型 34φ | | | | ○ |
| | A3 新聞受 W150×H300 SUS304 | D-5 | | | ○ |
| | A4 <可動棚> | | | | ○ |
| | A5 <中段 天袋> | | | | ○ |
| | A6 <中段 枝棚> | | | | ○ |
| | A7 コンロ台側面 t=0.6 ステンレス貼 | D-8 | | | ○ |
| | A8 水切カバー t=0.6 W=150 SUS304 | D-7 | | | ○ |
| | A9 換気用レジスター 100φ (ステンレス防虫網付) | D-32 | | | ○ |
| | A10 クーラー用スリーブ 75φ | D-33 | | | ○ |
| | A11 換気用スリーブ 150φ (差圧用) | | | | ○ |
| 別途工事 | ① レンジ用フードファン (塗装) | | | | ○ |
| | ② 洗面器ユニット | | | | ○ |
| | ③ 化粧キャビネット | | | | ○ |
| | ④ 洗濯機防水パン | | | | ○ |
| | ⑤ 洋風便器 | | | | ○ |
| | ⑥ ペーパーホルダー | | | | ○ |
| | ⑦ 洗面器ユニット (オープンタイプ) | | | | ○ |
| | ⑧ 差圧ダンパー 150φ (A11) | | | | ○ |
| | A21 握りバー L=500 1型 28φ 樹脂コーティング | | | | ○ |
| | A22 握りバー L=600×700 L型 28φ 樹脂コーティング | | | | ○ |
| | A23 スライドバー (手摺兼用無段階シャワーフック付) | | | | ○ |
| | A24 タオル掛け L=400 SUS304 | | | | ○ |
| | A25 流し台 (BL・1型) L=1500 トラップ付 | D-8 | | | ○ |
| | A26 コンロ台 (BL・1型) L=700 バックガード付 | D-8 | | | ○ |
| | A27 吊戸棚 (BL・1型) L=900+600 | D-8 | | | ○ |
| | A28 水切棚 L=900 W=270 SUS304 2段 | D-8 | | | ○ |

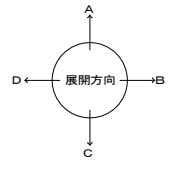
その他

① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ の部分はスラブ、SL-100下げの部分を示す。
 ※点検口設置
 FLより+1,200 (便所)、+700 (台所) に点検口設置
 < > は内装部品を示す
 ◁ ▷ 打ち継ぎ部シール
 D- 部分詳細仕上記号を示す。図面番号 51~55 に依る。

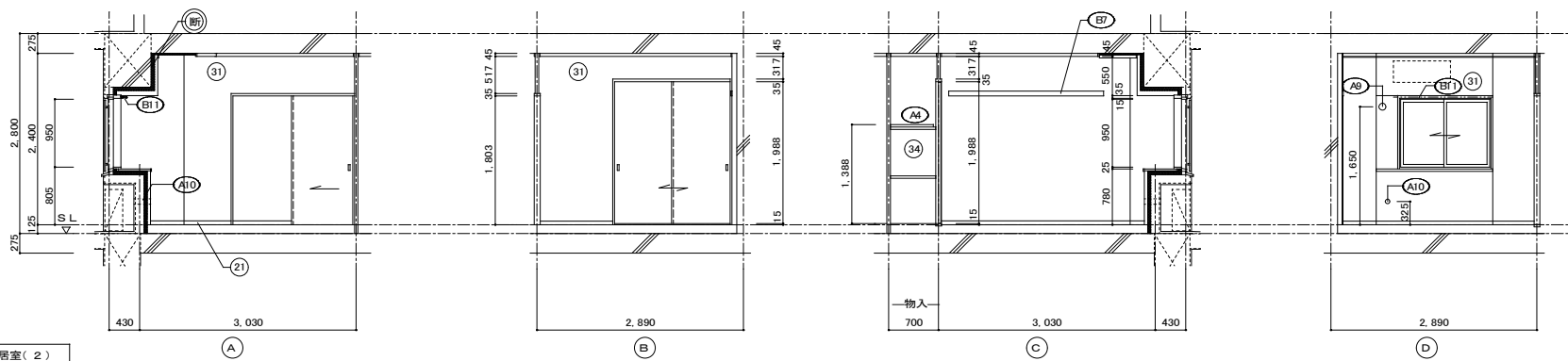
| | | |
|----------------------------|-----------------|--------------------------------------|
| 株式会社 丹羽英二建築事務所 | 上和田住宅建築工事(第1工区) | 図面番号 |
| 一級建築士登録番号 第184619号 濱田 仁 | 4DKタイプ 平面詳細図 | 縮尺 A1: 1/30 A3: 1/60 No. 47 |
| 検図 | 製図 | 設計 平成26年3月 |
| 愛知県建設部建築局公営住宅課 | | |



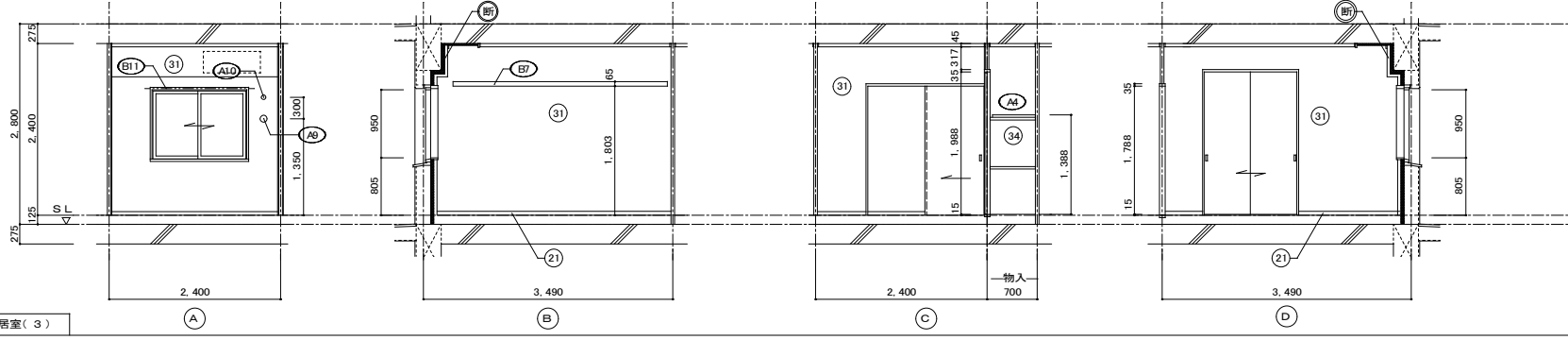
| 仕上凡例 | | | | | |
|--------------------------------------|--|--------------------------|-----|-----|-----|
| 部位 | 仕上 | 2DK | 2KS | 3DK | 4DK |
| 巾木 | (21) H=50 化粧巾木 | | | | ○ |
| | (22) H=45 木製(タモ材) | | | | ○ |
| | (23) 畳寄せ | | | | ○ |
| | (24) 雑巾摺(米摺) | | | | ○ |
| | (25) 合板コンクリート 打放し | | | | ○ |
| | (26) H=100 防水モルタル金コシ押え | | | | ○ |
| 壁 | (31) 壁パネル A [t=4.0 プリント合板(洋風) タイプII] | | | | ○ |
| | (32) 壁パネル B [t=4.0 プリント合板(和風) タイプII] | | | | ○ |
| | (33) 壁パネル C [t=4.0 塩ビ合板 タイプI] | | | | ○ |
| | (34) 壁パネル D [t=4.0 プリント合板(押入) タイプII] | | | | ○ |
| | (35) 壁パネル E [t=4.0 (正面)ラワン合板タイプIの上 (側面)素地フレキシブル板の上t=8.0化粧ケイカル板貼] | | | | ○ |
| | (36) 合板型枠コンクリート 打放し | | | | ○ |
| | (37) 合板型枠コンクリート 打放しの上、外装薄塗材E | | | | ○ |
| | (断) ア 2.5 硬質ウレタンフォーム現場発泡 | | | | ○ |
| | (断) ア 4.5 硬質ウレタンフォーム現場発泡(妻住戸の最上階と最下階) | | | | ○ |
| | 内装部材 | (E1) <木製手摺 L=600 I型 35φ> | | | |
| (E2) <木製手摺 L=450 I型 35φ> | | | | | ○ |
| (E3) <木製ベンチ 600x360 (730 CL)> | | | | | ○ |
| (E4) <水切下地> | | | | | ○ |
| (E5) <木見切 15x35> | | | | | ○ |
| (E6) <転倒防止付鴨居 20x65> | | | | | ○ |
| (E7) <タオル掛 L=430 ステンレス製> | | | | | ○ |
| (E8) <棚取付用積木 20x40> | | | | | ○ |
| (E10) <カーテンレール L=800 ステンレスC型 SUS430> | | | | | ○ |
| (E11) <カーテンレール ステンレスC型ダブル SUS430> | | | | | ○ |
| (E12) <天井点検口 アルミ枠600角(最上階のみ設置)> | | | | | ○ |
| (E13) <トイレ用手摺 はね上げ式(背もたれ付)> | | | | | ○ |
| (E14) <補助木製手摺 I型 35φ> | | | | ○ | |
| 備考 | (A1) 室名札 アルミ製 | | | | ○ |
| | (A2) ステンレス製手摺 L=600 I型 34φ | | | | ○ |
| | (A3) 新聞受 W150xH300 SUS304 | | | | ○ |
| | (A4) <可動棚> | | | | ○ |
| | (A5) <中段 天袋> | | | | ○ |
| | (A6) <中段 杖棚> | | | | ○ |
| | (A7) コンロ台側面 t=0.6 ステンレス貼 | | | | ○ |
| | (A8) 水切カバー t=0.6 W=150 SUS304 | | | | ○ |
| | (A9) 換気用レジスター 100φ(ステンレス防虫網付) | | | | ○ |
| | (A10) クーラー用スリーブ 75φ | | | | ○ |
| | (A11) 換気用スリーブ 150φ(差任用) | | | | ○ |
| 別途工事 | (C1) レンジフードファン(浅型) | | | | ○ |
| | (C2) 洗面器ユニット | | | | ○ |
| | (C3) 化粧キャビネット | | | | ○ |
| | (C4) 洗濯機防水バシ | | | | ○ |
| | (C5) 洋風便器 | | | | ○ |
| | (C6) ペーパーホルダー | | | | ○ |
| | (C7) 洗面器ユニット(オープンタイプ) | | | | ○ |
| | (C8) 差圧ダンパー 150φ (A11) | | | | ○ |
| | (A21) 振りバー L=500 I型 28φ 樹脂コーティング | | | | ○ |
| | (A22) 振りバー L=600x700 L型 28φ 樹脂コーティング | | | | ○ |
| (A23) スライドバー(手摺兼用無段階シャワーフック付) | | | | ○ | |
| (A24) タオル掛け L=400 SUS304 | | | | ○ | |
| (A25) 流し台 (BL・1型) L=1500 トラップ付 | | | | ○ | |
| (A26) コンロ台 (BL・1型) L=700 バックガード付 | | | | ○ | |
| (A27) 吊戸棚 (BL・1型) L=900+600 | | | | ○ | |
| (A28) 水切棚 L=900 W=270 SUS304 2段 | | | | ○ | |
| その他 | D- 部分詳細仕上記号を示す。 図面番号 51~55 に依る。 < >は内装部品を示す | | | | |



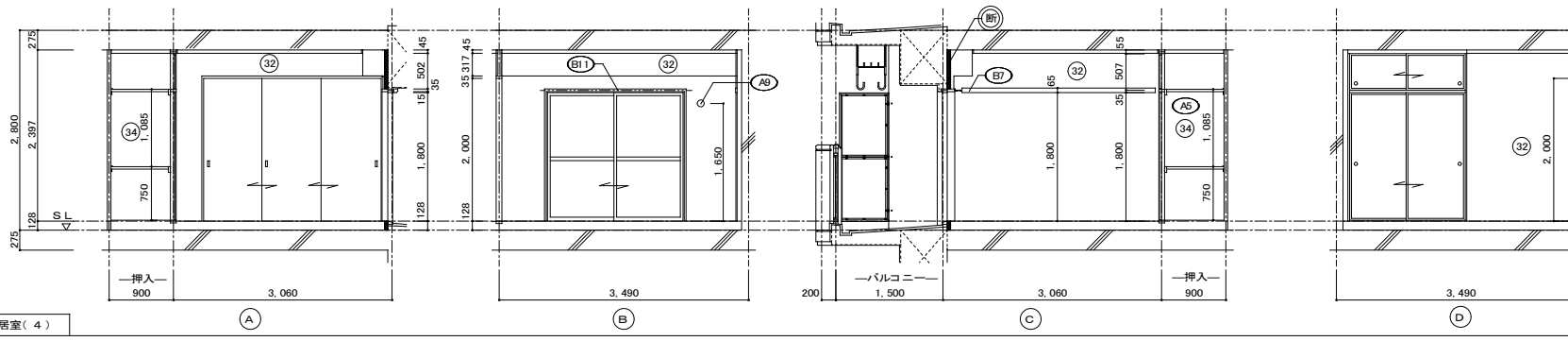
| | | |
|----------------------------|-----------------|---------------------------------------|
| 株式会社 丹羽英二建築事務所 | 上和田住宅建築工事(第1工区) | 図面番号 |
| 一級建築士登録番号 第184619号 濱田 仁 | 4DKタイプ 展開図(1) | 縮尺 A1: 1/50 A3: 1/100 No. 48 |
| 核 図 | 製 図 | 設 計 平成26年3月 |
| 愛知県建設部建築局公営住宅課 | | |



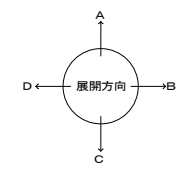
居室(2)



居室(3)



居室(4)



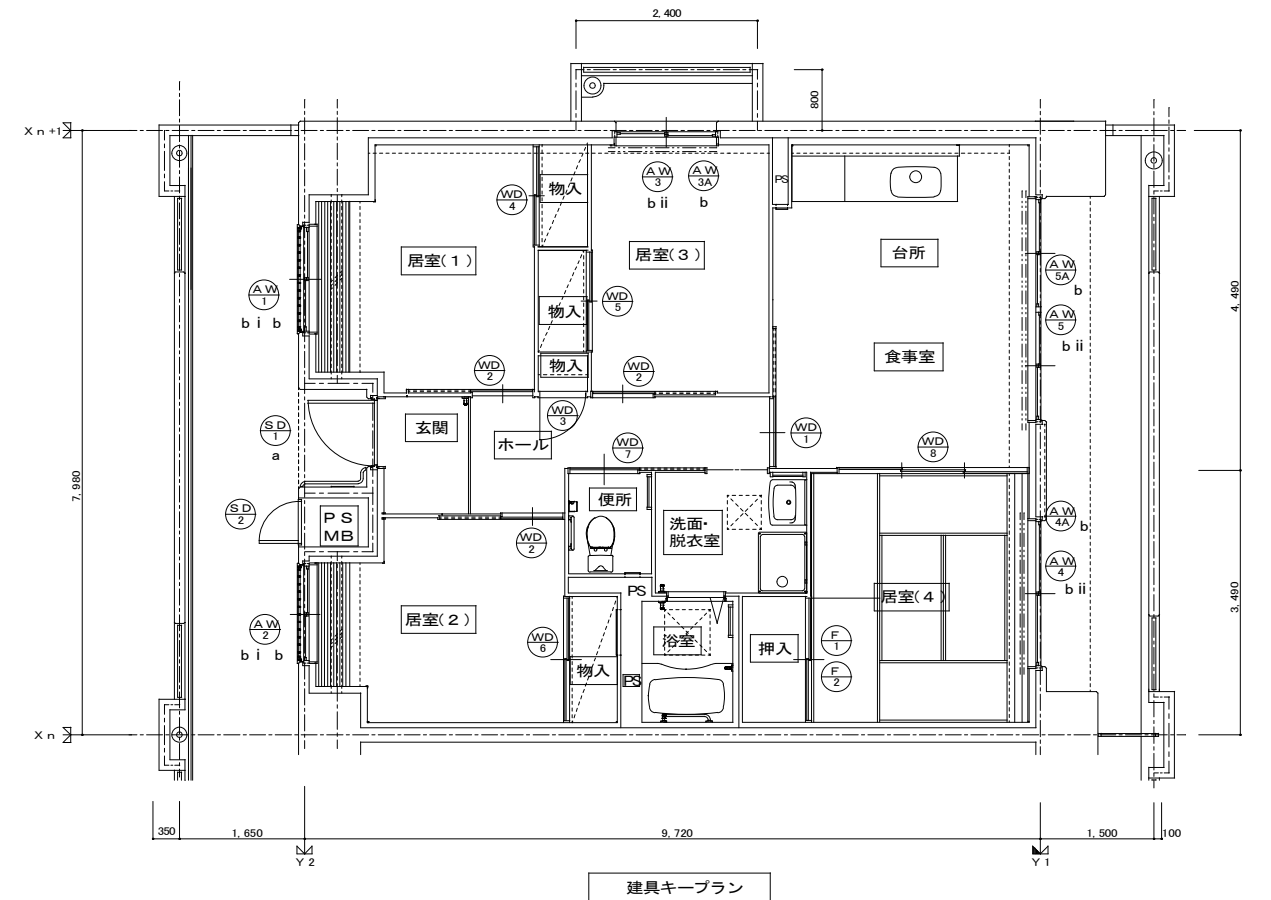
仕上凡例

| 部位 | 仕上 | 2DK | 2KS | 3DK | 4DK |
|-------------------------------------|--|--------------------------|-----|-----|-----|
| 巾木 | (21) H=50 化粧巾木 | | | | ○ |
| | (22) H=45 木製(タモ材) | | | | ○ |
| | (23) 畳寄せ | | | | ○ |
| | (24) 雑巾摺(米摺) | | | | ○ |
| | (25) 合板コンクリート打放し | | | | ○ |
| | (26) H=100 防水モルタル金コシ押え | | | | ○ |
| 壁 | (31) 壁パネル A [t=4.0 プリント合板(洋風) タイプII] | | | | ○ |
| | (32) 壁パネル B [t=4.0 プリント合板(和風) タイプII] | | | | ○ |
| | (33) 壁パネル C [t=4.0 塩ビ合板 タイプI] | | | | ○ |
| | (34) 壁パネル D [t=4.0 プリント合板(押入) タイプII] | | | | ○ |
| | (35) 壁パネル E [t=4.0 (正面)ラワン合板タイプIの上 (側面)素地フレキシブル板の上t=8.0化粧ケイカル板貼] | | | | ○ |
| | (36) 合板型枠コンクリート打放し | | | | ○ |
| | (37) 合板型枠コンクリート打放しの上、外装薄塗材E | | | | ○ |
| | (断) ア 25 硬質ウレタンフォーム現場発泡 | | | | ○ |
| | (断) ア 45 硬質ウレタンフォーム現場発泡(妻住戸の最上階と最下階) | | | | ○ |
| | 内装部材 | (B1) <木製手摺 L=600 I型 35φ> | | | |
| (B2) <木製手摺 L=450 I型 35φ> | | | | | ○ |
| (B3) <木製ベンチ 600x360 (730 CL)> | | | | | ○ |
| (B4) <水切下地> | | | | | ○ |
| (B5) <木見切 15x35> | | | | | ○ |
| (B6) <転倒防止付鴨居 20x65> | | | | | ○ |
| (B7) <タオル掛 L=430 ステンレス製> | | | | | ○ |
| (B8) <棚取付用桝木 20x40> | | | | | ○ |
| (B9) <カーテンレール L=800 ステンレスC型 SUS430> | | | | | ○ |
| (B10) <カーテンレール ステンレスC型ダブル SUS430> | | | | | ○ |
| (B11) <天井点検口 アルミ枠600角(最上階のみ設置)> | | | | | ○ |
| (B12) <トイレ用手摺 はね上げ式(背もたれ付)> | | | | | ○ |
| (B13) <補助木製手摺 I型 35φ> | | | | | ○ |
| 備考 | (A1) 室名札 アルミ製 | | | | ○ |
| | (A2) ステンレス製手摺 L=600 I型 34φ | | | | ○ |
| | (A3) 新聞受 W150xH300 SUS304 | | | | ○ |
| | (A4) <可動棚> | | | | ○ |
| | (A5) <中段 天袋> | | | | ○ |
| | (A6) <中段 杖棚> | | | | ○ |
| | (A7) コンロ台側面 t=0.6 ステンレス貼 | | | | ○ |
| | (A8) 水切カバー t=0.6 W=150 SUS304 | | | | ○ |
| | (A9) 換気用レジスター 100φ(ステンレス防虫網付) | | | | ○ |
| | (A10) クーラー用スリーブ 75φ | | | | ○ |
| | (A11) 換気用スリーブ 150φ(差任用) | | | | ○ |
| 別途工事 | (C1) レンジ用フードファン(浅型) | | | | ○ |
| | (C2) 洗面器ユニット | | | | ○ |
| | (C3) 化粧キャビネット | | | | ○ |
| | (C4) 洗濯機防水バシ | | | | ○ |
| | (C5) 洋風便器 | | | | ○ |
| | (C6) ペーパーホルダー | | | | ○ |
| | (C7) 洗面器ユニット(オープンタイプ) | | | | ○ |
| | (C8) 差圧ダンパー 150φ (A1) | | | | ○ |
| | (A21) 握りバー L=500 I型 28φ 樹脂コーティング | | | | ○ |
| | (A22) 握りバー L=600x700 L型 28φ 樹脂コーティング | | | | ○ |
| | (A23) スライドバー(手摺兼用無段階シャワーフック付) | | | | ○ |
| | (A24) タオル掛け L=400 SUS304 | | | | ○ |
| | (A25) 流し台 (BL・1型) L=1500 トラップ付 | | | | ○ |
| | (A26) コンロ台 (BL・1型) L=700 バックガード付 | | | | ○ |
| | (A27) 吊戸棚 (BL・1型) L=900+600 | | | | ○ |
| (A28) 水切棚 L=900 W=270 SUS304 2段 | | | | ○ | |

その他
 D- 部分詳細仕上記号を示す。
 図面番号 51~55 に依る。
 < > は内装部品を示す

| 建具表 | | S.D 1 スチール製片開き両面フラッシュドア | | S.D 2 スチール製片開き片面フラッシュドア | | A.W 1 アルミ製引違いサッシ | | A.W 2 アルミ製引違いサッシ | | A.W 3 アルミ製引違いサッシ | | A.W 3A アルミ製引違いサッシ | | A.W 4 アルミ製引違いサッシ | | A.W 4A アルミ製引違いサッシ | |
|------|-----|---|--|-----------------------------------|--|---|--|------------------------------------|--|--|--|-----------------------------------|--|---|--|-----------------------------------|--|
| 性能 | | 特定防火設備 | | 防火設備 | | 防火設備 | | 防火設備 | | 防火設備 | | 防火設備 | | 防火設備 | | 防火設備 | |
| 寸法 | 数量 | 850×1,900 1 | | 550×1,800 1 | | 1,370×950 1 | | 1,250×950 1 | | 1,300×950 1 | | 1,300×950 1 | | 1,900×1,800 1 | | 1,900×1,800 1 | |
| 使用箇所 | | 玄関 | | P.S・M.B | | 居室(1) | | 居室(2) | | 居室(3) 2階以上 | | 居室(3) (1階) | | 居室(3) | | 居室(3) (1階) | |
| 姿 | 図 | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 種・見 | 込 | 枠: 80 扉: 36 | | 枠: 33 扉: 25 | | 枠: 70 | | 枠: 70 | | 枠: 70 | | 枠: 70 | | 枠: 70 | | 枠: 70 | |
| 仕 | 上 | 溶融亜鉛メッキ鋼板 (両面t=0.5貼以上) SOP (特共) | | 溶融亜鉛メッキ鋼板 SOP | | アルマイト (シルバー) の上、クリアー塗装 | | アルマイト (シルバー) の上、クリアー塗装 | | アルマイト (シルバー) の上、クリアー塗装 | | アルマイト (シルバー) の上、クリアー塗装 | | アルマイト (シルバー) の上、クリアー塗装 | | アルマイト (シルバー) の上、クリアー塗装 | |
| ガ | ラ | 溶融亜鉛メッキ鋼板 (両面t=0.5貼以上) SOP (特共) | | 溶融亜鉛メッキ鋼板 SOP | | 透明板ガラス t=6.8 | | 透明板ガラス t=6.8 | | 透明板ガラス t=5.0 | | 透明板ガラス t=3.0+中間膜30mi+透明板ガラスt=3.0 | | 透明板ガラス t=5.0 | | 透明板ガラス t=3.0+中間膜30mi+透明板ガラスt=3.0 | |
| 金 | 物 | 丁番、シリンダー箱錠 (耐ッキング性能5分以上) 気密用ガスケット、ドアガード、受信ドアイ、アングルピース、レバーハンドルステンレス製 戸当り、ドアクローザー (EL-B型) | | ステンレス丁番、ケースハンドル、付属金物一式 あり止めチェーン | | ロック付クレセント、アングルピース、二重水切 | | ロック付クレセント、アングルピース、二重水切 | | ロック付クレセント×2、アングルピース、二重水切 | | ロック付クレセント×2、アングルピース、二重水切 | | ロック付クレセント×2、アングルピース | | ロック付クレセント×2、振込引手、アングルピース | |
| 備 | 考 | 防火建物部品対応、受け口 VE50以上 | | (前方排気) | | EL-B型サッシに準ずる。アルミ 面格子 | | EL-B型サッシに準ずる。アルミ 面格子 | | EL-B型サッシに準ずる。 | | 防火建物部品対応 EL-B型サッシに準ずる。 | | EL-B型サッシに準ずる。 | | 防火建物部品対応 EL-B型サッシに準ずる。 | |
| 符 | 号・形 | A.W 5 アルミ製引違いサッシ | | A.W 3A アルミ製引違いサッシ | | W.D 1 片引き額入りフラッシュ戸 | | W.D 2 片引き軽量戸襖 | | W.D 3 片開き軽量戸襖 | | W.D 4 引違い軽量戸襖 | | W.D 5 引違い軽量戸襖 | | W.D 6 引違い軽量戸襖 | |
| 性 | 能 | 2,900×1,800 1 | | 2,900×1,800 1 | | 895×1,803 1 | | 800×1,803 3 | | 610×1,788 1 | | 1,300×1,788 1 | | 1,300×1,988 1 | | 1,615×1,988 1 | |
| 使用箇所 | | 台所・食堂室(2階以上) | | 台所・食堂室(1階) | | ホール | | 居室(1)、居室(2)、居室(3) | | ホール 物入 | | 居室(1) 物入 | | 居室(3) 物入 | | 居室(2) 物入 | |
| 姿 | 図 | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 種・見 | 込 | 枠: 70 | | 枠: 70 | | 扉: 30 | | 扉: 21 | | 扉: 21 | | 扉: 21 | | 扉: 21 | | 扉: 21 | |
| 仕 | 上 | アルマイト (シルバー) の上、クリアー塗装 | | アルマイト (シルバー) の上、クリアー塗装 | | 両面プリント合板 t=2.5 小口貼 (米栴) t=8 | | 両面: ビニール系襖紙 枠: スプルス | | ホール側: ビニール系襖紙 物入側: 雲花紙 枠: スプルス | | 居室(1) 側: ビニール系襖紙 物入側: 雲花紙 枠: スプルス | | 居室(3) 側: ビニール系襖紙 物入側: 雲花紙 枠: スプルス | | 居室(2) 側: ビニール系襖紙 物入側: 雲花紙 枠: スプルス | |
| ガ | ラ | 上段: 透明板ガラス t=5.0 下段: 型板ガラス t=6.0 | | 透明板ガラス t=3.0+中間膜30mi+透明板ガラス t=3.0 | | 樹脂ガラス t=2.5 シリコンシーリング留め | | 樹脂ガラス t=2.5 シリコンシーリング留め | | 樹脂ガラス t=2.5 シリコンシーリング留め | | 樹脂ガラス t=2.5 シリコンシーリング留め | | 樹脂ガラス t=2.5 シリコンシーリング留め | | 樹脂ガラス t=2.5 シリコンシーリング留め | |
| 金 | 物 | ロック付クレセント×2、振込引手、アングルピース | | ロック付クレセント×2、振込引手、アングルピース | | テーパー付戸車(2ヶ所)、アルミ台付レール(S) 内丸取手(2ヶ所)、ゴム戸当り15d (1ヶ所) | | 内丸引手(2ヶ所) 内丸取手(2ヶ所)、ゴム戸当り10d (1ヶ所) | | ステンレス丁番 2ヶ所、ステンレス製取手 ローラーキャッチ、通気孔A 5Φ (表裏共 SUS430) | | 内丸引手(2ヶ所) | | 内丸引手(2ヶ所) | | 内丸引手(2ヶ所) | |
| 備 | 考 | EL-B型サッシに準ずる。 | | 防火建物部品対応 EL-B型サッシに準ずる。 | | <内装部品> | | <組子ペーパーハニカム戸襖> | | <組子ペーパーハニカム戸襖> | | <組子ペーパーハニカム戸襖> | | <組子ペーパーハニカム戸襖> | | <組子ペーパーハニカム戸襖> | |
| 符 | 号・形 | W.D 7 片引き額入りフラッシュ戸 | | W.D 8 3本引違い軽量戸襖 | | W.D 9 片引き額入りフラッシュ戸 | | W.D 10 3本引違い軽量戸襖 | | W.D 11 片引き額入りフラッシュ戸 | | W.D 12 3本引違い軽量戸襖 | | W.D 13 片引き額入りフラッシュ戸 | | W.D 14 3本引違い軽量戸襖 | |
| 性 | 能 | 800×1,803 1 | | 2,485×2,000 1 | | 800×1,803 1 | | 2,485×2,000 1 | | 800×1,803 1 | | 2,485×2,000 1 | | 800×1,803 1 | | 2,485×2,000 1 | |
| 使用箇所 | | 便所 | | 居室(4) | | 居室(4) | | 居室(4) | | 居室(4) | | 居室(4) | | 居室(4) | | 居室(4) | |
| 姿 | 図 | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 種・見 | 込 | 扉: 30 | | 扉: 21 | | 扉: 30 | | 扉: 21 | | 扉: 30 | | 扉: 21 | | 扉: 30 | | 扉: 21 | |
| 仕 | 上 | ホール側: プリント合板 t=2.5 便所側: 塩ビ合板 t=2.5 小口貼 (米栴) t=8 | | 両面: ビニール系襖紙 枠: スプルス | | 両面: プリント合板 t=2.5 小口貼 (米栴) t=8 | | 両面: ビニール系襖紙 枠: スプルス | | 両面: ビニール系襖紙 枠: スプルス | | 両面: ビニール系襖紙 枠: スプルス | | 両面: ビニール系襖紙 枠: スプルス | | 両面: ビニール系襖紙 枠: スプルス | |
| ガ | ラ | 樹脂ガラス t=2.5 シリコンシーリング留め | | 樹脂ガラス t=2.5 シリコンシーリング留め | | 樹脂ガラス t=2.5 シリコンシーリング留め | | 樹脂ガラス t=2.5 シリコンシーリング留め | | 樹脂ガラス t=2.5 シリコンシーリング留め | | 樹脂ガラス t=2.5 シリコンシーリング留め | | 樹脂ガラス t=2.5 シリコンシーリング留め | | 樹脂ガラス t=2.5 シリコンシーリング留め | |
| 金 | 物 | テーパー付戸車(2ヶ所)、アルミ台付レール(S) 握棒、鍵錠(表示付)、開金(1ヶ所) | | 内丸引手(6ヶ所) | | テーパー付戸車(2ヶ所)、アルミ台付レール(S) 握棒、鍵錠(表示付)、開金(1ヶ所) | | 内丸引手(6ヶ所) | | テーパー付戸車(2ヶ所)、アルミ台付レール(S) 握棒、鍵錠(表示付)、開金(1ヶ所) | | 内丸引手(6ヶ所) | | テーパー付戸車(2ヶ所)、アルミ台付レール(S) 握棒、鍵錠(表示付)、開金(1ヶ所) | | 内丸引手(6ヶ所) | |
| 備 | 考 | <内装部品> | | <組子ペーパーハニカム戸襖> | | <内装部品> | | <組子ペーパーハニカム戸襖> | | <内装部品> | | <組子ペーパーハニカム戸襖> | | <内装部品> | | <組子ペーパーハニカム戸襖> | |
| 符 | 号・形 | F 1 引違い襖戸 | | F 2 引違い襖戸 (天袋) | | F 1 引違い襖戸 | | F 2 引違い襖戸 (天袋) | | F 1 引違い襖戸 | | F 2 引違い襖戸 (天袋) | | F 1 引違い襖戸 | | F 2 引違い襖戸 (天袋) | |
| 性 | 能 | 1,615×1,800 1 | | 1,615×507 1 | | 1,615×1,800 1 | | 1,615×507 1 | | 1,615×1,800 1 | | 1,615×507 1 | | 1,615×1,800 1 | | 1,615×507 1 | |
| 使用箇所 | | 居室(4) 押入 | | 居室(4) 押入 | | 居室(4) 押入 | | 居室(4) 押入 | | 居室(4) 押入 | | 居室(4) 押入 | | 居室(4) 押入 | | 居室(4) 押入 | |
| 姿 | 図 | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 種・見 | 込 | 扉: 21 | | 扉: 21 | | 扉: 21 | | 扉: 21 | | 扉: 21 | | 扉: 21 | | 扉: 21 | | 扉: 21 | |
| 仕 | 上 | 居室(4) 側: 新鳥の子紙 押入側: 雲花紙 | | 居室(4) 側: 新鳥の子紙 押入側: 雲花紙 | | 居室(4) 側: 新鳥の子紙 押入側: 雲花紙 | | 居室(4) 側: 新鳥の子紙 押入側: 雲花紙 | | 居室(4) 側: 新鳥の子紙 押入側: 雲花紙 | | 居室(4) 側: 新鳥の子紙 押入側: 雲花紙 | | 居室(4) 側: 新鳥の子紙 押入側: 雲花紙 | | 居室(4) 側: 新鳥の子紙 押入側: 雲花紙 | |
| ガ | ラ | 樹脂ガラス t=2.5 シリコンシーリング留め | | 樹脂ガラス t=2.5 シリコンシーリング留め | | 樹脂ガラス t=2.5 シリコンシーリング留め | | 樹脂ガラス t=2.5 シリコンシーリング留め | | 樹脂ガラス t=2.5 シリコンシーリング留め | | 樹脂ガラス t=2.5 シリコンシーリング留め | | 樹脂ガラス t=2.5 シリコンシーリング留め | | 樹脂ガラス t=2.5 シリコンシーリング留め | |
| 金 | 物 | 引手 (金属製) | | 引手 (金属製) | | 引手 (金属製) | | 引手 (金属製) | | 引手 (金属製) | | 引手 (金属製) | | 引手 (金属製) | | 引手 (金属製) | |
| 備 | 考 | <内装部品> | | <組子ペーパーハニカム戸襖> | | <内装部品> | | <組子ペーパーハニカム戸襖> | | <内装部品> | | <組子ペーパーハニカム戸襖> | | <内装部品> | | <組子ペーパーハニカム戸襖> | |

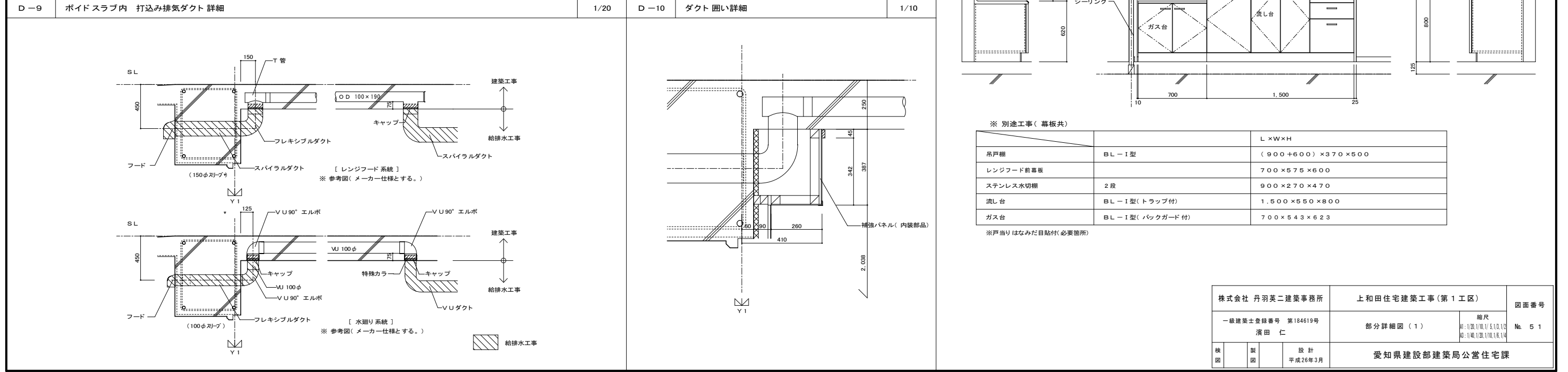
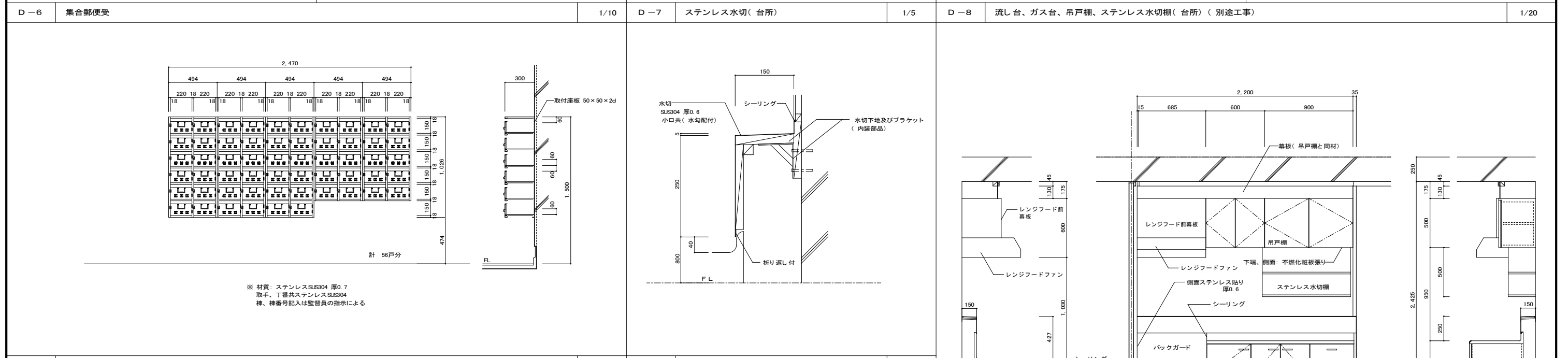
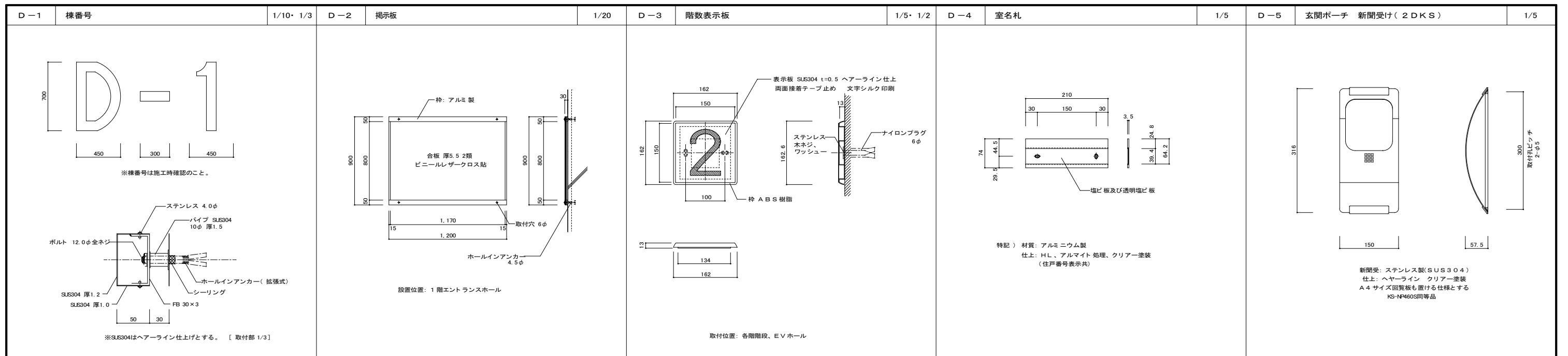
- 特記
- ① 建具寸法(W×H)は、開口内法有効寸法とする。
 - ② 備考欄にある< >は、内装部品とする。
 - ③ 額入りガラスは、シリコンシーリング留めとする。
 - ④ W.D - のシリコンシーリング留めは、A型シリコンシーリング材(1成分系、高モジュラス形) 9030Gとする。
 - ⑤ 耐風圧性は、4階以下: 200(S-4)、5階以上: 280(S-6)とする。
 - ⑥ B.L-B型サッシは、日本工業規格に規定する試験方法により透過損失の平均値が、2.0db以上であること。
 - ⑦ 有効開口幅は建具の厚み、引き差しを考慮した幅とする。
- ※T-1以上を使用すること。(共通)



<凡例>

| 区分記号 | 防犯対策区分内容 | 設置階 |
|------|--|-------|
| a | 住戸の出入口 | すべての階 |
| b | 地面から開口部の下端までの高さが2m以下、又はバ&二等から開口部の下端までの高さが2m以下であって、かつ、バ&二等から当該開口部までの水平距離が0.9m以下であるもの(a. に該当するものを除く) | 1階 |
| c | その他の開口部 | 該当なし |
| b i | 区分b. のうち共用廊下または共用階段等の近傍にあるもの | 2階以上 |
| b ii | 区分b. のうちバ&二等の近傍にあるもの | 2階以上 |

※防犯建物部品対応(区分a, bのバ&二等に該当する)開口部は侵入防止対策上有効な措置の講じられた開口部とする。

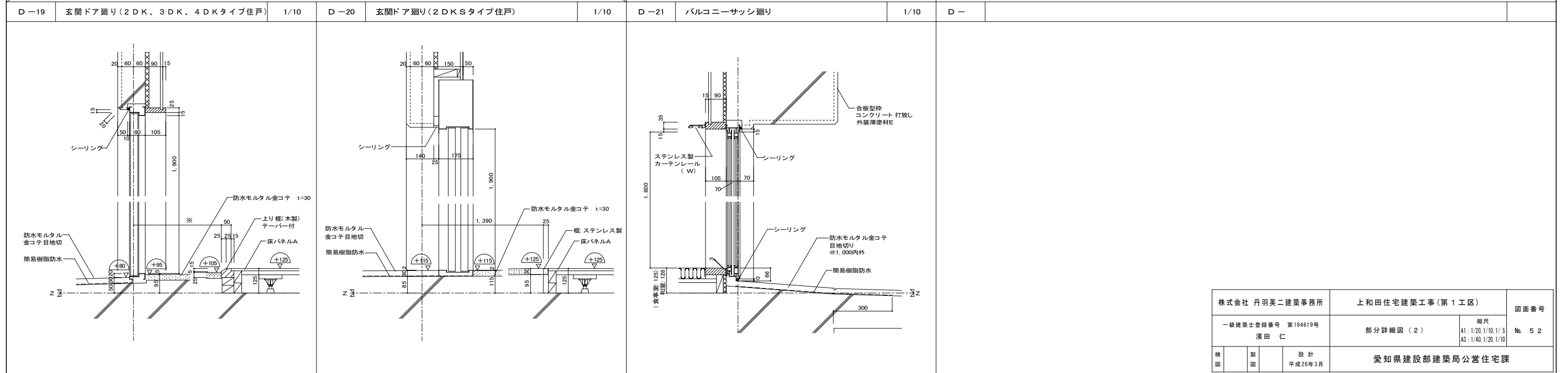
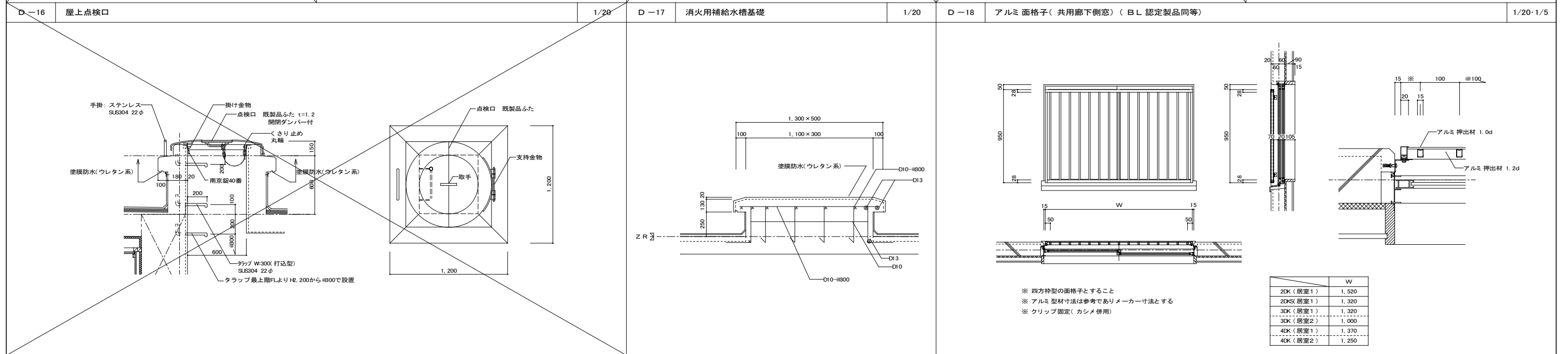
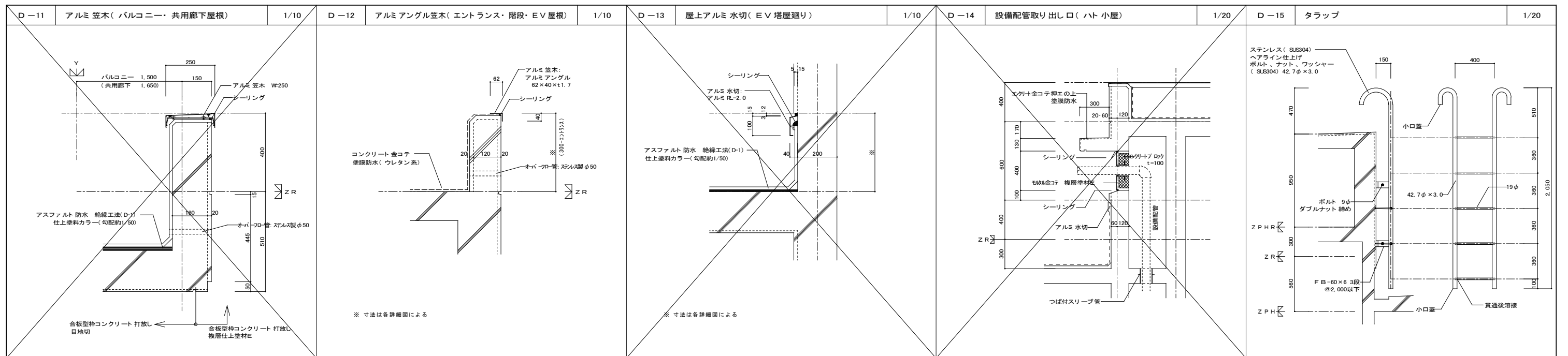


※ 別途工事（幕板共）

| 品名 | 仕様 | L×W×H |
|-----------|----------------|-------------------|
| 吊戸棚 | BL-I型 | (900+600)×370×500 |
| レンジフード前幕板 | | 700×575×600 |
| ステンレス水切棚 | 2段 | 900×270×470 |
| 流し台 | BL-I型(トラップ付) | 1,500×550×800 |
| ガス台 | BL-I型(バックガード付) | 700×543×623 |

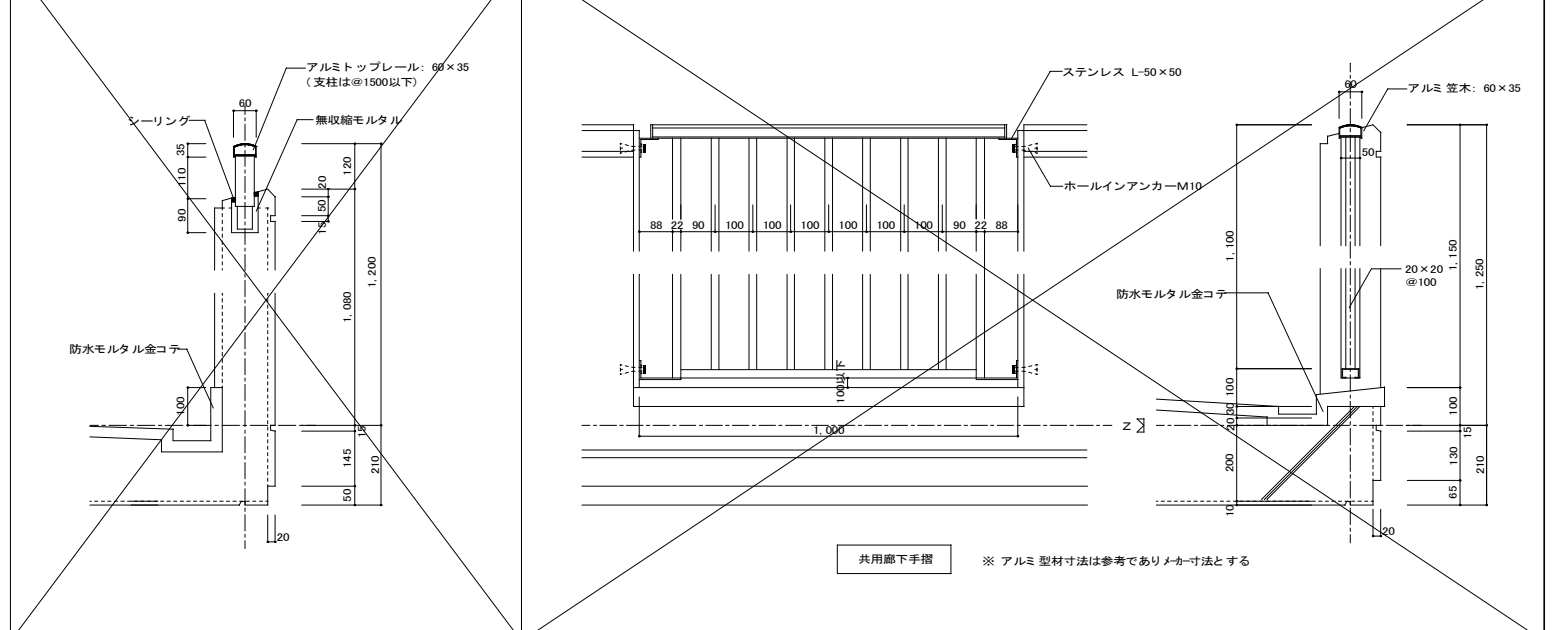
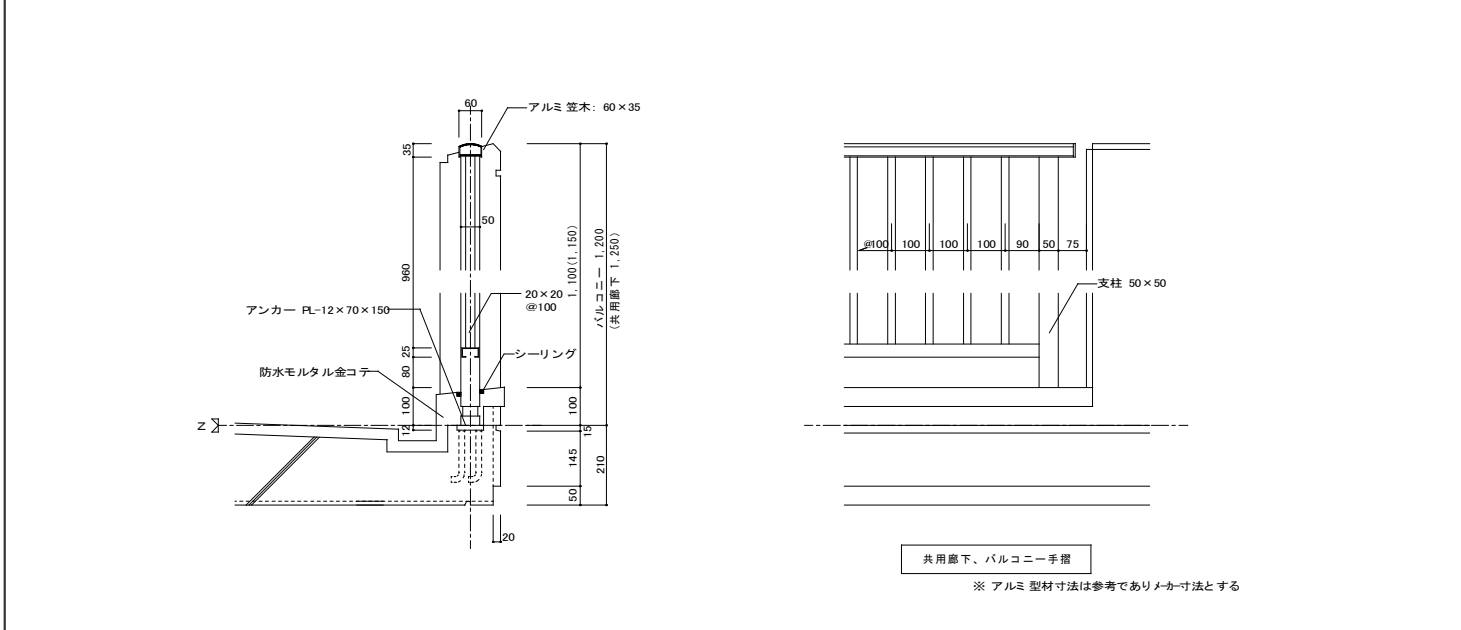
※戸当りはなみだ目貼付(必要箇所)

| | | | | |
|--------------------|---|-----------------|----------------|--------|
| 株式会社 丹羽英二建築事務所 | | 上和田住宅建築工事(第1工区) | | 図面番号 |
| 一級建築士登録番号 第184619号 | | 部分詳細図(1) | | 縮尺 |
| 演田 仁 | | | | No. 51 |
| 図 | 製 | 設 | 愛知県建設部建築局公営住宅課 | |
| | | 計 | 平成26年3月 | |

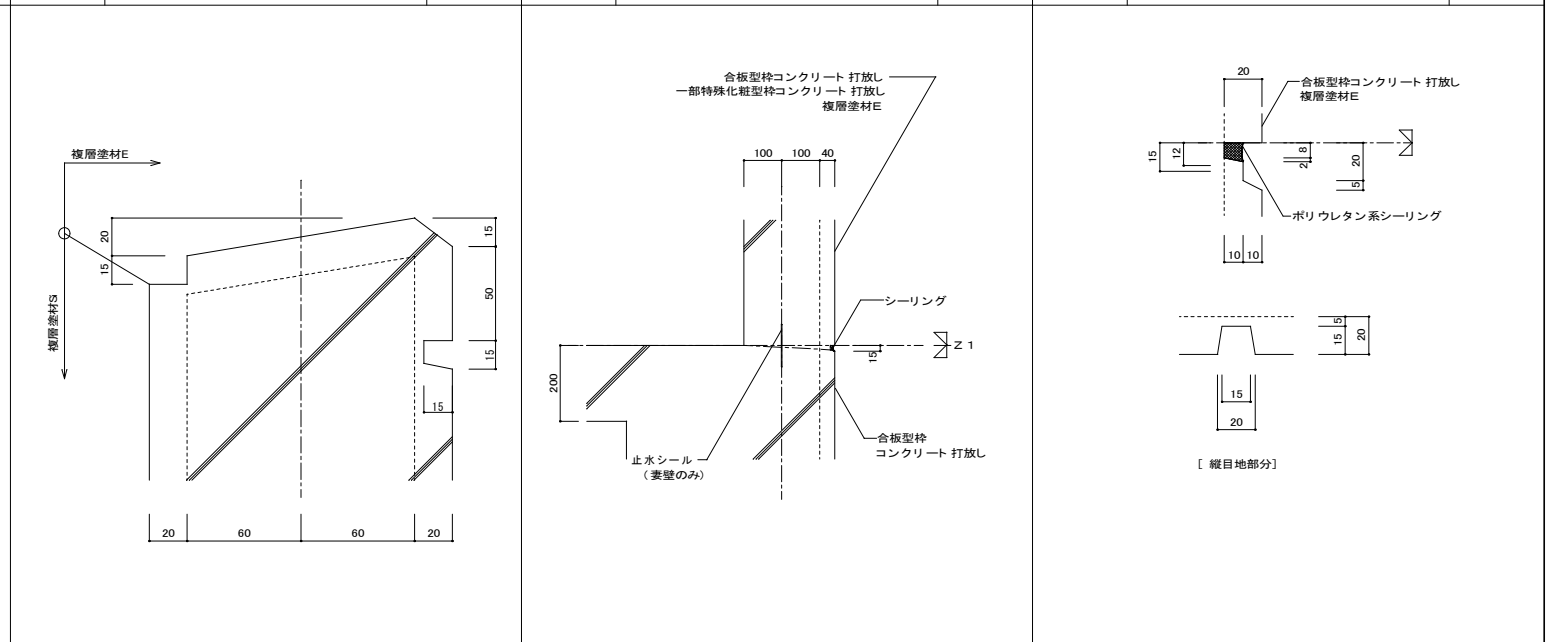
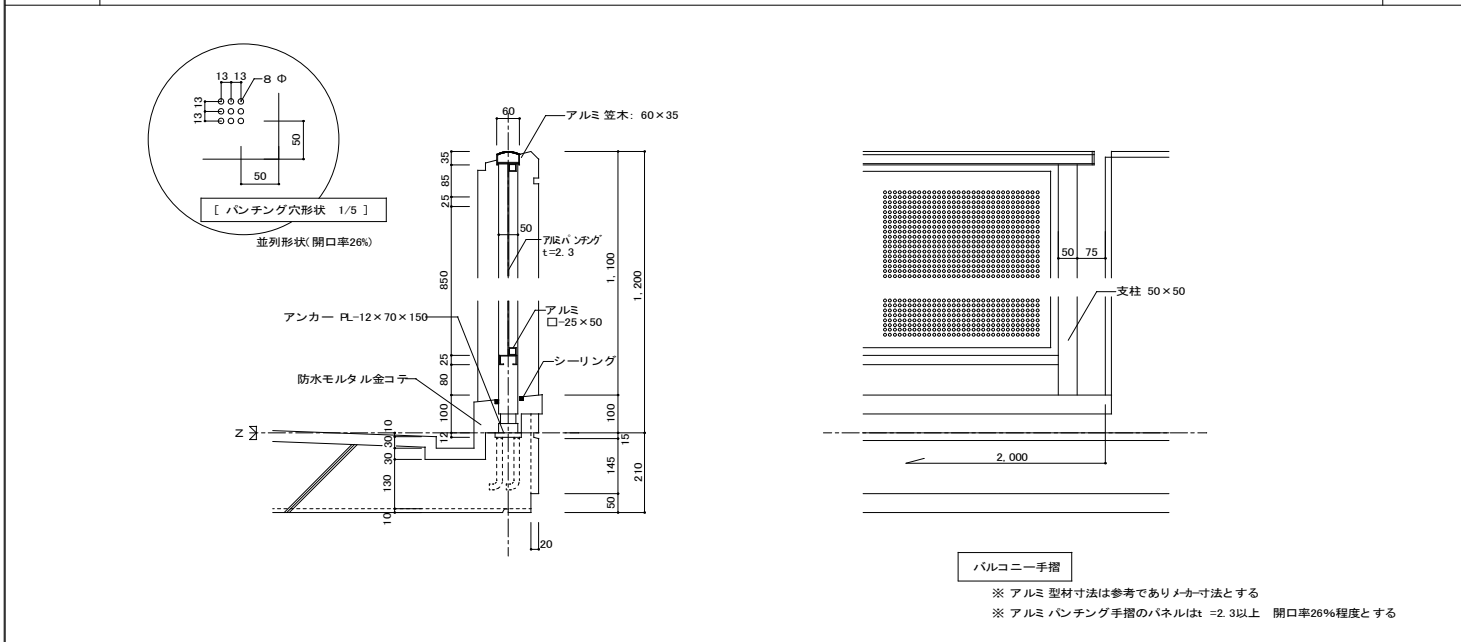


| | | | |
|--------------------|------------------|---|---------|
| 株式会社 丹羽英二建築事務所 | 上和田住宅建築工事 (第1工区) | | 図面番号 |
| 一級建築士登録番号 第184619号 | 部分詳細図 (2) | 縮尺 A1: 1/20, 1/10, 1/5 A3: 1/40, 1/20, 1/10 | No. 5 2 |
| 演田 仁 | 愛知県建設部建築局公営住宅課 | | |
| 製図 | 設計 | 平成26年3月 | |

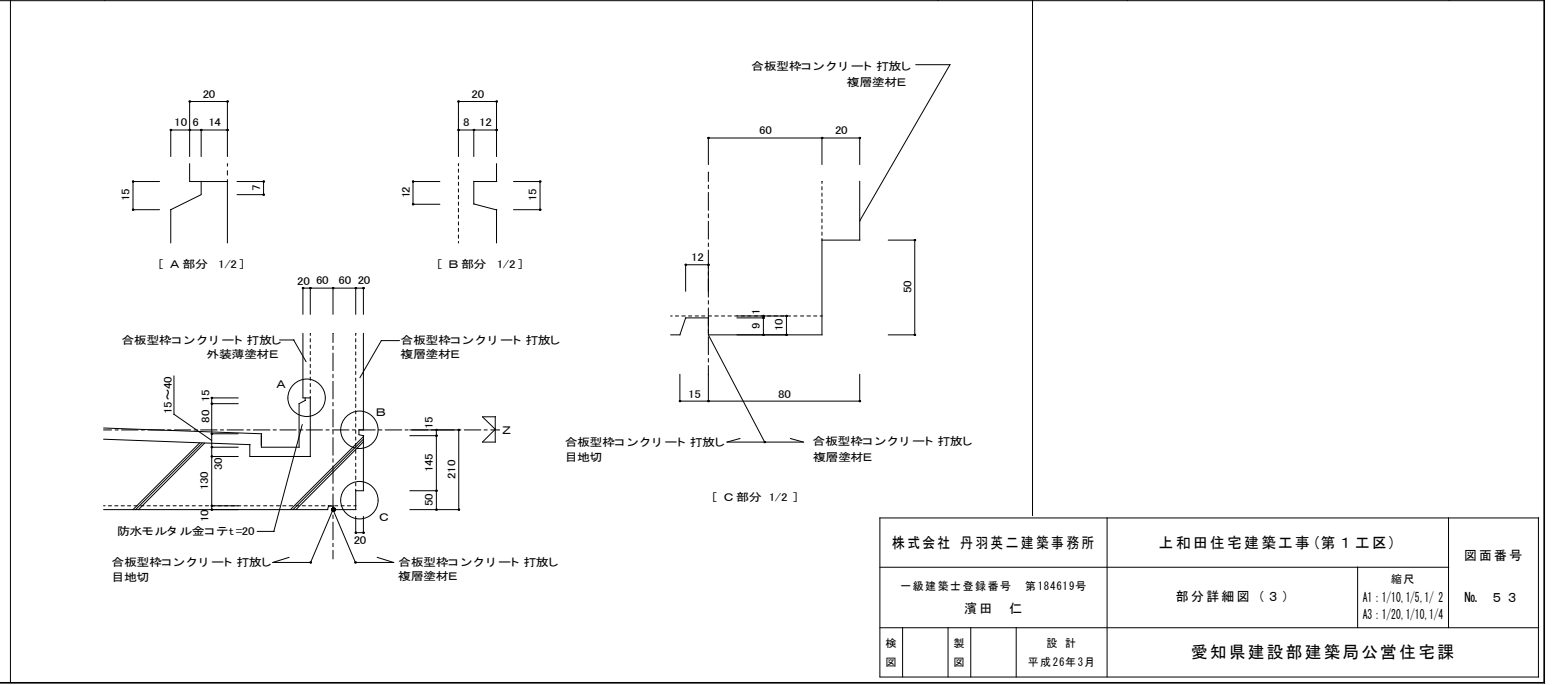
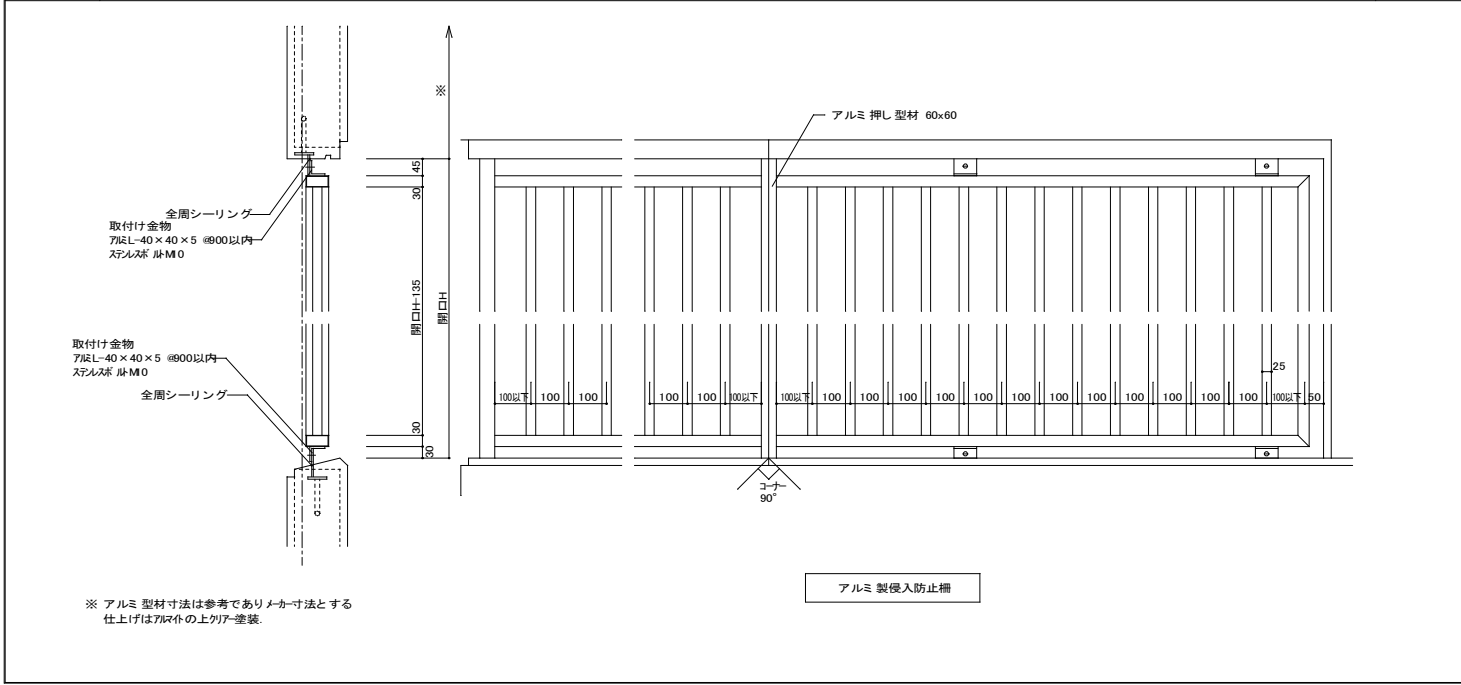
| | | | | | | | | |
|------|------------------------------|------|------|----------------------|------|------|---------------------|------|
| D-22 | アルミ 竖格子手摺(支柱タイプ) (BL 認定製品同等) | 1/10 | D-23 | アルミトップレール(BL 認定製品同等) | 1/10 | D-24 | アルミ 竖格子手摺(ブラケットタイプ) | 1/10 |
|------|------------------------------|------|------|----------------------|------|------|---------------------|------|



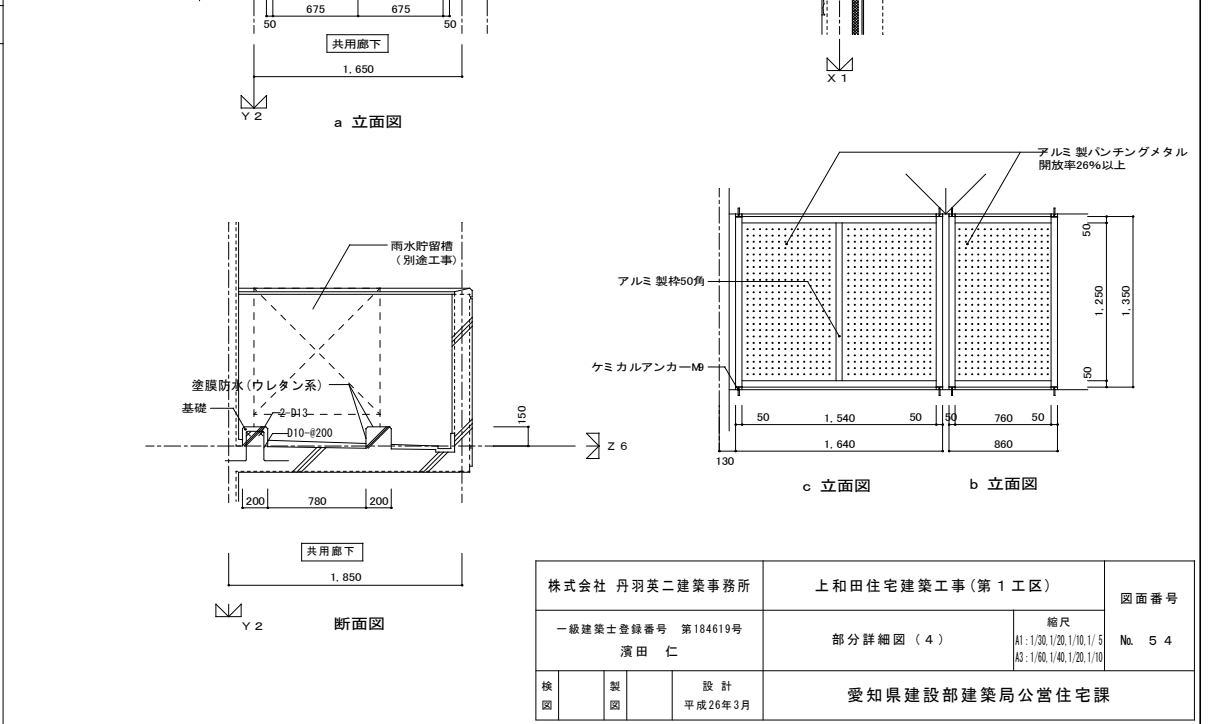
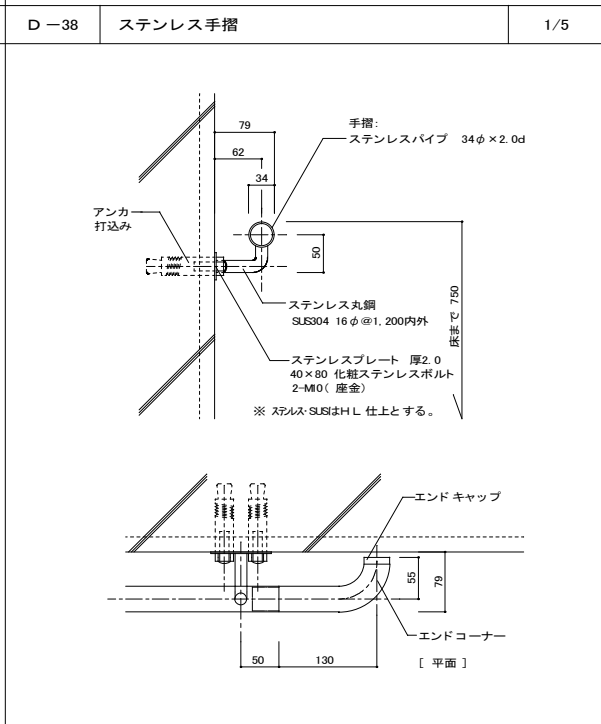
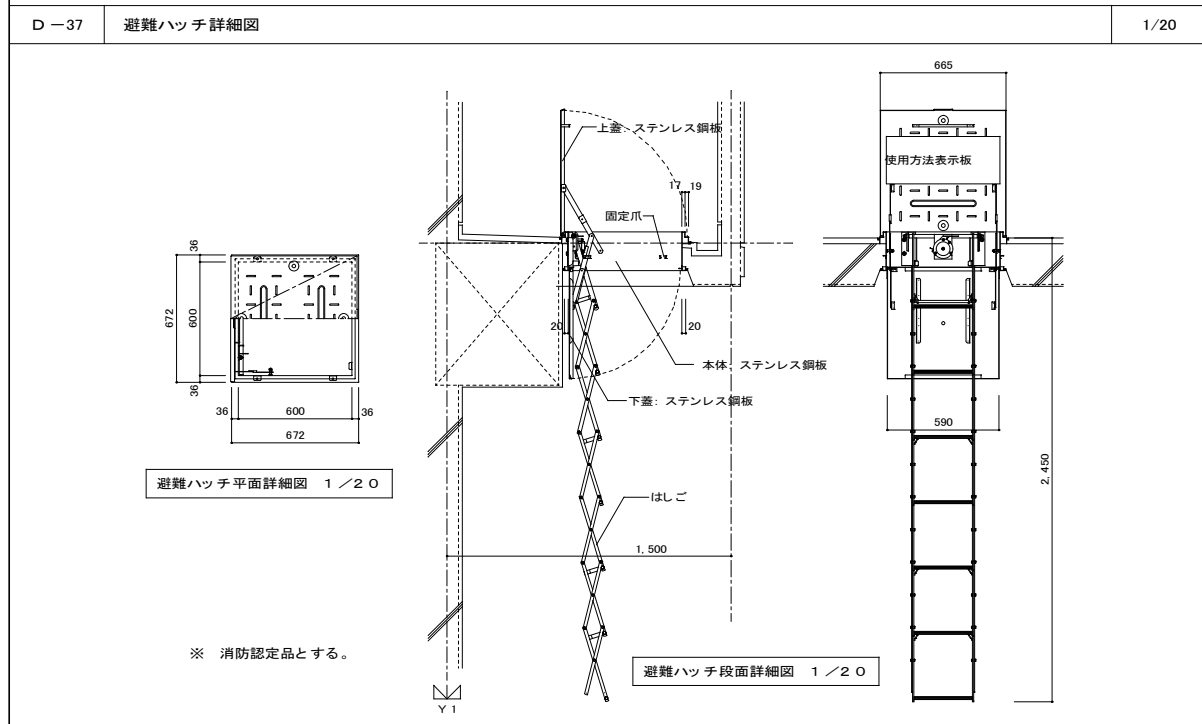
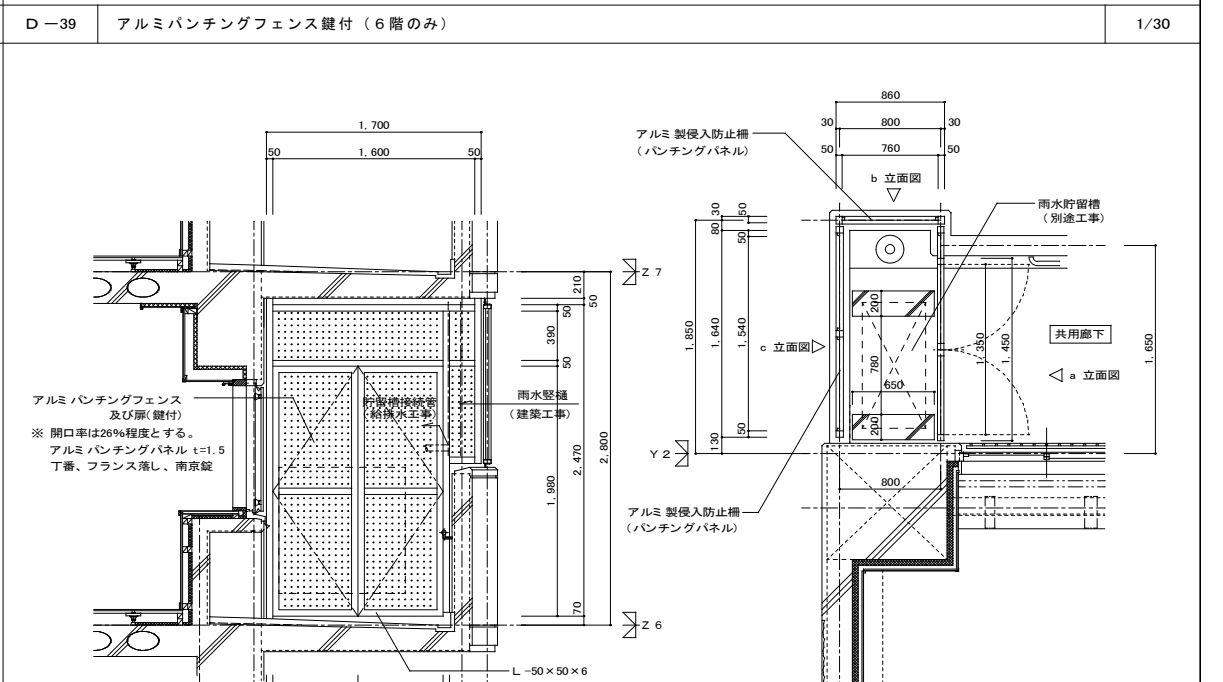
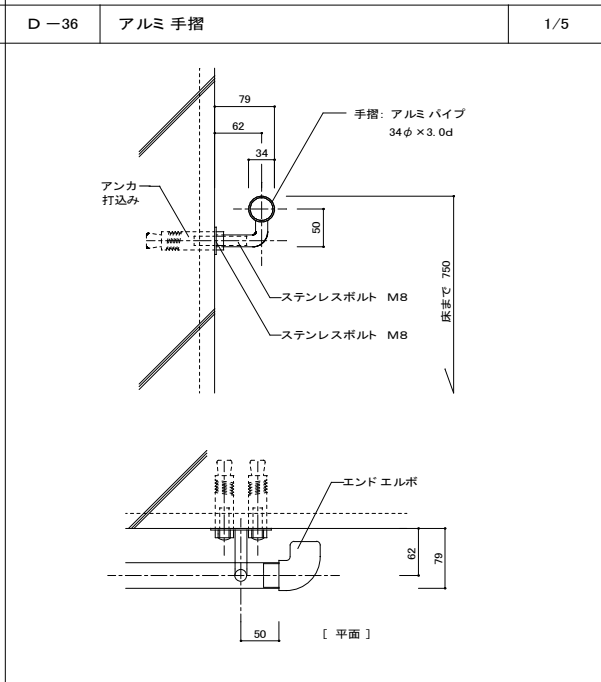
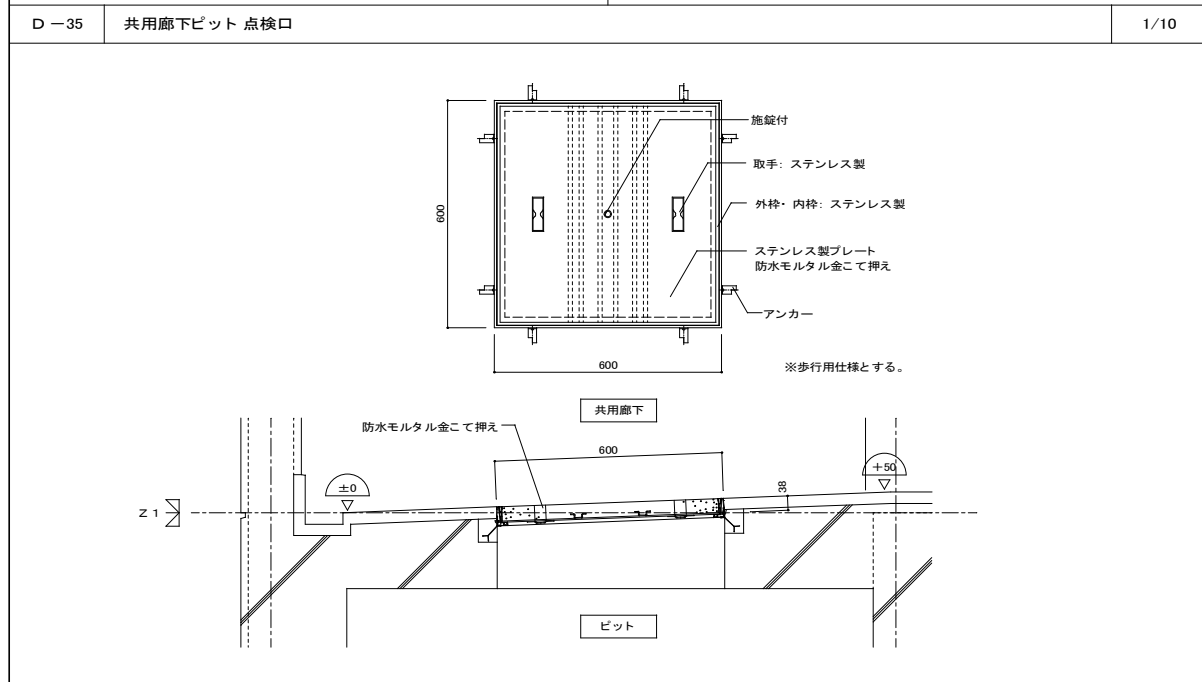
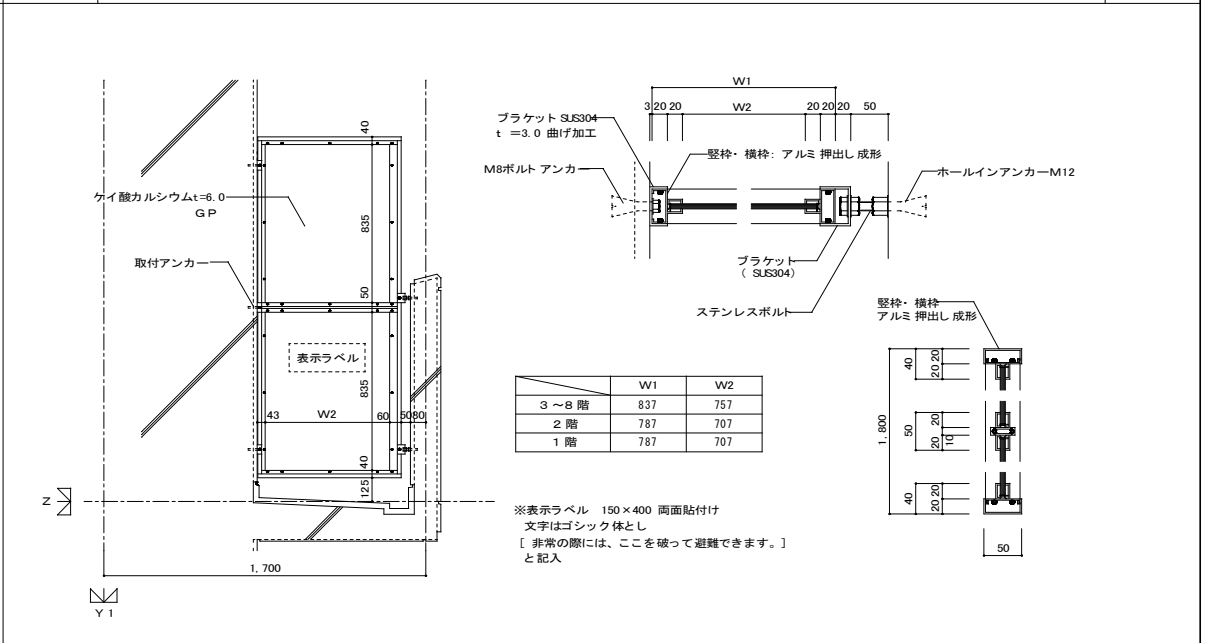
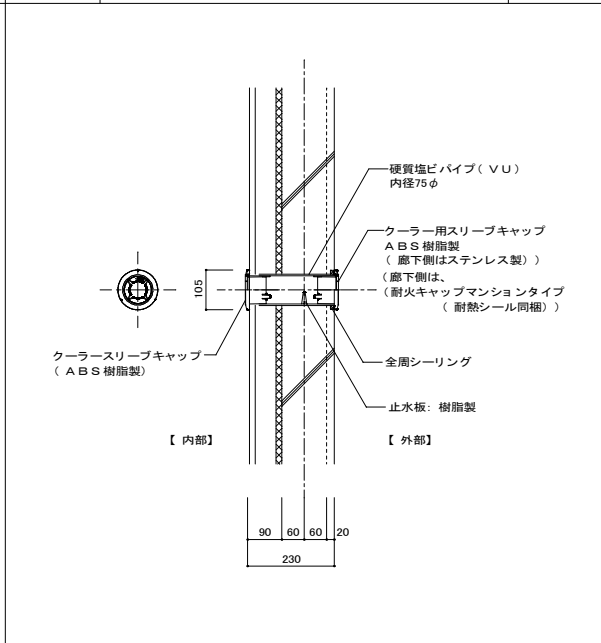
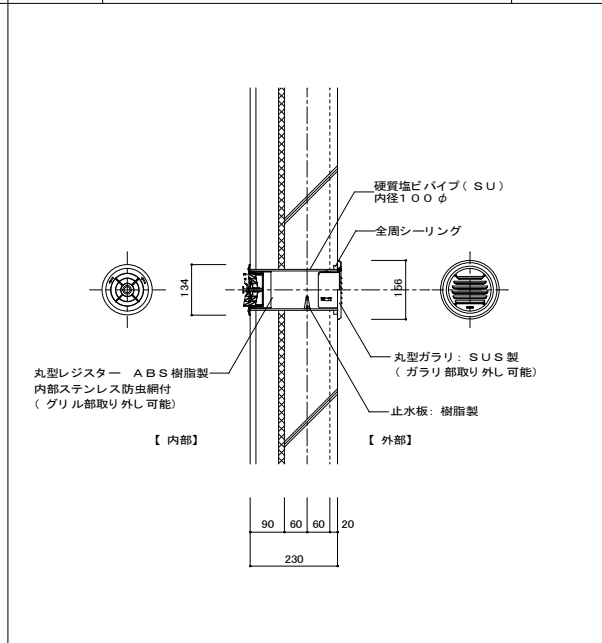
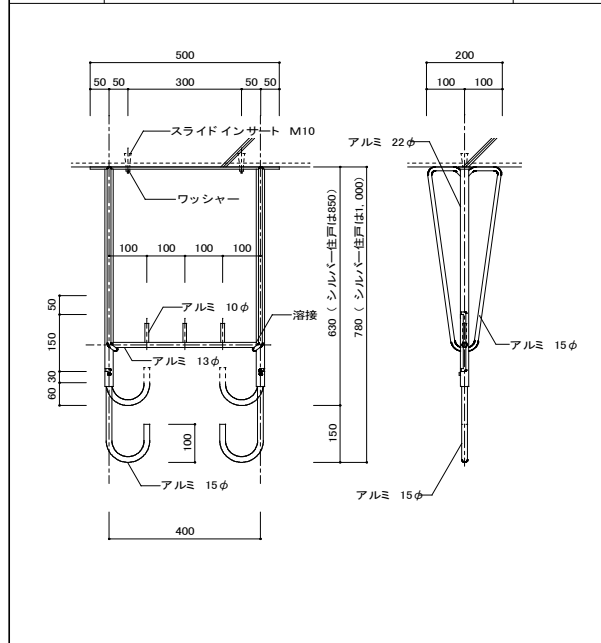
| | | | | | | | | | | | |
|------|--------------------------------|----------|------|-----------------|-----|------|------------|------|------|---------------|-----|
| D-25 | アルミ パンチング手摺(支柱タイプ) (BL 認定製品同等) | 1/10・1/5 | D-26 | バルコニー 廊下手摺 笠木部分 | 1/2 | D-27 | 外部巾木部分(妻壁) | 1/10 | D-28 | 妻壁部分打継目地及び縦目地 | 1/2 |
|------|--------------------------------|----------|------|-----------------|-----|------|------------|------|------|---------------|-----|

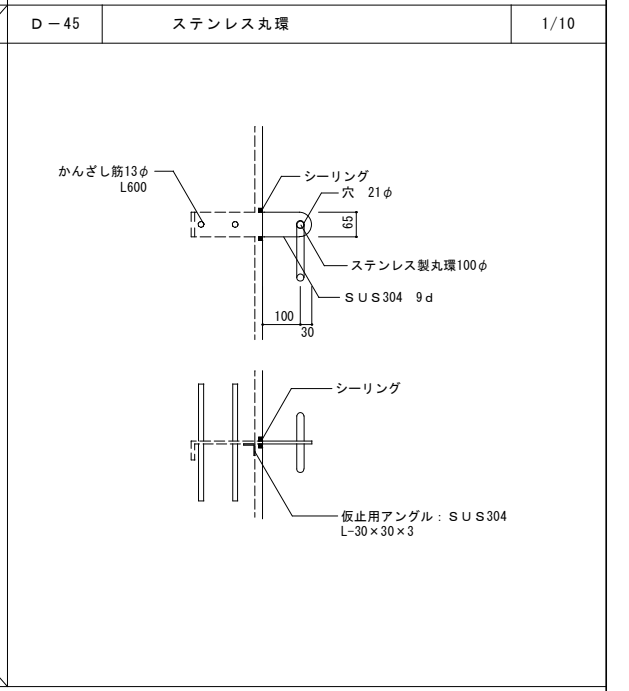
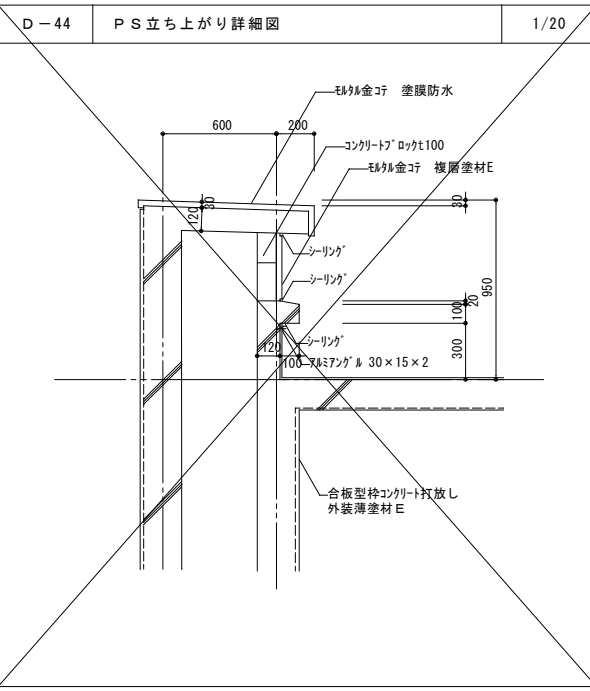
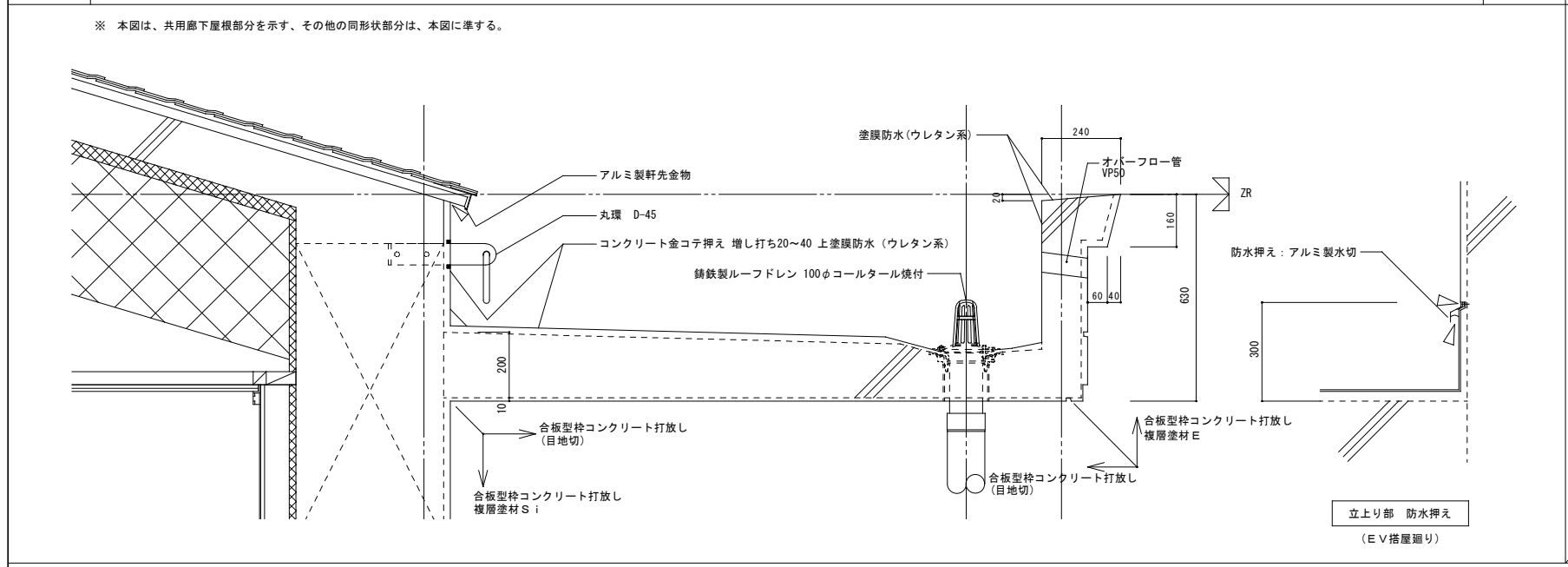
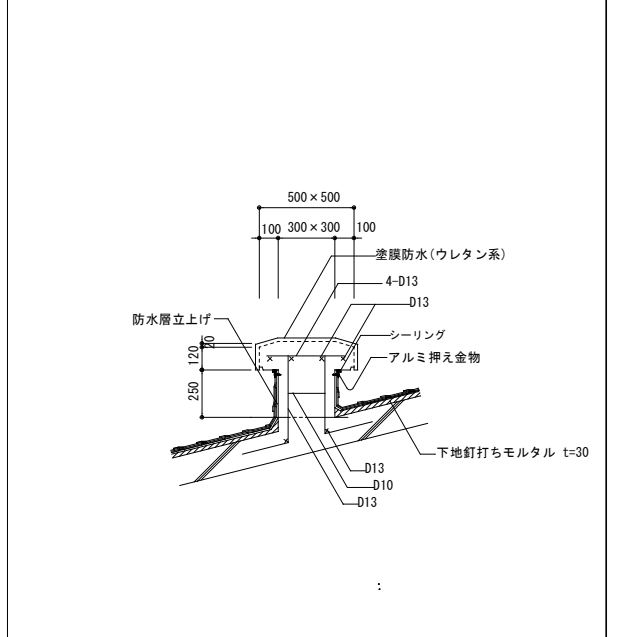
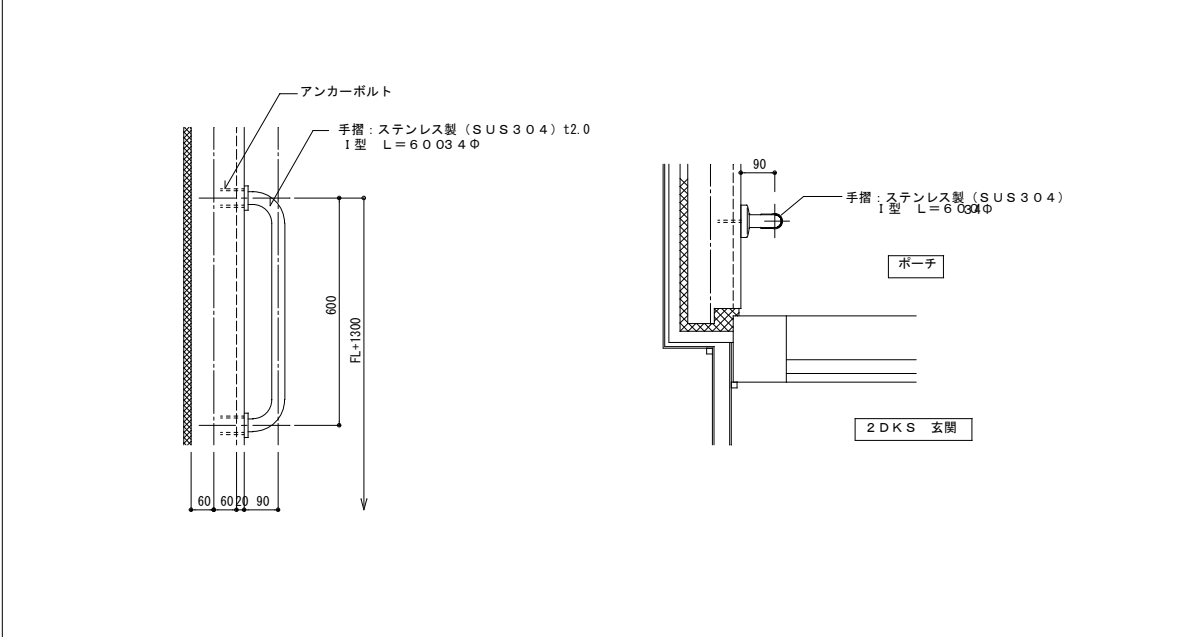
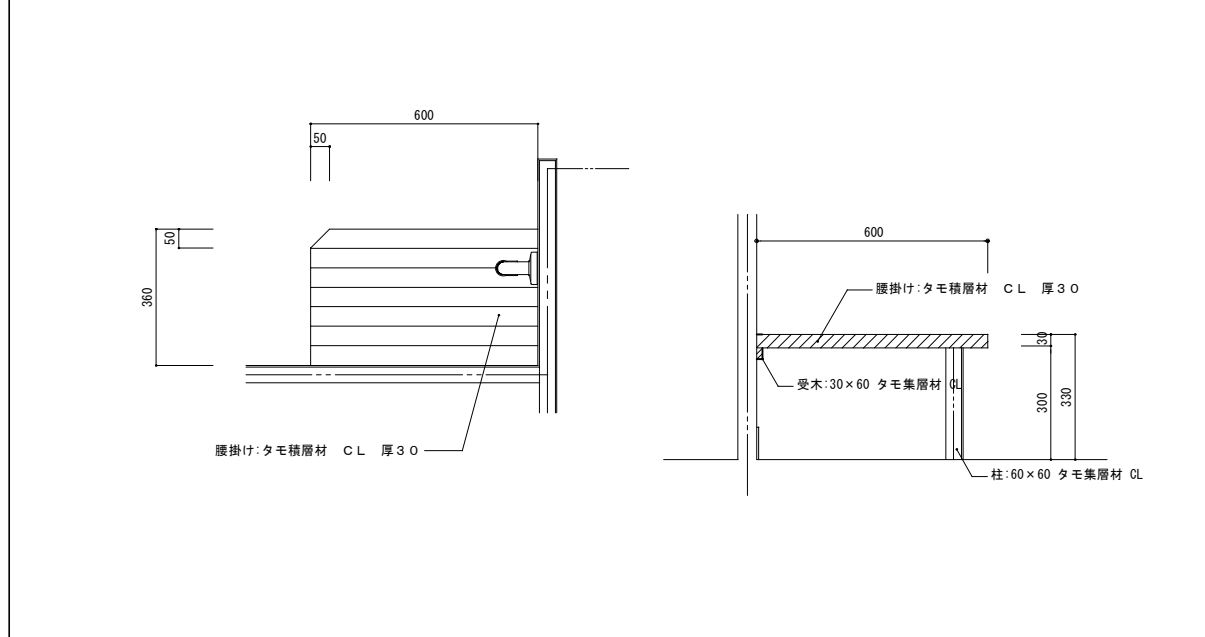


| | | | | | |
|------|------------|------|------|---------|-----|
| D-29 | アルミ 製侵入防止柵 | 1/10 | D-30 | バルコニー廻り | 1/2 |
|------|------------|------|------|---------|-----|

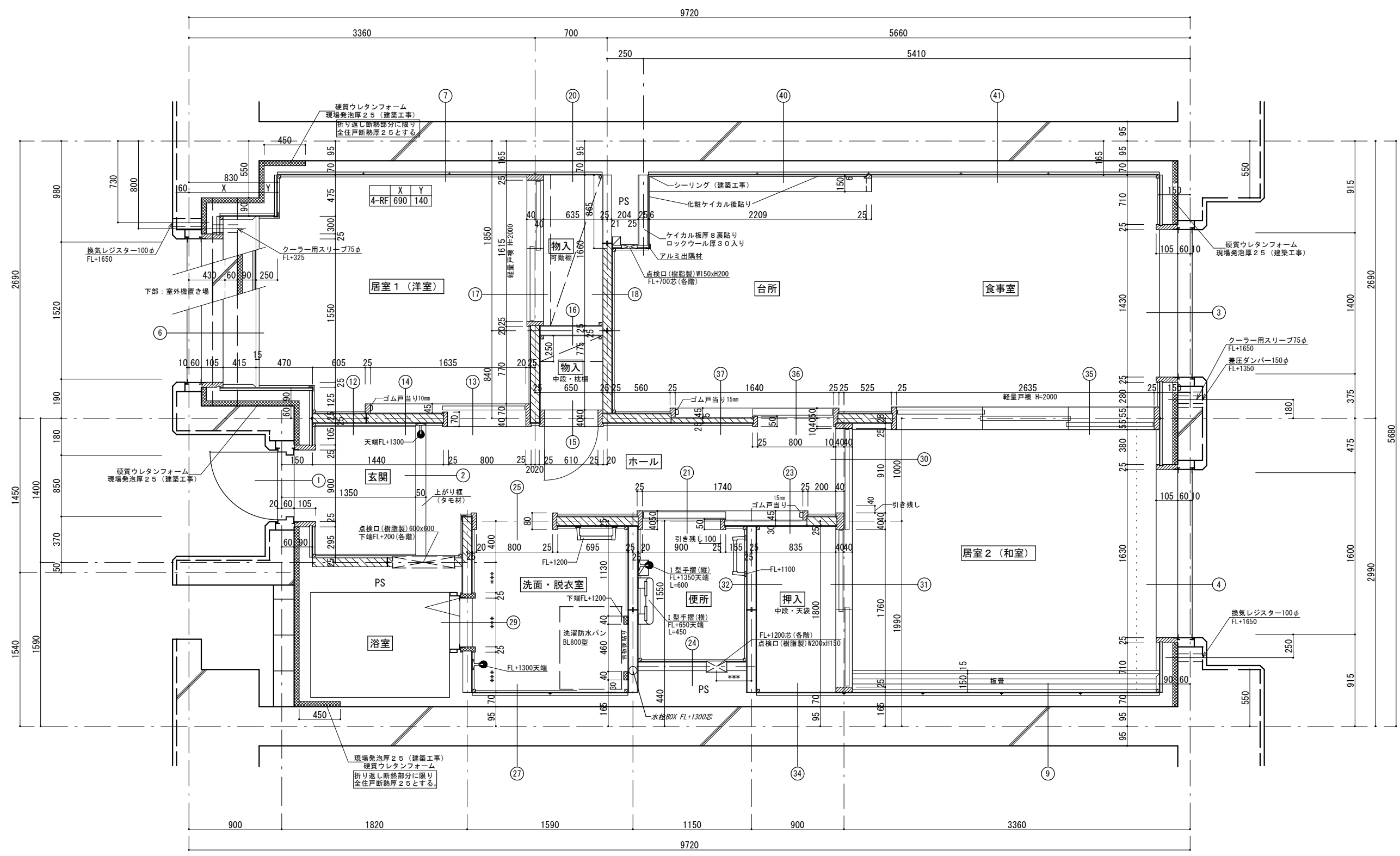


| | | | | |
|----------------|----------|-----------------|---------------------|------|
| 株式会社 丹羽英二建築事務所 | | 上和田住宅建築工事(第1工区) | | 図面番号 |
| 一級建築士登録番号 | 第184619号 | 部分詳細図(3) | 縮尺 | № 53 |
| 設計 | 濱田 仁 | | A1: 1/10, 1/5, 1/2 | |
| | | | A3: 1/20, 1/10, 1/4 | |
| 設計 | 平成26年3月 | 愛知県建設部建築局公営住宅課 | | |



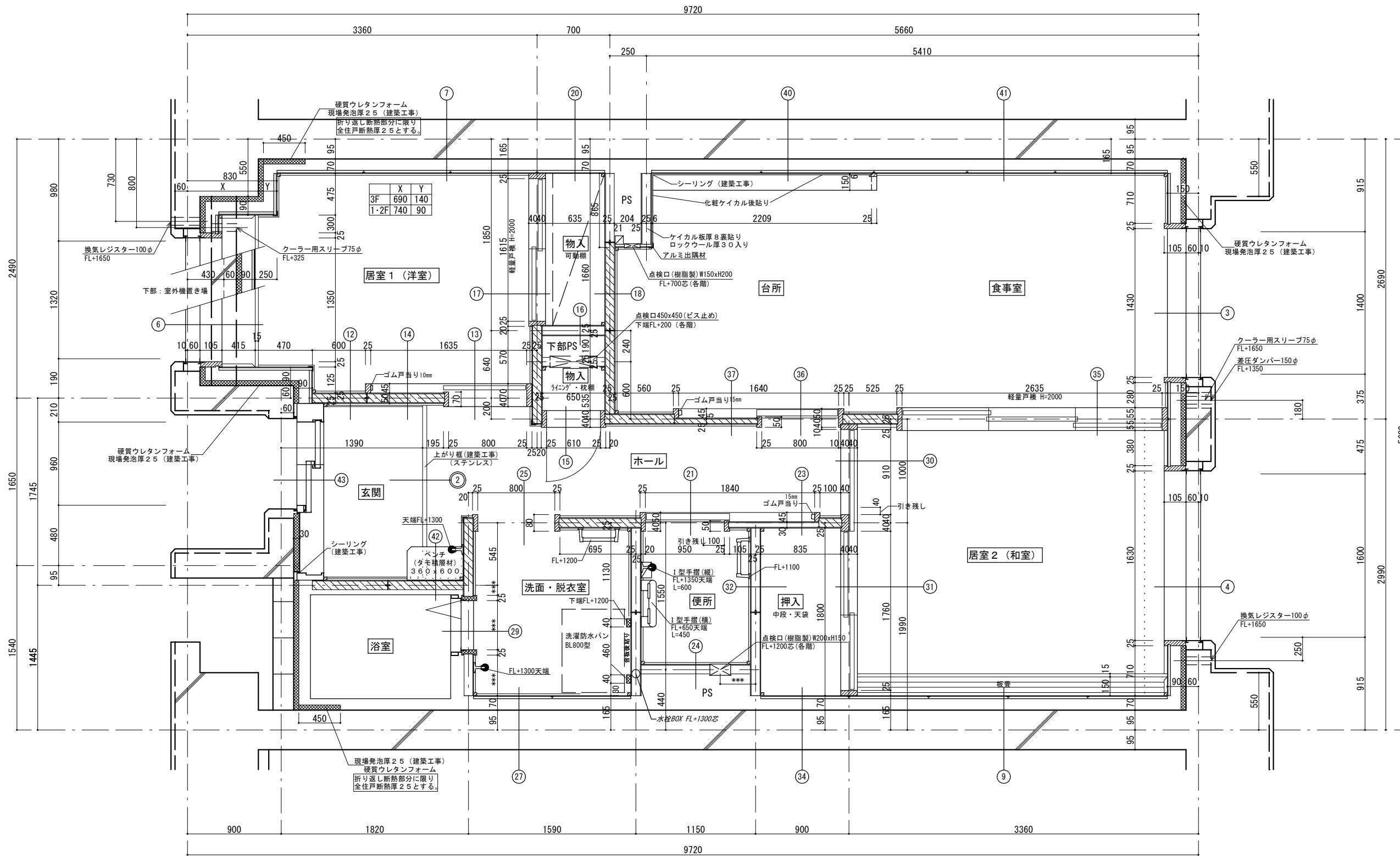


| | | | | |
|--------------------|------|-----------------|----------------------------------|--------|
| 株式会社 丹羽英二建築事務所 | | 上和田住宅建築工事(第1工区) | | 図面番号 |
| 一級建築士登録番号 第184619号 | 演田 仁 | 部分詳細図(5) | 縮尺 A1: 1/20, 1/10 A3: 1/40, 1/20 | No. 55 |
| 検 図 | 製 図 | 設 計 平成26年3月 | 愛知県建設部建築局公営住宅課 | |



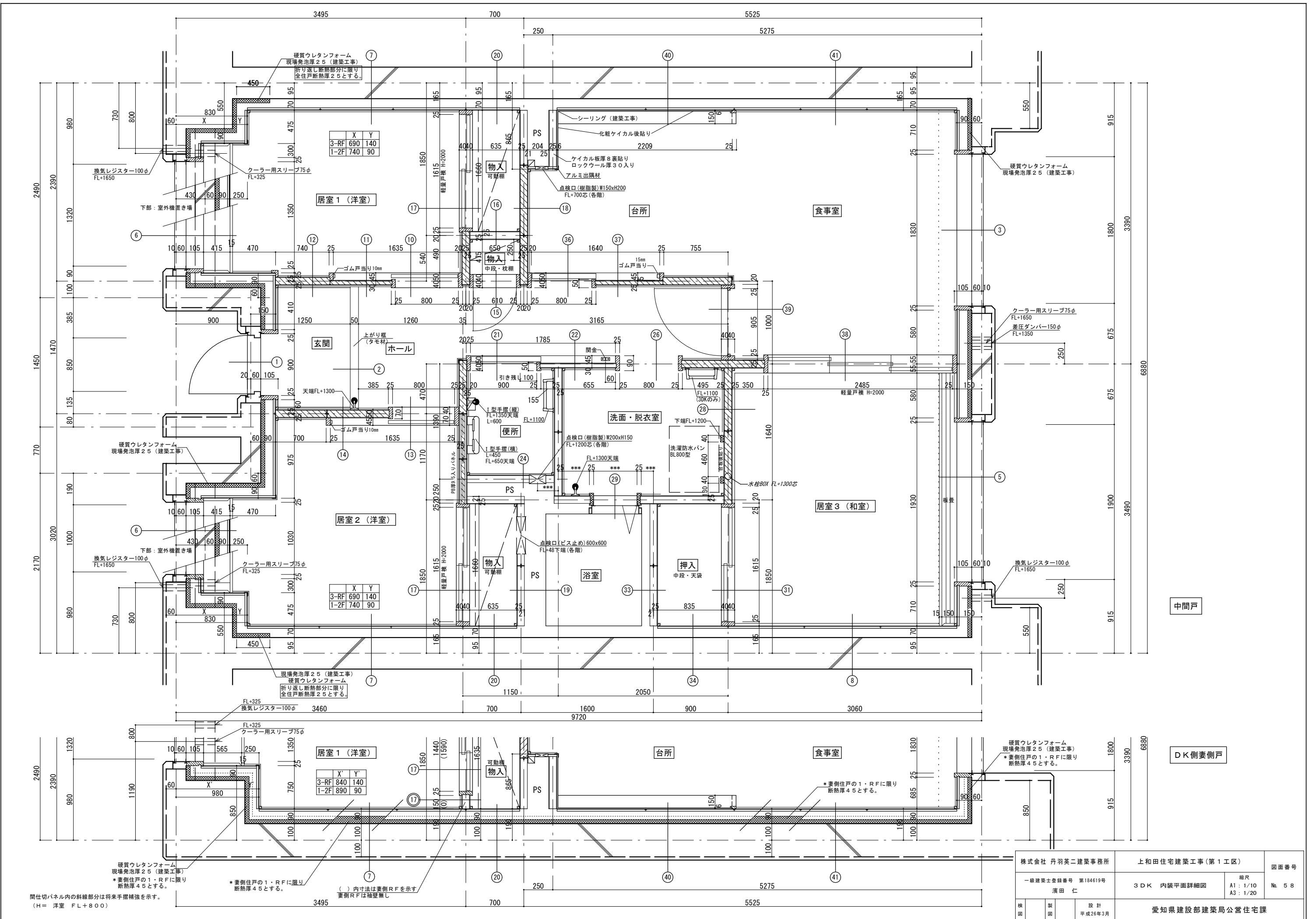
間仕切りパネル内の斜線部分は将来手摺補強を示す。
 (H= 洋室 FL+800)

| | | |
|----------------------------|-----------------|---------------------------------------|
| 株式会社 丹羽英二建築事務所 | 上和田住宅建築工事(第1工区) | 図面番号 |
| 一級建築士登録番号 第184619号 濱田 仁 | 2DK 内装平面詳細図 | 縮尺 A1: 1/10 A3: 1/20 No. 5/6 |
| 検 図 | 製 図 | 設 計 平成26年3月 |
| 愛知県建設部建築局公営住宅課 | | |



間仕切パネル内の斜線部分は将来手摺補強を示す。
(H=洋室 FL+800)

| | | |
|----------------------------|-----------------|--------------------------------------|
| 株式会社 丹羽英二建築事務所 | 上和田住宅建築工事(第1工区) | 図面番号 |
| 一級建築士登録番号 第184619号 濱田 仁 | 2DKS 内装平面詳細図 | 縮尺 A1: 1/10 A3: 1/20 No. 57 |
| 検 図 | 製 図 | 設 計 平成26年3月 |
| 愛知県建設部建築局公営住宅課 | | |

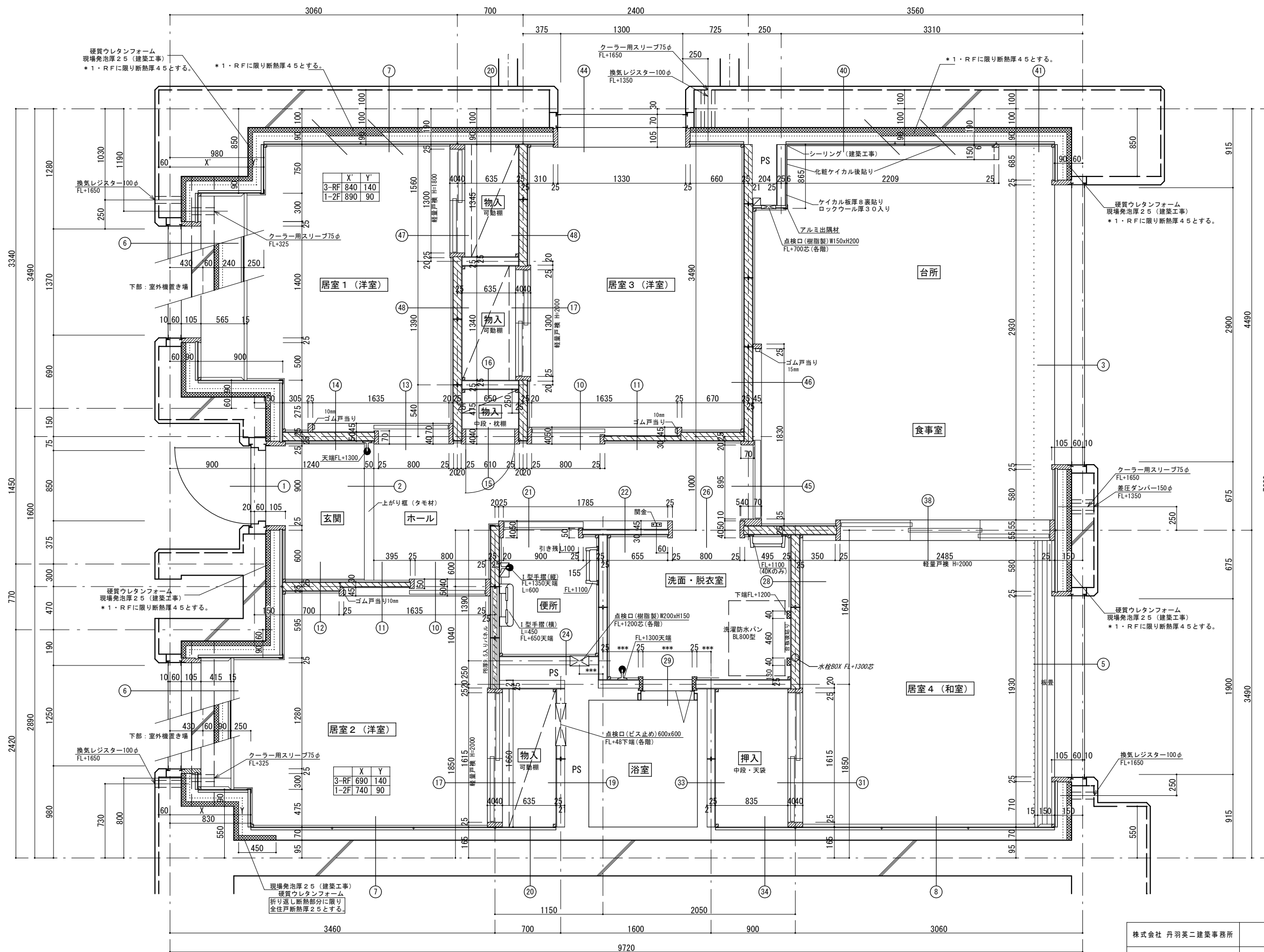


間仕切パネル内の斜線部分は将来手摺補強を示す。
(H = 洋室 FL+800)

() 内寸法は妻側RFを示す
妻側RFは幅壁無し

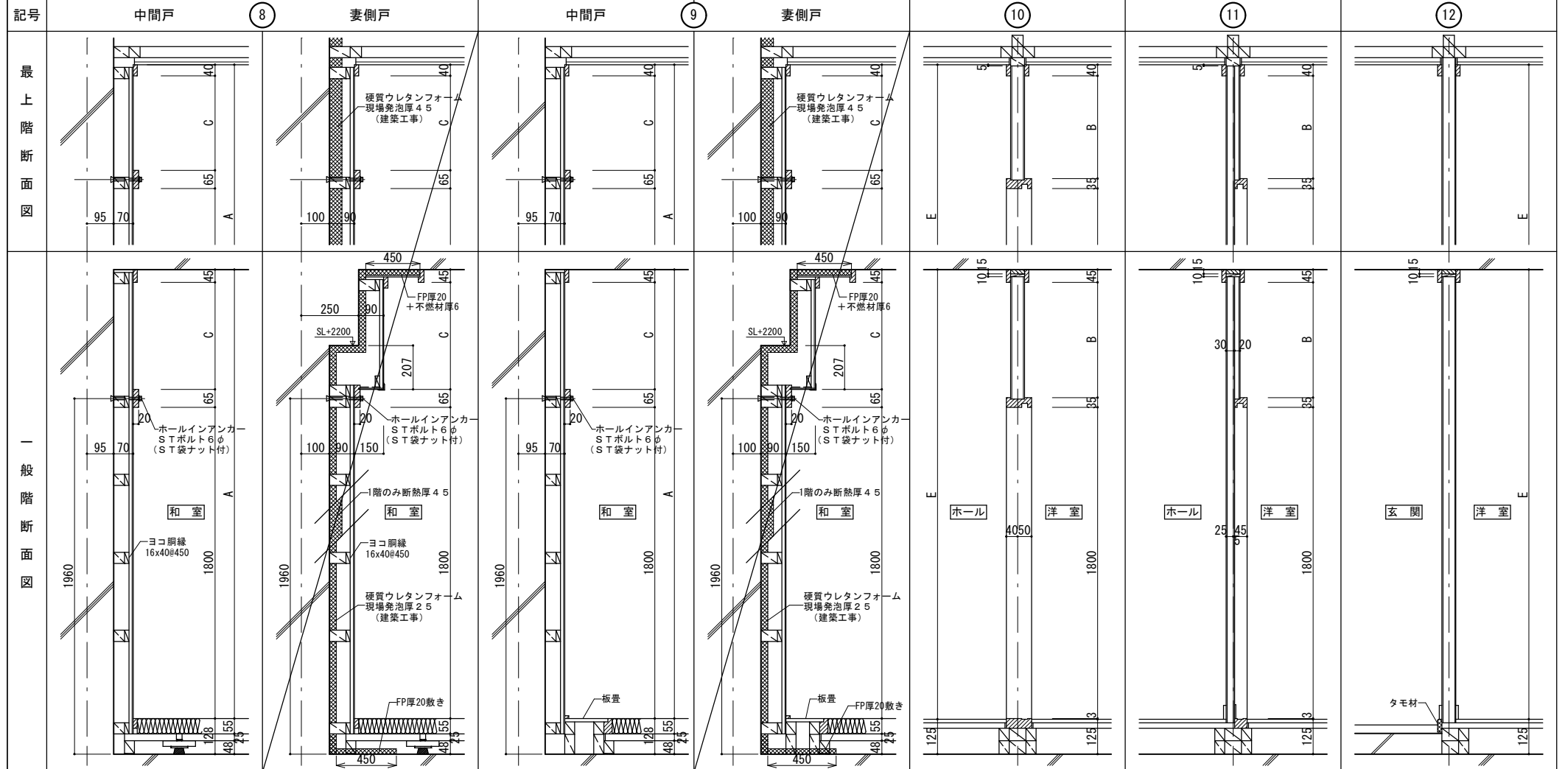
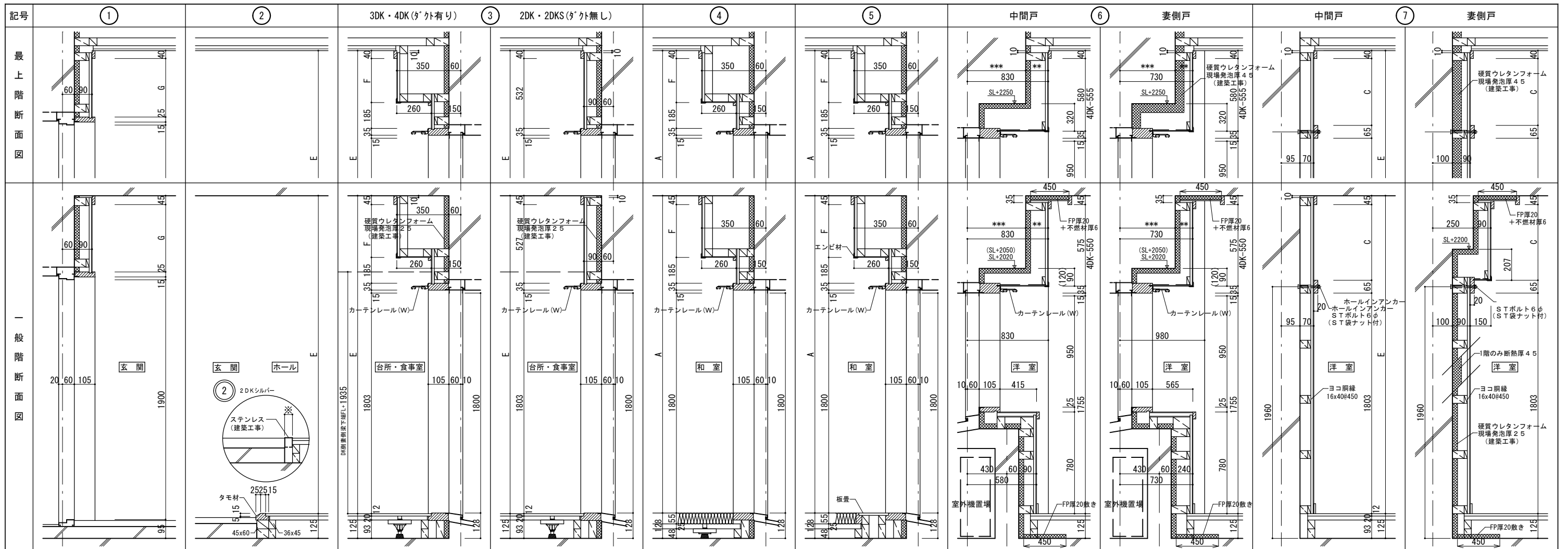
| | | | | | |
|----------------------------|--|-----------------|--|----------------------------|--|
| 株式会社 丹羽英二建築事務所 | | 上和田住宅建築工事(第1工区) | | 図面番号 | |
| 一級建築士登録番号 第184619号 濱田 仁 | | 3DK 内装平面詳細図 | | 縮尺 A1: 1/10 A3: 1/20 | |
| No. 58 | | 愛知県建設部建築局公営住宅課 | | | |

平成26年3月



間仕切パネル内の斜線部分は将来手摺補強を示す。
(H = 洋室 FL+800)

| | | |
|----------------------------|-----------------|----------------------------|
| 株式会社 丹羽英二建築事務所 | 上和田住宅建築工事(第1工区) | 図面番号 |
| 一級建築士登録番号 第184619号 濱田 仁 | 4DK 内装平面詳細図 | 縮尺 A1: 1/10 A3: 1/20 |
| No. 59 | 愛知県建設部建築局公営住宅課 | |

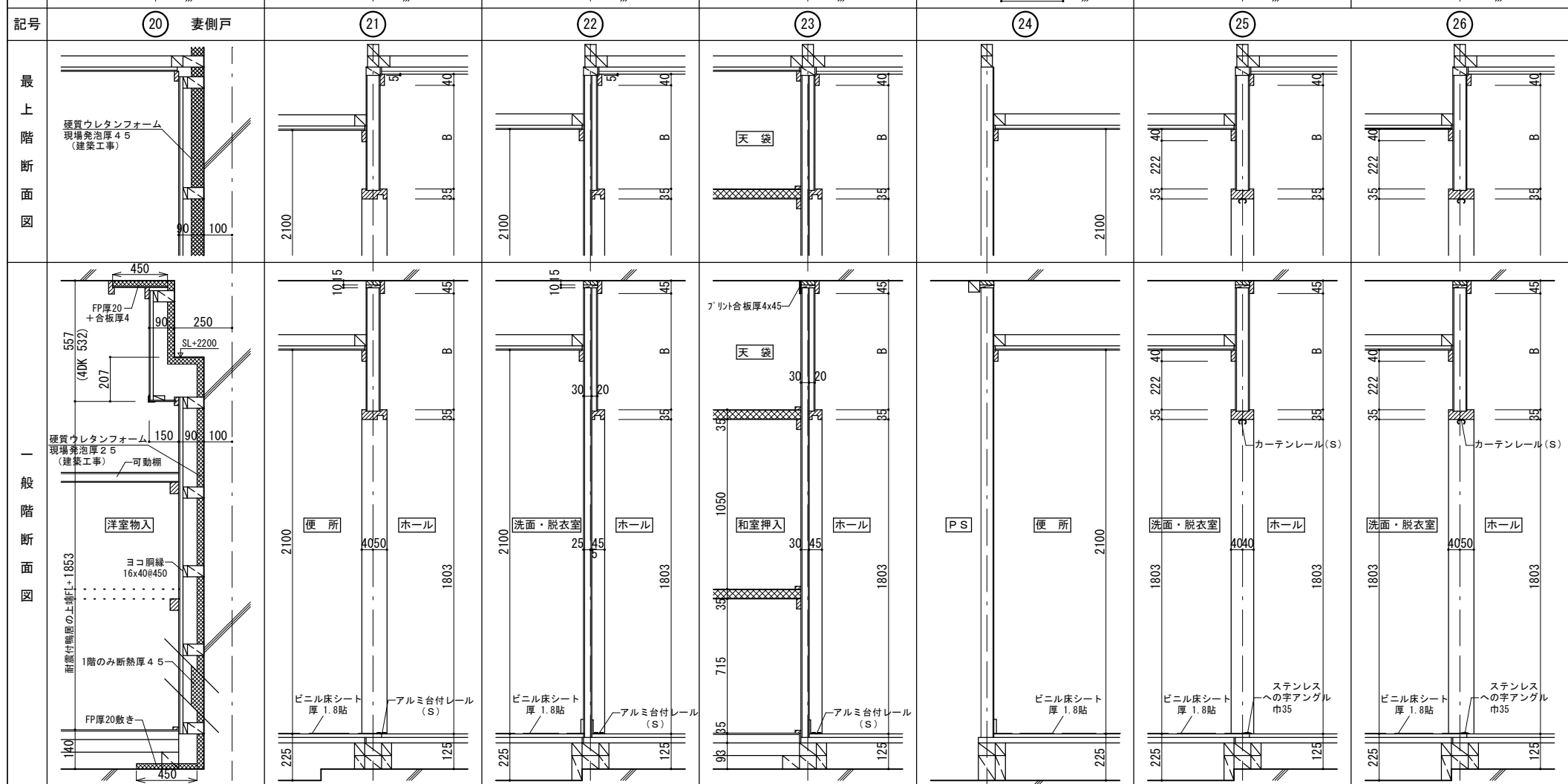
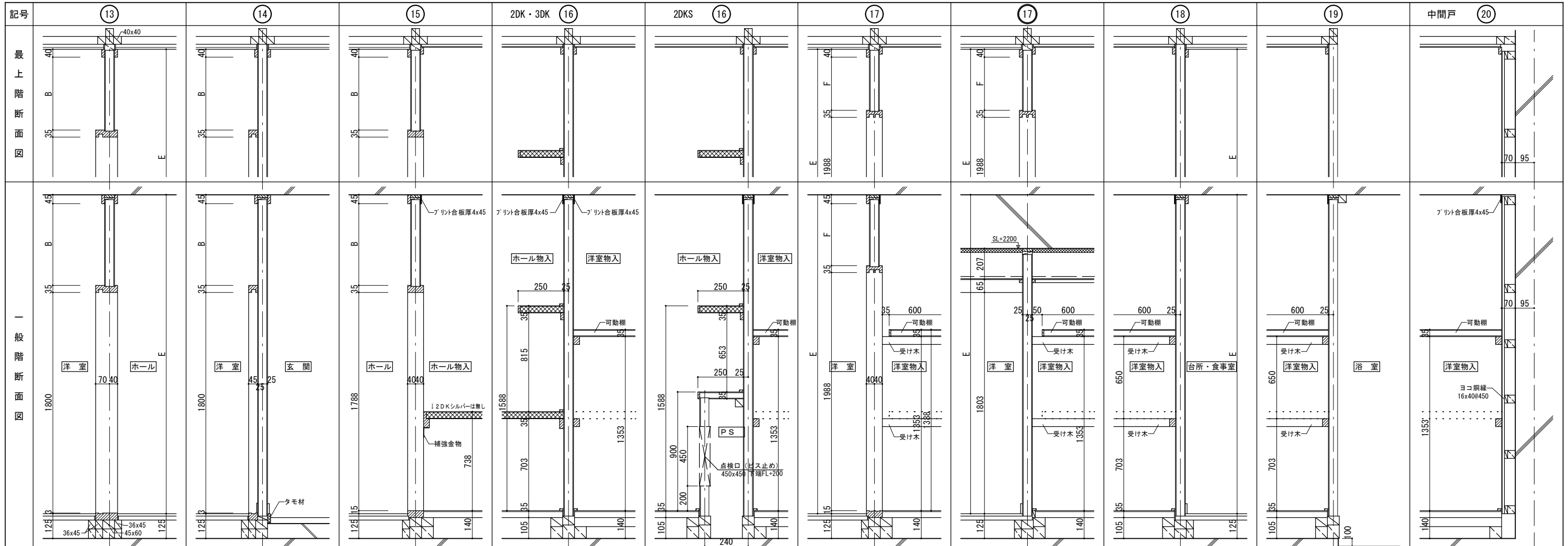


スラブ厚250mm/mに対する高さ寸法

| 階高 | 和室天井高 | A | B | C | D | 洋室天井高 | E | F | G | H |
|-----|-------|------|-----|-----|-----|-------|-----|-----|-----|---|
| 最上階 | 3150 | 2422 | 547 | 517 | 532 | 2425 | 347 | 475 | 135 | |
| 一般階 | 2800 | 2422 | 542 | 512 | 532 | 2425 | 342 | 470 | 130 | |

スラブ厚275mm/mに対する高さ寸法(4DK)

| 階高 | 和室天井高 | A | B | C | D | 洋室天井高 | E | F | G | H |
|-----|-------|------|-----|-----|-----|-------|-----|-----|-----|---|
| 最上階 | 3150 | 2397 | 522 | 492 | 507 | 2400 | 322 | 450 | 110 | |
| 一般階 | 2800 | 2397 | 517 | 487 | 507 | 2400 | 317 | 445 | 105 | |



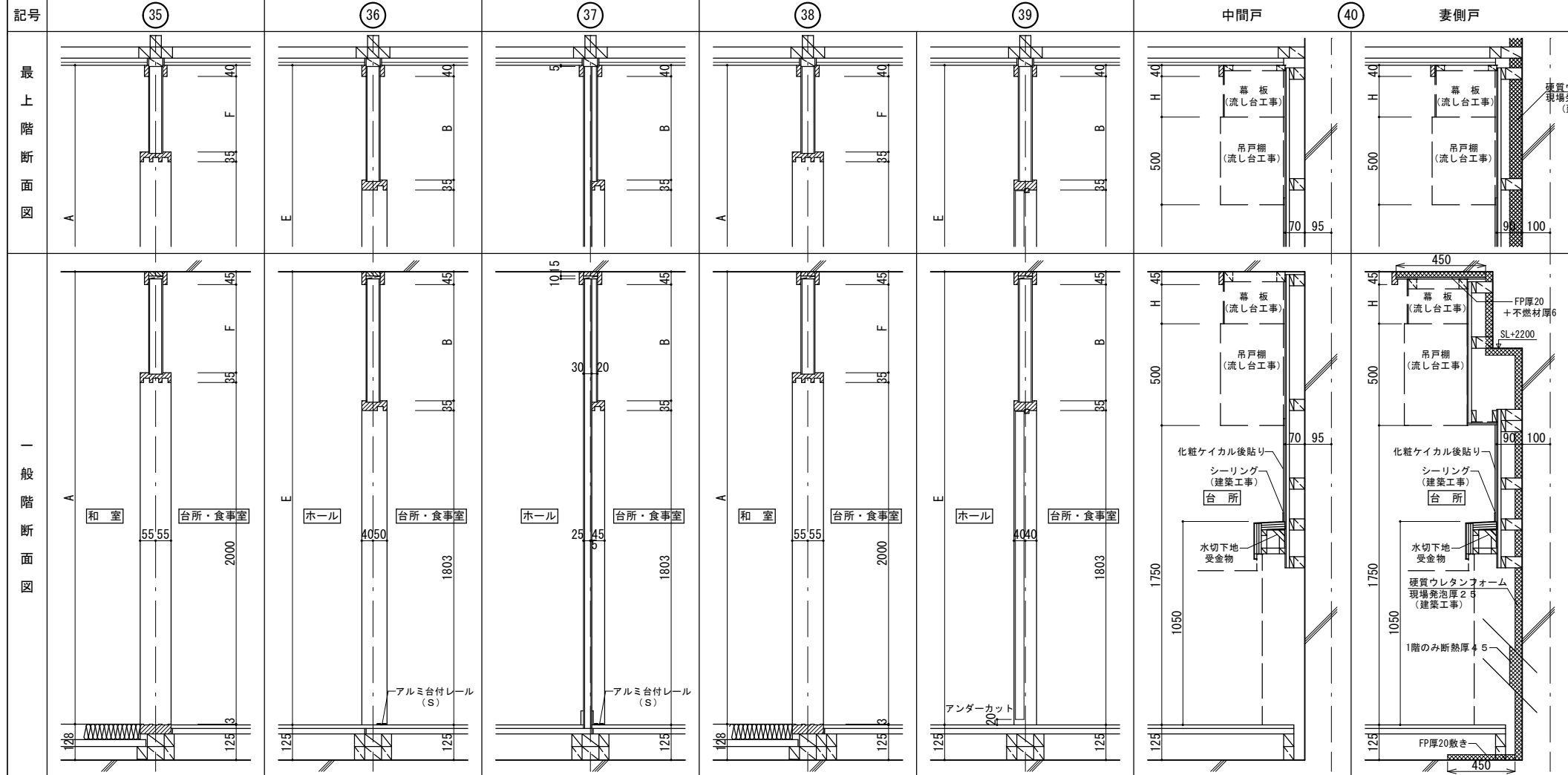
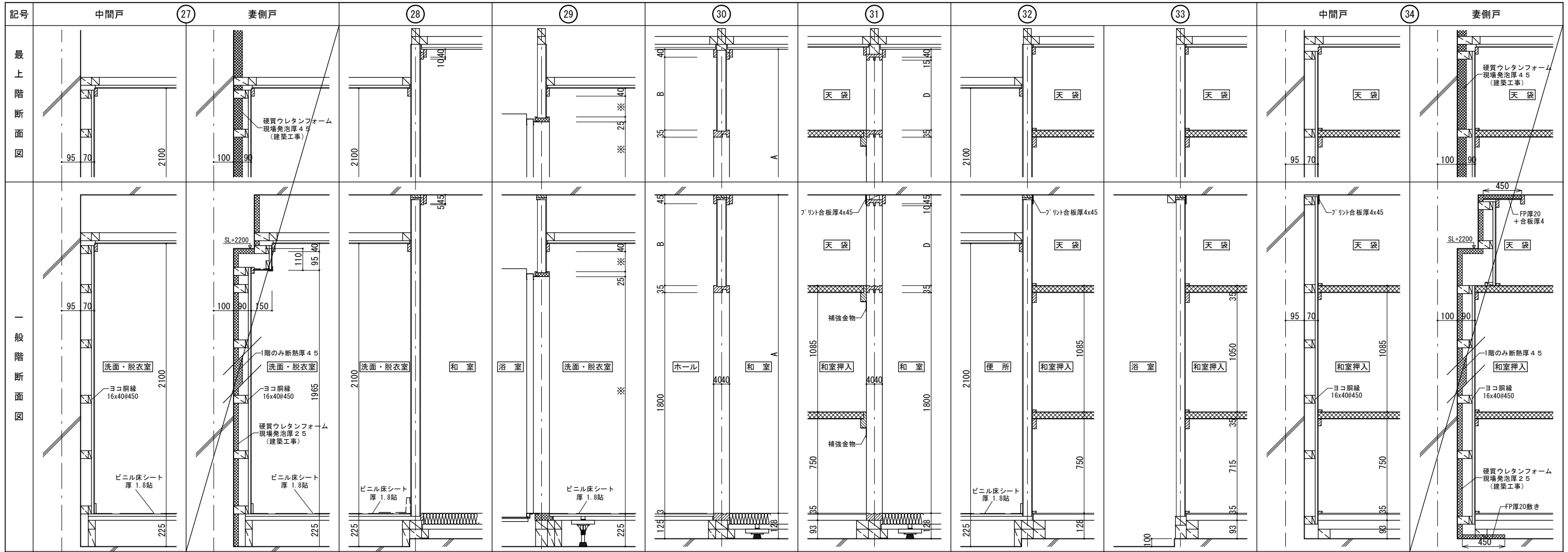
スラブ厚250mm/mに対する高さ寸法

| 階高 | 和室天井高 | | | | | | | | |
|-----|-------|------|-----|-----|-----|------|-----|-----|-----|
| | A | B | C | D | E | F | G | H | |
| 最上階 | 3150 | 2422 | 547 | 517 | 532 | 2425 | 347 | 475 | 135 |
| 一般階 | 2800 | 2422 | 542 | 512 | 532 | 2425 | 342 | 470 | 130 |

スラブ厚275mm/mに対する高さ寸法(4DK)

| 階高 | 和室天井高 | | | | | | | | |
|-----|-------|------|-----|-----|-----|------|-----|-----|-----|
| | A | B | C | D | E | F | G | H | |
| 最上階 | 3150 | 2397 | 522 | 492 | 507 | 2400 | 322 | 450 | 110 |
| 一般階 | 2800 | 2397 | 517 | 487 | 507 | 2400 | 317 | 445 | 105 |

| | | | |
|----------------------------|-----------------|----------------------------|----------------|
| 株式会社 丹羽英二建築事務所 | 上和田住宅建築工事(第1工区) | | 図面番号 |
| 一級建築士登録番号 第184619号 濱田 仁 | 内装断面詳細図 2 | 縮尺 A1: 1/10 A3: 1/20 | No. 61 |
| 図 | 製 | 設計 平成26年3月 | 愛知県建設部建築局公営住宅課 |

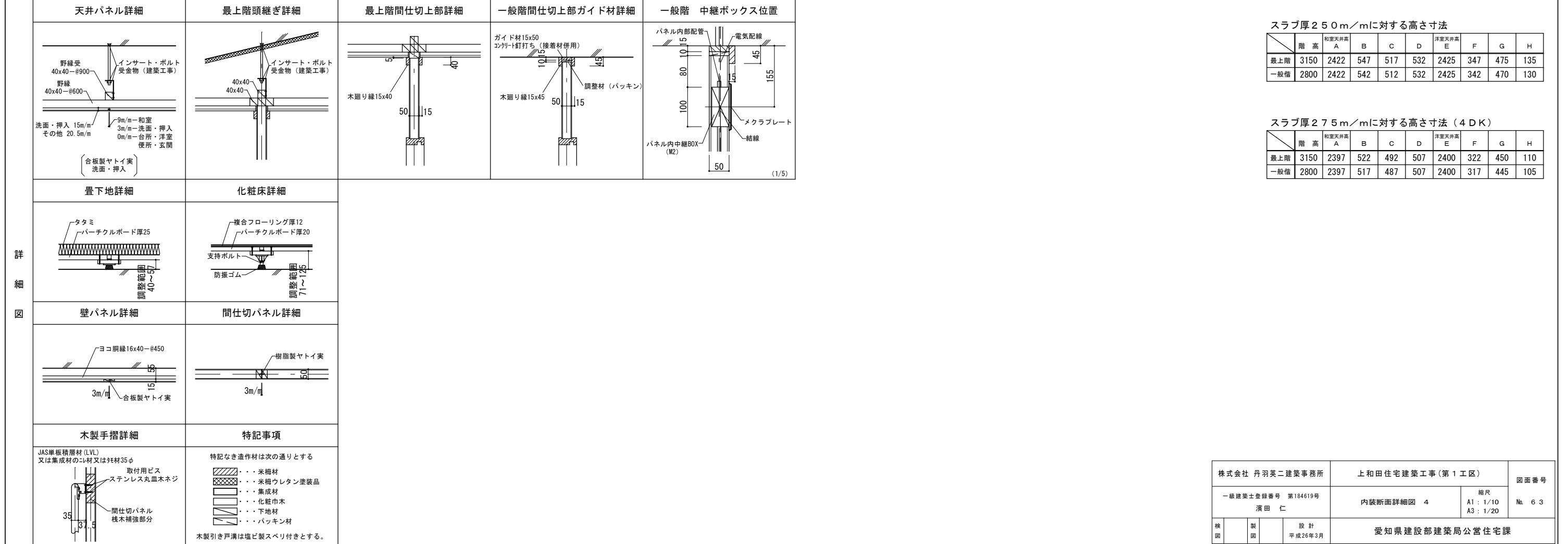
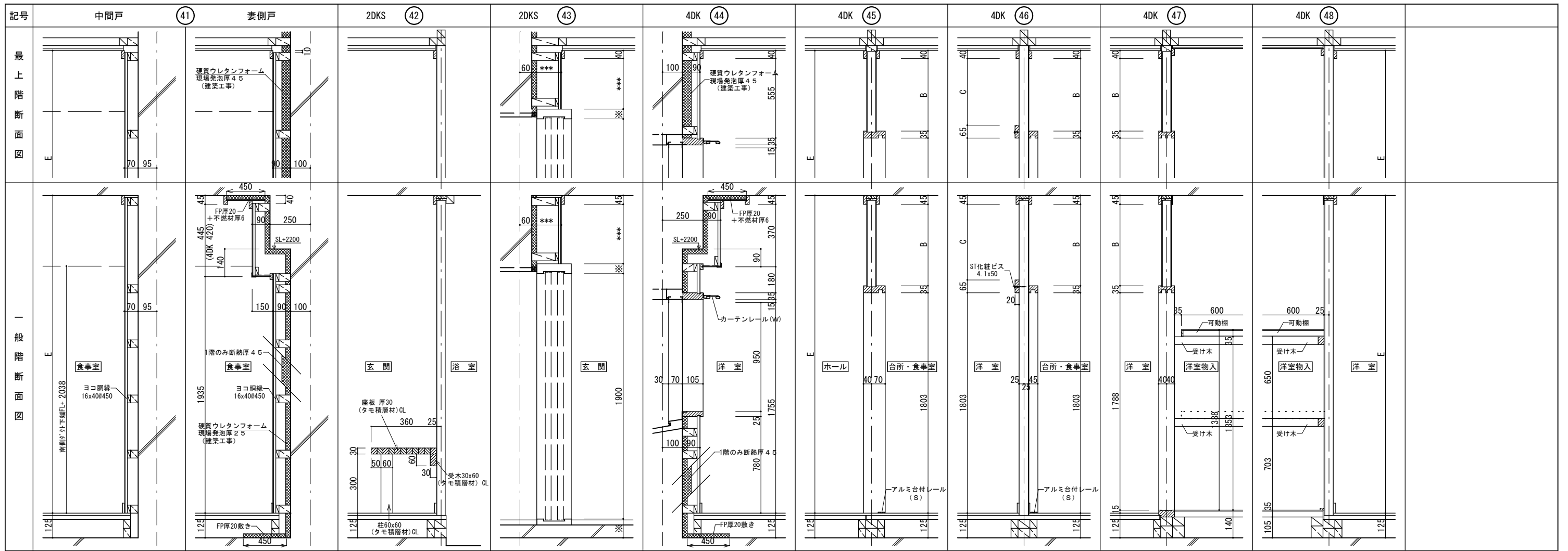


スラブ厚250mm/mに対する高さ寸法

| 階高 | 和室天井高 | A | B | C | D | 洋室天井高 | E | F | G | H |
|-----|-------|------|-----|-----|-----|-------|-----|-----|-----|---|
| 最上階 | 3150 | 2422 | 547 | 517 | 532 | 2425 | 347 | 475 | 135 | |
| 一般階 | 2800 | 2422 | 542 | 512 | 532 | 2425 | 342 | 470 | 130 | |

スラブ厚275mm/mに対する高さ寸法(4DK)

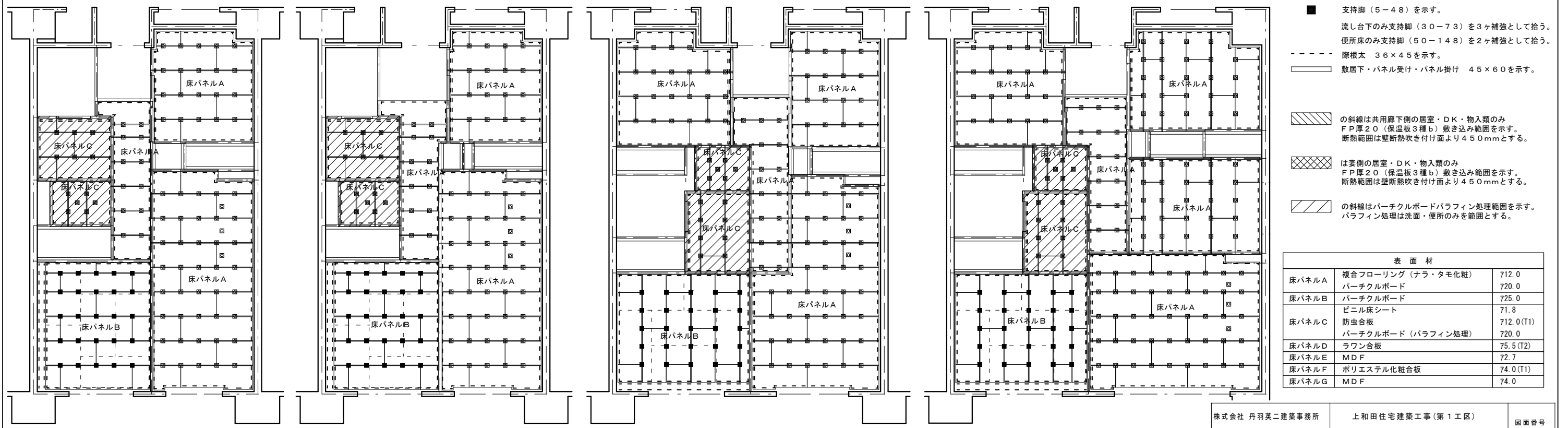
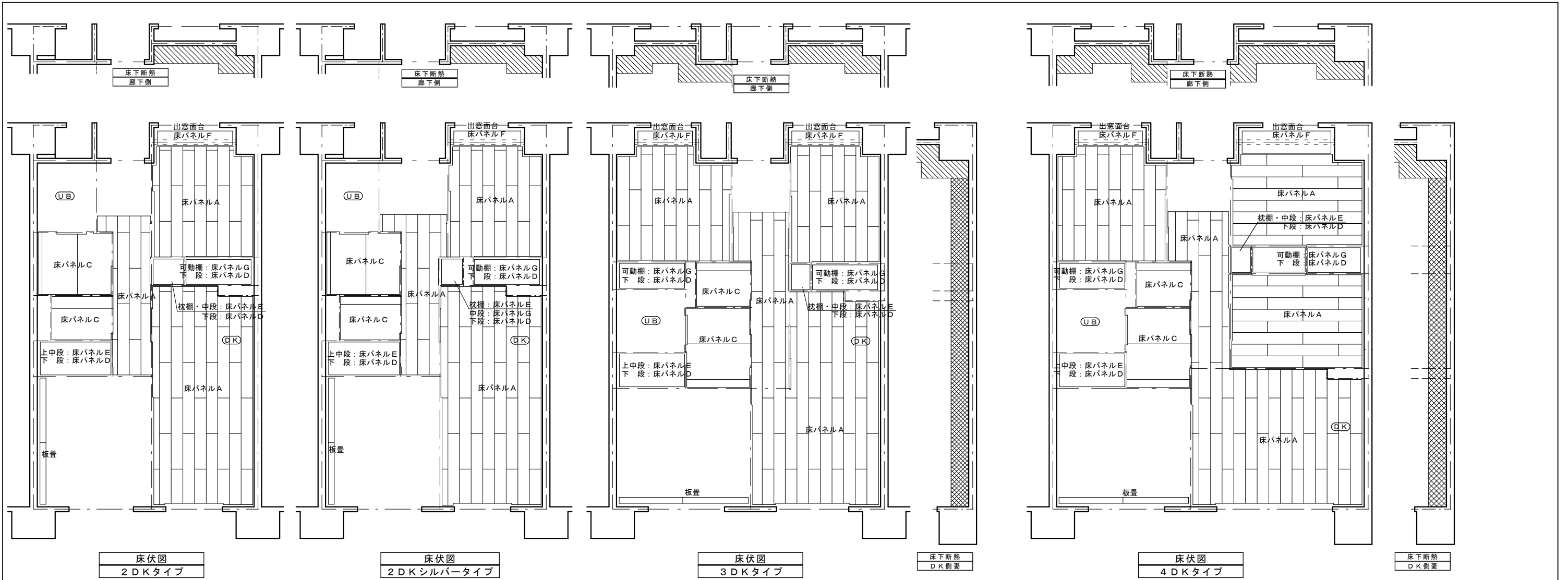
| 階高 | 和室天井高 | A | B | C | D | 洋室天井高 | E | F | G | H |
|-----|-------|------|-----|-----|-----|-------|-----|-----|-----|---|
| 最上階 | 3150 | 2397 | 522 | 492 | 507 | 2400 | 322 | 450 | 110 | |
| 一般階 | 2800 | 2397 | 517 | 487 | 507 | 2400 | 317 | 445 | 105 | |



株式会社 丹羽英二建築事務所
 一級建築士登録番号 第184619号
 濱田 仁
 設計 平成26年3月

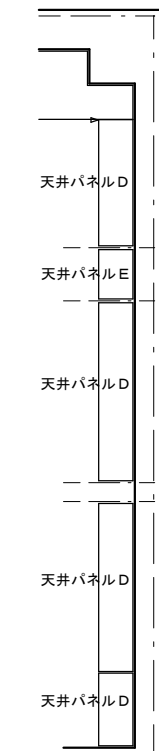
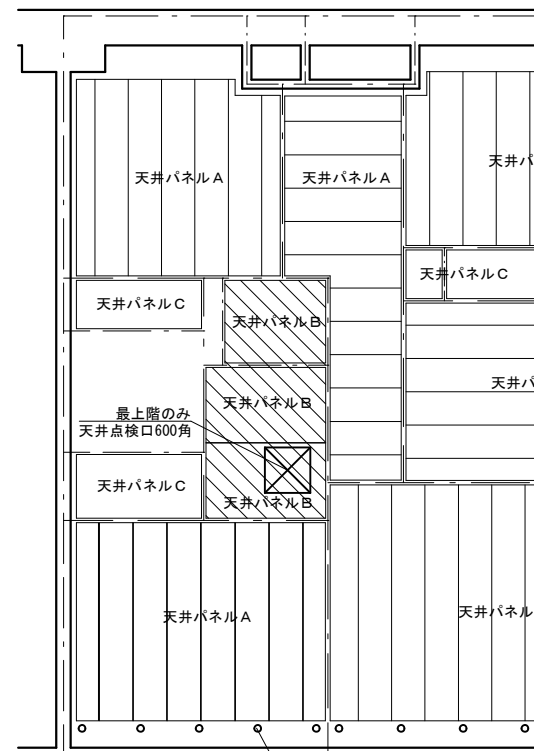
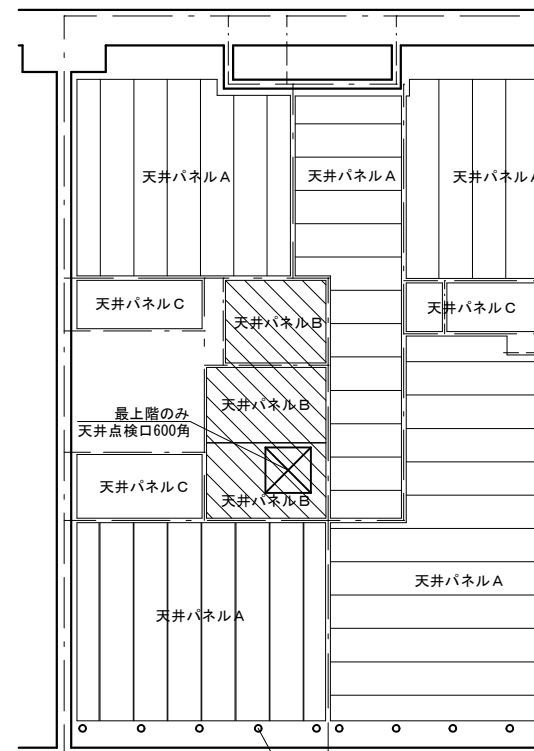
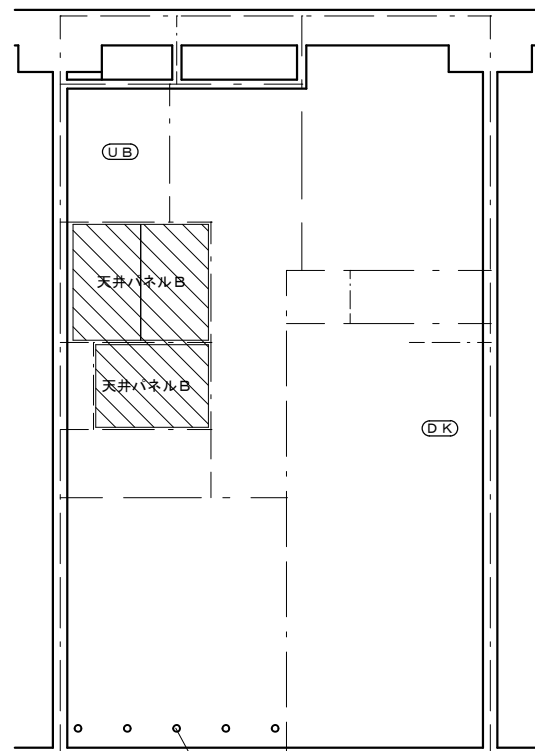
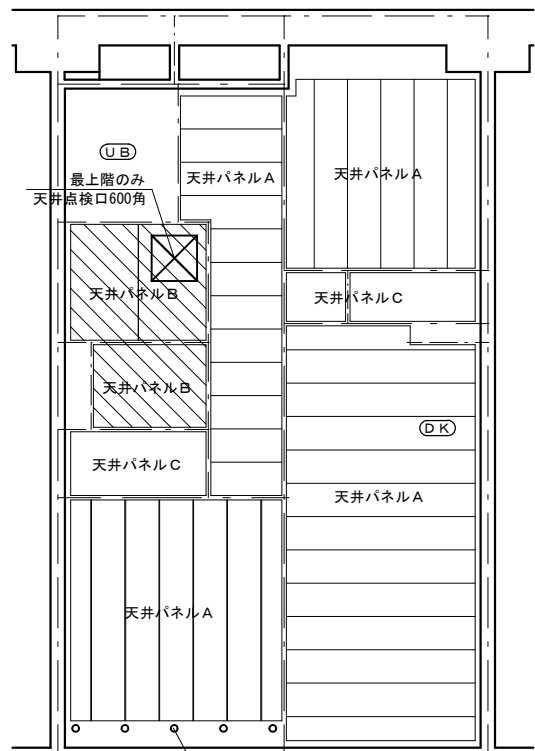
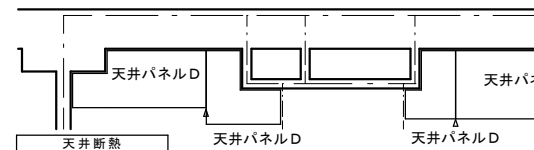
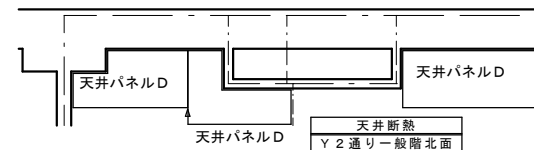
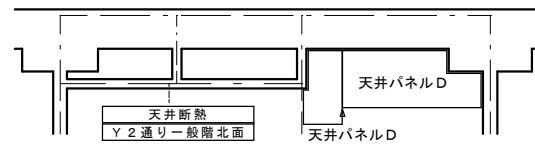
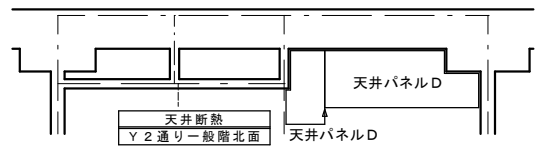
上和住宅建築工事(第1工区)
 内装断面詳細図 4
 縮尺 A1: 1/10
 A3: 1/20
 図面番号 No. 63

愛知県建設部建築局公営住宅課



- 支持脚 (30-85) を示す。
- 支持脚 (50-185) を示す。
- 支持脚 (5-48) を示す。
- 流し台下のみ支持脚 (30-73) を3ヶ補強として拾う。
- 便所床のみ支持脚 (50-148) を2ヶ補強として拾う。
- 隙根太 36×45 を示す。
- 敷居下・パネル受け・パネル掛け 45×60 を示す。
- 斜線は共用廊下側の居室・DK・物入類のみ
FP厚20 (保温板3種b) 敷き込み範囲を示す。
断熱範囲は壁断熱吹き付け面より450mmとする。
- 斜線は妻側の居室・DK・物入類のみ
FP厚20 (保温板3種b) 敷き込み範囲を示す。
断熱範囲は壁断熱吹き付け面より450mmとする。
- 斜線はパーチクルボードパラフィン処理範囲を示す。
パラフィン処理は洗面・便所のみを範囲とする。

| 表面材 | | |
|-------|--------------------------------|---------------------|
| 床パネルA | 複合フローリング (ナラ・タモ化粧) パーチクルボード | 712.0 720.0 |
| 床パネルB | パーチクルボード ビニル床シート | 725.0 71.8 |
| 床パネルC | 防虫合板 パーチクルボード (パラフィン処理) | 712.0 (T1) 720.0 |
| 床パネルD | ラワン合板 | 75.5 (T2) |
| 床パネルE | MDF | 72.7 |
| 床パネルF | ポリエステル化粧合板 | 74.0 (T1) |
| 床パネルG | MDF | 74.0 |



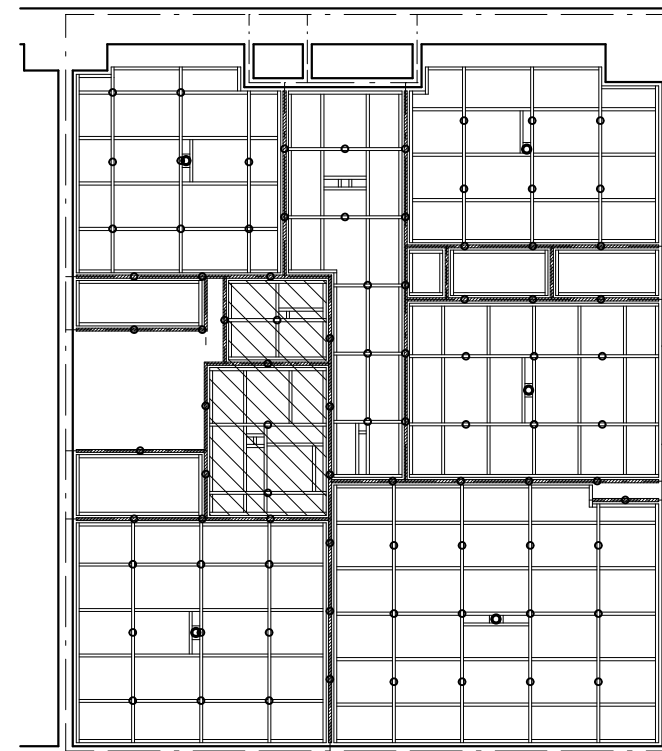
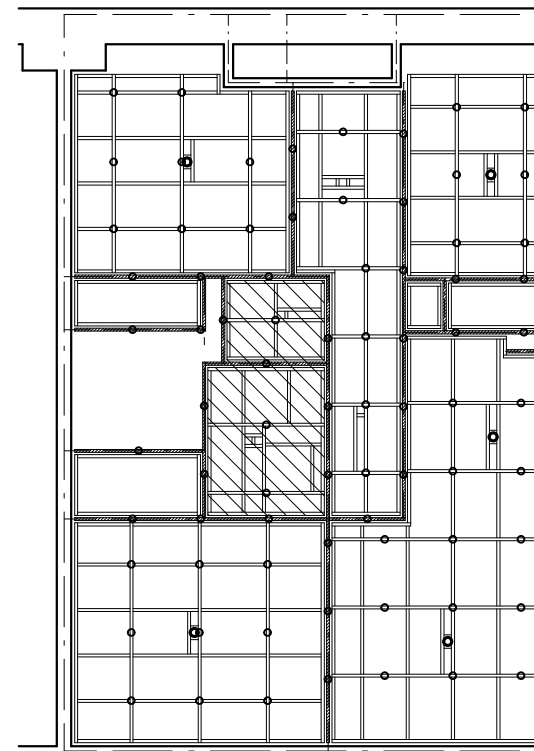
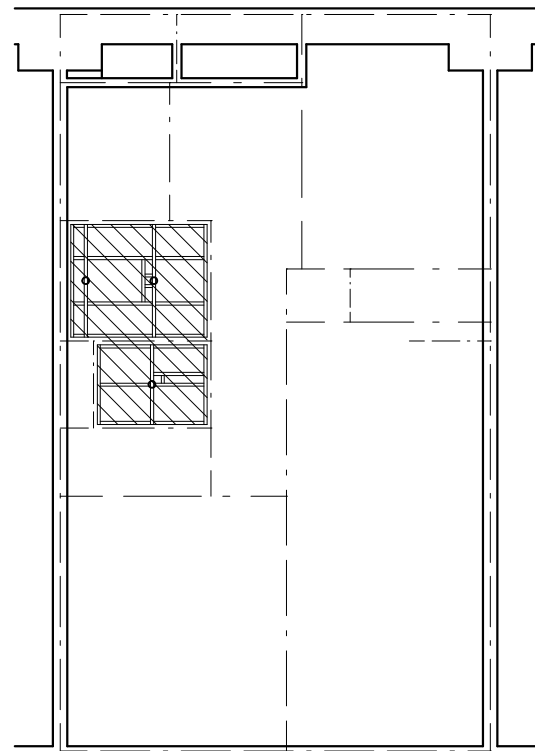
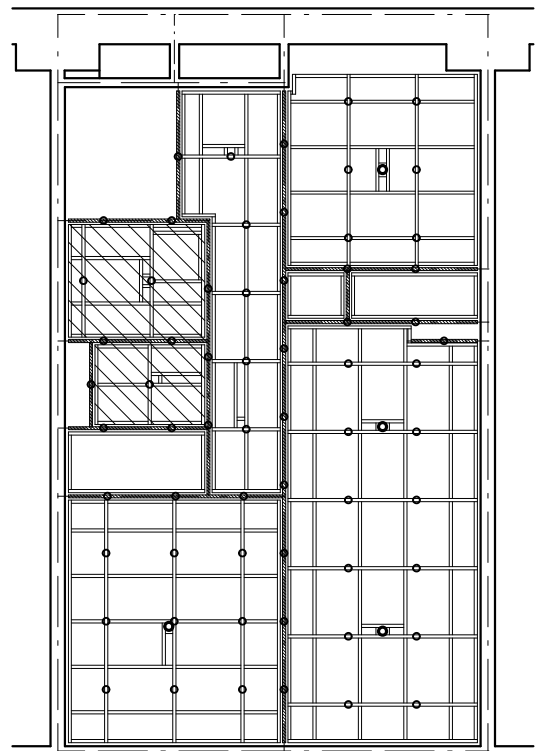
天井伏図 (最上階)
2DKタイプ

天井伏図 (一般階)
2DKシルバータイプ

天井伏図 (最上階)
3DKタイプ

天井伏図 (最上階)
4DKタイプ

天井断熱
DK側妻



FP厚20
△印は3mm目透かしとする。
断熱範囲は壁断熱吹き付け面より450mmとする。

- 野縁、野縁受 40×40
- 頭つなぎ 40×40
- 吊りボルトφ9φ及びびん挿入 (建築工事)
- ◎ 照明器具用吊りボルトφ9φ及びびん挿入 (電気工事)
- 斜線範囲は各階共通を示す。

| 表面材 | | |
|--------|---|----------|
| 天井パネルA | 化粧石膏ボード | 79.5 |
| 天井パネルB | 塩ビ合板 | 74.0(T2) |
| 天井パネルC | プリント合板 (押入) | 74.0(T2) |
| 天井パネルD | 押出法ポリスチレンフォーム20φの上 火山性ガラス繊維層板同等品6d | 726.0 |
| 天井パネルE | 押出法ポリスチレンフォーム20φの上 プリント合板 (押入) (T2) 4d | 724.0 |

天井下地伏図 (最上階)
2DKタイプ

天井下地伏図 (一般階)
2DKシルバータイプ

天井下地伏図 (最上階)
3DKタイプ

天井下地伏図 (最上階)
4DKタイプ

| | | |
|--------------------|------------------|----------------|
| 株式会社 丹羽英二建築事務所 | 上和田住宅建築工事 (第1工区) | 図面番号 |
| 一級建築士登録番号 第184619号 | 2DK 2DKS 3DK 4DK | 縮尺 |
| 濱田 仁 | 内装天井・天井下地伏図 | A1: 1/50 |
| | | A3: 1/100 |
| 図 | 製 | 設 |
| | | 平成26年3月 |
| 愛知県建設部建築局公営住宅課 | | 図面番号 No. 65 |

| 基本パネル標準図 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|----------|-------------------------------|--|---------------------------|--------------|----------------|------------------|--|------------------|--------------|------------------|---------------|------------------|----------|------------------|-------------|--|-------------------------|--|--------------------------------------|--|-------------------------|--|--------------------------------------|--|------------|--|
| 名称 | 押入・物入 (床パネル・可動棚パネル) | | | 押入・物入棚パネル | | 壁・間仕切パネル | | 壁・間仕切小壁パネル | | 天井パネル (合板) | | 天井パネル (断熱入り) | | 天井パネル (石膏ボード) | | | | | | | | | | | | |
| 厚さ | 35 | | | 35 | | 15・46・50 | | 15・46・50 | | 15 | | 20+6 | | 20.5 | | | | | | | | | | | | |
| 仕様 | 中棧はピッチ225mm以内とする | | | ペーパーハニカムコア充填 | | 中棧はピッチ450mm以内とする | | 中棧はピッチ450mm以内とする | | 中棧はピッチ450mm以内とする | | 中棧はピッチ450mm以内とする | | 中棧はピッチ600mm以内とする | | | | | | | | | | | | |
| 基本仕様図 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 分類 | タオル掛け・紙巻き器補強 | | L型手摺補強 | | 洗面化粧台・キャビネット補強 | | 棚受け横木補強 | | 押入棚受け補強 | | 縦I型手摺補強 | | 将来対応手摺補強 | | 吊り戸棚・水切下地補強 | | 耐震付鴨居補強 | | P目入りパネル | | 炭化防止パネル | | 炭化防止パネル | | 分電盤・クーラー補強 | |
| パネル | 壁・間仕切パネル | | 壁・間仕切パネル | | 壁・間仕切パネル | | 壁・間仕切パネル | | 壁・間仕切パネル | | 壁・間仕切パネル | | 壁・間仕切パネル | | 壁・間仕切パネル | | 壁・間仕切パネル | | 間仕切パネル | | 壁パネル | | 間仕切パネル | | 壁パネル | |
| 基本補強図 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | FL+1000 タオル掛け FL+ 900 紙巻き器 | | | | | | | | | | | | | | 合板 厚5.5以上 | | PB 厚9.5 | | クロス斜線部分 PB 厚9.5入り | | クロス斜線部分 ケイカル板 厚8 裏打ち | | クロス斜線部分 ケイカル板 厚8 +ロックウール 厚30入り | | 合板 厚9 | |
| 分類 | 差仕ダンパー補強 ガスコック補強 | | スイッチ・コンセント補強 クーラーズリブ補強 | | 換気スリーブ補強 | | 電気BOX内蔵パネル | | 点検口付パネル | | 点検口付パネル | | 点検口付パネル | | 乾式二重床 | | | | | | | | | | | |
| パネル | 壁パネル | | 壁パネル | | 壁パネル | | 間仕切パネル | | 天井パネル | | 壁・間仕切パネル | | 壁・間仕切パネル | | 壁・間仕切パネル | | | | | | | | | | | |
| 基本補強図 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 合板 厚5.5以上 | | 合板 厚4 | | 合板 厚4 | | 電気ボックス：合成樹脂 JIS製品 VE管：硬質塩化ビニル JIS製品 PF管：難燃PE JIS製品 | | 点検口 | | 点検口 | | 点検口 | | P目入り | | クロス斜線部分 ケイカル板 厚8 裏打ち | | クロス斜線部分 ケイカル板 厚8 +ロックウール 厚30入り | | 合板 厚9 | | | | | |
| 分類 | アルミコーナー材 | | 間仕切パネル覆い突 | | タオル掛け | | 押入補強金物 | | 水切下地受金物 | | アルミ台付レール (S) | | への字アングル | | | | | | | | | | | | | |
| 付属部品細図 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 分類 | 塩ビコーナー材 | | C型カーテンレール | | 鴨居受金物 | | パネル止め金物 | | アルミ台付レール (W) | | C型カーテンレール (W) | | | | | | | | | | | | | | | |
| 付属部品細図 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |

床・棚・壁・間仕切・天井パネルはF☆☆☆☆
住宅部品表示ガイドラインに基づく「内装パネルのホルムアルデヒド発散区分表示」を示す。

- その他
1. 下地補強については、監督員と協議の上必要箇所へ施すこととする。
 2. 壁目地と天井目地は意匠性を考慮し出来る限り合わせる。
 3. 複合フローリング・合板はJASによる防虫処理合板認定品とする。

| | | | |
|----------------------------|------------------|----------------------------|----------------|
| 株式会社 丹羽英二建築事務所 | 上和田住宅建築工事 (第1工区) | | 図面番号 |
| 一級建築士登録番号 第184619号 濱田 仁 | 基本パネル標準図 | 縮尺 A1: 1/40 A3: 1/80 | No. 66 |
| 核 図 | 製 図 | 設計 平成26年3月 | 愛知県建設部建築局公営住宅課 |